

白山市  
乾 遺 跡

2010

石 川 県 教 育 委 員 会  
(財)石川県埋蔵文化財センター

いぬい  
乾 遺 跡

2010

石 川 県 教 育 委 員 会  
(財)石川県埋蔵文化財センター



A・B区上層（北西から）



A・B・C区下層（北西から）



A区上層（北西から）



A・C区下層（北西から）





B区上層 (南東から)



B区下層 (南東から)



C区（北から）



D区（南東から）

## 例言

- 1 本書は乾遺跡発掘調査報告書A・C区下層編（平成13年3月刊行）に続く第二分冊であり、A・C区の上・中層及びB・D区の調査成果についてまとめたものである。また、必要に応じA・C区下層の遺構、遺物についても併せて取り上げまとめた。
- 2 遺跡の所在地は白山市乾町地内である。
- 3 調査原因は一般国道157号改築（鶴来バイパス）であり、同事業を所管する建設省北陸地方建設局金沢工事事務所（現 国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所）が、石川県教育委員会に発掘調査を依頼したものである。
- 4 調査の内容は現地調査、出土品整理、報告書刊行である。
- 5 調査に係る費用は、国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所が負担した。
- 6 現地調査は平成2・3（1990・1991）年度に社団法人石川県埋蔵文化財保存協会が石川県教育委員会から委託を受けて実施した。期間・面積・担当者は下記のとおりである。

### 第1次調査

#### A区

期 間 平成2年5月21日～同年12月29日

面 積 5,000㎡

担当者 小嶋芳孝（課長補佐）、岡本恭一（主任調査員）、宮本直哉（調査員）

#### B区

期 間 平成2年9月17日～同年12月26日

面 積 2,900㎡

担当者 藤田邦雄（主任調査員）、澤辺利明（調査員）

### 第2次調査

期 間 平成3年4月22日～同年9月10日

面 積 9,350㎡

担当者 三浦純夫（係長）、藤田邦雄、岡本恭一、宮本直哉、浜崎悟司、山川史子（調査員）

- 7 出土品整理は平成7～9（1995～1997）年度に実施し、石川県教育委員会が社団法人石川県埋蔵文化財保存協会に委託した。
- 8 報告書の編集・刊行は平成21（2009）年度に実施し、調査部国関係調査グループが担当した。執筆分担は下記のとおりである。編集は藤田邦雄（国関係調査グループリーダー）が行った。

第1・3・5章、第6章第2・3節	湯尻修平（センター所長）
第2章	山川史子（国関係調査グループ専門員）
第4章、第6章第1節	藤田邦雄
写真図版作成	澤辺利明（特定事業調査グループ専門員）
- 9 調査には下記の機関、個人の協力を得た。  
国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所、石川日出志、石黒立人、小林達夫、酒井重洋、永井邦宏、藤田英博、宮田進一
- 10 調査に関する記録と出土品は石川県埋蔵文化財センターで保管している。
- 11 本書についての凡例は下記のとおりである。  
水平基準は海拔高であり、T. P.（東京湾平均海面標高）による。

## 目次

第1章 経過	1
第1節 調査の経緯	1
第2節 発掘作業等の経過	2
第2章 位置と環境	3
第3章 A～C区上・中層	4
第1節 調査の概要	4
第2節 上層の遺構と遺物	6
第3節 中層の遺構と遺物	7
第4章 B区上層	16
第1節 調査の概要	16
第2節 遺構と遺物	18
第5章 B・D区下層	77
第1節 調査の概要	77
第2節 遺構と遺物	77
第6章 総括	95
第1節 B区上層	95
第2節 下層の遺構	99
第3節 下層の遺物	110

## 挿図目次

第1章		第5章	
第1図 乾道跡の位置……………	1	第1図 B・D区下層全体図……………	78
第2図 調査区全体図……………	1	第2図 B・D区下層遺構図……………	79
第3図 調査区割図……………	2	第3図 B区下層遺物出土位置図……………	80
第2章		第4～7図 B区下層出土土器実測図1～4……………	81～84
第1図 乾道跡の位置と周辺の遺跡……………	3	第8図 B区下層ほか出土土器実測図……………	85
第3章		第9～12図 B区下層出土土器実測図1～4……………	86～89
第1図 AⅠ区・AⅡ区上層遺構全体図……………	5	第6章	
第2図 AⅠ区上層遺構図……………	9	第1図 B区上層接合資料出土遺構（アミカケ部）……………	96
第3図 AⅡ区上層遺構図……………	10	第2図 A・C区下層全体図……………	102
第4図 B・D区中層遺構図……………	11	第3～6図 AⅠ区下層配石遺構位置図1～4……………	103～106
第5図 A区中層遺構図……………	11	第7・8図 AⅡ区下層配石遺構位置図1・2……………	107・108
第6図 A・B区中層出土土器実測図……………	12	第9図 AⅡ・C区下層土器出土位置図……………	109
第7図 AⅠ・Ⅱ区上・中層出土土器実測図……………	13	第10図 AⅠ・Ⅱ区下層出土土器……………	113
第4章		第11・12図 AⅠ区下層出土土器1・2……………	114・115
第1図 B区上層全体図……………	16	第13図 C区下層出土土器……………	115
第2～4図 遺構平面図1～3……………	26～28	第14・15図 AⅠ区下層出土土器3・4……………	116・117
第5～8図 土坑実測図1～4……………	29～32		
第9図 土坑・溝実測図5……………	33		
第10～35図 土器・陶磁器実測図1～26……………	34～59		
第36～42図 石製品実測図1～7……………	60～66		
第43図 木製品実測図1……………	67		
第44図 木製品・金属製品・銅銭実測図2……………	68		

## 表目次

第3章		第5章	
第1表 SX01等出土玉類資料一覧表……………	8	第1～4表 B区下層土器観察表1～4……………	90～93
第2～3表 A・B区上・中層土器観察表1・2……………	14・15	第5表 B区下層石器観察表……………	94
第4章		第6章	
第1～6表 土器・陶磁器観察表1～6……………	69～74	第1・2表 B区上層土坑一覧表1・2……………	97・98
第7表 石製品観察表……………	75	第3表 B区上層溝一覧表……………	98
第8表 木製品観察表……………	76	第4～21表 A区下層土器観察表1～18……………	118～135
第9表 金属製品・銅銭観察表……………	76	第22・23表 C区下層土器観察表1・2……………	135・136

# 第1章 経 過

## 第1節 調査の経緯

乾遺跡は、白山市（旧松任市）乾町地内に位置する縄文時代晩期～江戸時代前期にかけての複合集落遺跡である。手取川扇状地の扇尖部に立地し、標高は約25m前後で、南から北へ緩やかに傾斜する地形に位置する。周囲は水田地帯であるが、幹線道路である国道8号線と国道157号線の交差点となる交通の要所にあたることもあり、近年市街地化が急速に進行している地域である。

国道157号線は、白山山系の山間部を通して福井県勝山市へ抜ける要路で、白山から流出する手取川が形成した扇状地扇尖部の平野を結ぶ交通の動脈となっている。発掘調査の原因は、建設省金沢工事事務所（当時）が事業主体の国道157号鶴来バイパス改築工事であり、依頼を受けた県教育委員会が平成2・3年の二カ年にわたり、社団法人石川県埋蔵文化財保存協会に委託して調査を実施したものである。

事前に県教育委員会が実施した試掘の結果では、発掘調査段階で上・中層とした弥生時代から中近世の遺跡しか確認されておらず、当初予定では平成2年度で調査を進める計画で着手したが、発掘調査の進行に伴い下層とした縄文時代晩期から弥生時代前期にかけての配石遺構などが発見されることとなったため、県教育委員会と金沢工事事務所の協議により、平成3年度も継続調査を実施している。全体では延べ17,250㎡の規模に達する大きな調査となっている。

調査にあたっては、調査区をA～D区の4区分して実施した。南東からA区とし、A区は農道で二分して北西からAⅠ、AⅡ区とした。また、A区の北西にC区、C区の北、国道8号線までをB区、B区西の小調査区をD区とした。調査区の全面に10mグリッドを設定し、原則として南北軸をアルファベットとして北から南に、東西軸を数字として西から東にグリッド名を呼称した。



第1図 乾遺跡の位置



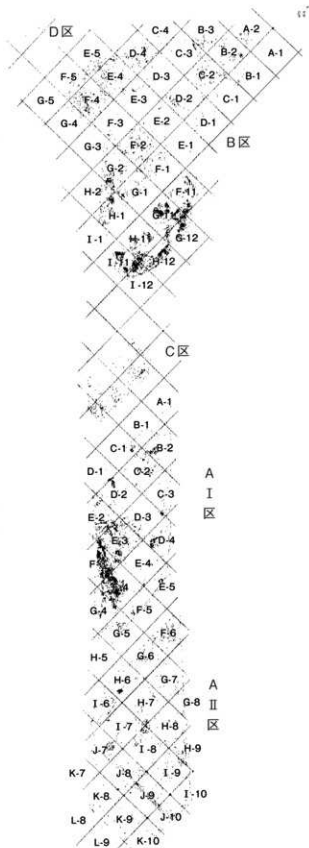
第2図 調査区全体図

## 第2節 発掘作業等の経過

平成2年の発掘調査は、A区の5,000㎡を5月21日から12月29日にかけて実施し、小嶋、岡本、宮本が担当した。B区の2,900㎡を9月17日から12月26日にかけて実施し、藤田と澤辺が担当した。

県教育委員会による事前の試掘調査の結果では、上層の存在が明らかとなっていたが、遺跡の土の状態からの分層は難しく、調査の進捗に従って中層・下層が確認されることになった。乾遺跡は当初、弥生時代後期と奈良・平安時代の遺跡と考えられていたが、調査が進行するにつれてベースと考えられていた黄褐色砂質土から縄文時代終末～弥生時代の遺物が出土し、平成2年9月に県教育委員会が再確認調査を行ったところ、新たに間層を挟んで当該期の規模の大きな遺跡が存在することが明かとなった。

県は金沢工事事務所に新遺跡の発見を報告すると共に現地協議を行い、具体的な調査期間の変更について協議を進め、平成3年度も調査を継続することで了解を得、社団法人石川県埋蔵文化財保存協会に委託して調査を実施した。平成3年度の発掘調査は、A区とB区の間にあるC区とB区西のD区を加えた上・下層の全体約9,350㎡を対象として4月22日から9月10日にかけて実施した。三浦、藤田、岡本、宮本、浜崎、山川が担当した。



第3図 調査区割図



## 第2章 位置と環境

乾遺跡が位置する白山市は、平成17(2005)年に松任市・美川町・鶴来町・河内村・吉野谷村・鳥越村・尾口村・白峰村の1市2町5村が合併し、2月1日をもって発足した。白山市を貫く手取川は白山を源とし、全長72km、流域面積800km<sup>2</sup>におよび、中流域では河岸段丘が発達している。旧鶴来町市街地で西へ流路を変え、下流域では旧鶴来町を扇頂とする手取扇状地を形成している。扇状地上には氾濫の浸水被害を防ぐため、自然堤防上に「鳥集落」とよばれる小集落が形成され点在しているが、治水事業により後背湿地まで開発が進み、道路整備や住宅地造成などで景観は変化している。

手取扇状地をみると、古くは縄文時代後期から扇端部付近に集落が現れるが、乾遺跡のある扇中部では晩期からとなる。乾遺跡(1)をはじめ、粟田遺跡(9)、晩期終末期の土器がまとめて出土した長竹遺跡(2)などで集落域や墓域が確認されている他、清金アガトウ遺跡(6)、橋爪遺跡(3)などでも遺物がみられる。弥生時代前期まで存続する遺跡もあるが、その後中期になると扇端部や平野部などの低地で集落が展開し、扇中部では遺跡数が減少する。低地での水田農耕の活発化との関連であろうが、乾遺跡のように河川の影響による厚い無遺物層を挟みながらも、中期・後期と人々の痕跡がみられる遺跡もあり、その性格の違いが立地に反映されていると考えられる。弥生時代後期から古墳時代前期にかけては、扇端部から平野部を中心に集落の増加と広がりがみられる。扇中部では東側に遺跡が集中し、乾遺跡周辺でも堅穴建物が検出された末松廃寺(14)などが確認できる。しかしその後、中期にかけては扇状地上の集落数は減少する。7世紀前半頃には扇中部にも古墳の築造がみられるが、末松古墳(15、円墳)などは削平され、詳細は不明である。

7世紀初頭頃から集落の造営が再開され、上林新庄遺跡(11)や福正寺ゴモメマチ遺跡(5)などが現れる。7世紀後半以降は扇状地の開発が進められ、集落が一気に増加する。末松廃寺・末松A遺跡(12)・末松ダイカン遺跡(13)などの末松遺跡群、それらの東側に位置する上林新庄遺跡や下新庄アラチ遺跡(10)、西側に位置する上二口遺跡(17)などである。8世紀以降はさらに増加し、拠点集落である三浦・幸明遺跡(16)や施釉陶器が多量に出土した橋爪ガンノアナ遺跡(4)などは11世紀代まで継続する。中世になると、扇中部では三納ニシヨサ(8)、三納トヘイダゴシ(7)、粟田、末松Aなどの遺跡で掘立柱建物や堅穴状遺構からなる集落が検出され、清金アガトウ遺跡では土坑から鉄製の犁先が出土し、当時の農業の一面を伝えている。また乾遺跡では中近世の土坑が多数調査され、生活の一端が垣間見られる。



第1図 乾遺跡の位置と周辺の遺跡

## 第3章 A～C区上・中層

### 第1節 調査の概要

上層は開田や耕作による削平を受けており、検出された遺構はいずれも浅いものが多く、SE01など中世以前の遺構は、作られた当初の状態を保っていないと考えられる。上層は耕作土を除くと灰色砂質土や黄灰色粘質土が有り、地表面から約40～50cmで上層の遺構面となる。

AⅠ区とAⅡ区で溝や土坑、井戸などの遺構を確認したが、密度はそれほど高くはない。上層の遺構のうち、溝はSDと呼称して遺構番号をつけたが、水路など農耕に関係したものであり、灰色の砂や粘土が埋土となったものが多い。SD21からは弥生時代後期の土器、SD22から平安時代の土師器がみられ、AⅠ区のSD7から平安時代の須恵器が出土していることとあわせ、当該期の遺跡が部分的に削平を免れて残されたものと考えられる。

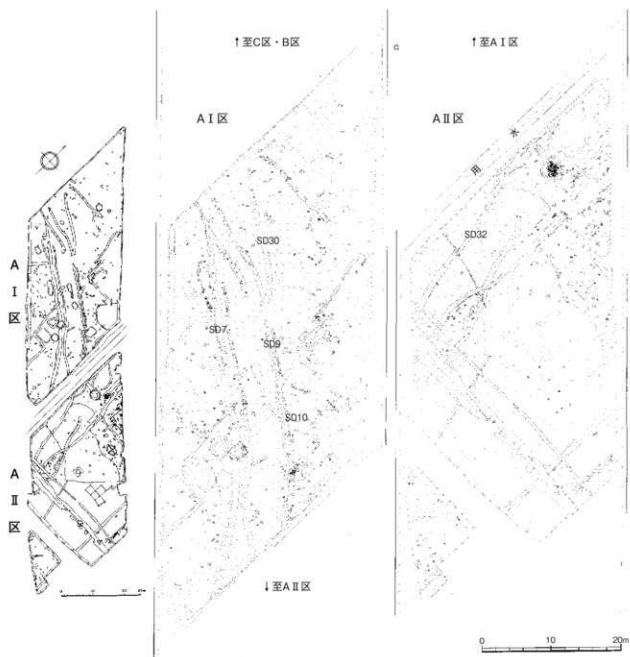
土坑はSKと呼称して遺構番号をつけたが、遺物を伴う遺構は少ない。SK8とSK17で平安時代の土器が、SK1とSK7、SK10から珠洲焼などの中世陶器や近世の陶器類が出土しており、一定程度遺構の時期を探ることができよう。遺物の出土が見られず平面形が方形・長方形の「ムロ」状の土坑6基について、調査担当者は調査終了後の整理段階から穀物などの貯蔵用に用いられたものと推定している。AⅡ区のSK13はその壁に更に横穴を掘り込んだもので、いずれも出土遺物が小片で少ないが、中世以降のものと考えられている。また、平面形が長方形の墓坑状土坑が3基切り合ったSK18～SK20も確認されており、中世段階までの遺構も散発的ではあるが存在している。井戸と見られたSE01からは、中世でも古い段階の珠洲焼などが出土しているが、多くの礫を入れて埋めたものとみられる。本章では上層の以上のような中世～近世の遺構群をまとめて説明を加えることとした。

この他、調査当時の所見では平安時代・中世の掘立柱建物3棟以上を確認していると記録されている。AⅡ区に存在するピット群を指すものとみられるが、柱穴の配置のまとまりを確定できないことや、遺構面が浅く農耕に関係したピット（例えば稲架跡など）の可能性もあるので、本稿では触れなかった。

中層は、弥生時代後期の遺構群でAⅠ区からAⅡ区北東部とB区の一部で確認されている。

SX01と呼称したAⅠ区北東隅に位置する堅穴1棟は、管玉などの玉製品を製作したと考えられる遺構で多角形（多分、六角形）をしていたとみている。時期は、出土した土器から弥生時代後期の法仏期前後の遺構と考えられている。この堅穴の調査（埋土の水洗選別を含む）では、玉制作工程において発生する多数の剥片のほか、加工用具として使用したと思われる鉄製鎌が出土している。AⅡ区北東部では南北に伸びる溝SD33から弥生後期の土器が出土している。溝は堅穴SX01とほぼ同時期に存在したのであろう。弥生後期の堅穴はB区からも1棟検出されており、弥生後期の遺構が本遺跡の広い範囲で断続的に広がっていたことを窺わせている。

他に、AⅠ区南側で幅3m・深さ1～1.5mを測るU字形の南北に走る川跡（法仏期河道と記名）を検出したが、その断面観察から少しずつ形を変えながらも弥生時代後期の法仏期から上層の中世時代まで流れていたことが判明しており、川床の礫層から1m程度埋まった時に投げ込まれた完形品を含む資料（第6図37～55）が出土している。土器が祀りの目的で川に投棄された可能性も高いだろう。



第1图 A I区・A II区上层遺構全体图

## 第2節 上層の遺構と遺物

各遺構と出土遺物観察表により説明を加えておく。なお、遺構の位置は調査区、グリッド名（以下文中ではGと略称）、遺構番号の順に説明し、遺物観察表もそれに一致するようにした。観察表では調査区、出土地点、採集年月日などを記載した。遺構番号については検出順に付したが、発掘作業の結果、攪乱などの痕跡であるとして遺構と認定しなかったものは、欠番となったものがある。

**SK1** A I 区 C 2 G にある径2.2mの略円形土坑。深さ8cmと浅い。

**SK2** A I 区 F 5 G にある2.2×2.5mの方形土坑で、削平されて深さは7cmと浅い。SK3と一部が接する。SK7やSK13の方形と一群をなしている。

**SK3** A I 区 G 4 G にある3.3×4.6mの方形土坑で深さは30cmを計る。SD22が屈曲して土坑の外周を南から西側に迂回している。

**SK4** A I 区 E 2 G にある1.3×2.5mの長方形土坑で、深さは10cmと浅い。

**SK6** A I 区 E 4 G にある1.0×1.5mの隅円長方形の土坑で深さは8cmと浅い。

**SK7** A I 区 F 4 G にあるやや不整形な一辺約3mの方形土坑。断面は皿型で深さ約45cmを測る。東約1.5mに位置するSK3と同様、西側にSD22が存在する。第6図70～72の須恵器や珠洲焼が出土しており、中世の遺構である。溝と土坑の位置関係から考えるとSK7とSK3、SD22は同時代に存在した遺構である可能性が高い。

**SK8** A I 区 E 5 G にある2.5×3.3mの長方形土坑で、深さ約20cmを計る。埋土中に多くの礫が混じり、第7図73・74の土師器皿などが出土している。平安時代後期と考えられる。

**SK9** A I 区 E 4 G にある1.5×2.2mの長方形土坑で、深さ約15cmを計る。

**SK10** A I 区 D 4 G にある1.2×2.6mの瓢箪形の不定形な土坑。第7図75は褐色の釉薬がかかる近世の陶器類であり、B区上層で見られた江戸時代前期の遺構と関係すると思われる。

**SK12** A II 区 H 8 G にある長軸3.8×短軸2.4m、深さ約30cmの楕円形の土坑。

**SK13** A I 区 F 4 G にある南北約5.1m×東西約3.8m、深さ約95cmの方形土坑。図版6に見るように東側の壁に幅0.8m、奥行き0.7mの四角い窓様の掘り込みがある。同様に円形からやや不定形な横穴状の掘り込みが南北の壁にもそれぞれ穿たれており、南側の穴は入口で約0.8m、奥行き約1mで中は袋状に広がっていた。北側の穴は経約1mで奥行きも約0.5mと浅かった。横穴のある三方の土坑の床は、南側より約10cm高くなって全体でみると祭壇のようにも見える。この土坑は手取川の自然礫が多い氾濫原の中で偶然残った地山を掘り込んで作られたもので、南加賀地方に見られる中世の横穴遺構との類似も考えられるが、今のところ例を知らない。SK13の時期について、古代の土器が出土した溝SD7を切っており、担当者は、調査段階で中世以降の時期に作られた土坑であると考えている。

**SK17** A I 区 F 4 G にある0.6m×2.1mの細い楕円形をしている。第7図66の須恵器が出土したとされているが、この土坑が古代の溝であるSD7を切っており、しかもSD22の延長部にあたることから、SD7からの遺物が混入した可能性が高い。

**SK18・SK19・SK20** A II 区 I 8 G にある三基の重複した方形もしくは長方形の土坑群。50cm間隔を置いて離れ平行して位置するSK19とSK20は、切り合い関係からSK18に先行して作られたことが判明している。SK19は、長さ2.2×幅0.9mの長方形、SK20は長さ2.6×幅1.1mの長方形の土坑である。中央のSK18は約1.1×約1.4mの方形であり、いずれも整った形をしている。以上のよう

な形態からこれらの土坑は墓として用いられたと考えられる。しかし、SK18から第7図67に示した底部に回転糸切り痕を留めた須恵質の小形壺片が出土しており、これがこれら土坑群の年代の下限を示すとすれば、中世でも古い時期の土坑墓群である事になるだろう。

**SE01** AⅡ区G6Gにおいて検出された井戸跡とされた遺構で、直径約3.3m、深さ約1mを計る。第3図と図版5最下段右の写真のように埋土の暗灰色粘土層の下は礫層であり、井戸とすれば地下水位が高くなった時に水を溜めることになる。長い滞水は難しいと考えられるので、本遺構の性格的としては井戸よりも土坑の分類に含めた方が良いかもしれない。礫を多く含む埋土中からは、第7図76～86に示した珠洲焼などがまとめて出土している。

乾遺跡では、AⅠ・Ⅱ区ともに東西方向と南北方向に続く幅20～30cm、深さ10cm程度の浅い溝が多く見つっている。このような溝の多くは埋土が灰色の粘土質土や砂質土であり、中世以降の農耕に関係したものと考えられている。そのような中でAⅠ区を南東から北西方向にゆるく曲がりながら縦走するSD7は、深さ10cm程度の浅い溝であり、確認部分で延長50mは続く長い溝である。ここから第7図61～65に示した須恵器が出土しており、溝は平安時代の遺構であると考えているが、このSD7と5～7m間隔を保ちながら北側に併走する浅い溝のSD30にSD9とSD10を繋げ、更にAⅡ区のSD32に繋げるようにすると、何か二本の溝が続いて並んでいるようにも見える。このことから併走する二本の溝の間は古代の道路遺構を示すものかもしれないと想像している。

### 第3節 中層の遺構と遺物

乾遺跡の中層は、弥生時代後期の法仏期の遺構と遺物を紹介する。第1節で概説した中層遺構のうちAⅠ区南東隅で検出したSX01と称した堅穴1棟と、AⅡ区北東部で検出した南北に伸びる溝SD33について少し詳しく触れておきたい。

**SX01** (第5図上)は当初その性格が不明であったために担当者がSXと命名したのであり、調査の結果、堅穴であったことが判明している。SX01は調査区の隅に位置し東側部分が区域外となったため、全体を調査したわけではないが、堅穴の8割程度は調査できたものと見られる。堅穴の形態は主柱穴の配置と西南側壁の線が直線的であることから、おそらく六角形の多角形プランと考えており、直径は約8.5m程度の規模となる。柱穴は4箇所が確認され、南西側と区域外に存在する2箇所は不明である。堅穴は後世の耕作等によって削平を受けており、床に存在する周溝によって平面形を把握できている。埋土は暗灰褐色土で中央の厚い所で40cm程度残っており、調査では区画軸にあわせた細かいグリッドを設定して調査を行っている。埋土中には緑色凝灰岩のブレイクやチップが多く認められたため、その水洗選別作業を実施して多くの資料を得ることができている。時期は、第6図1～12に示した出土土器から弥生時代後期の法仏期であるとみている。記録では第5図の周溝に土器1と記名されたものは第6図の4であり、床面から1の壘、中央ピットから8の高杯脚部も出土したとある。周溝に石や粘土があったと記録されており、石などを用いて石材を加工したことは明らかで、制作工程において発生する多数の副片のほか、加工用具の中で、当時県内出土例では初例であった鉄製錐が、数点確認されている。今回の報告にあたり、細かく実測等の記録を取り掲載すべきであったが、整理作業に含められず写真での掲載となった。改めて機会を得て報告したいと思う。

図版8はその資料の一部であり、写真により石材加工の状態を観察するようにした。図版の番号は現在の保管状態で容器に付けられている番号である。玉類の大きさについては、次頁に一覧表として掲載したので参考してもらいたい。水洗選別によって得られた鉄製錐としたものには、埋土中に

存在するいわゆる高志小僧も多く混在しており、この区分作業も必要であったが本報告では果たせなかった。

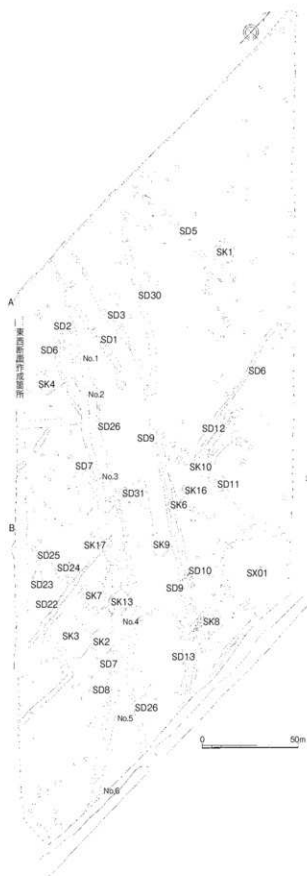
AⅡ区北東部で検出されたSD33(第5図)は、南北方向に伸びる幅2~3m、深さ約1mの溝であるが、第6図14~34に示した弥生時代後期の土器が出土している。溝の埋土は第5図のように複雑な堆積を示しており、人為的に埋められた可能性もある。SD33からは翡翠の原石碎片1点が出土している。これは、近くに位置する堅穴SX01で行われた玉作りの材料として使われたとも考えられるので、図版8にあわせて掲載した。

中層の遺構としたB区の堅穴(第4図)について触れておく。B区でも国道8号線に近いD-4で下層の遺物包含層である灰褐色シルトをベースとして検出された。遺構は1号堅穴と呼称され、堅穴の北側隅丸部分と4箇所の主柱穴が確認されている。平面形は隅丸方形で、本来は一辺が6.2m程度の規模を持っていたと推定されるが、壁の立ち上がりが南北方向で約5m、東西方向で約3.6mが検出されている。床面の標高は約23.4mで、床は良く踏み固められていることが観察された。堅穴の床面からは第6図15に示した弥生時代後期の土器が出土している。他に床の中央から径約0.7m、深さ約0.6mの焼土坑1基が検出されているが、重複した縄文時代晩期の遺構の可能性もある。

D区では中層に該当する遺構として、第4図に示した幅3mで、くの字状に曲がる溝の一部が確認されている。

第1表 SX01等出土玉類資料一覧表(図版8参照)

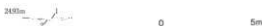
出土場所	資料番号	種類	工程	最大長	最大幅	最大厚	重量	備考
SX01出土	5左	緑色燧石	形割工程	194	10.3	10.4	3.4	
	5右	〃	〃	246	10.2	9.0	3.1	
	8左	〃	〃	115	11.4	7.0	1.0	
	8中	〃	〃	104	8.5	5.2	0.8	三角柱用縁の調片、一面を研削途中
	8右	〃	〃	106	10.2	6.5	0.9	
	10	〃	〃	162	6.3	4.2	0.1	
	13左	〃	〃	112	6.4	5.5	0.6	
	13右	〃	〃	103	6.3	6.2	0.4	
	14上	〃	〃					
	14下左	〃	〃	128	10.1	7.8	0.6	
	14下右	〃	〃					
	25最左	〃	〃	25.4	12.6	17.7	1.5	
	25左	〃	〃	193	6.3	5.0	0.8	
	25右	〃	〃	166	15.4	13.7	1.2	
	25最右	〃	〃	221	8.1	8.4	1.4	
	62	〃	形割~調整工程	11.1	5.6	4.8	0.5	四角柱
	67左	〃	形割工程	132	6.8	6.3	0.7	
	67中	〃	〃	140	7.3	7.1	0.5	
	67右	〃	〃	233	6.0	5.3	1.5	
	61	〃	調整工程	16.9	5.1	3.0	0.5	
67	〃	穿孔工程	6.8	3.6	3.6	0.1	多角柱~一方穴中、研削途中	
39	〃	〃	122	3.6	3.6	0.3	楕円内出土。多角柱研削途中、一方穴孔中。双方打点あり	
SX01内層玉未成或集積区出土	43	緑色燧石	形割~調整工程	193	6.1	5.9	1.4	四角柱
	44	〃	〃	164	7.0	5.2	1.0	四角柱
	46	〃	〃	135	7.0	7.0	0.8	四角柱
	48	〃	〃	134	6.5	5.5	0.9	四角柱
	49	〃	〃	84	5.9	5.4	0.9	四角柱
	50	〃	〃	112	6.5	4.6	0.6	四角柱
	51	〃	〃	126	5.6	5.4	0.8	四角柱
	66	鉄石英	〃	20.3	6.9	6.8	1.2	
	45	〃	研削工程	12.2	4.6	4.6	0.4	多角柱、研削途中
	47	〃	〃	20.3	5.4	4.4	1.0	多角柱、研削途中
SD33出土	65	翡翠	砂片	24.6	25.5	25.3	24.5	
SP30出土	64	鉄石英	形割~調整工程	13.6	7.2	5.8	1.0	
	52	緑色燧石	荒削工程	41.0	26.7	13.0	13.4	
包含層出土	56	〃	石核素材	44.6	41.4	40.5	112.6	
	57	〃	〃	40.5	36.6	33.5	68.8	
	53左	緑色燧石	調整工程	12.3	7.6	5.6	1.0	四角柱
	53右	〃	〃	12.6	5.4	4.9	0.4	四角柱
	54	〃	〃	16.4	6.5	5.7	1.1	一部研削中
SX01出土	68	真鍮鍍美はか	最下のもの	上F09			0.6	28点。高志小僧も含む
	74	〃	最下のもの	85	0.3			18点。高志小僧も含む
	69	〃	最下のもの	90	0.3			7点。高志小僧も含む
	70	〃		135			0.1	1点
	74	〃						2点



1. 黄土
2. 灰白色砂質土 (灰褐色を多く含む, 灰色をベースに黄褐色を呈す) 上部砂を含む
3. 赤褐色土層 (砂層よりも硬く砂が少い, 黄土の比喩した層)
4. 赤褐色土層 (赤褐色を多く含む, 硬くしまった層)
5. 赤褐色土層 (赤褐色を多く含む, 赤褐色を多く含む層 (赤褐色土))
6. 赤褐色土層 (赤褐色を含む)
7. 赤褐色土層 (赤褐色を含む) 6, 7段の層は原則



A1区の基本層序 (南壁東西断面S=1/100)



1. 赤褐色土
2. 黄褐色土 (地山の内部)

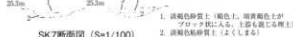
SK1断面図 (S=1/100)



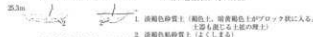
SD7断面図 (S=1/100)



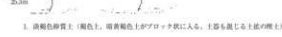
SK3断面図 (S=1/100)



SK7断面図 (S=1/100)



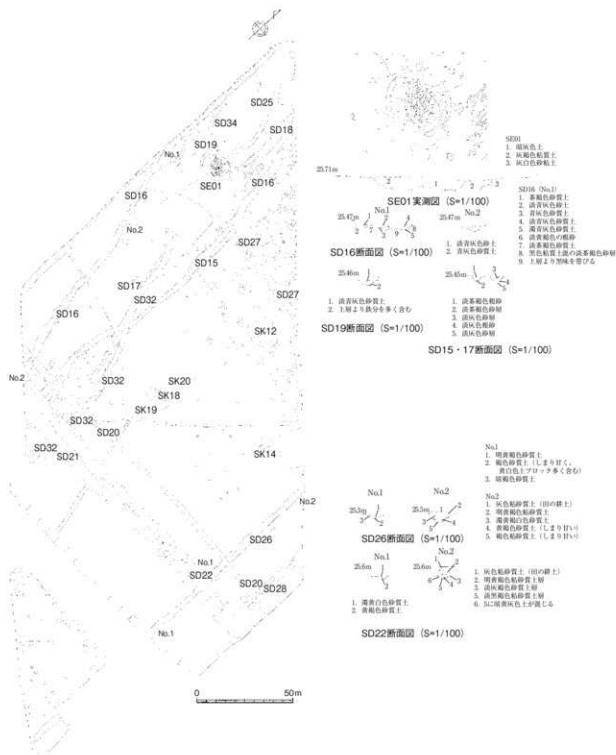
SK9断面図 (S=1/100)



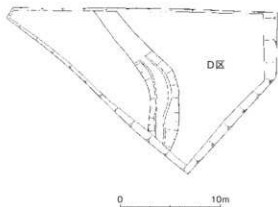
SK8断面図 (S=1/100)

第2図 A1区上層遺構図

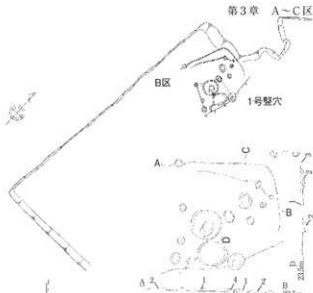




第3図 A II区上層遺構図

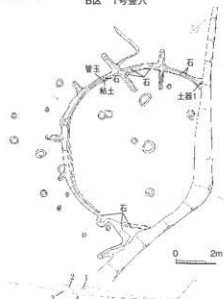


第4図 B・D区中層遺構図



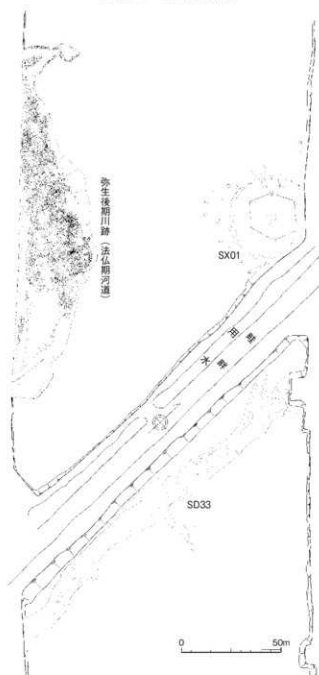
1. 淡黄色シロト (黄泥)
2. 黄褐色粘土 (淡土粘泥)
3. 黄褐色シロト
4. 淡黄褐色粘土
5. 黄褐色粘土
6. 粘土

B区 1号壁穴



1. 黄褐色土 (中野IV)
2. 硬粘土
3. 黄褐色粘土 緑色と黒色アレーナ、多く含む
4. 黄褐色土

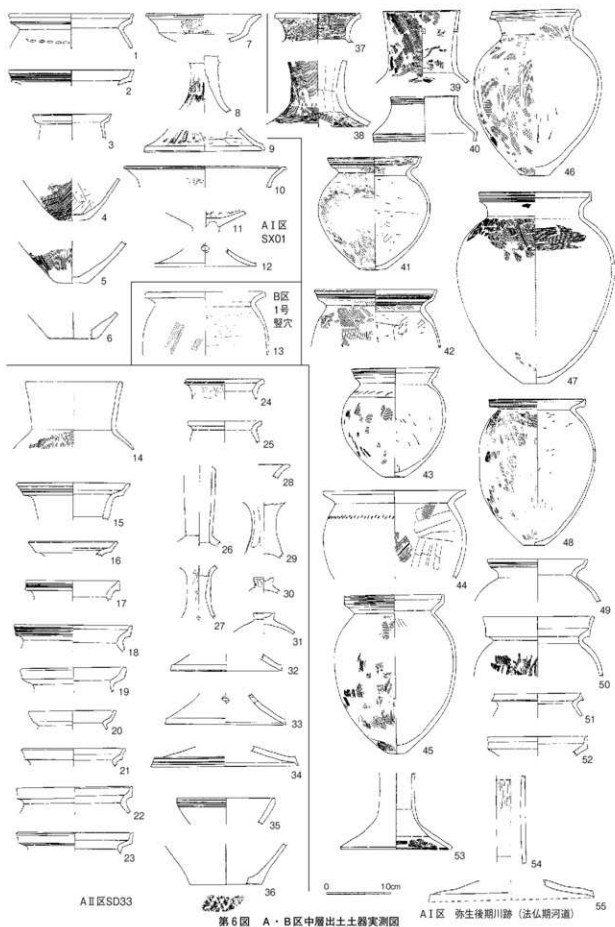
A I区 SX01壁穴



第5図 A区中層遺構図

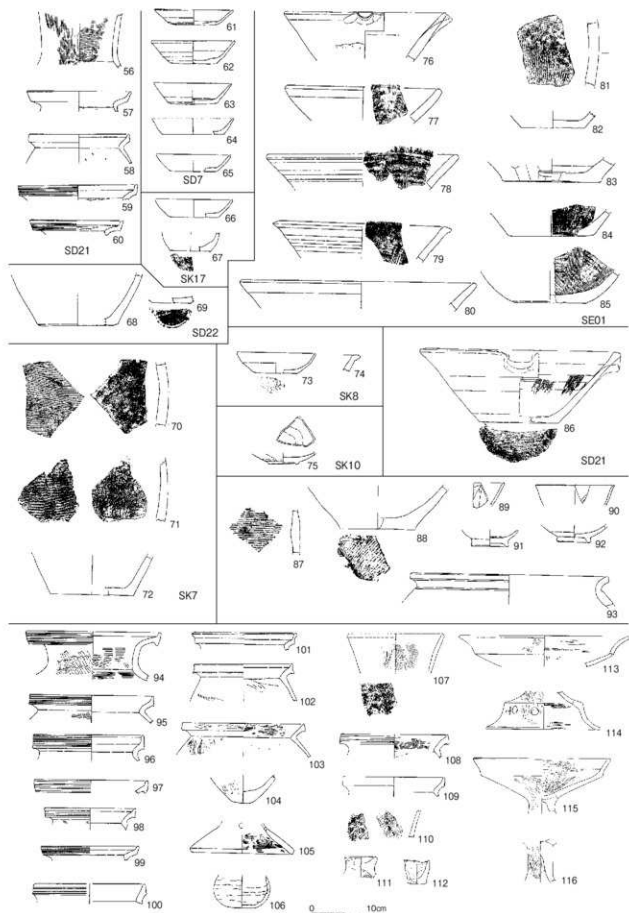
1. 黄褐色粘土
2. 黄褐色粘土 (黄褐色粘土)
3. 淡黄褐色粘土
4. 黄褐色粘土
5. 黄褐色粘土
6. 黄褐色粘土
7. 黄褐色粘土
8. 黄褐色粘土
9. 黄褐色粘土
10. 黄褐色粘土
11. 黄褐色粘土
12. 黄褐色粘土
13. 黄褐色粘土
14. 黄褐色粘土
15. 黄褐色粘土
16. 黄褐色粘土
17. 黄褐色粘土
18. 黄褐色粘土
19. 黄褐色粘土
20. 黄褐色粘土
21. 黄褐色粘土
22. 黄褐色粘土
23. 黄褐色粘土
24. 黄褐色粘土
25. 黄褐色粘土
26. 黄褐色粘土
27. 黄褐色粘土
28. 黄褐色粘土
29. 黄褐色粘土
30. 黄褐色粘土
31. 黄褐色粘土
32. 黄褐色粘土
33. 黄褐色粘土
34. 黄褐色粘土
35. 黄褐色粘土
36. 黄褐色粘土
37. 黄褐色粘土
38. 黄褐色粘土
39. 黄褐色粘土
40. 黄褐色粘土
41. 黄褐色粘土
42. 黄褐色粘土
43. 黄褐色粘土
44. 黄褐色粘土
45. 黄褐色粘土
46. 黄褐色粘土
47. 黄褐色粘土
48. 黄褐色粘土
49. 黄褐色粘土
50. 黄褐色粘土

A II区 SD33断面図



第6図 A・B区中層出土土器実測図

A I 区 弥生後期川跡 (法仏期河道)



第7图 A I・II区上・中層出土土器実測図

## 第3節 中層の遺構と遺物

第2表 A・B区上・中層土器観察表1

探検 No.	実測No.	調査区	出土地点	器種	調整	法 量 (cm)		残存	色調	胎土	焼成
						口径	高 底径				
1	91 A I	SX01 床面 C2 901122	壺		19.8	6.55		2/12	褐色、灰黄褐色	砂粒S・L中、M多	良
2	940 A I	SX01 C0	壺			30	6.50		にぶい褐色。	砂粒S・M少	良
3	969 A I	SX01 土器1 901206	壺		12.5	4.00		1/12	明褐色	砂粒S・M多、L少	良
4	972 A I	SX01 901009	灰部		6.70	4.4	6/12		にぶい褐色一部黒褐色	砂粒S・L中、L少	良
5	980 A I	SX01 土器1 901206	灰部		6.70	5.0	底径定形		にぶい褐色	砂粒S・M多、L・LL少	良
6	974 A I	D5 下層 SX01 900720	灰部		4.20	7.9	1/12		にぶい褐色	砂粒S・M・L少	良
7	947 A II	H8 上層 901029	横須部		6.70	5.4	2/12			砂粒S中	良
8	1000 A I	C1 SX01 P1 内 901122	高杯舞部		6.05		舞部のみ		にぶい褐色一部灰褐色 単色	砂粒S多、M・L少	良
9	941 A I	SX01 901009	高杯		6.75	1.89		2/12	黒褐色	砂粒S・M・L少	良
10	149 A I	SX01 明溝 901127	高杯		36	6.40		2/12	にぶい褐色	砂粒少量	良
11	973 A I	A3 北 SX01 900726	高杯	ミガキ		6.65			にぶい褐色	砂粒S少	良
12	971 A I	C5 SX01 900721	高杯舞部		6.70	1.61	1/12		にぶい褐色	砂粒S中、M少	良
13	C3 B	1号住 土器1 910706	壺	内 で、 外、 よこ な な ハク	18.8	10.20			にぶい褐色	粗砂、雜骨	良
14	902 A II	H6 SD33 901016 SD33 901129	壺		15.3	6.80		6/12	褐色	砂粒S・M多、L・LL少	良
15	919 A II	H6 SD33 901007	壺		17.6	6.85		1/12	にぶい褐色	砂粒S少	良
16	914 A II	SD33 901129	壺		13.8	6.40		2/12	にぶい褐色	砂粒S・M・L少	良
17	907 A II	G6 SD33 901015	壺		14.6	6.25		2/12	にぶい褐色	砂粒S・M少、L・LL多	良
18	906 A II	G6 SD33 901015	壺		18.5	4.30		2/12	浅黄褐色、明褐色	砂粒S・L中、L少	良
19	916 A II	I4 SD33 901017	壺		16.7	6.95		1/12	浅黄褐色	砂粒S・M・L中	良
20	917 A II	I4 SD33 901017	壺		13.8	4.00		2/12	浅黄褐色	砂粒S少	良
21	912 A II	H6 SD33 901016	壺		15.8	6.90		2/12	灰褐色	砂粒S・M中	良
22	905 A II	G6 SD33 901015	壺		18.2	4.30		1/12	浅黄褐色、にぶい黄褐色	砂粒S中、LL少 赤色粒少	良
23	911 A II	G・H6 SD33 901015	壺		18.2	6.40		1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M・L・LL微	良
24	918 A II	F・G6 SD33 901012	壺		12.1	6.30		2/12	褐色	砂粒S・M・L・LL少	良
25	922 A II	H6 SD33 901007	壺		11.6	6.55		2/12	赤褐色	砂粒S・M・L多	良
26	909 A II	H6 SD33 901101	高杯			6.265	基部径 5.0		黄褐色	砂粒S中	良
27	920 A II	H6 SD33 901007	高杯			6.80			浅黄褐色	砂粒S・M少	良
28	933 A II	SD33 901129	高杯			6.35			灰白色	砂粒S・M・L多	良
29	913 A II	H6 SD33 901016	器台			6.90			浅黄褐色	砂粒S多、M中 赤色粒少	良
30	908 A II	G6 SD33 901015	壺		6.50		つまみ 径 2.8	11/12	褐色	砂粒S・M少	良
31	904 A II	G6 SD33 901015	壺		6.45		つまみ 径 3.45	つまみ 定形	灰白色	砂粒M・L少、LL中	良
32	910 A II	G・H6 SD33 901015	脚		6.65	17.6		1/12	褐色	砂粒S・M・L微	良
33	903 A II	G6 SD33 901015	脚		19	6.00		3/12	褐色一部赤褐色	砂粒M多、L少、LL微	良
34	1004 A II	G・H6 SD33 901015 F・G6 SD33 901012	脚		23.4	6.20		1/12	褐色	砂粒S・M中、L・LL少	良
35	915 A II	I4 SD33 901017	鉢		15.6	4.20		1/12	にぶい褐色	砂粒S中、L少	良
36	950 A II	G6 SD33 901015	灰部		6.50	11.4	2/12		浅黄褐色	砂粒S・M多、L中、LL少	良
37	446 A I	F・G4 河道 910618	壺		13.4	4.70		5/12	褐色	砂粒少量	良
38	443 A I	法弘河道 910618	壺			10.65			褐色	砂粒中量	良
39	95-61 A I	P11 法弘河道	壺		12.2	11.60			橙	砂粒S・L少、M中	良
40	95-77 A I	法弘河道	壺		10.6	7.30		4/12	灰白	砂粒S多、M・L少	良
41	95-66 A I	F・G4・5 河道 910618	壺		14.8	13.00	4.5	5/12	橙	砂粒S・M中、M多	良
42	95-64 A I	法弘河道	壺		19.4	6.90		10/12	橙	砂粒S・M中、L多	良
43	95-60 A I	法弘河道	壺		13.8	17.60	3.2	ほぼ定形	橙	砂粒S少、M中、L多	良
44	95-62 A I	F・G4 法弘河道 910618	壺		22.8	14.00		2/12	橙	砂粒S少、M・L・LL中	良
45	95-57 A I	F・G4 法弘河道 910618	壺		15.6	25.30	2	口径部 6/12 底部定形	にぶい褐	砂粒S・M少、L多	良
46	95-56 A I	P3 法弘河道 910802	壺		13.6	26.40	4.8	定形	橙	砂粒S少、M・L中	良
47	95-51 A I	P7 法弘河道 910802 F3 黒色土最下層 910509	壺		17.8	30.50	4.2	口径部 2/12 底部定形	橙	砂粒S・L少、M多	良
48	95-67 A I	P1 910812	壺		15.2	23.10	3.6	5/12	橙	砂粒S・L少、M多	良
49	95 A I	P9 法弘溝 910812	壺		16	6.90		2/12	褐色	砂粒S・M・L多	良
50	95-78 A I	P11 法弘河道	壺		17.6	6.65		9/12	浅黄褐色	砂粒M少、L中	良
51	94 A I	P4 法弘溝 910812	壺		13.6	6.70			にぶい褐色	砂粒S少、M・L中	良
52	968 A I	法弘溝 910812	壺		15.6	6.10		1/12	褐色	砂粒S多、M・L少	良
53	95-65 A I	P11 法弘河道	高杯			6.220	17.4	底部ほぼ 定形	橙	砂粒S少、M中、L多	良
54	147 A I	F・G4・5 河道 910618	器台脚			6.140	基部径 4.6		灰白色	砂粒S多、M・L少	良
55	975 A I	F・G4・5 河道 910618	器台			6.10			褐色	砂粒S多、M・L・LL少	良
56	935 A II	SD21 901002	壺			6.65			褐色	砂粒S・M・L少 赤色粒少	良
57	939 A II	SD21 901002	壺		16.5	6.30		2/12	浅黄褐色	砂粒S・M中、L・LL少	良

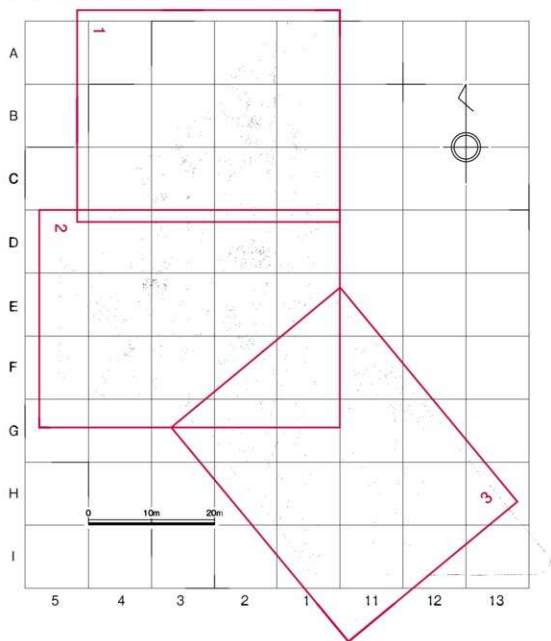
第3表 A・B区上・中層土質観察表2

区画 No.	実測No.	調査区	出土地点	器種	調整	法 量 (cm)		残存	色調	粘土	構成	
						口径	高 径					
59	904	A II	SD21 901002	缶		19	6.50	2/12	灰褐色	砂粒S多、M・L少	良	
60	960	A II	SD21 901003	罌		14.4	6.45	1/12	褐色	砂粒S多、M少、LL微	良	
61	111	A II	F-3・4 SD07 900821	細芯器杯		12.6	2.40	7/3	4/12	砂粒S多、M・L少	良	
62	114	A II	SD07 No.2 900906	細芯器杯		13.4	3.80	7/7	10/12	灰白色、黄灰色	砂粒M少、LL微	良
63	110	A II	SD07 No.1 900906	細芯器杯		12.4	3.35	8/0	5/12	灰白色、褐色	砂粒少量	良
64	109	A II	F-3 SD07 900821	細芯器杯		13	2.55	10/0	2/12	明緑灰色	砂粒少量	良
65	112	A II	SD07 No.3 900906	細芯器杯		12	2.70	7/5	3/12	灰白色	砂粒S中	良
66	977	A I	F-3 SK17 901003	細芯器杯		122	2.85	8/0	1/12	灰白色	砂粒少量	良
67	967	A I	I-8 SK18 901001	鍍皮部	回転糸切		(3.00)	6/6	3/12	灰色、灰白色	砂粒少量	良
68	938	A II	SD22 No.1 900906	土層器杯 鍍皮部			(7.95)	11/4	2/12	灰色	砂粒S多、M中、L・LL微	良
69	937	A II	G-4 SD22 900821	土層器杯 鍍皮部	回転糸切		(1.10)	6/2	5/12	にぶい褐色、褐色	砂粒S多、LL微	良
70	962	A I	F-4 SK07 900807	珠海罌			(9.80)			黒色	砂粒微量	良
71	963	A I	F-4 SK07 900807	珠海罌			(10.10)			青灰色	砂粒少量	良
72	964	A I	F-4 SK07 北東 900807	珠海罌			(6.40)	13/2	2/12	灰色	砂粒S少、M中	良
73	976	A I	SK8 No.3 900906	土層器杯		12.3	3.25	7/0	3/12	浅黄褐色	砂粒少量 赤色粒	良
74	931	A I	SK8 No.1 900901	細芯器罌								良
75	966	A I	D-3・4 SK10 900823	近世陶器 部			(1.85)	4/8	3/12	にぶい褐色		良
76	936	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌 (片口)		25.8	(7.50)		3/12	褐色一部にぶい赤褐色 にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L少	良
77	924	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌		24	(5.30)		1/12	灰色	砂粒S・M微	良
78	925	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌		29.9	(5.35)		2/12	灰色	砂粒S・M少	良
79	927	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌		26	(5.30)		1/12	灰色	砂粒S・M微	良
80	921	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌		36.3	(4.30)		1/12	淡黄色	砂粒S・M・L少	良
81	970	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌			(10.30)			灰白色	砂粒S多、M中、L少、LL微	良
82	930	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌 鍍皮部			(2.70)	10/1	3/12	浅黄褐色一部浅黄色	砂粒S・M多、L少	良
83	923	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌			(3.80)	15/8	2/12	にぶい褐色、一部灰赤色	砂粒S多、M・L中、LL少	良
84	929	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌			(3.90)	14/9	3/12	灰白色	砂粒S微 海綿骨針多	良
85	928	A II	G-6 SD01 900911	珠海罌			(5.10)	11/6	3/12	灰白色	砂粒S・M微 海綿骨針	良
86	936	A II	SD21 No.1 900928 SD21 No.2・3 901002	珠海罌 (片口)		32.4	(11.65)	12/7	口3/12 底5/12	にぶい褐色一部灰白 色、明緑灰色	砂粒S多、M・L・LL微 海綿骨針	良
87	965	A II	H-8 上層 901029	珠海罌			(6.80)			灰色	砂粒少量	良
88	945	A II	H-8 上層 901029	罌(加貫 縄)			(6.90)	12/0	2/12	灰黄褐色、灰黄色、灰 白色	砂粒少量	良
89	955	A II	Ⅱ区 包含層 900530	青磁罌	進弁文様		(5.50)					良
90	956	A II	Ⅱ区 包含層 900530	青磁罌	進弁文様	12.5	(10.0)		1/12			良
91	115	A I	F-5 SL-13 900823	罌								
92	947	A II	H-8 包含層 900629	陶器部								
93	953	A II	I区 包含層 900604	珠海罌		31	(4.70)		1/12	灰色	砂粒S多、M・LL少	良
94	45	A II	D-4 No.1 900914 D-4 No.2 900914	罌			21.2	(7.70)		にぶい褐色	砂粒少量	良
95	44	A II	D-4 No.3 900914	罌			19.8	(4.40)	1/12	にぶい褐色・褐灰色	砂粒S少、M・L多	良
96	113	A I	F-5 910719	罌								
97	959	A II	H-7 上層 900724	罌			17.8	(2.05)	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M中、L・LL少	良
98	958	A II	G-5 包含層 900628	罌			14.4	(5.50)	1/12	褐色	砂粒S・M多、L・LL少	良
99	967	A II	Ⅱ区 包含層 900530	罌			15.4	(2.35)	1/12	浅黄褐色一部にぶい褐 色	砂粒S多、M・L・LL少	良
100	663	A I	E-3 李園南直下 910822	栗口罌								
101												
102	448		深堀2(上層)	罌								
103	954	A II	Ⅱ区 包含層 900530	罌		192	(5.30)		1/12	にぶい褐色一部黒褐色	砂粒S多、M・L少、LL微	良
104	951	A II	I区 包含層 900604	鍍皮部			(4.50)	3/3	底杯穴形	赤褐色、赤灰色、暗赤 灰色	砂粒S多、L・LL少	良
105	949	A II	I区 包含層 900531	器台			(4.30)	16/1	7/12	褐色一部黒褐色	砂粒S多、M少、L・LL微	良
106	181		P-13 901207	小型陶器 部								
107	C-7 B90		H-1 30溝 901210	長頸罌	ヘラ掻き文							
108	C-8 B91		F-4 95土坑 910606	罌								
109												
110	D-42 B90		H-1 30溝 901210	長頸罌	ヘラ掻き文							
111	C-4 B90			罌								
112	C-6 B91		D-4 150号土坑 910612	手捏土器								
113・ 114	C-2 B91		D-4 包含層 910619	高环								
115	C-5 B91		D-4 包含層	高环								
116	C-10 B91			高环								

## 第4章 B 区 上 層

### 第1節 調査の概要

B区はA～D区中最も北側に位置する調査区で、西辺は国道8号線に接する。調査区の東寄りには幅約3mの用水路が南北に流れ、調査区を二分している。調査面積は2,900㎡で上層には中～近世、中・下層には縄文～弥生時代の遺構面が広がる。ここで取り上げるB区上層は、平成2年度及び3年度の前半にかけて実施された中～近世の遺構面を指すものである。ただし、平成3年度分の遺構全体図については中・下層面とも重複する部分があるため、第5章に掲載した。なお、第1図内に赤割りで示した図画1～3は第2節の第2～4図に対応する。



第1図 B区上層全体図 (1/600)



グリッドは他の調査区と同様に東西南北を基準とした10m格子とした。調査区は北側からA～I区、用水路をはさんだ東側調査区(800㎡・調査時は南区)については、西側から11～13区、用水路の西側調査区(2,100㎡・調査時は北区)については東側から1～5区とやや変則的に設定し、調査区幅は南北90m、東西80m内にほぼおさまる。

基本層位は表土(暗褐色土)、耕作土(灰色粘土)、床土(黄褐色粘土)、遺物包含層(灰褐色粘質土)と続き、遺構面はやや鉄分を含んだ明黄褐色粘砂質土となる。包含層中には部分的に分層可能な箇所もみうけられたが、明確に遺構が検出できた面を目安にほぼ一律に表土除去作業を行った。遺構の覆土は黒褐色のものが多く、密度は北区の方が高く、特に8号線側では土坑等の密集が認められた。また、遺構面は南に行くほど高くなり密度も低くなる傾向にある。そのため南側は遺構面の上部が後世の削平を受けている可能性がある。南区の東側には幕末以降の陶磁器類が出土する1号大溝が南北に伸びておりB区上層遺構面の東側縁辺部とした。遺物は全体として17世紀代の陶磁器類が大半を占めるが、15～16世紀代の青磁、白磁、染付類も定量みられる。中世の遺構と広い範囲で重複しているものと思われるが、その判別は難しい。



B区上層全景

## 第2節 遺構と遺物

遺構の大半は土坑と溝で占められる。土坑番号は2ヶ年通して168号となり、初年度の平成2年は124号までの調査を実施した。同じく溝番号は全体で45号、初年度は37号までとした。土坑、溝ともに重なりが多く、特に平成3年度分については上層遺構の下から検出されたものもあり、すべてが中・近世に属するかの判断は難しい。

### 【土坑】

土坑の平面形は大きく円形、方形、楕円形、不定形として分類した。長軸×短軸×深さの平均値は円形が1.65×1.01m×30cm、方形が2.37×1.55m×28cm、楕円形が2.04×1.19m×25cm、不定形が5.05×1.77m×33cmとなる。不定形については輪郭が明確でなく、大型の落ち込み状遺構となるものが多い。それ以外の土坑は大きさ1～2m台、深さ20～30cm台が一般的である。また、いずれの土坑においても10～20cm台の集石状の石積みを伴うものが一定量認められる。遺物については、中・近世の土器・陶磁器類が出土した土坑は121基で総破片数は1,263点、その内の多くが10点前後であり、50点以上出土した土坑6基の内5基が不定形土坑である。

#### 4号土坑（第2・5・10・36図）

B・C-3区に位置する。長軸2.56m×短軸2.12m、深さ54cmの典型的な方形土坑である。北側の10号土坑を切り、5～7号土坑に隣接する。6・10号土坑を切る5号土坑と併存の可能性がある。中央やや西寄りに1.4×1.0mの集石がみられる。集石は深く掘り込まれておらず土坑上部に集め置かれた印象を受ける。

1は灰釉陶器碗で体部下半は露胎となる。3は灰釉陶器皿。見込みに重ね積みの胎土目が見られる。4は端反りの染付小坏で外面に蘭の文様が描かれる。17世紀中頃の高台無軸タイプか。5は見込み蛇の目割割ぎ、高台無軸の白磁皿で17世紀後半から生産がはじまった量産品である。4号土坑中で最も新しい。生産窯はいずれも肥前である。石製品では集石より下から砥石（1）が出土している。

#### 6号土坑（第2・5・10・36図）

B-3区に位置する。長さ1.36m×深さ32cmの略方形で集石を伴う。5号土坑に切られ7号土坑を切る。隣接する4号土坑より古い可能性がある。

6はやや体部のひらく染付磁器碗である。初期伊万里と思われ、厚くしっかりとした高台畳付には砂が付着する。また、石臼が4点出土した。2～5ともに上臼で白面はいずれもふくみをもつ。全体に摩耗が進んでいるが、3の目は切線溝型で8分画となるか。5はくぼみがほとんど失われており、何か別の用途に転用された可能性がある。2、5は集石内の出土である。

#### 8・13号土坑（第2・5・10・36図）

B-2・3区に位置する。8号土坑は長軸1.36m×短軸1.30cm×深さ18cmの浅い略方形土坑で北側に2個のピットをもつ。9号土坑を切りその周囲に11～14号土坑が集まるが、切り合いを追っていくと最も新しい14号土坑と併存した可能性がある。13号土坑はそれより一段階古いものとなる。

8号土坑出土の7は鉄軸を施した瀬戸・美濃の天目茶碗。8は中国産の染付皿である。いずれも16世紀代の製品か。それに対して13号土坑からは17世紀前半と思われる9の肥前陶器皿、10の越中瀬戸?平底鉄軸瓶が出土しており、遺構の切り合いとは時期的に矛盾する。全体に遺物量も少なく判然としないが、ここでは8号土坑出土品を混入品とみておきたい。なお、10は39・77号土坑出土破片と接合する。

## 15～17号土坑（第2・6・10～12・36・37図）

B・C-2区に位置する。いずれも東西に軸をもち南北に切り合いながら連なる。15・16号土坑は一体の遺構であるが、東側の径2m前後の集石部分の落ち込みを15号土坑として区別した。長軸6m×短軸3m×深さ34cmの大型方形土坑で北側の3号土坑を切る。17号土坑は長軸4.9m×短軸3.5m×深さ26cmの方形土坑で16号土坑よりも一回り小さいが、平均的な大きさを十分に上回る。やはり中央部分に2.5×1.5mの集石状の落ち込みをもつ。また、この土坑群の東端をかすめるようにして3号溝が南北に伸びている。

11～25は15号土坑他からの出土である。11は高台内をアーチ状に削る京焼風陶器碗。13～15は見込に砂目、平底の製品は回転糸切り痕がみられる。16は口縁部のみ鉄軸をかけたロクロ成形の播鉢、17は見込に緑釉の流し掛けがみられる大型の刷毛目陶器皿である。19は上下の染付圏線の中に笹文が描かれ、高台は無軸となる。高台は施釉の際にもちやすくするためか断面三角形に高く作られている。17世紀中頃前後に多い。20は高台の小さい初期伊万里タイプの染付皿である。ススキと月がみられ、ここまでが肥前産である。21は越中瀬戸の鉄軸陶器皿。印花の押される見込と高台は無軸となる。22は輪積み成形とみられる焼塩壺で、当遺跡からは唯一の出土である。全体に摩耗が進むが刻印はみられない。底部には外側から削るようにして小穴が開けられている。肩をもたない寸形で口径5.6cm、器高9.2cmと小形である。刻印をもつ製品が出現する以前の古いタイプと思われる。また、石製品では7～9は白面がほぼ平坦な上白、10は片面が大きく摩耗する。11は白面がふくみをもつ下白で、目は8分画となる。12は凝灰岩製の行火で脚を削りだした底部には煤が付着する。正面に縦格子の窓を設けるタイプである。なお、この内12、13、15、16、18、19、22、23、25、石製品の8～12が集石内からの出土である。混入品を除くと、肥前陶器皿・播鉢、肥前磁器碗・皿が一般的なセットとして17世紀中頃に使用されていた可能性がある。隣接する17号土坑では29、30といった大型の肥前陶器皿が特徴的である。29は口径40.2cm、鉄絵で内側面に大きく文様を描く。33は越中瀬戸の火入れとした。内面の錆軸は口縁部以下は無軸となり、口唇部には煙管を叩きつけたと思われる叩打痕が残る。34は端反りの染付輪花皿で内外面に貫入がはいり、外面には圏線のみで文様はみられない。35、36は中国産の青磁皿、碗である。35は見込蛇の目軸剥ぎで高台無軸、36は畳付を含めて高台は無軸となる。ともに高台部を残して円盤状に打ち欠いている。17号土坑についても中世の製品はみられるが主体は17世紀であり、15・16号土坑と併存した可能性は高いと思われる。

## 18・19号土坑（第2・5・12図）

B・C-1区に位置する。西側の3号溝をはさんで15～17号土坑の対面になる。18号土坑は長軸4.2m×短軸2.7m×深さ62cm、19号土坑は長軸4.7m×短軸2.5m×深さ70cmで他の土坑に比べて深い。同じような規模で所々に石も混じるが、両者の切り合いは判然としない。

38～40は18号土坑から出土している。38は見込に胎土目跡をもつ灰軸陶器皿。39は体部が腰折れ状に立ち上がり無軸の高台内には兜巾とよばれる円錐状の削り残しがみられる。40は瀬戸・美濃の灰軸折縁皿で体部は開き気味になり華奢な削り出し高台をもつ。16世紀末頃の太窯製品か。37、41～47は19号土坑他からの出土品である。37は底部の小破片である。全面施釉で14世紀頃の伏せ焼き焼成が行われた白磁の口甕皿と思われる。41は39と同様の兜巾高台をもつがこちらは全面施釉。42は緑色の灰軸が施された陶器小坏で底部は無軸となり、浅く削り出された高台畳付にはロクロ切り離しの際の回転糸切り痕が残る。高台脇には墨書がみられる。43は見込に砂目跡、内側面には縦方向に刷毛目文様を配し、体部下半は無軸となる。44以降は珠洲焼であり、47は内傾した口唇部に波状文を施し播目が密にはいる15世紀代の播鉢である。両土坑ともに中国産青磁碗や珠洲焼、越前焼等が一定量出土する

ため中世の段階で機能していた可能性があるが、最終的には近世に属する遺構と思われる。ただし、肥前磁器がみられないため15～17号土坑よりも一段階古い17世紀前半代に収まるものかもしれない。

#### 54～56号土坑（第3・7・14・38図）

D-2・3区に位置する。54号土坑は長軸2.6m×短軸1.44m×深さ43cmの東西に軸をもつ楕円状土坑で、55号土坑を切る。西側の両隅には径10cm、深さ20cmほどのしっかりしたピットがあり、東西両端の石列は意識して並べたようにも見受けられる。55号土坑は長軸5.3m×短軸3.3m×深さ22cmの浅く扁平な大型方形土坑である。56号土坑は55号土坑の東脇に位置する。長軸2.7m×短軸2.5m×深さ22cmの方形土坑で東西方向の浅い溝に切られる。

77～81は54号土坑他出土。77は全体に摩耗した土師器皿で鉄分が付着する。当遺跡は土師器皿が少なく、一つの遺構から数点以上が固まって出土した例は認められない。78は瀬戸・美濃の灰軸鉷皿で外面は体部下、内面は口縁部以下が無軸となる。見込には格子状の鉷目がはいる。79は珠洲焼の播鉢。口縁部は外傾し、細片ではあるが内面に播目はみえない。80は越前焼の甕肩部片で「本」と格子の押印がみられる。81は中国産白磁皿の口縁部片で、素地は柔らかく内外面に貫入がはいる。80はやや時期が下がるが、それ以外は14世紀後半～15世紀前半頃に収まるものか。石製品の25は研面にV字状に凹凸研ぎ跡が残る砥石である。82～84は55号土坑他出土品である。82は瀬戸・美濃の陶器皿底部片と思われ、残存部には軸跡はみられない。83は口唇部に波状文を配した珠洲焼播鉢。84は見込に印花文のはいる中国産青磁碗で高台内は無軸となる。石製品の26は凝灰岩製の石鉢で口縁下には罫状の張り出しがみられる。85は56号土坑出土。中国産白磁皿で体部下は無軸、内面口縁部下には弱い沈線が巡る。12～13世紀代の古手の製品と思われる。なお、54～56号土坑ともに中世の遺物が主体を占めるが、例えば79と83の珠洲焼播鉢のように遺構の切り合いと整合性のとれないものも見受けられる。また、実測はされていないが54号土坑からは17世紀前半の肥前陶器皿片も出土しており、遺構の帰属年代についての判断は難しい。

#### 66号土坑（第3・7・14～17・38・43・44図）

D-2区に位置する。東西に軸をもつ長軸8m×短軸4.2m×深さ95cmの大型不定形土坑であり、部分的には深さ1m以上の箇所もみられる。全体に礫が広がるが集石は上・下層にあり、下層集石の下には植物遺体層が認められた。

検出遺構中で最も多くの遺物が出土しているが、他遺構出土破片との接合も多い。87～103は国産碗・皿類である。87は薬灰軸の施された陶器碗片で所々に剥離がみられる。88は薄い灰軸が掛かり、壺付を含め高台無軸となる。90～93は見込に胎目あるいは砂目がみえる灰軸陶器皿である。94～99は染付磁器碗。95は花卉文を外面及び見込に描き、花の部分はやや黒っぽい発色となっている。全面施軸であるが高台壺付の軸は拭き取られ、焼成時の砂が付着している。97は外面鉄軸、内面染付、98は外面青磁軸、内面染付の掛分け碗である。ともに高台無軸で1640年代を中心に生産されている。99は口縁部の開く器形であるが、所々にピンホールがみられ生掛け焼成であることをうかがわせる。以上は肥前産と思われる。100は瀬戸・美濃の天目茶碗である。口縁部はS字状に反し先端は丸みをおびる。器高は低く器壁は全体にぼつりと厚い。削り出し高台をもちその周辺には薄い錆軸が掛かる。大窯の16世紀後半以降の製品と思われ、76～78号土坑出土破片と接合している。102も大窯の端反皿であるが100よりも古い16世紀前半代のものか。104～109は中国産碗・皿類である。104は口縁部が玉縁状となる白磁碗。105は柔らかな素地をもち内外面に貫入のはいる白磁皿で外面体部下は無軸となる。108、109は見込に印花文をもつ青磁碗で円盤状に打ち欠かされている。108は高台内面途中まで軸が掛かり、109は高台内の軸を蛇の目状に剥ぎとっている。中国製品の時期幅は12世紀～16

世紀前半と広く一括性は低い。110～121は国産の貯蔵・調理容器類である。110、111は加賀焼の甕。110の口縁部は短く端部は内傾し面取りを行う。小松市の那谷ダイテンノウダニ窯の13世紀中～後半の製品。111はそれに対して口縁部を折り返しL字状の縁帯をもつ。胎土は白っぽく外面全体に淡緑色の自然釉が掛かる。同じく小松市の湯上ユノカミダニ窯の14世紀前半代の製品と思われる。112～117は越前焼の甕である。

112は口縁部を外反させ口唇部はやや面取り気味に仕上げる。内面下には煤あるいはコゲが付着する。114は口唇部が水平となり口縁部下からそのまま肩部へと続く。113、115、117は口縁部が直線的に伸び、頸部がくの字状に屈曲するタイプである。116は「本」と格子の押印がはいる。112が古く15世紀後半、その他は16世紀代に収まるものと思われる。いずれも幾つかの遺構からの出土破片と接合しているが、特に115、117は77号土坑内に埋甕状に据えられていた大甕である（第8図）。118、119は珠洲焼の播鉢である。やや外傾する口唇部に緩く内湾する口縁部をもち、播目はまばらに施される。13世紀前半。120、121は越前焼の播鉢である。120は断面方形に近い口縁部で播目はその上端まで施され、沈線状のくぼみはほとんどみられない。16世紀後半代であろう。石製品では30、31の上白や32の石鉢に混じり、29の魚形石製品が出土している。長さ8.8cm、幅7.8cm、厚さ2.7cmの凝灰岩製で顔と四肢を削り出し、後足が欠損している。表面の甲羅部を粗い線刻で表現し、裏面は平滑とする。類例を知らないが文鎖状の置物のようなものか。土坑中層近くからの出土である。木製品の1は漆器碗。総赤色漆器で高台内のみを黒色とし、赤で「二」状の文様をいれる。2は「南無大師遍照」と墨書された笹塔婆の一部で上下は失われている。幅2.5cm、厚さ0.2cmで、欠損部分には真言宗の開祖空海の別名である「遍照金剛」が続く。裏面は空白であり、土坑床面からの出土である。4はまな板に転用された折敷の底板で、片面には多数の傷跡がはいる。5はざるのこしかけであり、薬用等に用いられた可能性があらうか。銅銭は上～中層面から出土している。7、10は隸書体の開元通寶、8は草書体の至道元寶、9は楷書体の熙寧元寶であり、7、10は唐銭、他は北宋銭である。なお、土坑内では中・近世の遺物が上～下層を問わずに出土しており、中世では12世紀後半～13世紀前半及び15世紀後半～16世紀、近世では17世紀前半～中頃の遺物群がおおよその主体となるように思われる。

#### 77号土坑（第3・8・18・39図）

E・F-2区に位置する。66号土坑と並ぶ礫原の広がる大型土坑で長軸8m×短軸5m×深さ41cm、東側は76号土坑、西側は79土坑に接する。東南側の突出部が別遺構となる可能性もあるが、一遺構とした。当初は76号土坑として広い範囲の灰褐色粘質砂を掘り下げ、その下から一段深く掘り込まれた77・78号土坑を検出している。

135は内外面全体に、136は口縁部分に煤の付着する土師器皿。全体に薄く、口縁端部をわずかに引き上げる京都系の成形で16世紀代か。137は見込に鉄絵文様を描いた絵唐津皿で外底無釉となる。138～140は胎土目、141～144は砂目跡の残る肥前陶器皿である。145は瀬戸・美濃の灰釉皿で16世紀代の大窯の製品である。146は器壁が薄く、高台も細く華奢となる肥前染付磁器碗で17世紀後半と思われる。147、148は中国産の染付碗、149は円盤状に打ち欠かれた青磁碗で高台内は蛇の目状に釉が削りとられている。150、152は越前焼の壺。150は胴部に断面三角形の赤帯を巡らす。151は口縁部を大きく外反させる珠洲焼の甕で、この一群の中では最も古く13世紀となる。153と154は同一個体の可能性がある越前焼の播鉢である。かなり摩耗が進み口唇部の面取り部分は一部崩れている。播目上端部の沈線は口縁部側に近く16世紀代であろう。石製品では砥石が2点（37、38）出土している。なお、礫を取り除いた西壁近くの床面からは、下半部を埋め込むように据えられた越前焼大甕が約3.5m間隔で2個体確認されている（115、117）。遺物群の主体は16世紀と17世紀前半頃に与えられようか。

## 78号土坑 (第3・8・19・39図)

E-1・2区に位置する。前述したようにE-1・2区全体を下げていく中で平面形が明らかとなってきた遺構である。長軸6.4m×短軸2.4m×深さ70cmの東西に細長い不定形土坑である。西側に二列の石列をもつようにもみえるが明確ではない。

土器・陶磁器類の出土破片数は66号土坑に次いで多い。155は口縁部に灯心油痕の付く土師器皿。156は厚い底部をもつ灰釉陶器碗で高台は無軸、豊付には重ね積みの際の砂が付着する。159～162は肥前陶器皿。絵唐津、胎土目、砂目がみられる。158は見込にシャープな鉄絵文様を描いている。163は鉄釉の陶器甕で叩き成形、口縁部を内側に大きく肥厚させる。164は肥前染付磁器碗で外面には95と似たような花卉文を上下両圏内に描く。高台内には椀殻が付着し室内に敷かれていたと推察される。また、見込周辺には横方向に細かな擦痕が観察できる。箸の使用痕とは考えられず、茶筌のようなものによってできた傷であろうか。169は口縁部が直立し、やや明るい色合いをもつ鉄釉の天目茶碗である。高台を削り出し周辺は錆輪を掛けず露胎とする。胎土が灰色で硬い質感をもつため越中瀬戸とした。171は瀬戸・美濃の灰釉丸皿である。付高台は小さく高台内には円形の輪下チ跡がみられる。172は古瀬戸の卸皿底部片。格子状の卸目がはいる。173は外面に蓮弁を削り出す中国産青磁碗。174、175は口縁部周縁を輪花状につくる青磁椀花皿の底部及び口縁部と思われる。174は見込に印花文を配し高台内は無軸に仕上げる。175の内面には篋描きの花文様が施される。177は染付皿の見込片で外底部にはカナ削り痕が放射線状にはいる。石製品の39は砥石、40は白面にふくみをもつ上臼である。中世の遺物は时期的にややばらつきがあるが、近世についてはほぼ17世紀前半～中頃に取まるものと思われる。

## 80・83・141号土坑 (第3・8・19・20・39図)

D・E3-4区に位置する。切り合いは古い方から141→80→83号土坑となる。80号土坑は東南側が二段掘り状となる。長軸2.8m×短軸2.66m×深さ41cmの円形土坑である。全体が集石で覆われた83号土坑は、おおよそ長軸3.7m×短軸3mの方形土坑となる。北東隅の切り合い部分には土坑の輪郭に沿ってL字型に石列が並ぶが、新たな土坑を掘った際に地盤の軟弱な箇所を補強したものと思われる。また、土坑内の集石についても幾つかブロックがあるようだが遺物の取り上げ時には一括して取り扱っている。最も古い141号土坑は2年目の調査で全掘されているが、越前焼の甕片が2点出土したのみであった。

80号土坑出土の183は鉄釉平底の瓶か。底部周辺は無軸となる。当土坑からは肥前陶磁器はみられず、他には中国産青磁碗・鉢、珠洲焼壺が認められる。185～197は83号土坑他からの出土である。185は珍しく完形に復元された全体に歪みのある土師器皿で灯明痕はみられない。時期は不明である。186は外面銅緑釉、内面透明釉の肥前陶器碗で17世紀後半以降の製品であるが、当遺跡では主体ではない。187は鉄釉の陶器碗で高台内は無軸となる。188、189は越中瀬戸の鉄釉皿。両者ともに内壳で体部下半も無軸となる。190は志野丸皿である。内外面にはたっぷりとした長石釉が掛かり所々に軸むらが見られる。口縁部は外反し高台は華奢である。16世紀末～17世紀初頃の製品か。192、193は肥前染付磁器碗。192は焼成温度が低いと見られる発色が悪く釉が濁っている。193は一重網目文の中に窓を開け笹文を配している。内面の一部には釉の掛かり残しが見られる。17世紀中頃までのものであろう。194は肥前鉄釉陶器甕で釉が内面の上半部まで垂れている。叩き成形で胴部内面には同心円状の当て具痕が認められる。195は越前焼の播鉢で密に播目がはいる。外面には刷毛による塗り鉄がみえ近世以降の製品と思われる。197は中国産青磁碗。故意なのか口唇部には釉が掛からず赤褐色の口紅状に発色している。外面に線描き蓮弁文がみられる16世紀代に一般的な器種である。

## 89・91・92号土坑（第3・9・21・39・43図）

E・F-3・4区に位置する。89号土坑を間にはさみ、北で91号土坑、南で92号土坑に切られる。89号土坑は径2.6m×深さ9cmの浅い土坑である。91号土坑は西側に小土坑を付け加えたような長軸3.8m×短軸3.1m×深さ53cmの不定形土坑で西側は段掘り状となる。92号土坑は部分的に集石が認められるものの下端線もいびつに歪む不定形で長軸4.5m×短軸2.9m×深さ86cmと南側が特に深くなる。209、210は89号土坑出土。209は口縁部の内外面のみにより灰色の灰釉を掛ける瀬戸・美濃の縁軸小皿である。210は珠洲焼播鉢。口唇部には波状文、播目は密にはいり15世紀以降の製品である。211～216は91号土坑他からの出土である。211は高台を無軸とする鉄軸陶器碗で丁寧に円盤状に打ち欠いている。213は内外面に貫入のはいる肥前染付磁器碗。口縁端部を鋭く外反させる。初期伊万里である。214は口縁部を直立気味に仕上げる瀬戸・美濃の鉄軸天目茶碗で器壁はやや薄手である。16世紀後半の大窯製品か。215は越前焼の甕。わずかにL字状口縁の名残をもつ。内面に沈線のをいれ口縁下部をつまみ出し緑帯をつくる。14世紀後半頃か。216は210に似る珠洲焼の播鉢である。やはり中世の遺物には14世紀後半～16世紀と時期差が認められる。217、218は92号土坑他出土でそれぞれ越前焼甕と珠洲焼播鉢である。その他91号土坑で上臼（43）、92号土坑で下臼（44）、漆器碗（6）が出土している。6は高台内を含めた外面が黒色漆、内面が赤色漆で外面には赤で葛文様の漆絵が描かれている。なお、89・92号土坑からは肥前陶磁器類は確認されていない。

## 105号土坑（第3・4・23～25・40図）

F・G-1区に位置し東側は用水に切られる。全体に明確な輪郭をもたず、おおそ長軸18m×短軸5m×深さ14cmの広く浅い落ち込み状遺構である。次年度調査では下から159・161土坑を検出してはがやはり不定形土坑であり遺物組成も近く、105号土坑の残欠である可能性が高い。

他遺構からの出土破片と接合するものも多くあるが、土器・陶磁器類の遺物量は78号土坑と並んで多い。239～256は肥前製品である。239は高台内も含めて全面施釉の灰軸陶器碗。畳付の軸も丁寧にぬぐっておらず焼成時の熔着物が付着している。240・241は外底部に回転系切り痕をもつ灰軸小坏。体部下半を露胎とする。241には3個の胎土目がみられる。242～252は灰軸陶器皿。242は露胎の高台内に墨書で「七」とあり、245は内面に十字状の鉄絵をいれる。253～256は染付磁器製品。253は外面に山水文を描き口縁部内面には軸垂れがみられる。254は畳付を除いて全面施釉、256の畳付には白砂が付着している。陶磁器ともに17世紀前半～中頃に収まるものである。257～269は越中瀬戸である。257・259～263は口縁部に暗赤褐色の鉄釉と黄褐色の灰釉を交互に4箇所に掛ける装飾的な施釉方法をとり、見込及び体部下半は露胎となる。内面立ち上がりが屈曲する腰折れの器形で口縁部は緩やかに外反する。付高台と思われ、大型品については見込には直接重ね焼きの痕跡が輪状に残る。262、263は法量が小さく、口縁部を輪花状としている。258は鉄軸一色の裝飾皿である。264は鉄軸が内外面に厚く掛かり、見込周縁には軸止めの段がわずかに隆起している。265、267～269は内面に弱い軸止めの段が観察される。265、269は削り出し高台、267、268は付高台か。266は逆ハの字型となるやや深めの皿。内面は平滑で軸止めの段はみられない。削り出し高台か。なお、越中瀬戸全体をみると、硬質の素地に光沢と厚みのある釉をかけた257～264と軟質の粗い素地に透明感のない薄い釉をかけた265～269に大別されるようである。270、271は瀬戸・美濃の天目茶碗と灰軸皿である。272～280は調理・貯蔵容器である。272～275は肥前製品。272は内面に同心円状の当て具痕を残す鉄軸の甕か。273～275は口唇部をT字あるいはL字状に肥厚させ口縁部にのみ鉄軸を掛けた播鉢である。276～278は越前焼の播鉢。276、277は口縁部断面が鋭角的な方形となり、播目は口唇下部部に達している。17世紀前半にみられる。それに対して278は口唇部に沈線状の段をもつ13世紀後半～14世紀の製品であ



ろう。279、280は珠洲焼の甕、播鉢である。石製品では砥石(48)、火鉢(49)、上臼(50)、下臼(51)がある。49は四隅に脚を配する凝灰岩製の火鉢で裏面全体に煤の付着がみられる。主体の遺物群は17世紀前半～中頃に集中するようである。

#### 108・110・114～116号土坑(第4・9・26～28・40・44図)

F-2区に位置する。108・115・116号土坑と110・114号土坑のブロックにわかれる。前者の切り合いは古い方から108→115→116号土坑となる。最も大きい115号土坑で長軸2.5m×短軸2.16m×深さ31cmとなる。いずれにも集石はみられない。後者はどちらも石の詰まった土坑であるが、114号土坑の集石が遺構検出面上にも顔を出していたため別の遺構とした。切り合いは明確ではなく、114号土坑の径は1.1m×深さ24cmである。

282～285が108号土坑他から出土している。いずれも肥前で285は外面鉄釉、内面染付の掛分け碗で高台周辺は無釉とする。320は115号土坑出土の中国産青磁碗で見込に印花文、高台内は蛇の目状に軸剥ぎしている。321は116号土坑出土の肥前染付磁器皿である。なお、実測はされていないが115号土坑からも肥前磁器製品が確認されており、この三土坑の時期差はそうないのかもしれない。一方の110号土坑では292～300を実測しているが、出土地点がF-2区なのは292のみでありその他はF-5区出土となっている。調査時に番号が重複したものと思われるが、現時点ではF-5区に110号土坑は確認できない。ちなみに295は見込を蛇の目状剥ぎする白磁碗。296は暗灰色の胎土の上に化粧土を掛け染付を施した陶胎染付碗で、焼成温度が低いために釉が灰色に濁っている。また、299は見込にハリ目跡が残る高台周辺は無釉とする近在産の鉢である。295～299は18世紀後半～19世紀の製品であり、調査区西端にそうした新しい時期の遺構が存在したものと思われる。同区土坑からは煙管の吸い口(6)もみられる。317～319は114号土坑出土品である。317、318は越中瀬戸の鉄釉皿、319は肥前の播鉢であり、通常みられる17世紀前半の組成である。

#### 【溝】

軸を南北あるいは東西にもつものが比較的多くみられる。調査区南東端の1号大溝は幕末以降の川状遺構と思われるが、それ意外については区画溝的な機能を果たしていた可能性がある。遺物については、中・近世の土器・陶磁器類が出土した溝は32条で総破片数は282点、その内の多くが10点未満で30点以上出土した溝は4条ある。

#### 1号溝(第2・9・30図)

A・B-1区に位置する。現状の幅は約3mであるが東側は用水に接するため全形は不明である。6号溝に切られ18号土坑の手前で取まる。深さは約20cm前後と浅く落ち込み状の大型不定形土坑となる可能性もある。

362は口縁部全体に灯心油痕の付着する土師器皿。口縁端部を軽くつまみ上げる京都系のつくりである。その他には瀬戸・美濃の天目茶碗、加賀焼・珠洲焼・越前焼の甕などが出土している。

#### 3号溝(第2・9・30・41図)

A～C-2・3区に位置する。南北に軸をもつ長さ約23m×幅0.5～1m×深さ20～30cmのしっかりとした溝で、所々に礫がはいる。すぐ西側には3・15～17・20・33・34号土坑が並び3号溝を意識した配列と思われる。

遺物量は多く373～383が出土した。373、374は肥前陶器皿。375は器面全体がクリーム色をした全面施釉の京焼陶器碗である。376、377は越中瀬戸の天目茶碗か。断面台形の削り出し高台をもち高台周辺は無釉とする。378、379はともに全面施釉の肥前染付磁器碗で細い華奢な高台となる。17世紀中頃～後半の製品と思われる。381以降は中世である。

## 4・5号溝（第2・9・30・41図）

A・B-2区に位置する。幅、深さともに異なるが東西に軸をもち、並行して3号溝と直角に接続する可能性がある。4号溝は幅約2.5m×深さ30cm、5号溝は幅約1m×深さ10～15cmである。

遺物量は少ない。4号溝出土の384は越前焼の播鉢。付高台をもつ14世紀頃の製品で播目はみられない。石製品では口縁下に突帯状のもち手を回す凝灰岩製の石鉢(61)がみられる。385は珠洲焼の壺、386は見込に玉取獅子を描く中国産染付皿で5号溝から出土している。遺物から3号溝との関連を探るのは難しい。

## 11号溝（第2・9・31図）

C-3区に位置する。59号土坑に切られL字型に屈曲する。また、そこから西側に直角に折れる12号溝とつながる可能性がある。幅約0.2m×深さ10～20cmで、12号溝とともに幾つか切り合う土坑の下から検出されるため上層では最も古い遺構に属すると思われる。

遺物量は少ないが、392は内外口縁部にのみ灰軸を掛ける瀬戸・美濃の縁軸小皿である。393は口縁部をL字型とし縁帯部を強く内傾させた加賀焼の甕。湯上ユノカミダニ窯期の製品で14世紀前半か。なお、12号溝からは遺物の出土は確認されていない。

## 34号溝（第4・9・32図）

H-11区に位置する。東西に軸をもち東側は35号溝内に収まる。幅約1.2m×深さ50cmの断面半円形のしっかりとした溝である。

438は口縁端部を引き上げる京都系の土師器皿で灯心油痕はみられない。439は珠洲焼甕の底部片。440は外面に線描き蓮弁文のはいる中国産青磁碗である。近世の遺物はみられない。

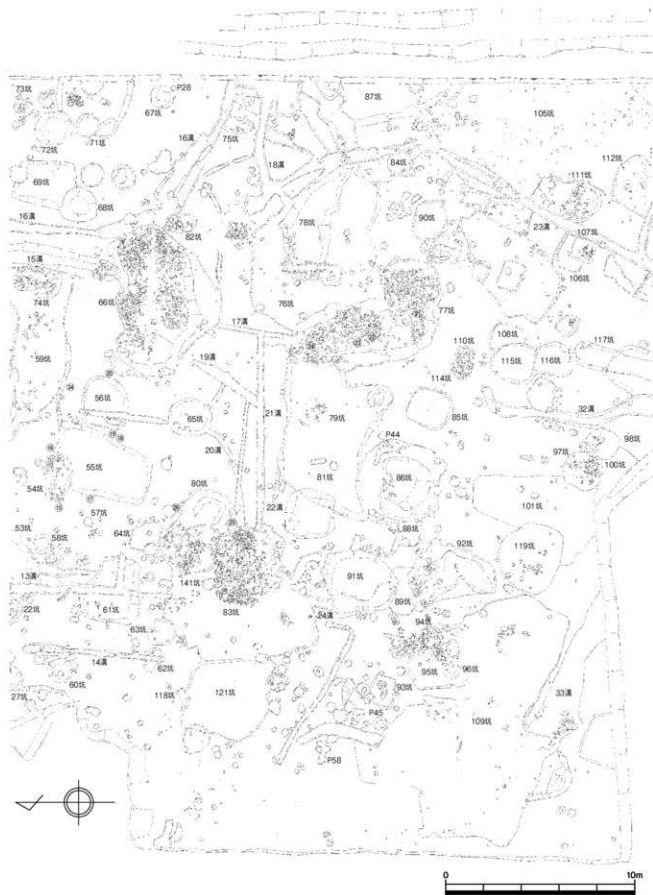
## 35号溝（第4・9・32・41図）

G～I-11区に位置する。南北に軸をもち長さ約23.5m×幅0.8～0.9m×深さ30～40cmでやや蛇行しながら伸びる。34号溝に切られるか。

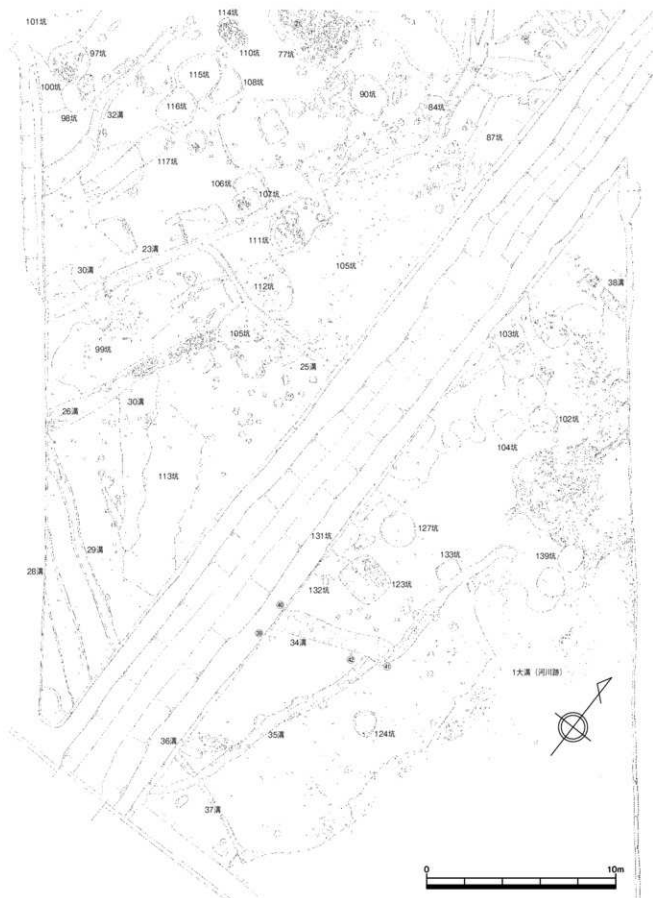
437は加賀焼の甕部片で格子状の押印がみられる。13世紀後半～14世紀前半頃か。石製品では白面が平坦で厚みのある上臼(64)が出土している。



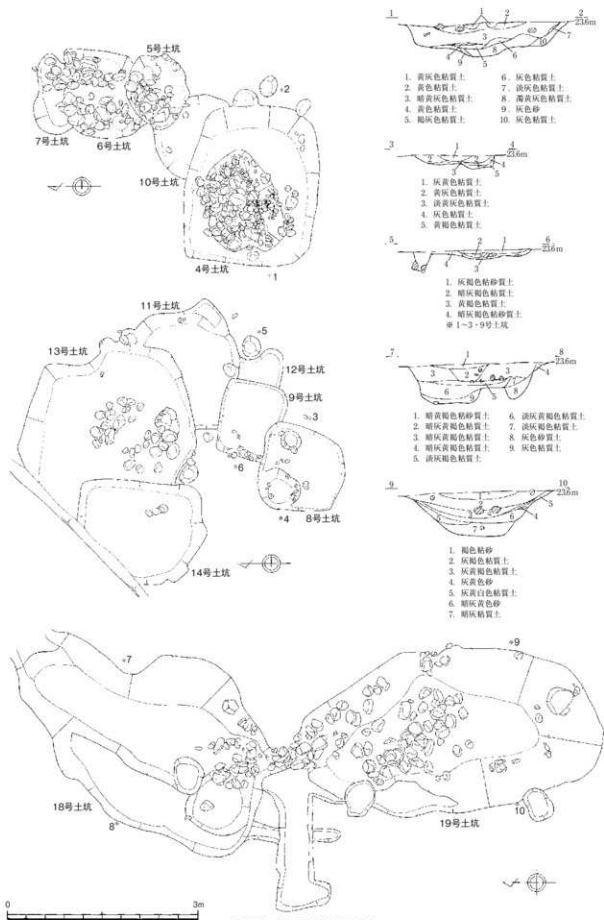
第2図 遺構平面図1 (1/200)

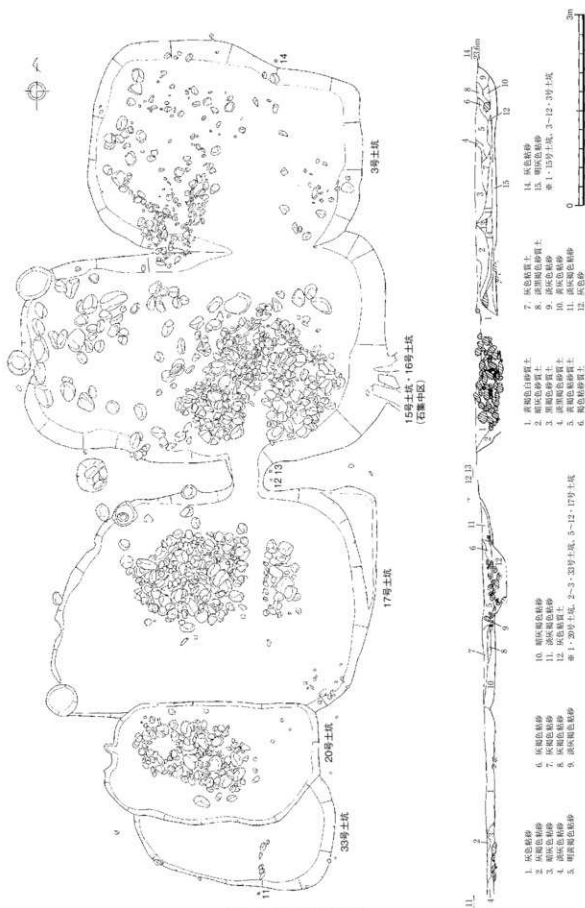


第3图 遺構平面图2 (1/200)

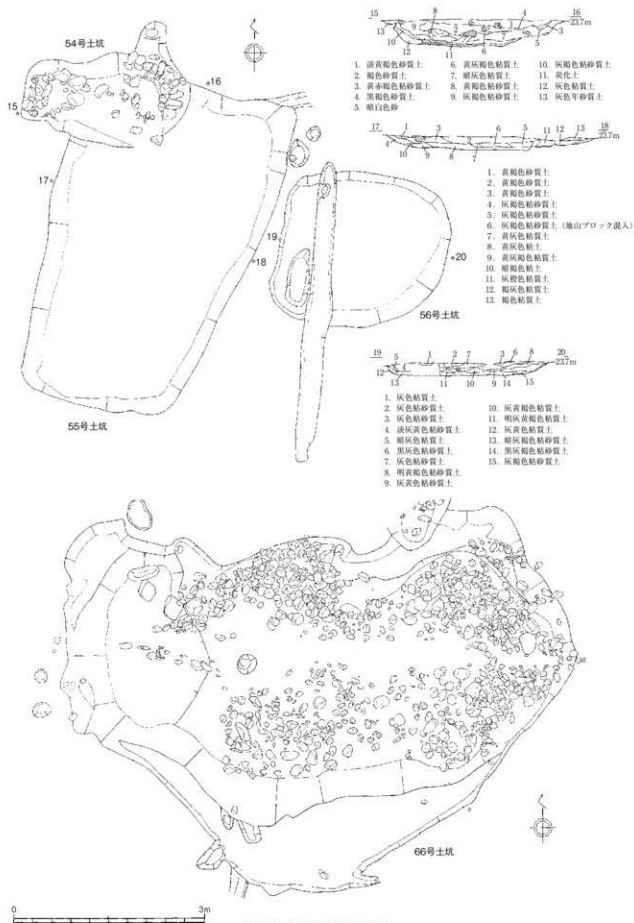


第4図 遺構平面図3 (1/200)





第6圖 土坑実測図2 (1/60)

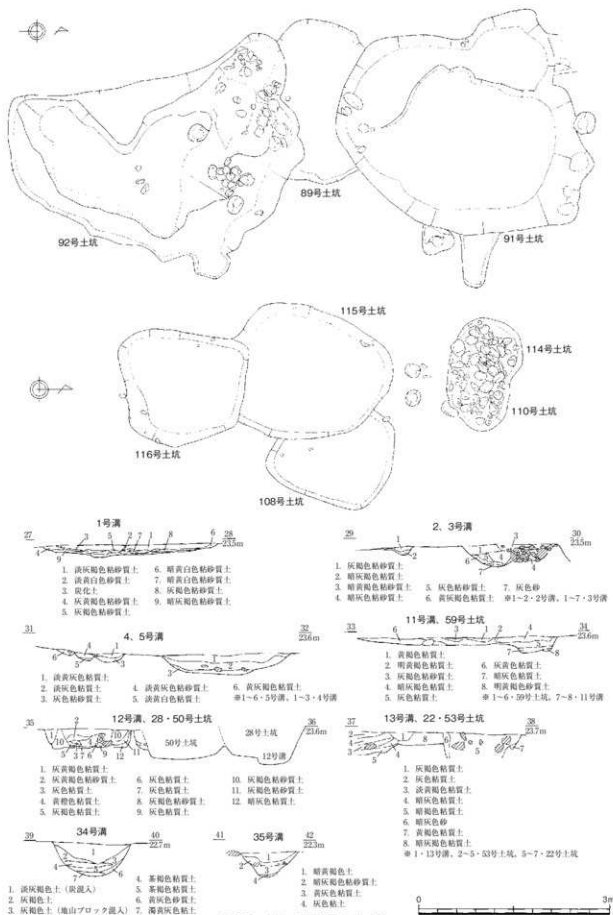


第7圖 土坑実測図3 (1/60)

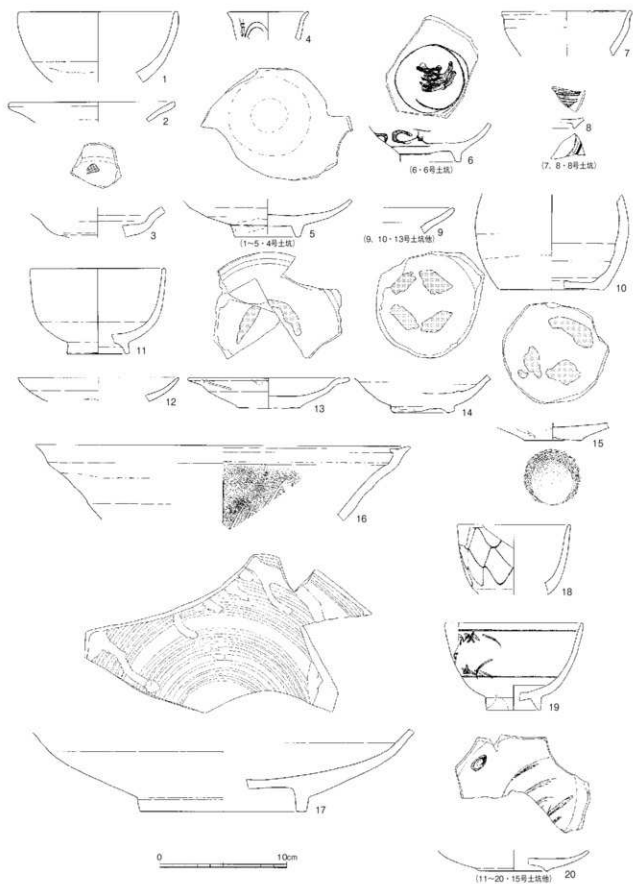




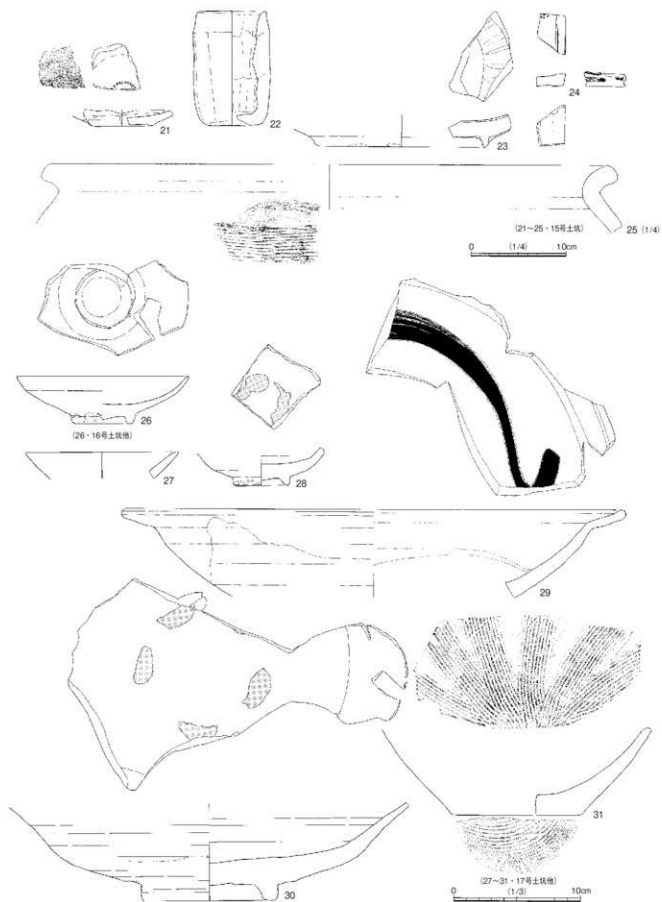
第8圖 土坑実測図4 (1/60)



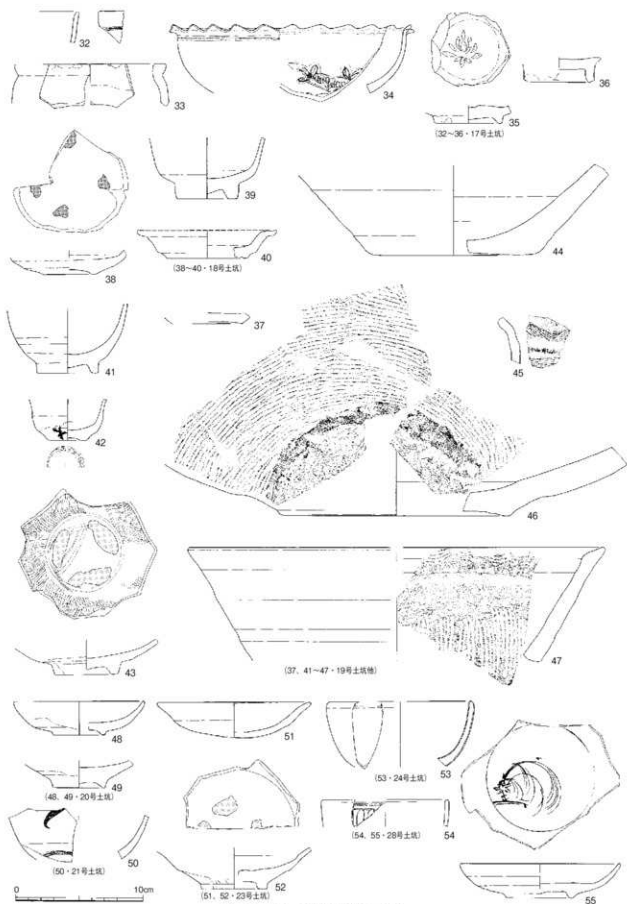
第9圖 土坑・溝実測圖5 (1/60)



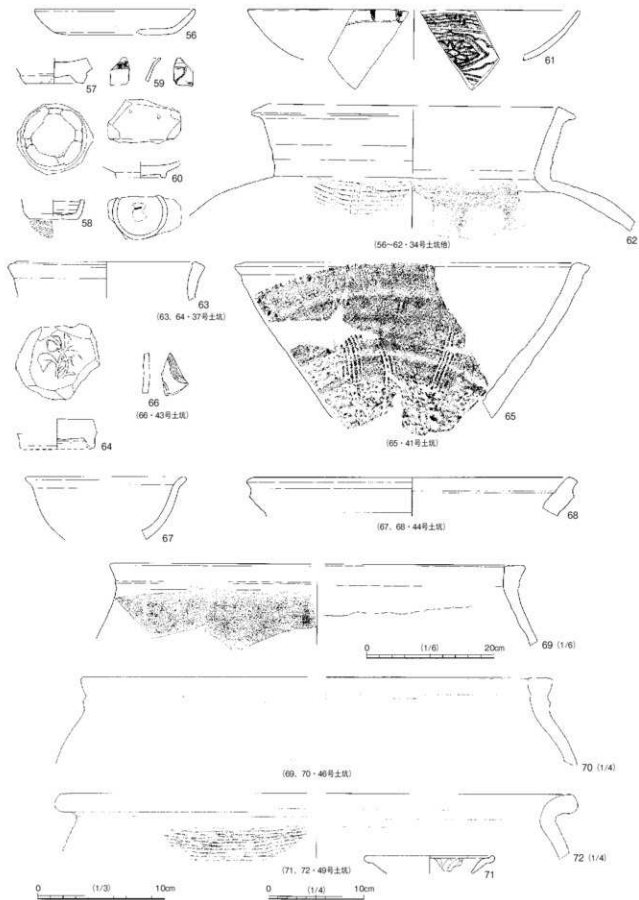
第10図 土器・陶磁器実測図1 (1/3)



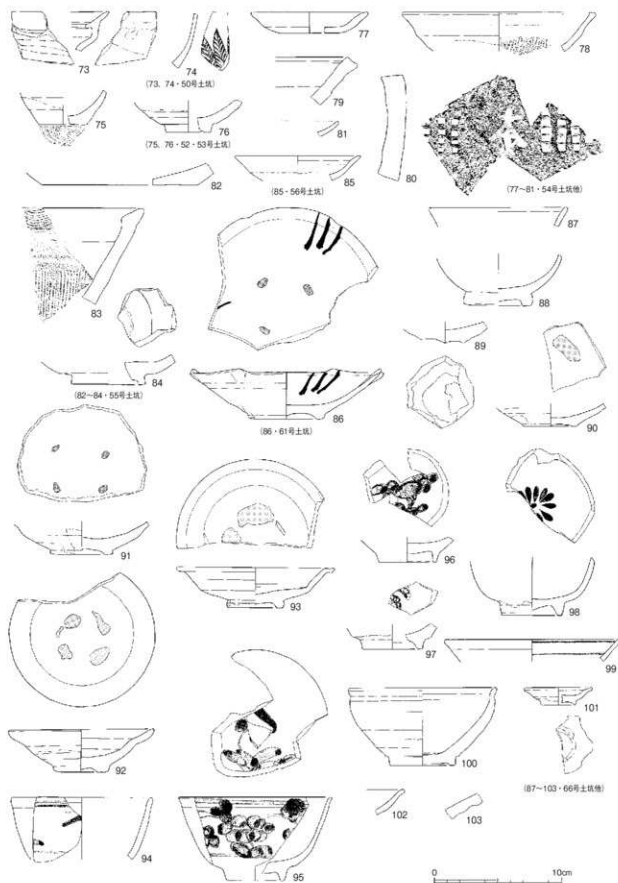
第11图 土器・陶磁器实测图2 (1/3・1/4)



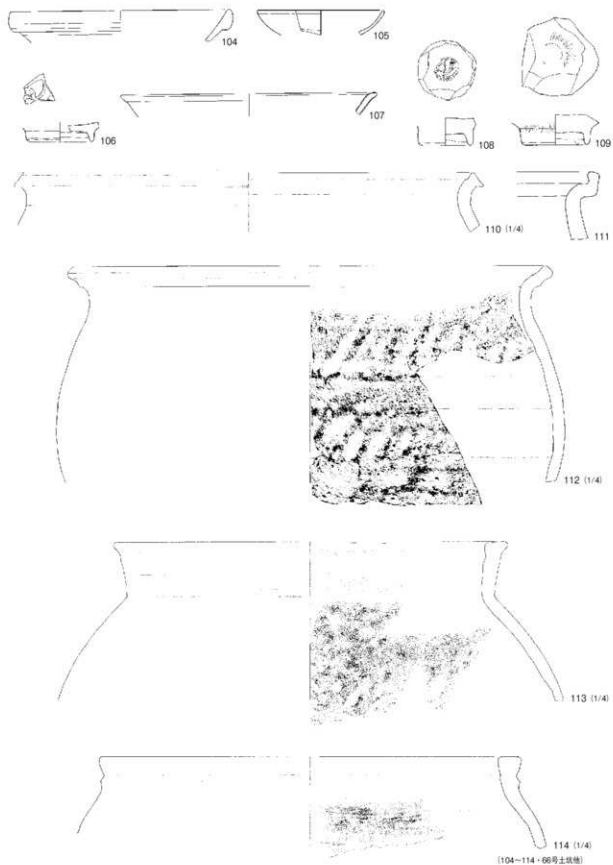
第12図 土器・陶磁器実測図3 (1/3)



第13图 土器·陶磁器实测图4 (1/3·1/4·1/6)

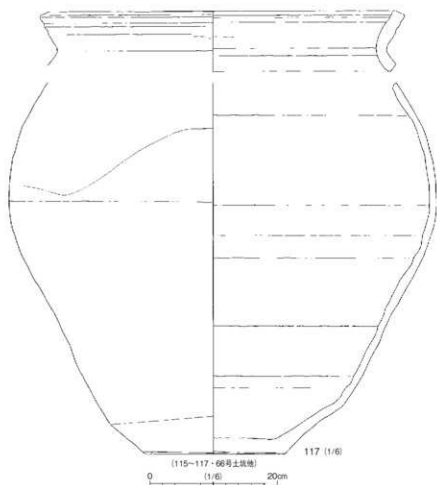
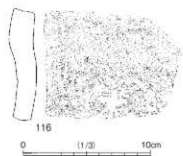
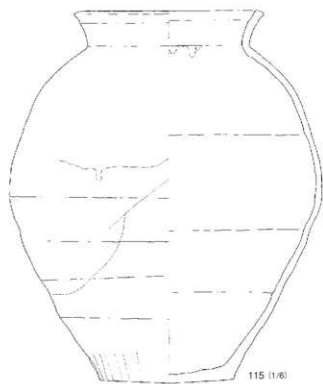


第14図 土器・陶磁器実測図 5 (1/3)

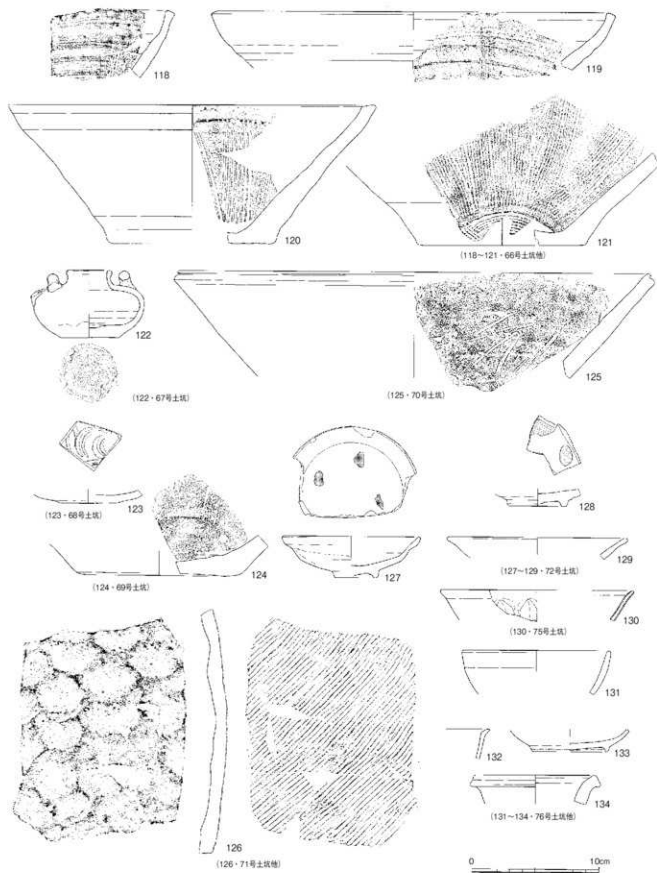


第15图 土器・陶磁器实测图6 (1/3·1/4)

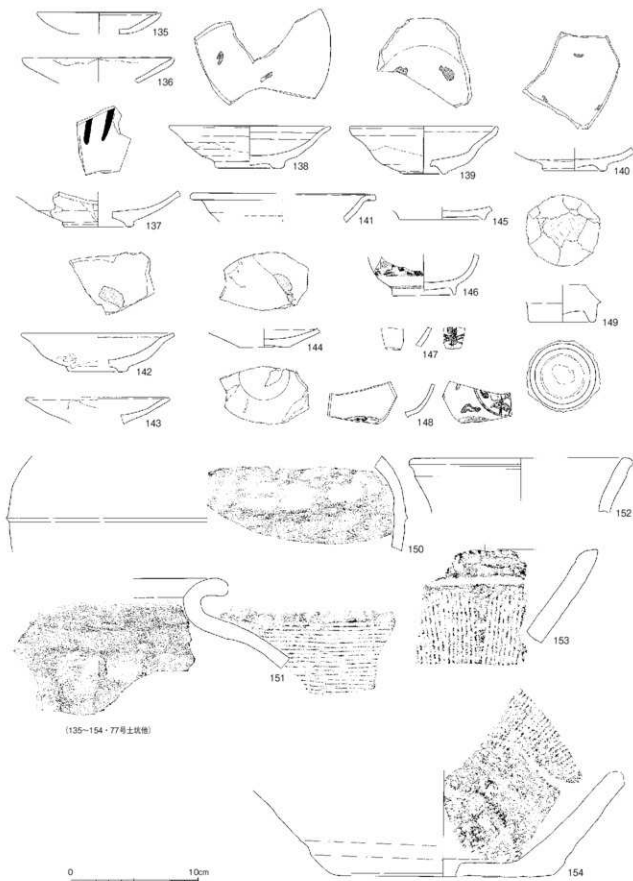




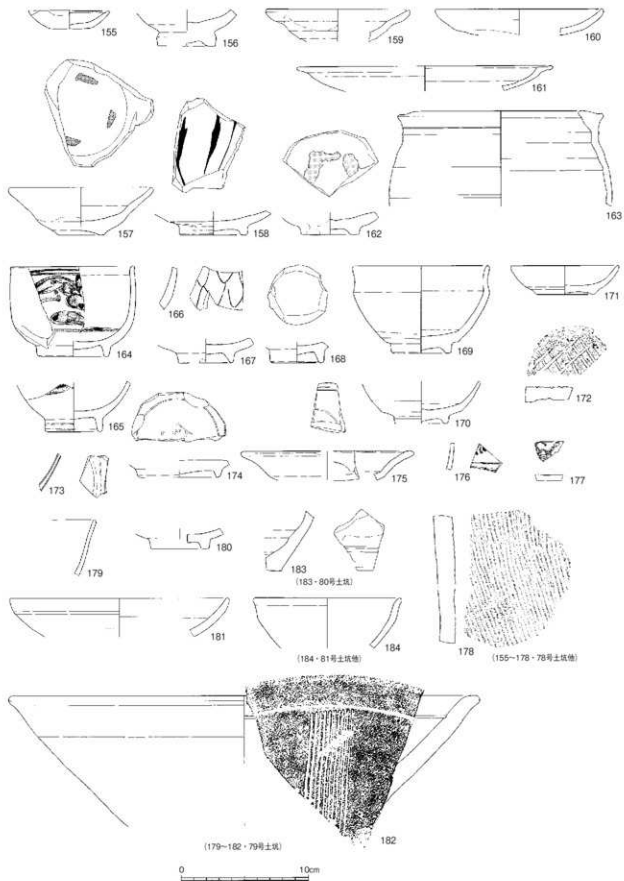
第16図 土器・陶磁器実測図7 (1/3・1/6)



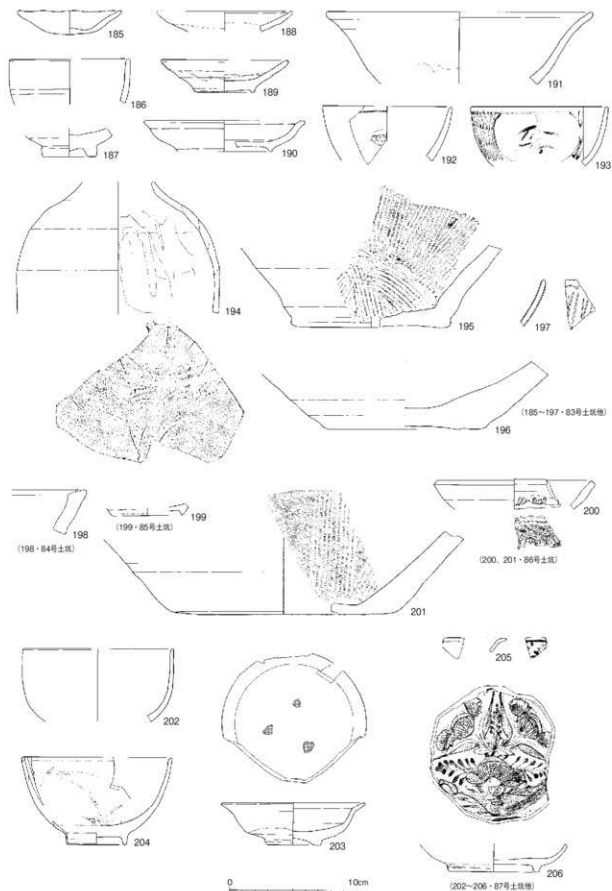
第17图 土器·陶磁器实测图8 (1/3)



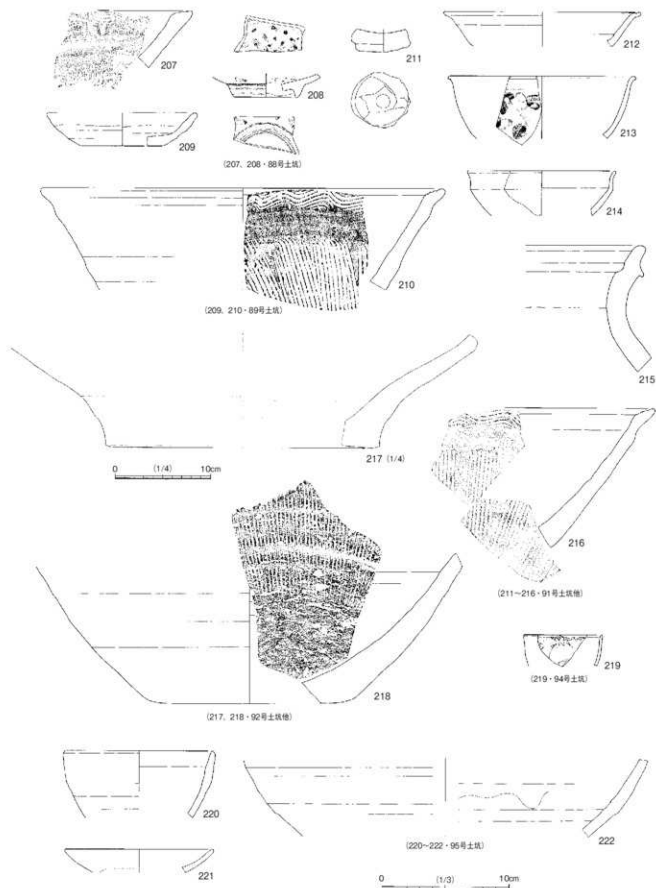
第18図 土器・陶磁器実測図 9 (1/3)



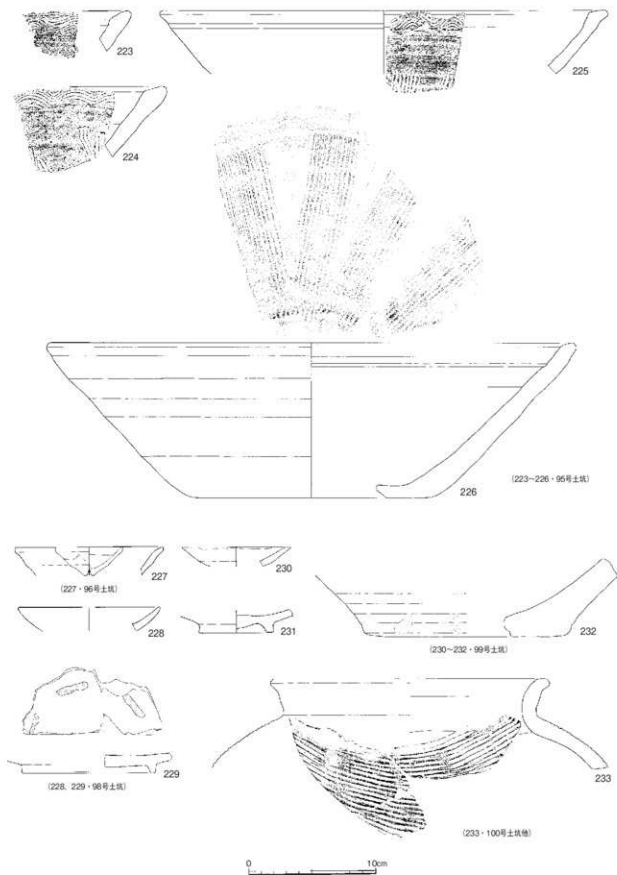
第19图 土器·陶磁器实测图10 (1/3)



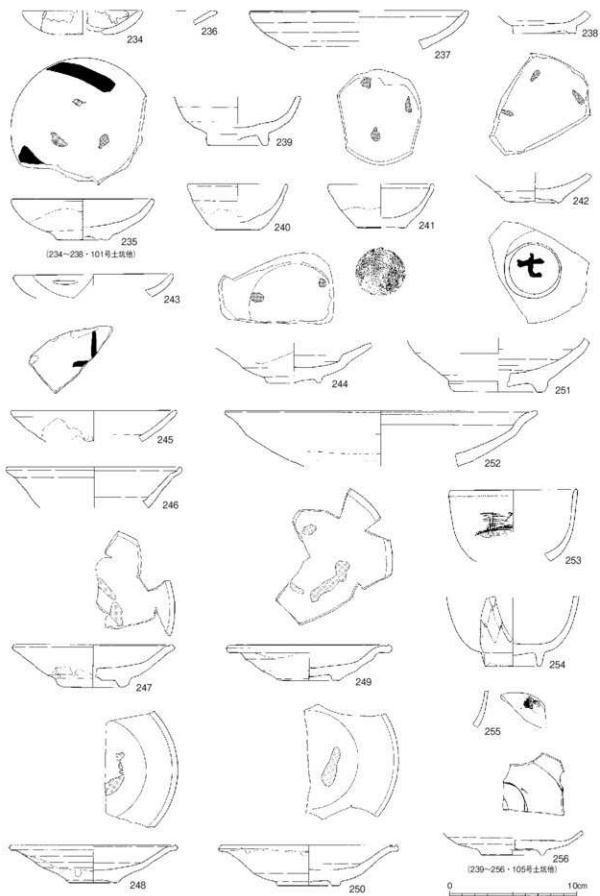
第20図 土器・陶磁器実測図11 (1/3)



第21图 土器·陶磁器实测图12 (1/3·1/4)

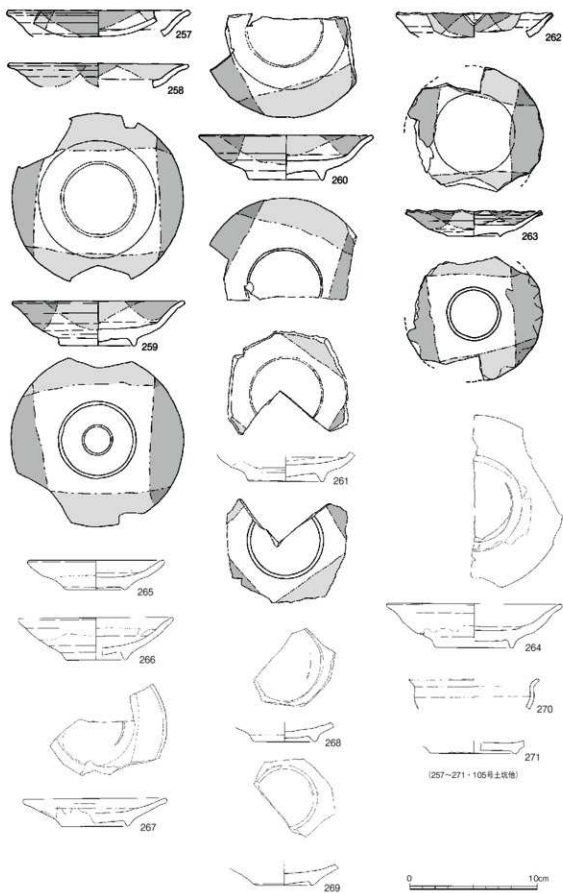


第22図 土器・陶磁器実測図13 (1/3)

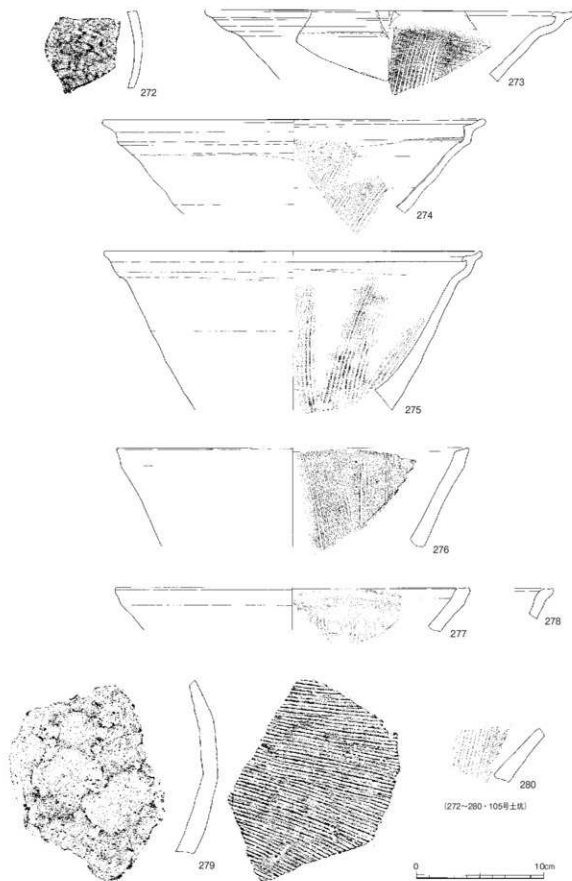


第23图 土器・陶磁器实测图14 (1/3)

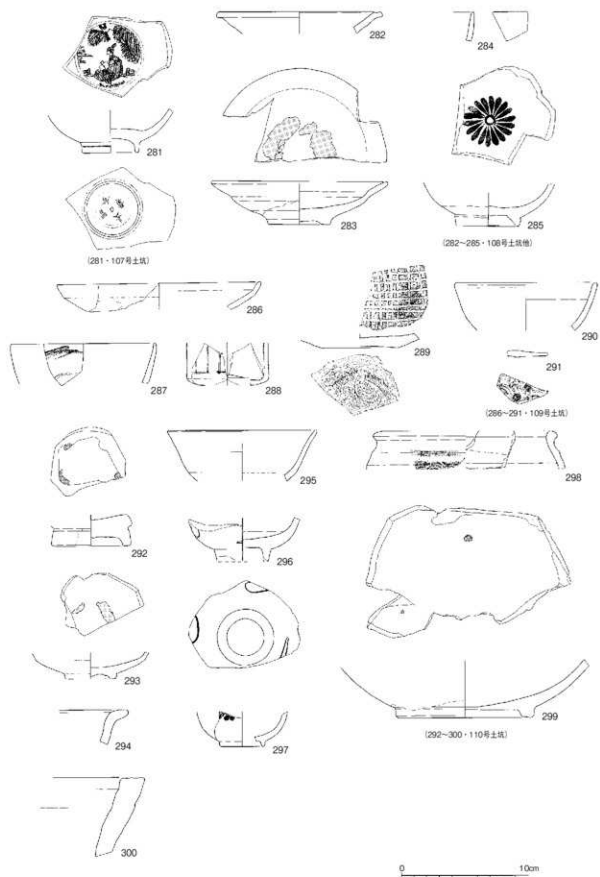




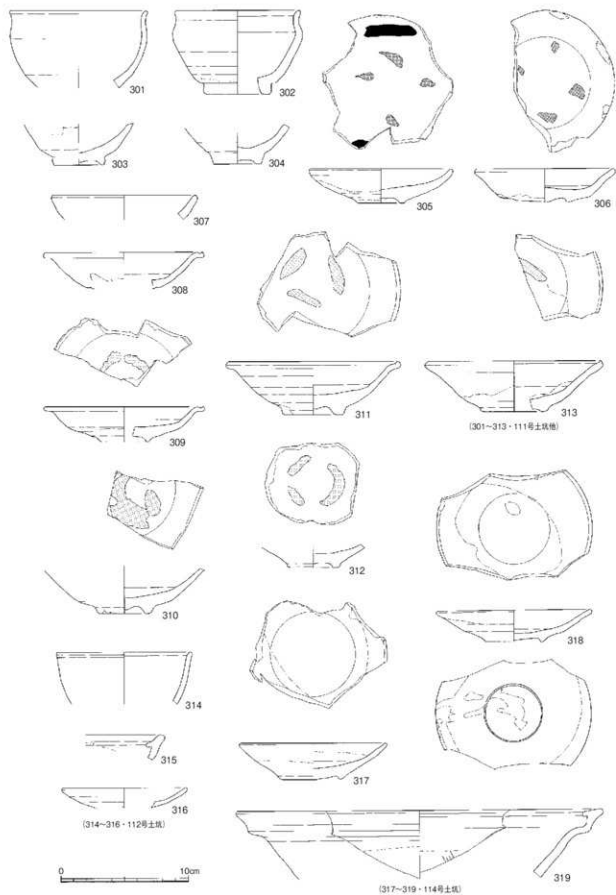
第24図 土器・陶磁器実測図15 (1/3)



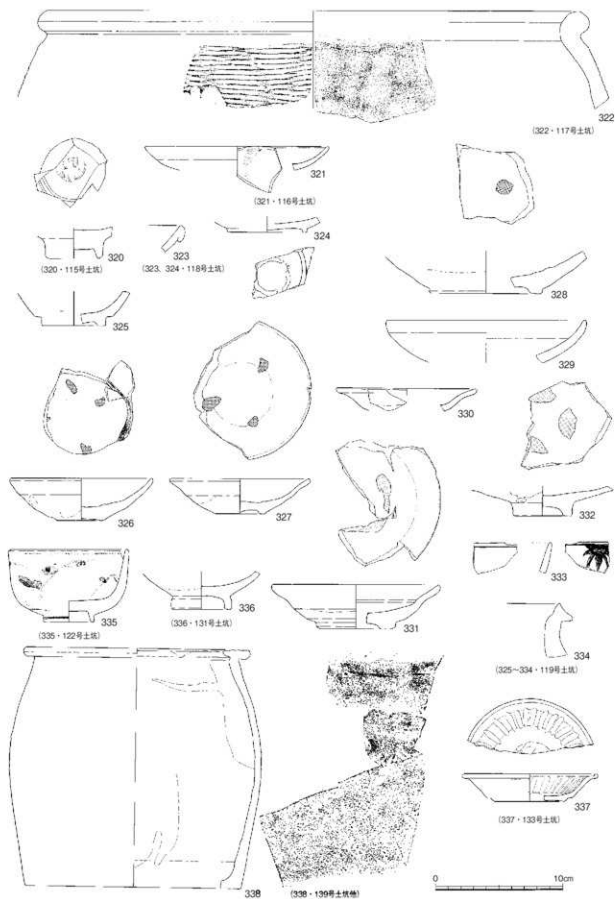
第25图 土器・陶磁器実測図16 (1/3)



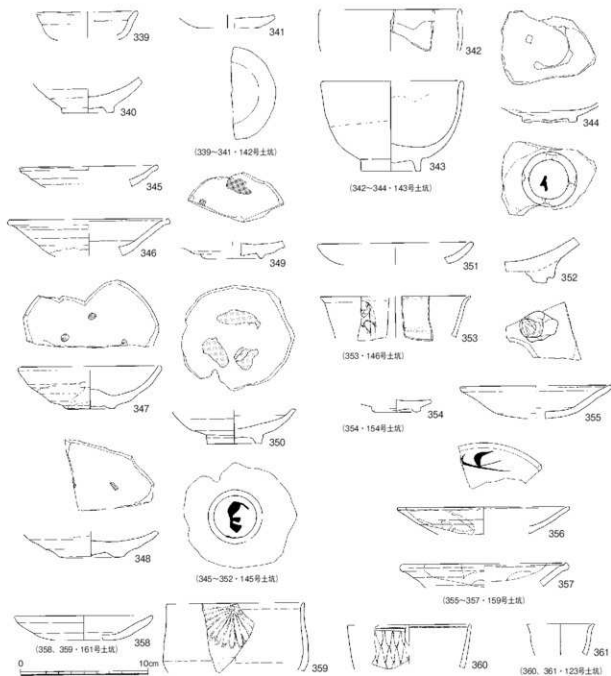
第26図 土器・陶磁器実測図17 (1/3)



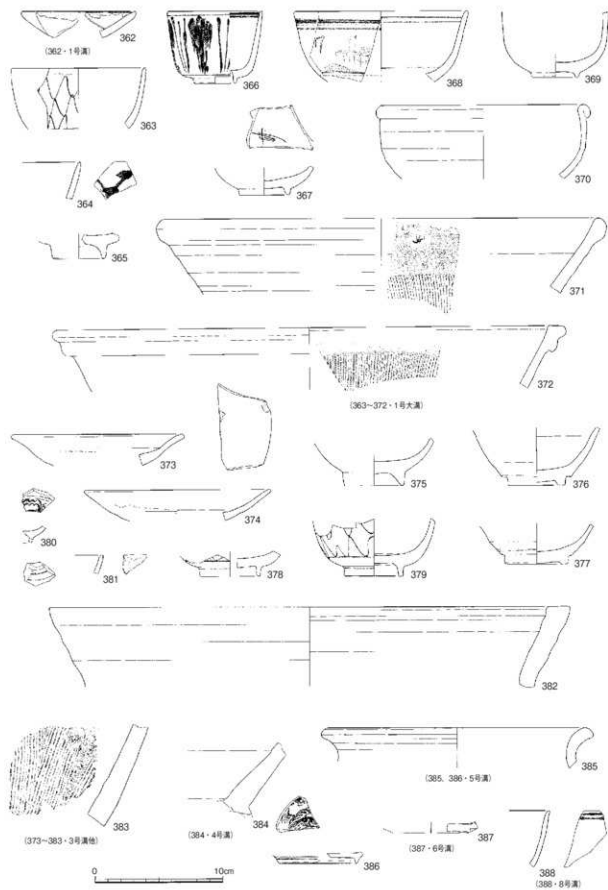
第27图 土器·陶磁器实测图18 (1/3)



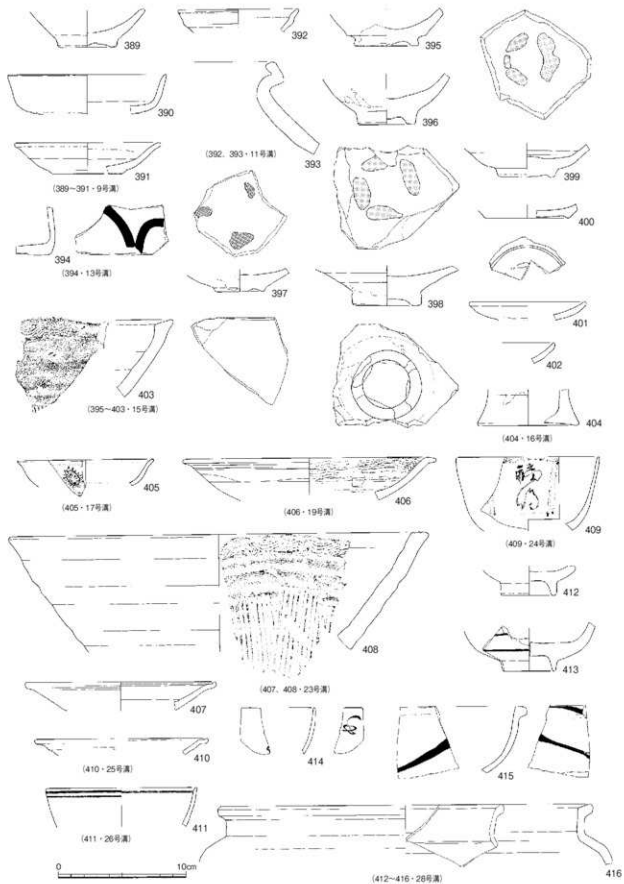
第28図 土器・陶磁器実測図19 (1/3)



第29图 土器·陶磁器实测图20 (1/3)

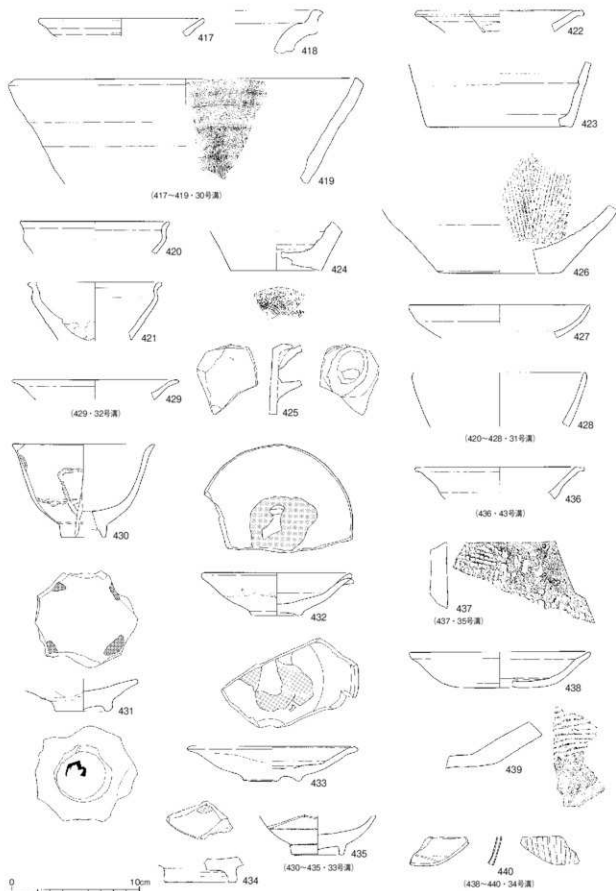


第30図 土器・陶磁器実測図21 (1/3)

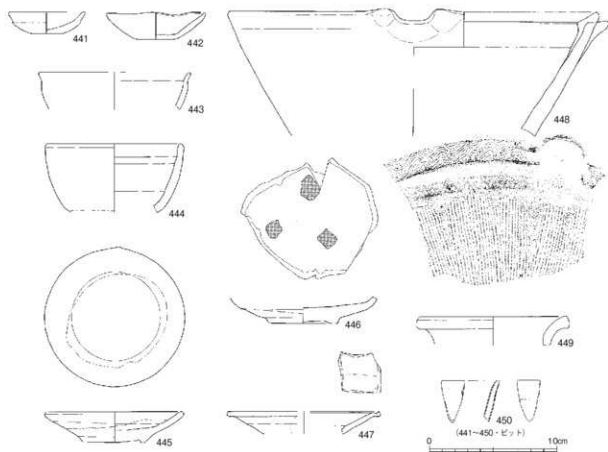


第31图 土器·陶磁器实测图22 (1/3)

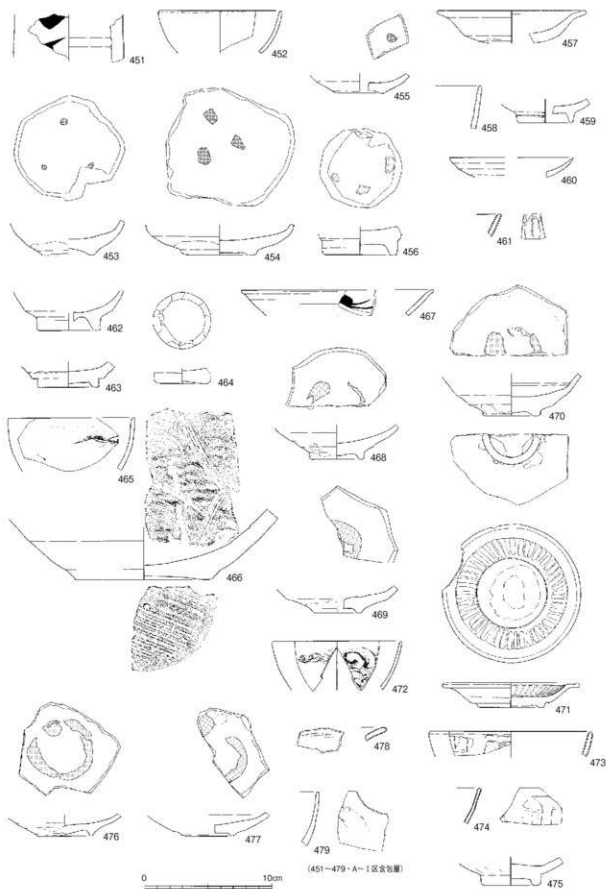




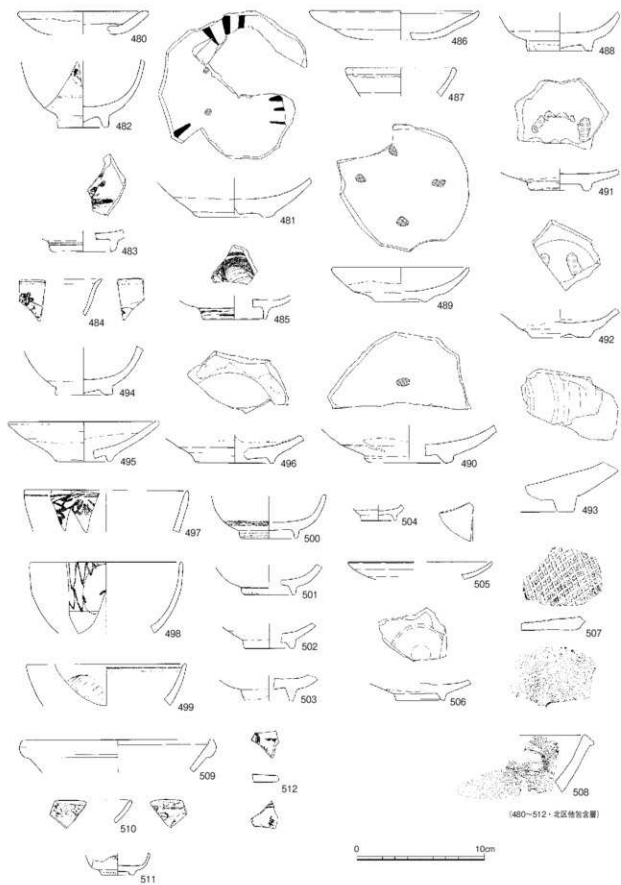
第32図 土器・陶磁器実測図23 (1/3)



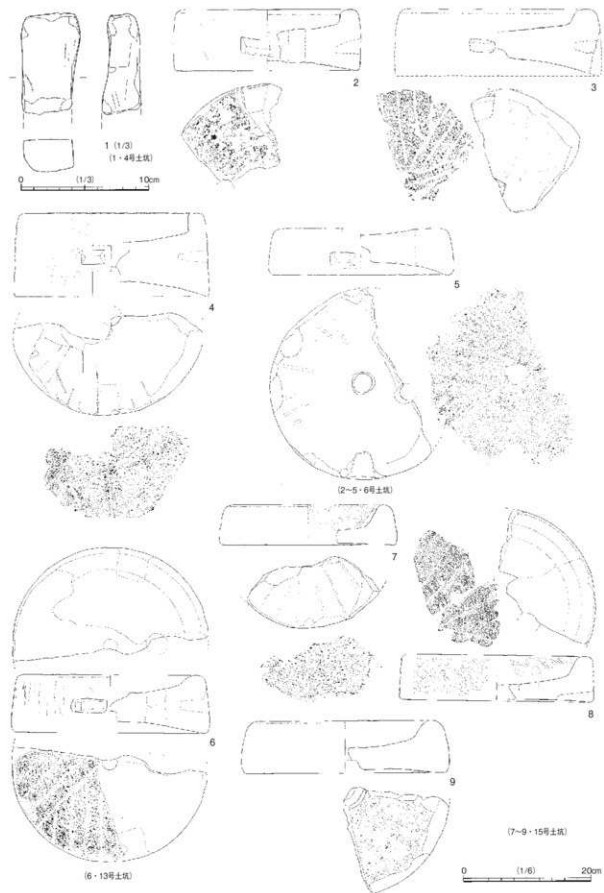
第33図 土器・陶磁器実測図24 (1/3)



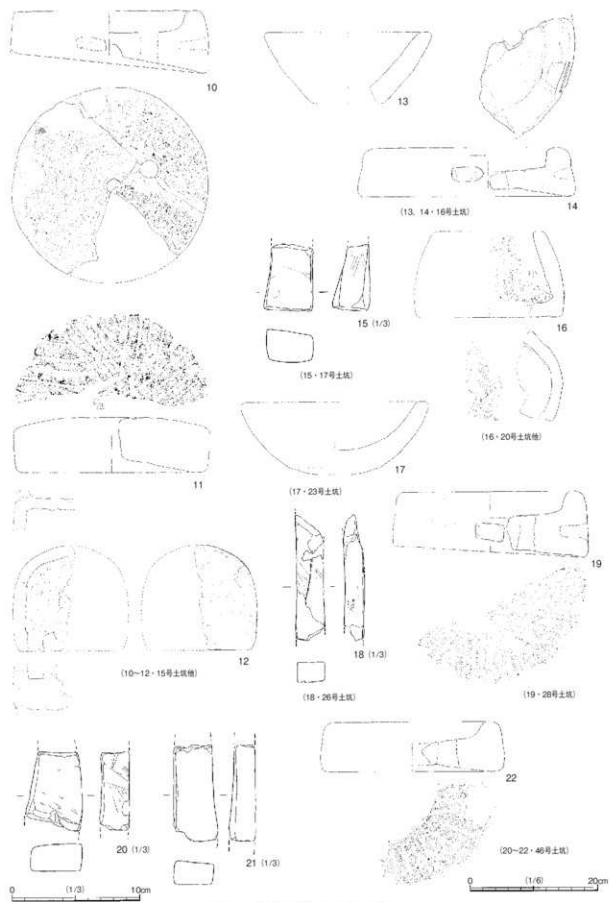
第34回 土器・陶磁器実測図25 (1/3)



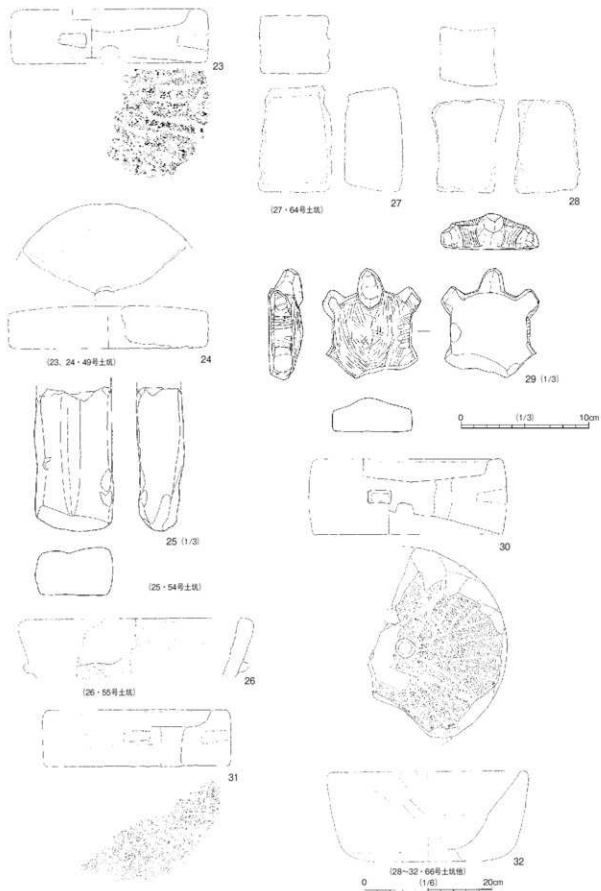
第35图 土器・陶磁器実測图26 (1/3)



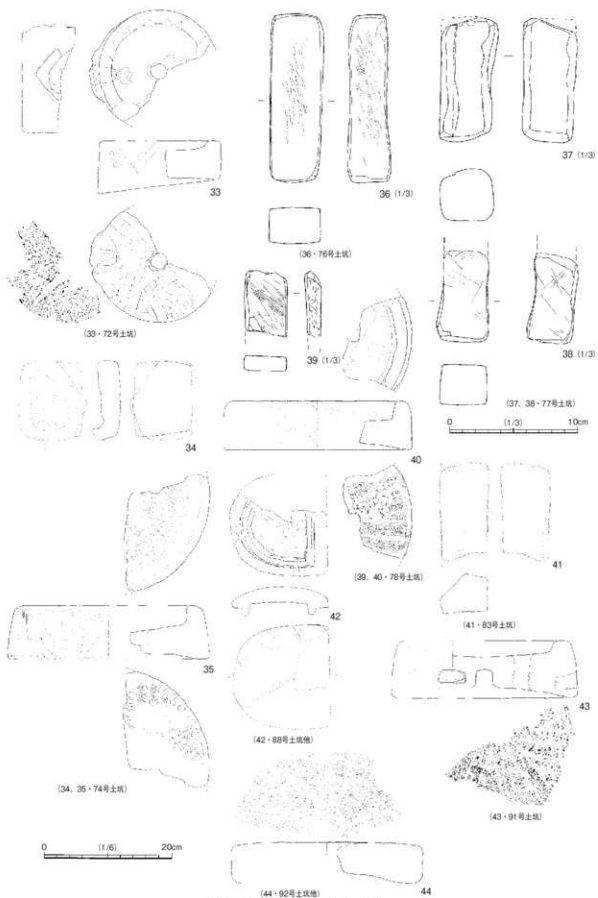
第36図 石製品実測図1 (1/3・1/6)



第37图 石製品実測図2 (1/3・1/6)

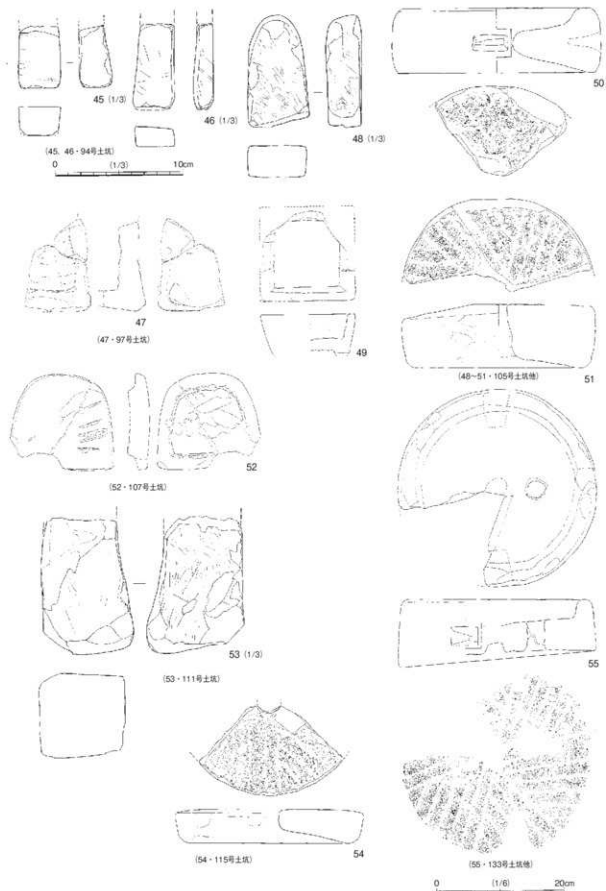


第38図 石製品実測図3 (1/3・1/6)

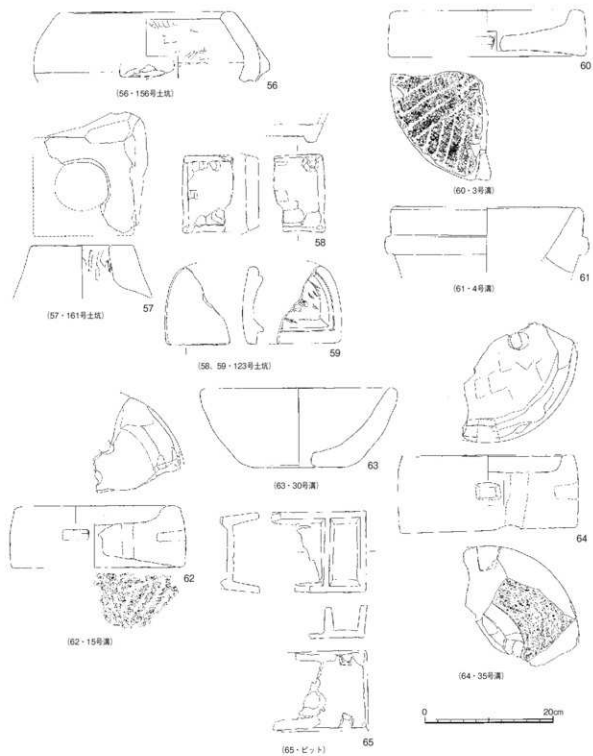


第39图 石製品実測図4 (1/3・1/6)

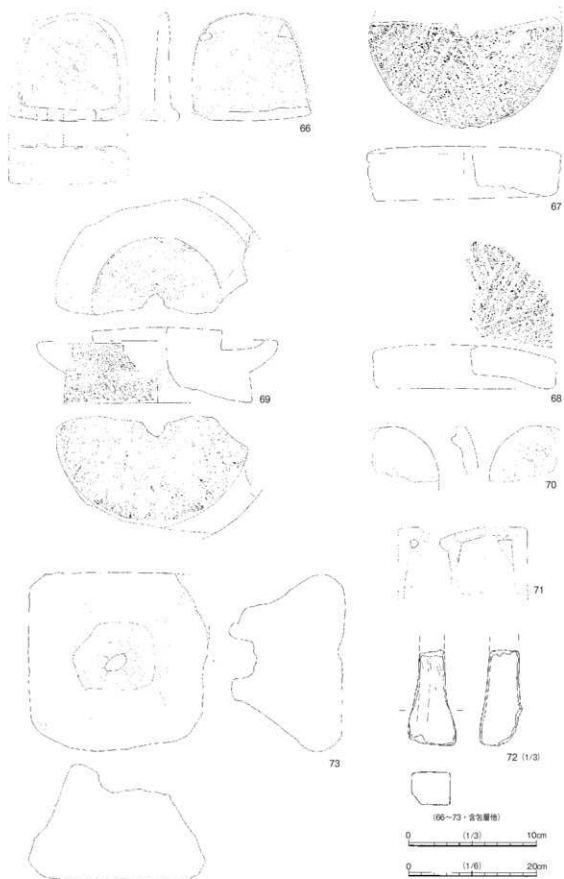




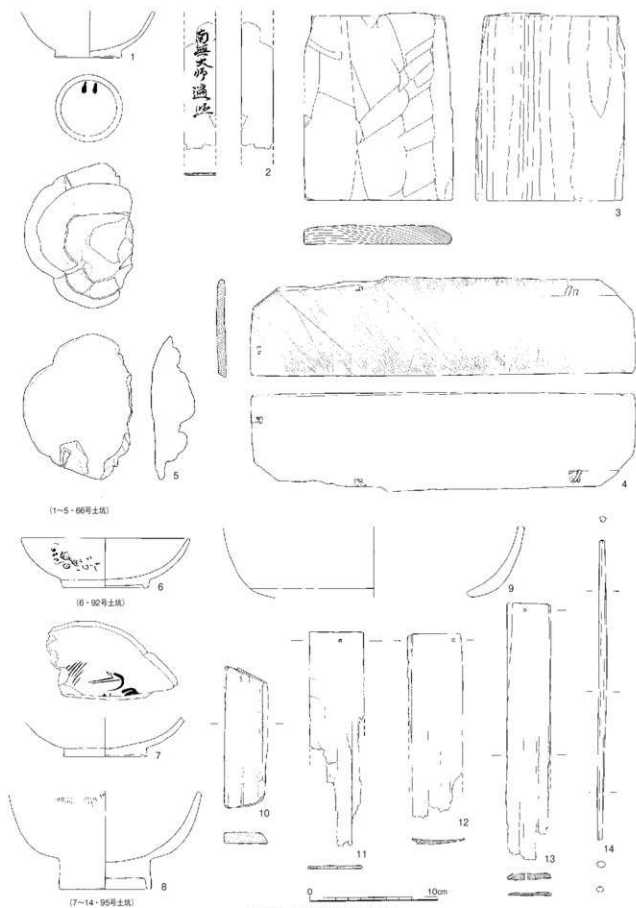
第40図 石製品実測図5 (1/3・1/6)



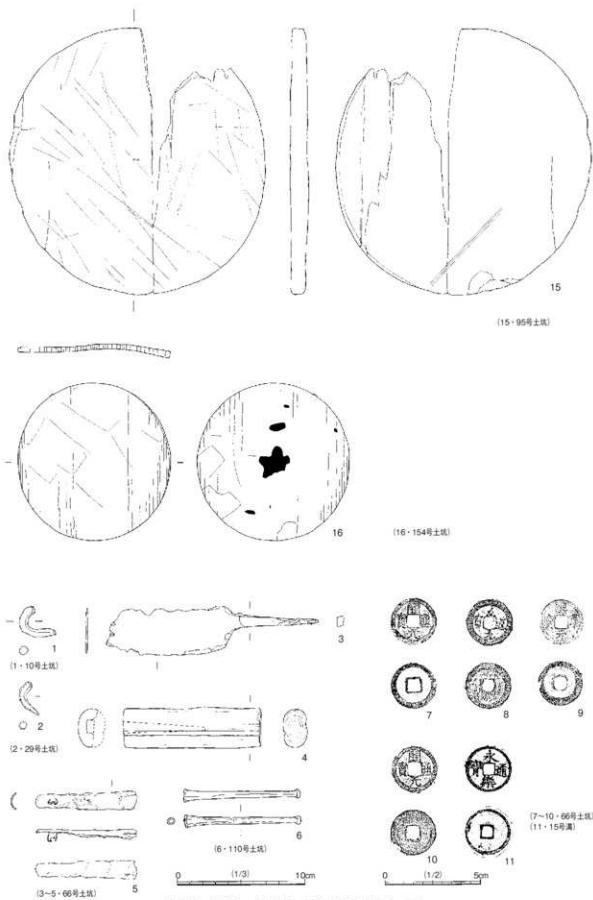
第41図 石製品実測図 6 (1/6)



第42図 石製品実測図7 (1/3・1/6)



第43图 木製品実測图 1 (1/3)



第44図 木製品・金属製品・銅銭実測図2 (1/2・1/3)

第1表 土器・陶磁器観表1

群別	発出 番号	発出 年月	年次	調査区	出土層位等	出土層位等	種類等	素材	形状	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	色澤	産地	備考											
1	1	444	91	C-3	4号土坑	石室内	灰釉	陶器	碗	12.8		3.6	1.20±黄	斐波												
	2	272	90	B-3		灰釉	陶器	皿	13.1		1.6	褐色	斐波													
	3	271	90	B-3		灰釉	陶器	皿			2.4	浅黄赤	斐波	群上目												
	4	449	91	B-2		石室内	染付	磁器	小杯	65.0		2.3	白	斐波												
	5	448	90	B-3		石室内	白磁	磁器	皿		5.2	3.0	96.0	白	斐波	靴の目輪跡多										
	6	98	91	B-3		6号土坑	染付	磁器	碗		4.8	3.1	白	斐波												
	7	272	90	B-2		6号土坑	灰釉	陶器	天目茶碗	19.2		3.8	96.0	褐色	瀬戸・志保											
	8	421	90	B-2		6号土坑	染付	磁器	皿		1.9		白	中国	群上目											
	9	281	90	B-3		13号土坑	土層	灰釉	陶器	皿		2.1	1.20±黄	斐波												
	10	115	90	C-2		39号土坑	土層	灰釉	陶器	皿		8.2	7.6	66.0±	斐波	群中層戸7										
10	90	90	B-2	15号土坑	13号土坑、77号土坑、 内溝跡群	透明	陶器	釉	10.5	4.7	6.8	褐色	斐波		13・39・77号土坑、 内溝跡群											
	91	303	90	B-2												16号土坑										
	12	436	91	B-2												13号土坑	石室内	灰釉	陶器	皿	12.8		1.9	96.0	斐波	
	13	439	91	B-2												13号土坑	石室内	灰釉	陶器	皿	6.4	4.9	2.5	褐色	斐波	群上目
	14	442	91	B-2												13号土坑	石室内	灰釉	陶器	皿		4.9	3.0	浅黄赤	斐波	群上目
	15	435	91	B-2												13号土坑	石室内	灰釉	陶器	皿	4.6	1.4	浅黄	斐波	群上目	
	16	441	91	B-2												13号土坑	石室内	灰釉	陶器	磁鉢	28.0		6.0	1.20±黄	斐波	15号土坑、3号溝 土坑内溝跡群
	90	90	B-2	15号土坑																						
	91	183	90	F-11												39号土坑	群上目	陶器	皿		13.2	6.5	褐色	斐波	13号土坑、39号溝 土坑内溝跡群	
	18	438	91	B-2												15号土坑	石室内	染付	磁器	皿	9.0		3.6	96.0	斐波	
19	434	91	B-2	15号土坑	石室内	染付	磁器	皿	10.7	4.5	96.0	斐波	群上目内溝跡													
20	123	91	B-2	15号土坑	石室内	染付	磁器	皿	5.5	1.7	96.0	斐波	15・16号土坑													
21	369	90	B-2	16号土坑	石室内	灰釉	陶器	碗	5.2	1.3	1.20±黄	斐波	群中層戸7	見込跡目 群上目												
	22	447	91												B-2	1層部	灰釉	磁器	皿	5.6	5.2	92.0	群	群上目		
	23	437	91												B-2	16号土坑	石室内	青磁	陶器	碗	13.6		2.7	96.0	中国	
	24	270	90												B-2	16号土坑	石室内	染付	磁器	皿	1.0		1.0	黄白	中国	
	25	332	91												B-2	16号土坑	石室内	灰釉	陶器	皿	69.0		7.2	96.0	中国	
	30	121	90												C-3	25号土坑	白磁	磁器	皿	13.6	4.9	3.8	96.0	斐波	16・27号土坑 靴の目輪跡多	
	91	90	B-2												17号土坑											
	27	316	90												C-2	17号土坑	土坑上層石	灰釉	陶器	皿	12.2		3.2	浅黄赤	在池	
	28	465	91												B-2	17号土坑	石室内	灰釉	陶器	皿	4.5	3.0	96.0	斐波	群上目	
	29	206	90												B-2	17号土坑	石室内	灰釉	陶器	皿	60.2		7.0	1.20±黄赤	斐波	17・49号土坑 溝跡
30	440	90	B-2	17号土坑	石室内	灰釉	陶器	碗	10.9	6.8	96.0	斐波		17号土坑、3号溝 土坑												
	91	140	91	B-2	17号土坑										石室内	灰釉	磁器	碗	6.8	群	斐波	群上目				
	32	284	90	B-2	17号土坑										石室内	染付	磁器	皿	2.5	1.1	96.0	中国				
	33	445	91	B-2	17号土坑										石室内	灰釉	陶器	天目丸	12.0		3.1	浅黄赤	群中層戸7	1層部内溝跡目		
	34	122	91	B-2	17号土坑										土坑上層石	染付	磁器	皿	19.0		5.5	1.0±黄	中国	1層部内溝跡目		
	35	379	90	B-2	17号土坑										土坑上層石	青磁	磁器	皿	5.4	1.4	1.0±黄	中国	見込跡目			
	36	407	91	B-2	17号土坑										土坑上層石	青磁	磁器	皿	24.9		3.4	96.0	中国	見込跡目		
	37	274	90	B-1	19号土坑										白磁	磁器	碗	10.0		白	中国	1層部				
	38	47	90	B-1	19号土坑										灰釉	陶器	皿	4.2	1.7	群	斐波	群上目				
	39	204	90	B-1	19号土坑										灰釉	陶器	皿	4.6	4.9	96.0	斐波	群上目内溝跡				
40	206	90	B-1	18号土坑	18号土坑	灰釉	陶器	碗	6.0	2.2	浅黄	瀬戸・志保	群上目	見込跡目												
	41	361	90	C-1											灰釉	陶器	碗	4.8	5.5	1.20±黄	斐波					
	42	432	91	B-1											19号土坑	灰釉	陶器	小杯	3.0	3.3	96.0	斐波	群中層戸7			
	43	262	90	C-1											19号土坑	群上目	陶器	皿	5.0	2.8	1.20±黄赤	斐波	群上目			
	44	308	90	C-1											中華見込跡	陶器	皿	13.4	7.2	96.0	中国					
	45	369	90	C-1											19号土坑	陶器	皿	3.7	96.0	中国						
	46	367	90	B-1											19号土坑	陶器	皿	18.4	5.4	96.0	中国					
	47	265	90	C-1											19号土坑	陶器	磁鉢	23.2		3.1	96.0	中国	群上目			
	48	363	90	C-2											30号土坑	灰釉	陶器	皿	10.4	4.2	2.7	96.0	斐波	群上目		
	49	364	90	C-2											30号土坑	灰釉	陶器	皿	4.2	2.2	96.0	斐波	群上目			
50	30	418	90	C-4	23号土坑	染付	磁器	皿		3.5	白	斐波														
	31	422	90	C-4	23号土坑	灰釉	陶器	皿	12.2		2.9	浅黄赤	斐波													
	52	320	90	C-4	23号土坑	灰釉	陶器	皿	5.2	3.3	浅黄	斐波	群上目													
	53	393	90	C-4	29号土坑	白磁	磁器	皿	11.2		3.2	96.0	斐波													
	54	317	90	C-3	29号土坑	染付	磁器	皿	10.2		2.7	96.0	中国													
	55	321	90	C-4	29号土坑	染付	磁器	皿	12.8	5.4	2.7	白	中国													
	56	354	90	C-2	34号土坑	1層部	陶器	皿	12.8		2.1	褐色	在池	石内溝跡												
	57	255	90	C-2	34号土坑	灰釉	陶器	皿	4.7	2.2	褐色	斐波	群上目													
	58	309	90	C-2	34号土坑	灰釉	陶器	皿	3.9	1.6	96.0	中国	見込跡目													
	59	339	90	C-2	34号土坑	染付	磁器	皿	1.9	白	中国															
60	336	90	C-2	34号土坑	1層部	陶器	皿	4.2	1.3	96.0	中国	見込跡目														
61	360	90	B-2	34号土坑	群上目	陶器	皿	26.4	4.0	96.0	中国			34・66・79号土坑												
	90	C-2	34号土坑																							
	91	103	91												B-2	36号土坑	群上目	陶器	皿	25.8		5.8	褐色	中国		
	90	304	90												C-3	34号土坑	灰釉	陶器	皿	13.6		3.1	96.0	中国		
	63	214	90												C-3	37号土坑	青磁	陶器	皿	6.0	2.4	96.0	中国			
	64	353	90												C-3	41号土坑	陶器	磁鉢	28.2		12.4	96.0	中国	見込跡目		
	65	388	90												C-3	43号土坑	青白磁	陶器	磁鉢	3.2	3.2	96.0	中国			
	67	315	90												C-3	44号土坑	青磁	磁器	皿	12.2		3.0	96.0	中国		
	68	319	90												C-3	44号土坑	青磁	磁器	皿	26.3		3.1	96.0	中国		
	69	429	90												D-22	66号土坑	磁器	磁鉢	67.0		12.9	群	群	中国	46・66号土坑	
90		C-3	66号土坑	土層																						
90		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
91		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
91		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
91		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
91		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
91		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
91		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
91		12	90	D-2	66号土坑	土層																				
70	197	91	B-4	116号土坑	西平高塚中 一土坑	陶器	皿	60.0		9.2	群	中国		46・66・83・116号土坑												
	90	11	90												B-3	83号土坑										
	90	11	90												B-3	83号土坑										
	90	11	90												B-3	83号土坑										
	90	11	90												B-3	83号土坑										



第3表 土器・陶磁器観表3

群別	発掘 層位	発掘 年度	出土 調査区	出土遺物等	出土層位等	形制等	素材	器種	1層 径(φ)	底径 (φ)	高さ (cm)	台高	底高	備考
18	133	90	F-2	77号土坑		陶器	磁土					17.5	16.5	磁土
	134	142	90	F-2	77、79号土坑	1層	陶器	磁土				17.7	16.5	磁土
	135	205	90	F-2	79号土坑	1層	陶器	土器	6.5	3.2	1.5			浅青緑
	136	143	90	F-2	79号土坑	1層	陶器	磁土				4.0	3.9	灰青
	137	214	90	F-2	79号土坑		陶器	磁土	5.8	3.8	3.8			灰青
	138	229	90	F-2			陶器	磁土				5.4	1.9	明灰
	139	221	90	F-2			陶器	磁土	11.3		2.6			浅青緑
	140	146	90	F-2	79号土坑	1層	陶器	磁土	13.3		2.1			浅青緑
	141	209	90	F-2			陶器	磁土			20.3			灰白
	142	211	90	F-2			陶器	磁土			4.5		1.9	浅青緑
	143	144	90	F-2	76号土坑		陶器	磁土	16.3		5.6			赤銅
					76号土坑	1層								
					76号土坑									
					76号土坑									
				76号土坑										
144	276	90	F-1	105号土坑		磁土	磁土	9.6	5.5	7.2			白	
19	165	225	90	F-1	105号土坑		磁土	磁土	4.6	4.0	1.1			灰白
	166	187	90	F-1	78号土坑	1層	磁土	磁土						灰白
	167	148	90	F-2			磁土	磁土	4.2	2.0	1.4			灰白
	168	206	90	F-2	78号土坑	1層	磁土	磁土	4.3	1.7	1.1			灰白
	169	213	90	F-1	105号土坑		磁土	九尾基陶	10.9	4.8	7.0			黄赤陶
					111号土坑									
	170	226	90	F-1			陶器	陶土			4.2		3.4	暗緑
	171	208	90	F-1			陶器	陶土	8.6	4.6	3.3			浅青
	172	210	90	F-2			陶器	磁土						暗緑
	173	212	90	F-2			陶器	磁土			3.0			黄赤
	174	228	90	F-1	78号土坑		陶器	磁土			6.6		1.8	黄赤
	175	207	90	F-2			陶器	磁土	13.8		2.3			暗緑
	176	149	90	F-2			1層	磁土	磁土					灰白
	177	58	90	F-2				磁土	磁土					灰白
	178	227	90	F-1				磁土	磁土					灰
179	200	90	F-2				陶器	陶土	13.0		4.5			黄赤
180	188	90	F-2				陶器	陶土		4.0				浅青
181	199	90	F-2	79号土坑		陶器	磁土			17.4				黄赤
182	3	90	F-3				陶器	磁土	27.1		10.8			黄赤
183	430	90	F-3	80号土坑	F177+1層	陶器	磁土	8.3		4.8				黄赤
184	116	90	F-2	100号土坑		陶器	九尾基陶	11.8		4.0				黄赤
185	194	90	F-3	80号土坑		1層	磁土	8.3		1.9				赤褐
186	282	90	F-1	29号土坑		陶磁器	陶土	9.6		3.6				青緑
187	89	91	F3-4			陶器	陶土			4.3		2.3		赤黄
188	189	90	F-3-4			陶器	陶土			10.1		1.6		暗緑
189	196	90	F-3	83号土坑		陶器	陶土	10.2	4.9	6.6				赤黄
190	280	90	F-3			灰石	陶土	12.6	7.0	2.5				灰白
191	279	90	F-3			陶器	陶土	21.0		3.6				赤黄
192	192	90	F-3			陶器	陶土	10.4		4.4				赤黄
193	275	90	F-2	82号土坑		磁土	磁土	11.0		4.7				灰白
				115号土坑										
194	281	90	F-3			陶器	陶土			16.5				赤
195	192	90	F-3	83号土坑		陶器	磁土	12.5	6.6	6.6				暗緑
196	107	91	F3-4			陶器	陶土			13.0		3.4		灰白
197	452	91	F3-4			青磁	磁土							黄赤
198	193	90	F-3	84号土坑		陶器	磁土			3.5				明緑
199	494	90	F-3	85号土坑		F10層	磁土			3.6				灰白
200	410	90	F-3			陶器	磁土	12.8		2.3				灰白
201	10	90	F-3	86号土坑		陶器	磁土			17.8		6.6		暗緑
202	261	90	F-1	87号土坑		陶器	陶土	12.0		3.8				灰白
203	291	90	F-1			陶器	陶土	11.4	4.5	3.4				暗緑
204	171	90	F-1	87号土坑		磁土	陶土	12.0	4.8	7.0				灰白
205	290	90	F-1	87号土坑		磁土	陶土	8.8		3.1				灰白
206	290	90	F-1			陶器	陶土			7.3		2.3		灰白
207	55	90	F-3	88号土坑		陶器	磁土							灰
208	53	90	F-3			磁土	磁土			5.0		3.9		灰白
209	181	90	F-3-4	89号土坑		陶器	磁土			12.0		2.6		黄赤
210	65	90	F-3-4			陶器	磁土	22.2		4.1				灰
211	893	90	F-3			陶器	陶土			1.9				赤銅
212	51	90	F-3			陶器	陶土			13.6				暗緑
213	191	90	F-3-4	91号土坑		磁土	磁土	15.0		5.0				灰白
214	190	90	F-3-4			陶器	九尾基陶	11.8		3.6				赤黄
				91号土坑										
				91号土坑										
				91号土坑										
				91号土坑										
215	91	91	F3-4	141号土坑		陶器	黄			30.0				灰
216	128	90	F-3	92号土坑		陶器	磁土			11.1				灰
217	409	90	F-3	119号土坑		陶器	黄			29.0				暗緑
				92号土坑										
				92号土坑										
				92号土坑										
218	133	90	F-3-4	93号土坑		陶器	磁土			16.2		11.9		灰
219	80	90	F-4	94号土坑		磁土	黄	6.3		2.5				灰白
220	15	91	F-4			陶器	陶土	11.7		3.4				灰黄
221	808	91	F-4			陶器	陶土	11.8		1.8				灰
222	18	91	F-4			1層	陶器	陶土			6.1			赤黄
223	88	90	F-4			陶器	磁土			3.2				灰
224	883	91	F-4			陶器	磁土			6.6				灰白
225	490	91	F-4			陶器	磁土	35.0		5.1				灰
226	479	91	F-4	95号土坑		1層	陶器	磁土	42.1	19.0	12.3			灰黄
227	87	90	F-4	96号土坑		陶器	陶土	11.8		2.3				赤黄
228	296	90	F-3	98号土坑		陶器	陶土			1.8				赤黄
229	203	90	F-3	99号土坑		90	陶器	陶土	10.6	1.6	1.0			灰
				112号土坑										
230	307	90	F-3	99号土坑		陶器	陶土	8.6		1.5				浅青緑
231	81	90	F-3			陶器	陶土			6.0		1.8		明緑



第4表 土器・陶磁器観察表4

群号	層位	発掘年	出土層位	出土層位	用途	形状	口径	底径	高さ	重量	産地	備考	
22	II	252	00 90 6-3	00号土坑	陶器	磁器	222	16.0	6.3	明細図	徳島		
			00 90 6-3	00号土坑									
		253	04 90 6-2	117号土坑	陶器	磁器						徳島	100・110・117・118号土坑
			00 90 6-2	117号土坑									
			00 90 6-2	118号土坑									
			00 90 6-4	020号土坑									
			05 12 90 6-4	020号土坑									
			05 12 90 6-4	119号土坑									
			226 137 90 6-2・4	020号土坑									
			227 135 90 6-2・4	020号土坑									
23	II	228 136 90 6-3・4	020号土坑	陶器	磁器					徳島	105・110号土坑 敷土目		
		229 34 90 6-1	020号土坑										
		241 36 90 6-1	020号土坑										
		242 75 90 6-1	020号土坑										
		243 176 90 6-1	020号土坑										
		244 175 90 6-1	020号土坑										
		245 30 90 6-1	020号土坑										
		05 12 90 6-1	020号土坑										
		05 12 90 6-2	111号土坑										
		09 90 6-2	112号土坑										
		247 470 90 6-1	020号土坑										
		248 35 90 6-1	020号土坑										
249 89 90 6-1	020号土坑												
250 28 90 6-1	112号土坑												
251 177 90 6-1	020号土坑												
24	II	252 185 90 6-1	020号土坑	陶器	磁器	246				徳島	105・101号土坑, 21号溝		
		00 90 6-1	33号溝										
		253 37 90 6-1	020号土坑										
		254 179 90 6-1	020号土坑										
		255 278 90 6-1	020号土坑										
		256 76 90 6-1	020号土坑										
		257 155 90 6-1	020号土坑										
		258 79 90 6-1	020号土坑										
		259 33 90 6-1	020号土坑										
		260 28 90 6-1	020号土坑										
		261 483 90 6-1	020号土坑										
		262 79 90 6-1	020号土坑										
25	II	263 32 90 6-1	020号土坑	陶器	磁器	11.0	4.4	2.1	明細図	徳島	105号土坑, 21号溝 110号土坑, 21号溝 110号土坑, 21号溝 110号土坑, 21号溝		
		00 90 6-2	22号溝										
		264 34 90 6-1	020号土坑										
		265 75 90 6-1	020号土坑										
		266 33 90 6-1	020号土坑										
		267 30 90 6-1	020号土坑										
		268 482 90 6-1	020号土坑										
		269 482 90 6-1	020号土坑										
		270 403 90 6-1	020号土坑										
		271 480 90 6-1	020号土坑										
		272 486 90 6-1	020号土坑										
		273 72 90 6-1	020号土坑										
274 109 90 6-1	020号土坑												
26	II	275 27 90 6-1	020号土坑	陶器	磁器	20.1	20.1	11.6	明細図	徳島	敷土目 敷土目 敷土目		
		276 41 90 6-1	020号土坑										
		277 74 90 6-1	020号土坑										
		278 484 90 6-1	020号土坑										
		279 488 90 6-1	020号土坑										
		280 178 90 6-3	020号土坑										
		00 90 6-2	22号溝										
		00 90 6-2	111号土坑										
		00 90 6-2	112号土坑										
		283 157 90 6-2	112号土坑										
		284 158 90 6-4	020号土坑										
		27	II									285 156 90 6-2	020号土坑
286 92 90 6-4	020号土坑												
287 132 90 6-4	020号土坑												
288 8 90 6-4	020号土坑												
290 95 90 6-4	020号土坑												
290 131 90 6-4	020号土坑												
291 96 90 6-4	020号土坑												
292 174 90 6-2	020号土坑												
293 405 90 6-5	110号土坑												
294 406 90 6-5	110号土坑												
295 292 90 6-5	110号土坑												
296 90 90 6-5	110号土坑												
297 294 90 6-5	110号土坑												
298 32 90 6-5	110号土坑												
299 293 90 6-5	110号土坑												
300 81 90 6-5	110号土坑												
28	II	301 166 90 6-1	020号土坑	陶器	磁器	11.0		6.2	明細図	徳島	111・103号土坑 敷土目		
		302 168 90 6-1	020号土坑										
		303 167 90 6-1	020号土坑										
		304 270 90 6-2	020号土坑										
		00 90 6-1	111号土坑										
		305 19 90 6-1	020号土坑										
		306 163 90 6-1	020号土坑										
		307 164 90 6-1	020号土坑										
		308 165 90 6-1	020号土坑										
		309 90 90 6-2	020号土坑										
		310 171 90 6-2	020号土坑										
		311 169 90 6-2	020号土坑										
312 163 90 6-2	020号土坑												
313 162 90 6-2	020号土坑												
314 181 90 6-1	112号土坑												
315 182 90 6-1	112号土坑												
316 183 90 6-1	112号土坑												
317 159 90 6-2	020号土坑												
318 180 90 6-2	114号土坑												
319 30 90 6-2	020号土坑												

第5表 土器・陶磁器観察表5

探出 位置	発見 層位	年式	調査区	出土遺物等	出土部位等	形状等	素材	図様	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	色澤	産地	備考	
280	90	90	P-2	113号土器		片断	磁器	横		6.5	2.5	緑灰色	中国	瓦当印文瓦	
281	90	90	P-2	110号土器		碎片	磁器	横	14.6	1.9	灰白	中国			
222	90	90	P-2	127号土器		片断	磁器	横	6.0		7.8	灰			
223	124	91	P-11		118号土器		片断	磁器	横		2.1	灰白	中国		
204	473	91	P-11			片断	陶器	底	6.3	1.2	緑褐色	瀬戸+志高			
205	454	91	P-4			片断	陶器	大口基部		4.1	6.7	黄褐色	瀬戸+志高		
206	471	91	P-4			片断	陶器	底	11.1	3.9	3.4	灰白	中国	胎土目	
			P-4												
207	32	90	P-5		119号土器		片断	陶器	底	11.2	3.8	2.8	緑灰色	中国	胎土目
208	34	90	P-3			片断	陶器	底	9.0	3.4	8.0	黄褐色	中国	胎土目	
209	472	90	P-3			片断	陶器	底	15.6	3.4	8.6	黄褐色	中国		
209	411	90	P-3			片断	陶器	底	11.2		1.6	灰白	中国		
			P-5		119号土器										
301	96	90	P-4	142号土器		片断	陶器	底	13.4	6.3	3.6	灰黄	中国	119+142号土器 群目	
			P-4	報告書											
232	97	90	P-5			片断	陶器	底	4.6	2.4	6.4	黄褐色	中国	群目	
233	130	90	P-3		119号土器		碎片	磁器	底	2.5	3.0	灰白	中国		
234	486	90	P-3			片断	磁器	横	4.2	4.6	1.0	灰白	中国		
255	262	90	P-5		122号土器		陶磁器片	底	9.6	4.1	5.8	灰			
236	118	91	P-11	131号土器		片断	陶器	底	4.8	3.1	4.0	灰白			
237	117	91	P-11	131号土器		片断	陶器	底	10.8	5.6	2.2	黄+白+灰	瀬戸+志高		
			P-11	131号土器											
			P-2	31号遺物											
238	62	90	G-2			片断	陶器	底	17.8		19.0	赤褐色	中国	130号土器、31号遺物	
			G-2	報告書											
			G-11												
			G-11												
239	110	91	P-4			片断	土器	底	8.9		2.3	青褐色	本地		
240	11	91	P-4	142号土器		片断	陶器	底	4.1	2.8	4.6	灰白	中国		
241	478	91	P-4			片断	陶器	底	11.0		3.3	灰白	瀬戸+志高	内底足跡	
242	101	91	P-4-5			片断	陶器	底	11.3	4.7	7.2	灰白		陶磁器片、胎土	
243	2	91	P-4-5	143号土器		片断	陶器	底	15.7	7.2	10.1	灰白		陶磁器片、胎土	
244	18	91	P-4-5			片断	陶器	底	8.4	4.6	7.0	中国	高内内(子)遺物		
245	101	91	P-4-5			片断	陶器	底	10.9	1.6	17.1	灰白	瀬戸+志高		
246	18	91	P-4-5			片断	陶器	底	12.9		2.9	灰白			
247	112	91	P-4-5		140号土器		片断	陶器	11.4	4.0	3.4	灰白	中国	胎土目	
248	487	91	P-5			片断	陶器	底	5.0	2.1	6.0	黄褐色	中国	胎土目	
249	1212	91	P-5			片断	陶器	底	4.8	1.4	3.1	中国		胎土目	
250	17	91	P-4-5			片断	陶器	底	4.3	2.7	6.0	黄褐色	群目、高内内(遺物)		
251	111	91	P-5			片断	陶器	底	6.2	1.7	6.0	灰白	志高、瀬戸		
252	113	91	P-5			片断	陶器	底	5.5	1.7	7.1	灰白	瀬戸+志高	志高、瀬戸	
253	2	91	P-5	140号土器		碎片	磁器	底	02.0	2.8	2.0	灰白	中国		
254	464	91	P-2	134号土器		片断	磁器	底	3.9	1.0	1.0	中国			
255	106	91	P+G-1			片断	土器	底	11.6	2.6	16.0	青褐色	本地		
256	184	91	P-1	150号土器		片断	陶器	底	13.3	2.2	18.7	灰+黄+白	中国		
257	107	91	P+G-1			片断	陶器	底	13.0	1.9	6.0	中国		構成不貞	
258	475	91	P-1		161号土器		片断	陶器	11.0	1.0	16.0	黄褐色	本地		
259	20	91	P-1			碎片	磁器	底	11.8		5.3	灰白	中国		
260	249	90	P-11		123号土器		碎片	磁器	底	9.8	1.5	6.0	中国		
261	248	90	P-11			片断	磁器	小片	5.3	2.5	6.0	中国			
262	250	90	P-11	123号		片断	土器	底	8.9	2.1	16.0	本地		右明透部	
263	264	90	P-11			碎片	磁器	底	4.9	1.0	4.0	中国			
264	251	90	P-11			陶磁器片	磁器	底	11.4	3.0	6.0	灰白	中国	胎土目	
265	243	90	P-11			片断	磁器	底	4.2	2.0	6.0	中国			
266	461	91	P-11+112			碎片	磁器	底	7.5	3.4	5.8	灰白			
267	463	91	P-11+112		119号大遺物	碎片	磁器	底	4.9	2.3	4.0	灰白		片断	
268	499	90	P-11+112			碎片	磁器	底	11.8	5.6	1.0	中国			
269	119	91	P-11+112			片断	磁器	底	10.8	3.8	5.2	中国			
270	460	91	P-11+112			片断	陶器	底	16.2	5.0	9.6	灰白			
271	492	91	P-11+112			片断	陶器	器身	34.5	6.0	4.0	赤褐色			
272	462	91	P-11+112			片断	陶器	器身	40.9	4.5	4.0	黄褐色		群目(赤)	
273	266	90	P-2			片断	陶器	底	13.5	2.5	8.6	中国			
274	207	90	P-2	31号遺物		片断	陶器	底	14.8	2.5	6.0	中国		群目	
275	302	90	P-2			片断	陶器	底	4.7	3.8	6.0	中国		台端風陶器	
276	80	90	G-2	31号遺物		片断	陶器	大口基部	4.4	4.6	4.0	赤褐色	瀬戸+志高	3+31号遺物	
277	274	90	P-2			片断	陶器	大口基部	3.1	3.3	3.0	中国		瀬戸+志高	
278	286	90	P-2			碎片	磁器	底	11.4	2.0	6.0	中国			
279	206	90	P-2	31号遺物		碎片	磁器	底	11.4	4.6	6.0	中国			
280	431	91	P-2			碎片	磁器	底	4.2	4.6	6.0	中国			
281	284	90	P-2			片断	磁器	底	1.5	1.7	1.0	中国			
			P-2												
282	305	90	P-2	報告書		陶器	底	41.4	6.3	4.0	赤褐色	中国			
283	277	90	P-2	31号遺物		陶器	器身		7.8	3.6	4.0	黄褐色		群目(赤)	
284	491	90	P-2	45号遺物		片断	陶器	底	6.3	1.8	6.0	中国			
285	101	91	P-2	51号遺物		片断	陶器	底	20.4		3.2	灰白	中国		
286	430	91	P-2			碎片	磁器	底	6.3	0.9	1.0	中国		群目	
287	283	90	P-1	61号遺物		片断	陶器	底	10.9	4.1	1.0	瀬戸+志高			
288	389	90	P-1	61号遺物		碎片	陶器	底	4.5	1.0	1.0	中国			
289	299	90	P-1			片断	陶器	底	12.4	4.7	2.9	灰白	中国		
290	300	90	P-1	61号遺物		片断	陶器	底	11.4	2.5	1.0	中国			
291	301	90	P-1			片断	陶器	底	11.2	5.4	2.5	瀬戸+志高			
292	113	91	P-1	11号遺物		片断	陶器	底	9.3	1.9	4.1	瀬戸+志高			
293	466	91	P-3			片断	陶器	底	7.4	1.0	1.0	中国		胎土	
294	241	90	D-4	121号遺物		片断	磁器	器身	11.4	3.0	4.0	灰白		土群	
295	528	90	P-2			片断	陶器	底	5.0	3.0	6.0	中国			
296	326	90	P-2			片断	陶器	底	4.6	4.1	6.0	中国			
297	529	90	P-2			片断	陶器	底	1.8	1.8	1.0	中国		胎土目、器身	
298	325	90	P-2			片断	陶器	底	5.5	3.2	6.0	中国		群目	
299	327	90	P-2	15号遺物		片断	陶器	底	4.6	6.0	1.0	瀬戸+志高		群目	
300	461	90	P-2			片断	陶器	底	6.6	1.1	1.0	瀬戸+志高			
301	351	90	P-2			片断	土器	底	9.3	1.6	1.5	中国			
302	240	90	D-4			片断	陶器	器身		6.2	6.0	中国			
404	352	90	P-1	21号遺物		片断	陶器	器身	8.0	2.9	3.0	中国		瀬戸+志高	
405	216	91	P-2	12号遺物		碎片	磁器	底	10.9	2.1	2.1	灰白	中国		
406	215	90	D-2	19号遺物		碎片	陶器	底	20.2	3.3	4.0	中国			
407	180	90	P-1	237号遺物		片断	陶器	底	15.0	2.3	6.6	中国			
408	180	90	P-1	237号遺物		片断	陶器	器身	23.2	9.3	4.0	中国		群目(赤)	
409	277	90	P-4	28号遺物		碎片	磁器	底	11.4	5.9	6.0	中国			
410	286	90	P-1	29号遺物		片断	陶器	底	03.6	1.2	1.0	中国			
411	252	90	P-2	28号遺物		碎片	磁器	底	12.0	3.1	6.0	中国			



第7表 石製品観格表

採石場番号	採石番号	年度	調査区	出土遺物等	出土部位等	部種	基-1採-口採 採上	採下採-口採 採上	厚-高-容積 採上	備考	
36	1	82	91	B-3	4号土坑	石製土刀先端部底心	砥石	7.9	4.7	3.1	
	2	40	91	B-3		砥石中	砥石	26.6	20.4	9.7	1.1.1
	3	95	91	B-3	6号土坑		砥石	31.3		10.1	1.1.1, 8号土坑
	4	21	91	B-3			砥石	28.9	30.7	13.4	1.1.1
	5	46	91	B-3		石中組	砥石	27.0	28.5	7.5	1.1.1
	6	43	91	B-3	13号土坑		砥石	29.7	30.0	9.3	1.1.1
	7	10	91	B-2			砥石	22.6	28.8	6.4	1.1.1
	8	49	91	B-2	13号土坑	砥石中	砥石	26.0	31.4	7.3	1.1.1
	9	93	91	B-2		砥石中	砥石	26.6	31.2	8.3	1.1.1
37	10	13	91	B-2	13号土坑	砥石中					
			91	B-2	16号土坑	砥石	26.4	31.4	10.1	1.1, 8号土坑	1.1.1
			90	D-2	66号土坑	下層灰色粘土層					
	11	41	91	B-2	15号土坑	砥石中	砥石	30.0	28.6	8.9	1.1.1, 8号土坑
	12	14	90	B-2		砥石中	行火	36.7	9.2	4.0	
	13	33	90	B-2		砥石	砥石	26.4	11.6	61.4	
	14	40	90	B-2	16号土坑		砥石	28.8	34.4	7.3	1.1.1
	15	36	90	B-2	17号土坑		砥石	5.3	3.9	2.8	
	16	1	91	C-2	20号土坑		砥石	16.3	22.5	13.7	20号土坑-3号溝
			90	A-2	3号溝		砥石	29.6		11.8	
	17	30	90	C-4	23号土坑		砥石	10.1	2.3	1.7	
	18	38	90	C-4	26号土坑		砥石	26.6	30.1	10.5	1.1.1
	19	44	91	C-4	28号土坑		砥石	6.3	4.5	2.3	
	20	18	91	C-3			砥石	7.7	3.5	1.9	
	21	19	91	C-3	40号土坑		砥石	124.6	120.0	8.0	1.1.1
22	22	91	C-3			砥石	28.8	30.4	8.7	1.1.1	
23	8	91	C-3	49号土坑		砥石	31.1	30.3	6.7	1.1.1	
24	9	91	C-3	54号土坑		砥石	11.1	6.2	3.7		
25	53	90	D-3	54号土坑		砥石	37.2		9.4		
26	100	90	D-3	55号土坑		砥石	16.9	11.5	9.0	備付倉	
27	94	91	D-3	64号土坑	中-下層	砥石?	14.8	11.1	10.3		
28	90	91	D-2	60号土坑	中層近心	文眼?	8.8	7.8	2.7	亀形	
29	54	91	D-2								
30	55	91	D-2	60号土坑	中-下層	砥石	28.6	29.2	12.0	66号土坑	
31	37	91	D-2	78号土坑	砥石中	砥石	28.5	29.0	9.0	1.1.1	
32	29	91	D-2	66号土坑		砥石	30.3	26.0	14.3		
39	33	6	90	D-1	72号土坑	砥石	19.3	19.4	8.5	1.1.1	
	34	77	91	D-2	74号土坑	行火	12.7	10.7	4.6		
	35	4	91	D-2		砥石	29.4	31.9	8.5	1.1.1	
	36	52	90	D-1	76号土坑		砥石	13.8	4.2	3.4	
	37	35	91	F-2			砥石	9.5	4.5	4.5	
	38	34	91	F-2	77号土坑		砥石	7.3	4.2	3.6	
	39	29	90	F-2	78号土坑		砥石	4.8	3.4	1.3	
	40	36	90	F-2			砥石	25.0	29.2	7.8	1.1.1
	41	91	90	D-4	83号土坑	砥石?	15.0	7.8	6.0		
	42	3	90	F-3	88号土坑	行火	15.4	11.6	4.6	88号土坑	
	43	42	91	F-3	91号土坑		砥石	27.3	26.5	9.3	1.1.1
	44	32	90	F-3	92号土坑		砥石	28.8	30.0	6.5	92号土坑
45	40	90	F-4	95号土坑						1.1.1	
40	46	81	90	F-4	91号土坑		砥石	4.9	3.3	2.6	
	48	88	91	F-4			砥石	6.8	3.3	1.6	
	47	99	90	G-3	97号土坑	行火	14.6	10.6	6.6		
	48	84	90	F-1			砥石	6.0	4.9	2.9	
	49	7	91	G-1	105号土坑		砥石	15.0		6.0	備付倉
	50	30	91	G-1			砥石	27.6	30.4	10.2	1.1.1
	51	12	91	G-1	100号土坑		砥石	28.9	26.7	16.0	105号土坑
			90	H-11	123号土坑						1.1.1
	52	28	91	F+G-2	107号土坑	行火	15.3	16.5	3.3	蓋	
	53	73	90	F-2	111号土坑		砥石	10.7	7.3	7.8	
	54	16	91	H-4	115号土坑	砥石中	砥石	29.2	25.4	3.4	1.1.1
55	11	91	H-11	130号土坑		砥石	3.0	3.1	10.8	123号土坑, 83号溝	
56	11	91	D-4	83号溝						1.1.1	
41	56	26	91	G-2	136号土坑	砥石	27.8		10.6		
	57	92	91	F-1	161号土坑	砥石	16.3		8.5	文眼, 孔徑8.6	
	58	31	90	H-11	123号土坑	行火	31.4		10.0	多量の備付倉	
	59	50	90	H-11		行火	12.3		16.1	蓋	
	60	2	90	I-2	3号溝		砥石	31.4	30.3	7.4	1.1.1
	61	37	90	A-2	4号溝	上層	砥石	28.2			
	62	38	91	D-2	15号溝	砥石部	砥石	27.2	28.2	9.8	1.1.1
	63	25	91	H-1	30号溝		砥石	31.2	12.7	16.7	
	64	96	90	H-11	35溝		砥石	27.0	28.2	12.4	1.1.1
	65	27	91	F-1	P-1	文眼?		13.0	11.5	6.2	
	66	5	91	S-20		行火		17.2	19.0	69.9	
	67	15	90	I-2	S-20		砥石	30.0	28.3	3.4	1.1.1
	68	24	91	I-4	S-105		砥石	28.6	28.5	7.0	1.1.1
	69	17	91	S-202		砥石	20.6	30.0	12.0	1.1.1, 受取洋30.2	
70	48	91	F-5		行火		8.0			蓋	
71	31	90	H-12	孤倉跡	行火		10.5		7.5		
72	47	90		土製瓦倉跡	砥石		7.6	3.3	3.1		
73	23			不明	砥石部		12.5	27.0	85.3	文眼	

第8表 木製品観察表

探検番号	報告番号	発掘番号	年度	調査区	出土遺構等	出土部位等	器種	長・口径 (cm)	幅・内径 (cm)	厚・部高 (cm)	備考
43	1	66	90	D-2	66号土坑	褐色色粘土層	漆器碗		3.2	3.7	
	2	74	91	D-2		床面	瓦布蓋	98	25	0.2	「高麗人跡遺明(金剛)」
	3	71	91	D-2		灰面近く	木瓦	150	119	1.5	
	4	83	91	D-2		下層灰面直上	煎飯	206	78	0.6	まな板に転用
	5	72	91	D-2	92号土坑	上→中層	(キノコ)	115		24	3名のこしかけか
	6	67	90	F-3		漆器碗	134	69	4.0	漆碗	
	7	70	91	F-4	95号土坑	下層	漆器碗		6.6	3.1	漆碗
	8	69	91	F-4		漆器碗		7.1	7.8		
	9	75	91	F-4		下層	漆器鉢			5.6	
	10	76	91	F-3・4		北条凸部	板材	112	35	0.8	木製品
	11	85	91	F-4		下層	板材	170	44	0.2	孔あり
	12	86	91	F-4		下層	板材	146	44	0.5	孔あり
	13	80	91	F-4	下層	板材	204	3.5	0.5	孔あり	
	14	78	91	F-4	下層	漆	258	0.7	0.5		
44	13	79	91	F-4	下層	漆小	21.1		1.4	まな板に転用	
	16	63	91	H-2	154号土坑	灰面	123		0.6		

第9表 金属製品・銅銭観察表

探検番号	報告番号	発掘番号	年度	調査区	出土遺構等	出土部位等	器種	長・外径 (mm)	幅・内径 (mm)	厚 (mm)	書体	備考
45	1	87	90	B-2	10号土坑		釘			0.6		
	2	89	90	C-3	29号土坑		釘			0.5		
	3	63	91	D-2	66号土坑	上→中層	瓦丁(房部)	160	35			柄の長さ6.5cm
	4	64	91	D-2		上→中層	瓦丁(轡部)	109	32	2.2		木製品、2と同一製品
	5	61	90	D-2			骨の片小	6.1	1.5	0.1		銅製品
	6	62	90	F-5	110号土坑		横管	94	10			内部に鋸字の残欠
	7	57	91	D-2	66号土坑	中層	銅銭	24	0.6		鎌倉	開元通寶
	8	59	91	D-2		上→中層	銅銭	24	0.7		草書	至道元寶
	9	58	91	D-2		中層	銅銭	23	0.7		楷书	熙寧元寶
	10	60	91	D-2		上→中層	銅銭	23	0.7		鎌倉	開元通寶
	11	68	91	D-2		15号溝		銅銭	24	0.6		楷书

## 第5章 B・D区下層

### 第1節 調査の概要

B区は調査範囲の最も北の位置にあたり、国道8号線に接した場所である。B区の上層は、地表下約50cm近くで検出されており、前章で説明されたように17世紀を中心とする幕城の一部と考えられ、集石状の石組みを伴う土坑をはじめとして、多数の土坑群が確認されている。下層とした縄文時代晩期～弥生時代前期の遺構や遺物は、B区とC区に存在した後世の河川跡部分を除いて、B区の国道8号線脇まで分布していた。調査区内での当該時期の遺跡の広がり、A区の端からB区まで約240mであり、調査区以外にも広く分布していることが想定される。したがって乾遺跡の下層遺跡は、県内の縄文時代晩期～弥生時代前期の集落遺跡でも極めて規模の大きな遺跡として扱われる事例となろう。

B区の下層は上層の遺構面から約30～50cmに存在しており、近世の土坑群とわずかに確認された弥生時代後期の堅穴など上部からの遺構群によって、攪乱された部分が多いのではないかと考えられた。しかしながら石を固めて並べた配石遺構の一部と考えられる箇所がG1グリッド（P128付近）に認められ、土器や石器などが出土した土坑も存在していたことから、土器や石器の出土した位置が判明したものについて、第2と3図に位置を示しておいた。

なお、D区については調査区が狭く部分的な調査となったが、若干のピットを確認したのみであった。

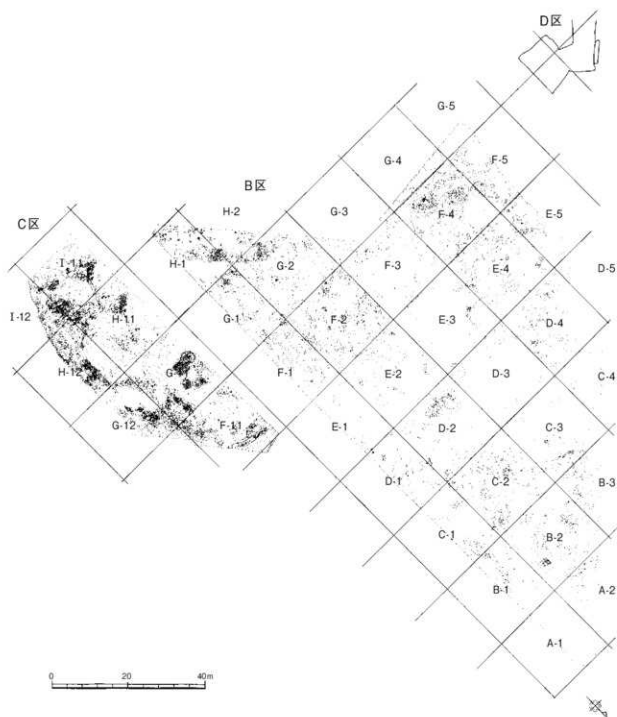
### 第2節 遺構と遺物

B区からも多く縄文時代晩期の遺物が出土しているが、この区の状態は概説したように上・中層の遺構が掘り込まれた際に、動かされたり、埋められたりした遺物も存在すると思われ、しかも上層の遺構は土坑群の密度が高いため下層の遺構と区別が付けにくい状態と判断された。下層面の区割は第1図に示し、縄文期の遺物が出土した土坑は第2図に、下層の遺物出土地点は第3図に示した。土器と石器の観察表と照合して見て頂きたい。

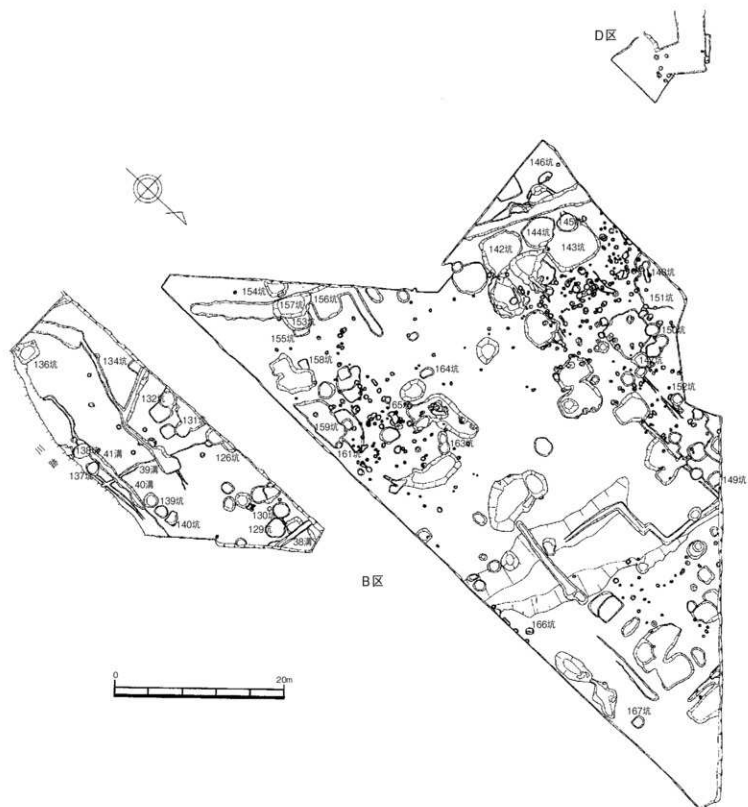
B区から出土した土器は第4図から第7図に、観察表では2カ年にわたる調査年次、出土地点、おおまかな器種、法量、調整、色調などの項目について個体別に記載した。なお第8図と観察表4にはA・C区の報告で記載できなかった土器を追加して紹介した。

石器は第9図から第11図に掲載した。打製石斧が最も多く、55点を紹介した。平面形がいわゆる短冊形よりも撥形や凸形をしたものが多い。また靴の形のように刃部の一方が横に張出す例も多い。先の報告でも打製石斧は400点以上が報告されており、この石斧の出土量の多さは当地域の晩期の集落遺跡で共通する特徴といえる。また磨石や擦り石が多いことも御経塚遺跡などと共通している。

なお、土器の全体的な説明については、次章においてA・C区下層の土器とまとめて補足説明をすることにしたい。



第1図 B・D区下層全体図

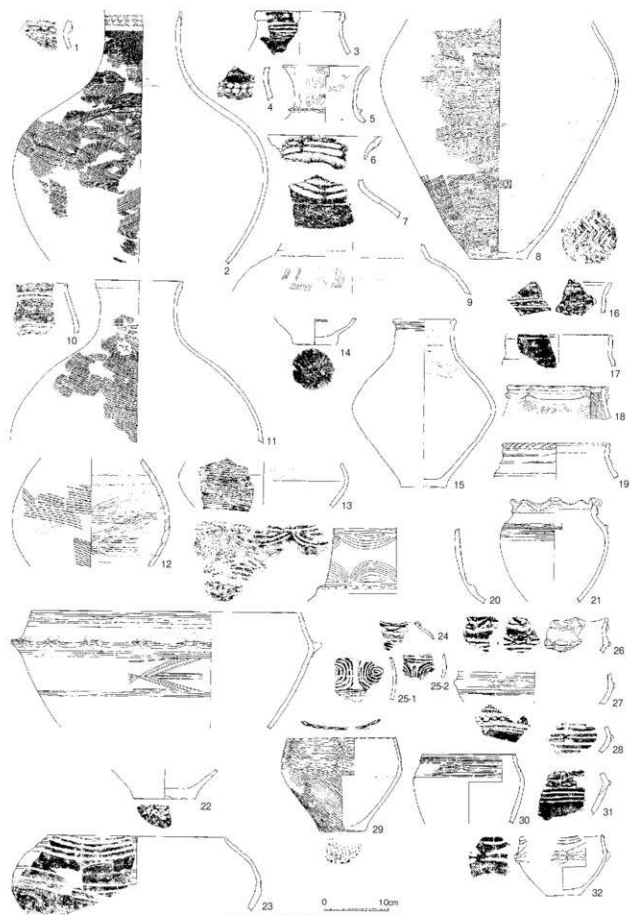


第2图 B·D区下層遺構图

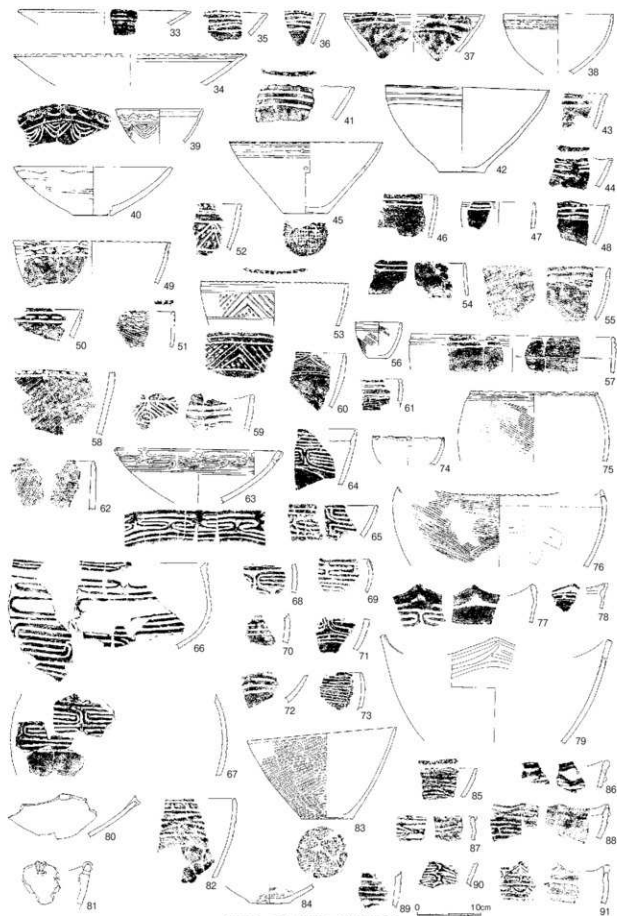




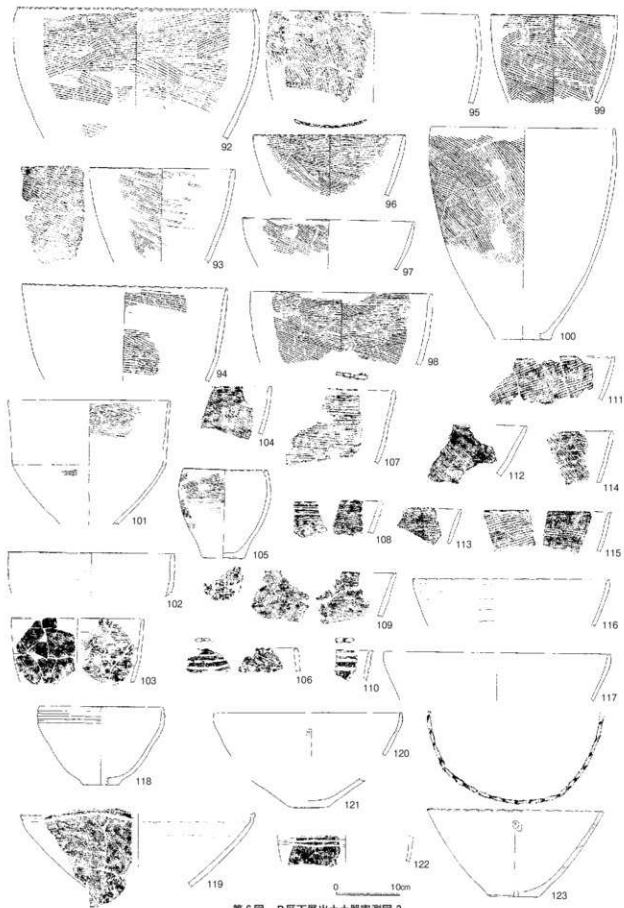
第3図 B区下層遺物出土位置図



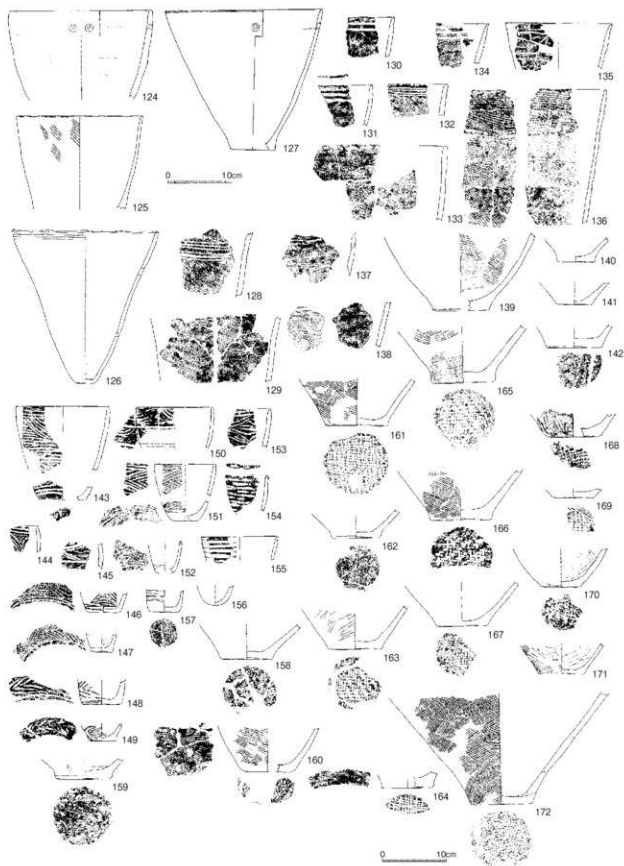
第4图 B区下層出土土器実測図1



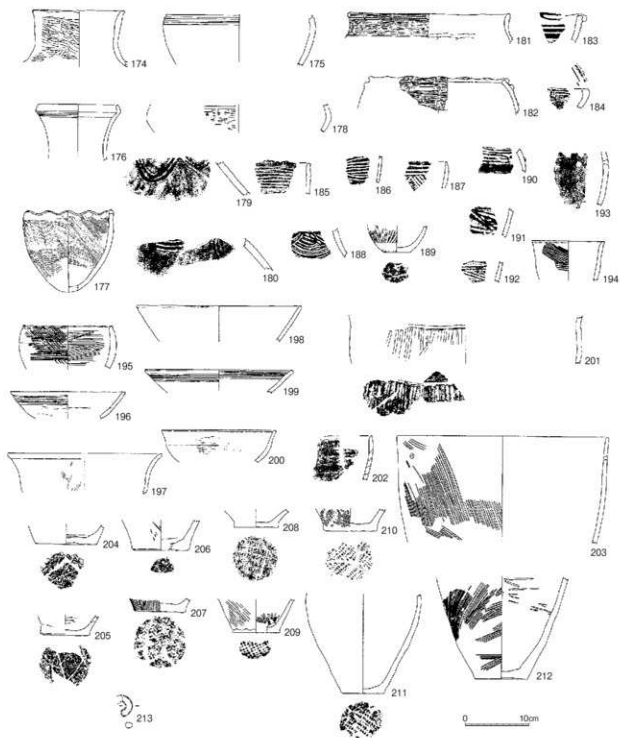
第5図 B区下層出土土器実測図2



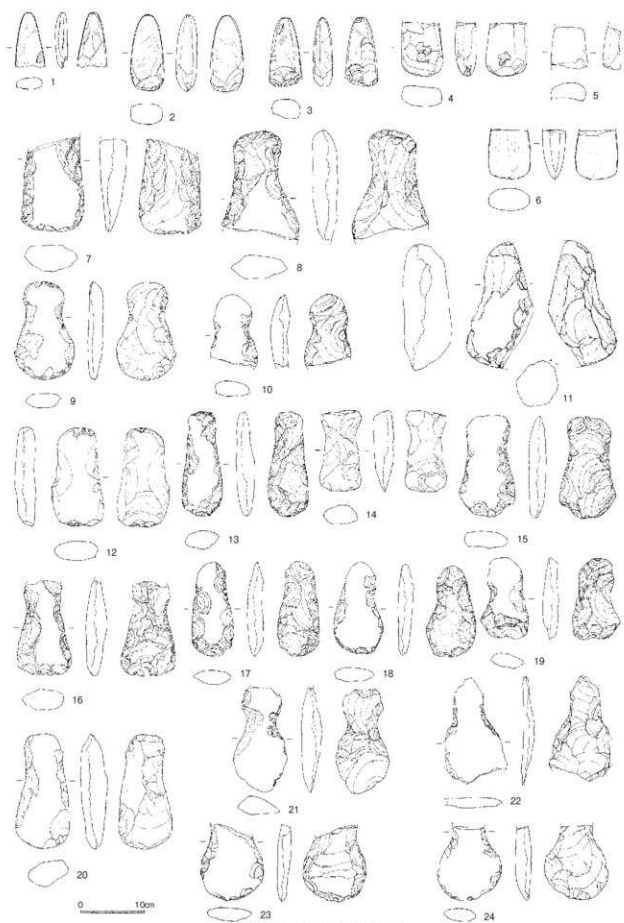
第6图 B区下層出土土器実測图3



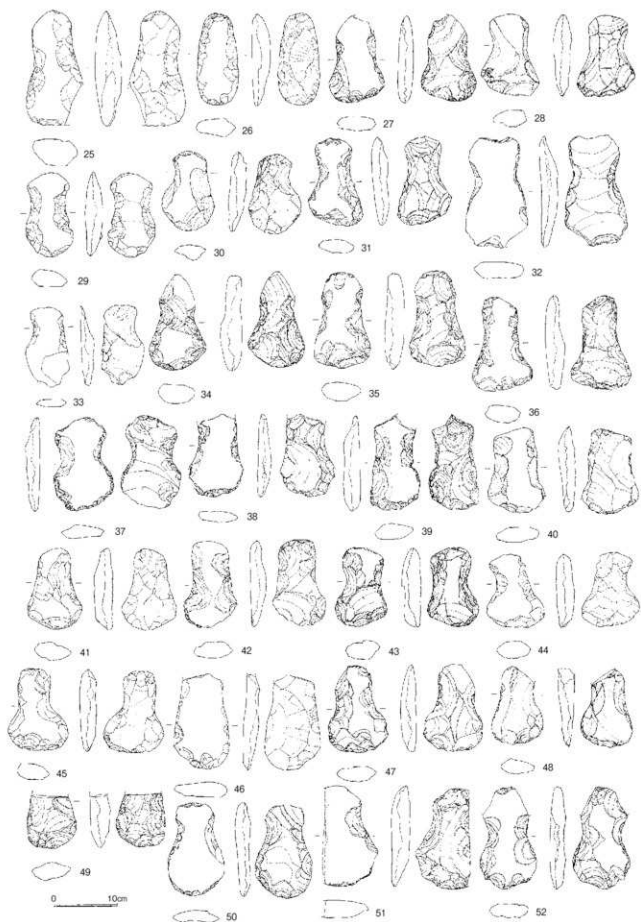
第7図 B区下層出土土器実測図4



第6图 B区下层经办出土土器实测图

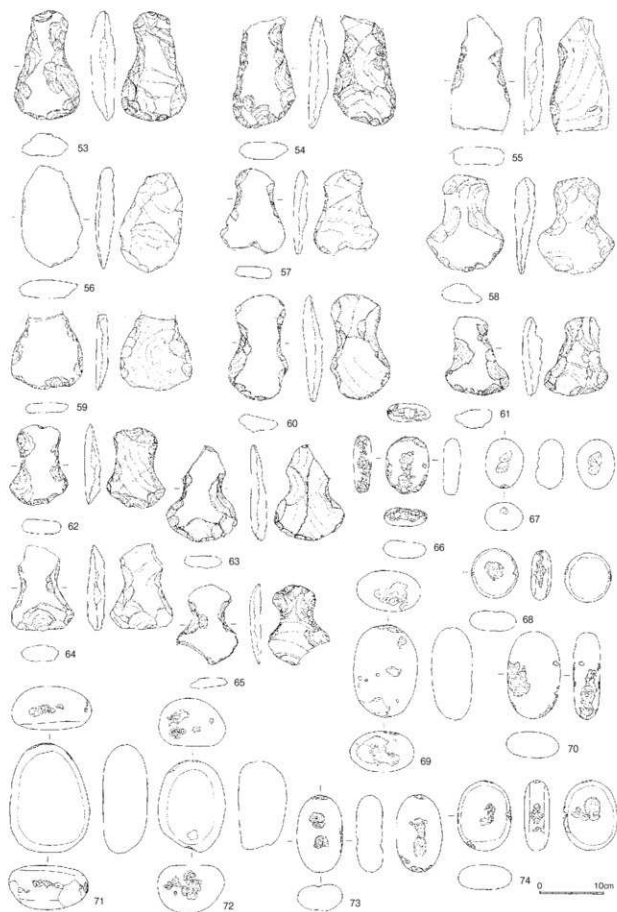


第9図 B区下層出土石器実測図1

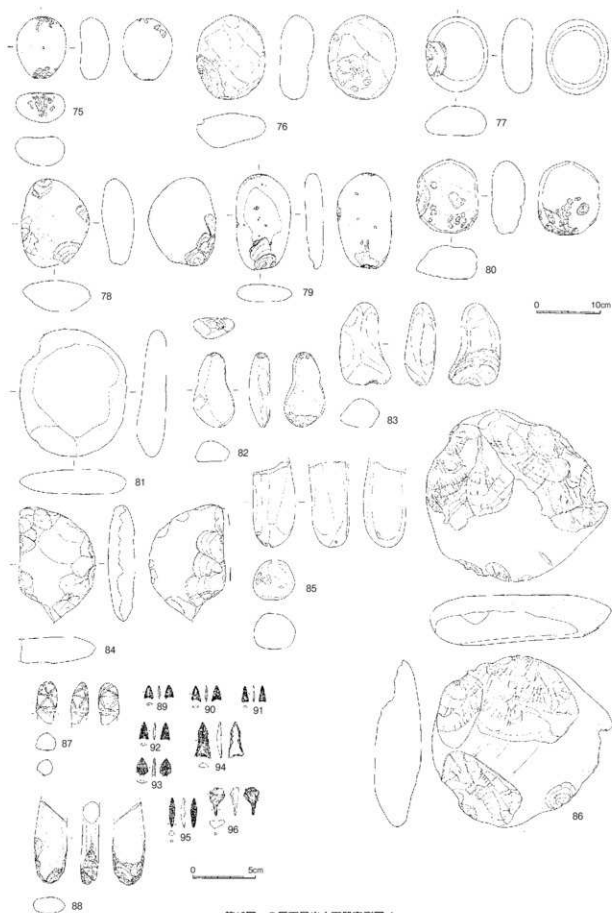


第10图 B区下層出土石器実測図2





第11圖 B区下層出土石器実測図3



第12图 B区下層出土石器実測图4

第1表 B区下層土器観察表1

調査No	発掘区	調査年度	出土地点	器種	形状	法測高		残存	調整	色調(外周中心)	胎土	焼成
						11径	底径					
1	D-36	B30	B-1上層 901016	甕	横割		47.3		内外 全て	灰白色	粗砂・瘦土	良
2	A-13	B31	C-2 南下層 910821	甕	横割	13.4	65.3	赤砂	内外 全て	灰白-褐色	粗砂	良
3	D-24	B30	F-2 101上層 901212	甕	横割	12.6	67.9		内外 全て	浅黄褐色	粗砂多	良
4	D-32	B30	I-12 坂吉野 901217	甕	横割		65.9		内 全て 外 全て、赤砂	灰白色	粗砂多、瘦土、海綿骨針	良
5	A-16	B30	坂吉野	甕	横割	(13.0)	69.9		内外ハコ縁キ 残破老破などで 内 全て	灰白-褐色	粗砂多黒豆炭	良
6	D-44	B31	F-2 164号土層 910730	甕	横割		17.8	67.7	内外 全て	黄褐色	粗砂多	良
7	D-45	B31	F-2 164号土層 910730	甕	横割		65.8		内 全て 外 赤砂	灰白-黄褐色	粗砂多、瘦土	良
8	A-14	B31	F-135 F-167 C-2 坂吉野 910717 F-2 南東下層土器集中区 910728	甕 横割 横割 横割 横割					内 全て 外 赤砂			
9	A-26	B31		甕	横割							
10	D-24	B31	同上 910903	無胎土	横割		67.9		内 全て 外 赤砂、沈泥	灰白-黄褐色	粗砂多、瘦土	良
11	C-1	B31	F-174 E-2 南西面 下層 E-2 下層上層 901036 E-2 下層上層 901036	甕	横割	13.8	65.8		内 全て、よこなどで 外 よこなどで、赤砂	灰白-黄褐色	粗砂多、シキ多	良
12	A-39	B31	145号土層下層 910815 E-5 下層	甕	横割		67.3			灰白色	石灰、シャーベット台	良
13	D-49	B31	F-169 91	甕	横割		67.3		内 よこなどで、シギキ 外 赤砂	灰白-褐色	粗砂多、海綿骨針	良
14	A-12	B31	F-181	横割	横割	6.8	6.9		内外 全て	浅黄-黄褐色	粗砂骨粉	良
15	A-58	B31	F-238 F-290 F-382 D-2 北下層 910819	甕 横割 横割 横割	横割	9.4	26.8	7.2	残破キ	灰白色	石灰、シャーベット台	良
16	D-63	B31	H-1 下層 910701	横割	横割		67.9		内外 よこなどで	灰白-黄褐色	粗砂多	良
17	D-18	B30	D-3 6土層 901108	C13層	横割	16.7	65.1		内 1センチ 外 よこなどで	灰黄褐色	粗砂多	良
18	D-101	B31	D-1 南西下層 910728	甕	横割	14.9	65.3		内 よこなどで、赤砂 外 赤砂	灰白-黄褐色	粗砂多	良
19	A-68	B31	F-271	甕	横割	16.3	65.7		内外 赤砂	灰白色	横割骨	良
20	A-28	B31	F-134	赤胎土	横割		112.3			黄褐色	粗砂多海綿骨針	良
21	A-52	B31	C-1 南西下層 910819	無胎土	横割	13.5	165.7			灰黄-黄褐色	粗砂骨粉	良
22	A-62	B31		甕	横割							
23	A-10	B31	F-197	甕	横割	28.1	61.7		内外 全て	灰黄色	粗砂多赤土	良
24,25	D-13	B31	G-1 下層 910794	無胎土	横割				内 全て 外 沈泥、褐色文	灰白-黄褐色	粗砂やや多	良
26	D-30	B31	F-11 910599 H-2 下層	無胎土	横割		65.9		外 全て	灰白-黄色	粗砂、瘦土	良
27	D-104	B31	F-2 下層 5土層 A下 A・C層 910827	甕	横割		65.3	3.36	内 全て 外 赤土、沈泥	暗褐色	粗砂多	良
28	D-16	B30	B-1 18土層 901022	甕	横割		14.9		内 1センチ 外 沈泥	灰黄色	粗砂、瘦土	良
29	A-18	B30	G-2 3土層 901210	甕	横割							
30	A-72	B31	D-1 北西下層 910807	甕	横割	14.6	61.9			灰白色	粗砂多	良
31	D-54	B31	C-2 49土層 910619	甕	横割		65.7		内 よこなどで 外 よこなどで、沈泥	灰黄色	粗砂多	良
32	A-45	B31	F-279	甕	横割	12.8	3.5	9.4	赤砂 1/12	灰白-赤褐色	粗砂多	良
33	D-20	B30/B1	F-2 77土層 901205	甕	横割	27.0	42.8		内 1センチ 外 1センチ、よこなどで	灰黄色	粗砂多	良
34	A-28	B31	F-153 F-161 91 F-2 南西下層 坂吉野 910720	甕	横割	96.6	65.1			灰白-褐色-灰色	粗砂多、シャーベット台	良
35	D-79	B31	B-1 南下層 910807	甕	横割		67.3		内 沈泥5センチ 外 全て	灰白-黄色	粗砂、瘦土	良
36	D-80	B31	F-2 北西下層	甕	横割		65.9		内 沈泥1センチ 外 全て	浅黄色	粗砂、瘦土	良
37	D-68	B31	C-1 南下層 910808 C-2 南東下層 坂吉野 910819	甕	横割	(22.1)	61.3		内 1センチ 外 1センチ、よこなどで	暗灰色	粗砂多、炭粉、海綿骨針	良
38	A-1	B31	F-177 F-210 91	甕	横割	17.4	69.6		内外 残キ 沈泥3センチ	灰白-褐色	粗砂多	良
39	A-32	B31	F-230	甕	横割	39.8	61.1			灰白-黄褐色	粗砂多黒豆炭	良
40	A-70	B30	F-2 77号土層 901205 F-2 下層上層 901205	浅鉢	横割	24.2	7.7	6.2	内外 1センチ	灰白-黄褐色	粗砂多シャーベット台	良
41	D-7	B31	C-1 南下層 910808	深鉢	横割		65.3		内 1センチ、沈泥 外 1センチ	暗赤褐色	粗砂多、石灰、炭粉多	良
42	A-2	B31	C-1 下層 910510	浅鉢	横割	25.8	7.2	赤砂	内 全て 外 赤砂	灰白-赤褐色	粗砂多	良
43	D-60	B31	F-241 91	深鉢	横割		65.7		内 赤砂 外 赤砂、沈泥	灰白色	1センチ下の粗砂多	良
44	D-8	B31	C-1 南下層 910806	甕	横割		68.8		内 よこなどで 外 よこなどで、沈泥	灰白色	粗砂多	良
45	A-4	B31	F-164 F-2 下層 5土層 A 910827 F-2 南東下層 910827	甕	横割	24.4	7.1	11.4	内外ハコ縁キ 内 赤土 横成残破品出土箇所	灰白-黄褐色	粗砂少	良
46	D-6	B31	D-5 下層 910796	深鉢	横割		66.9		内 全て 外 沈泥3センチ	浅黄褐色	粗砂、瘦土	良
47	D-78	B31	B-1 南下層 910807	甕	横割	61.2	64.3		内 全て 外 沈泥2センチ	浅黄色	粗砂、瘦土	良
48	D-88	B31	F-146 91	甕	横割		65.4		内 1センチ 外 全て、1センチ	暗黄褐色	粗砂多	良
49	D-27	B30	F-4 3土層 901213	甕	横割	24.5	67.9	2.36	内 全て 外 赤土 横成文、全て	灰白-褐色	粗砂多、シャーベット台	良
50	D-53	B31	B-C-2 南東下層 910810	深鉢	横割		44.7		外 列点文	灰黄褐色	粗砂多	良
51	D-17	B30	C-2 34土層 901030	深鉢	横割		65.7		内 全て 外 赤土、褐色文	灰白-黄褐色	粗砂、瘦土	良

第2表 B区下層土層観察表2

測線 No.	測線 形式	調査 年度	出土地点	深層	層名	法		観測	調整	色澤 (断面中心)	取土	備考	
						深	高						
32	D-98	B91	F-261 91	深層	積層		7.8		内 全て 内 瓦葺、銅瓦葺、口 縁緑白口	灰黄色	1~2cmの粗砂多	良	
33	A-73	B91	F-2 下層遺構品下段A・C層 910827	深	積層	23.4	7.6		内 1ギサ 外 瓦葺2条	にぶい黄色	粗砂・礫多、海綿骨針多	良	
34	D-81	B91	F-99 910794	深層	積層		6.25		内 全て 外 瓦葺	にぶい黄色	粗砂・礫多、海綿骨針多	良	
35	D-9	B91	F-3 (南西) 下層 910713	深層	積層		6.5		内 全て、瓦葺1条 外 全て、壁瓦葺	にぶい黄色	粗砂少	良	
36	A-8	B91	F-106	小深層	積層	6.8	3.5	5.8	1.6	内 全て 外 瓦葺	灰黄色にぶい黄色	粗砂多	良
37	D-25	B91	D-41号住 北東部 910628	深層	積層	32.3	6.5		2.36	内 全て 外 全て、瓦葺2条	灰黄色	粗砂・礫多	良
38	D-4	B91	F-151 91	深層	積層		10.3			内 全て 外 瓦葺	にぶい黄色	粗砂・礫多、海綿骨針多	良
39	D-192	B90	B-2-3 瓦葺層 910303 B-2 北西下層 910823	深層	積層		6.5		内 全て 外 瓦葺	灰黄色	粗砂・礫多、壁合	良	
40	D-21	B91	D-1 北下層 910806	深層	積層		6.5		内 全て 外 瓦葺	灰黄色	粗砂多	良	
41	D-31	B90	I-12 住合層 90212	深層	積層		13.5		内 全て 外 瓦葺、瓦葺1条	にぶい黄色	粗砂多、礫多、海綿骨針	良	
42	D-87	B90	17上段	深層	積層		6.75		内 内 瓦葺 外 瓦葺 列点文	灰黄色	粗砂・礫多	良	
43	A-69	B91	F-136	深	積層	25.3	6.6		壁合 瓦葺 外 洋瓦文	にぶい黄色	粗砂多シューレット合	良	
44	D-77	B91	南下層 最前部 910755	深層	積層		6.5		外 洋瓦文	にぶい黄色	粗砂・礫多	良	
45	D-56	B91	D・E-4 12上段	深	積層		6.1		内 1ギサ 外 全て、洋瓦文	灰黄色	粗砂多	良	
46	D-22	B90B1	F-2 28上段1層 D-1 下層 910731 F-280	深層	積層		13.7		赤影	赤色	粗砂少	良	
47	D-3	B91	F-2 28上段1層 D-1 下層 910728 E-2 北西下層 910728 D-2 北西下層 910819	深層	積層		13.3		内 1ギサ 外 洋瓦文、1ギサ	灰赤色	粗砂多	良	
48	D-82	B91	F-123 910794	深層	積層		13.7		内 全て 外 洋瓦文	にぶい黄色	粗砂・礫多、 シューレット・海綿骨針	良	
49	D-11	B91	F-2 (南東) 下層 910718	深	積層		6.6		内 全て 外 瓦葺2条、洋瓦文	褐色	粗砂多、瓦葺1条、 壁合	良	
70	D-97	B91	F-276 91	深	積層		14.8		内 1ギサ 外 洋瓦文、全て	にぶい黄色	灰砂多、1cm土礫砂	良	
71	D-30	B91	F-146 91	深	積層		6.5		内 1ギサ 外 瓦葺	灰白色	粗砂多	良	
72	D-38	B91	F-237 91	深層	積層		14.0		内 1ギサ 外 1ギサ、洋瓦文	灰白色	1~2cmの粗砂多、 瓦葺1条	良	
73	D-84	B91	F-39 91	深層	積層		6.3		内 全て 外 瓦葺	灰黄色	粗砂・礫多、海綿骨針多	良	
74	A-71	B91	F-43 91	小深層	積層	11.2	14.5			にぶい黄色	粗砂少	良	
75	A-31	B91	F-240	深	積層		6.8	8.2		にぶい黄色	粗砂多海綿骨針	良	
76	A-40	B91	F-121 E-4 下層 910619	深層	積層	13.3	12.3		溝口1層	灰白・灰黄色	粗砂多	良	
77	D-36	B91	F-193 91	深層	積層		6.6		内 全て、瓦葺1条 外 1ギサ、洋瓦文	灰黄色	粗砂・礫多	良	
78	D-92	B91	D-2 北東下層 遺構品シルト 910813	深	積層		13.2		内 瓦葺 外 全て	灰黄色・灰白色	粗砂・礫多	良	
79	A-46	B90	D-1 69上段 901114 F-261 F-274 D-1 北下層 910806 C-2、D-2 1段 瓦葺下層瓦葺 910803	深	積層	35.4	16.6			内 瓦葺1条 外 瓦葺1条、溝口 縁となるが	灰白・にぶい黄色	粗砂多石英海綿骨針	良
80	A-43	B91	F-2 (南西) 下層	深	積層				内 外緑多	にぶい赤褐色	細砂合灰泥多	良	
81	D-10	B91	F-2 (南西) 下層 910717	深	積層		6.5		内 全て 外 ヘッドギサ、交点部 壁合	にぶい赤褐色	粗砂多	良	
82	D-28	B90	F-2 船山内 901355	深層	積層		17.7		内 全て 外 瓦葺	にぶい赤褐色	粗砂多、海綿骨針	良	
83	A-29	B91	F-245 F-148 C-2 西下層瓦葺層 910820	深層	積層	24.9	22.5	7.9	溝縁部 穿孔	内 ヘッドギサ 外 瓦葺2条、洋瓦文	にぶい黄色	粗砂多	良
84	A-37	B91	F-192	底層	積層		6.3	6.4		にぶい黄色	粗砂多	良	
85	D-15	B90	H-11 13上段 901120	深層	積層		13.7		内 内 全て 外 瓦葺	赤褐色	粗砂多、海綿骨針	良	
86	D-12	B91	F-2 (南西) 下層 910719	深	積層		6.5		内 全て 外 瓦葺2条、洋瓦文	にぶい黄色	粗砂少	良	
87	D-38	B90	I-1 28層 901210	深	積層		6.8		内 全て 外 瓦葺あり	にぶい黄色	粗砂多、壁合	良	
88	D-64	B91	C-2 下層 910820	深	積層		6.6		内 2ギサ 外 全て、洋瓦文	灰黄色	粗砂多	良	
89	D-59	B91	F-250 91	深層	積層		6.8		内 全て 外 洋瓦文	灰黄色	2cm以下の粗砂	良	
90	D-62	B91	H-2 下層 910701	深	積層		6.9		内 2ギサ 外 全て、洋瓦文	灰黄色	粗砂多	良	
91	D-36	B90	E-2 18層 901127	深層	積層		16.25		内 全て 外 瓦葺あり	灰白色	粗砂多	良	
92	A-27	B91	F-112	深層	積層	27.5	26.6			灰黄色	粗砂多	良	
93	A-60	B90	D-1 72号土塊 901114	深層	積層	23.6	15.9			灰赤褐色	粗砂多	良	
94	A-42	B91	E-5 (南平) 下層	深層	積層	32.6	15.2		1.6	内 赤銅内全て	灰黄色・にぶい黄色	粗砂多	良
95	D-23	B91	F-180 91	深層	積層	32.6	14.3			内 内 瓦葺	褐色	粗砂・礫多	良
96	A-64	B91	F-127	深層	積層	23.6	15.9			内 瓦葺	にぶい黄色	粗砂・礫多	良
97	A-43	B91	H-2 69層下層 910822 B-2 下層 C-2 南東下層 910819	深層	積層	27.2	27.9			内 全て 外 瓦葺	にぶい赤褐色	粗砂・礫多	良
98	A-44	B91	F-176	深層	積層	28.7	11.3			にぶい黄色・黄褐色	粗砂多海綿骨針	良	
99	A-30	B91	F-363	深層	積層	18.7	14.2		1.6	にぶい黄色	粗砂多、シューレット合	良	
100	A-17	B90	G-2 北東部下層 901210	深層	積層	17.4	7.6	14.5		内 内 全て外赤銅	赤赤褐色	粗砂多	良

第3表 B区下層土器観察表3

測点No	測点形式	出土地点	器種	形状	法 定		残高	調査	色調 (外周中心)	取土	備考		
					口径	高さ							
101	A-5	B30	B-C-1 下層 910080	深鉢	横鉢	25.6	19.0	内丹赤褐色	灰青褐色	粗砂多	良		
102	D-13	B30	F-3 101土坑 901217	深鉢		26.3	17.0	内丹 白で、赤褐色	灰青色	粗砂多	良		
103	D-48	B30	F-147 91	深鉢		28.7	10.3	内丹 白で、赤褐色	灰青色	粗砂多、海綿骨針	良		
104	D-51	B30	F-161 91	深鉢		13.7	17.0	内 白で、Hの中心で丹 外 白で、赤褐色	灰褐色	粗砂多、シャーマット合	良		
105	A-3	B30	C-2 35土坑 900301	鉢	横鉢	13.3	14.2	6.4 1/2	褐色	粗砂多	良		
106	D-56	B30	G-7 下層 910710	鉢			17.3		内 赤褐色 外 赤褐色の沈殿2条、 新発見	灰白-褐色	粗砂多、海綿骨針	良	
107	D-66	B30	C-2 南東下層 濁貫坑シフト 910819	深鉢			11.0		内 白で 外 白で、オリーブ、赤褐色	灰褐色	粗砂多、海綿骨針	良	
108	D-52	B30	F-141 91	深鉢			15.3		内 赤褐色 外 白で、沈殿	灰褐色	粗砂多	良	
109	D-41	B30	F-210 91	深鉢			17.0		内丹 白で	粗白色	粗砂多	良	
110	D-75	B30	E-1 下層 910720	深鉢			14.0		内 白で 外 1層赤褐色、 沈殿3条、白で	灰白-褐色	粗砂多	良	
111	D-46	B30	E-5 (5)土坑付近下層 910614 E-4 試掘トレンチ上層 910617	深鉢		29.0	17.3		内 白で 外 赤褐色	灰白-褐色	粗砂多	良	
112	D-55	B30	D-E-4 121土坑 910007	鉢		17.9	16.2		内 白で 外 白で	灰白-黄褐色	粗砂多、海綿骨針	良	
113	D-65	B30	C-2 北下層 910819	鉢			16.0		内 白で 外 白で、赤褐色	灰白色	粗砂多	良	
114	D-73	B30	I-11 舞臺中仮倉跡下層 910545	深鉢			16.2		内 白で 外 赤褐色	灰褐色	粗砂多、黄褐色	良	
115	D-74	B30	I-11 舞臺中仮倉跡下層 910545	深鉢			16.5		内 白で、赤褐色 外 赤褐色	灰白-黄色	粗砂多、褐色	良	
116	D-43	B30	C-1 下層 100号土坑 910809	深鉢		13.3	17.0		内 ヘラトビ骨 外 白で	明赤褐色	粗砂多、塵少	良	
117	D-40	B30	H-12 丸土坑 900213	深鉢		26.0	17.0	5/36	内 白で 外 ミイ骨	黄褐色	粗砂多、褐色	良	
118	A-11	B30	F-216 F-3 仮倉跡 901003 B-2 仮倉跡 900822	鉢	横鉢	19.5	12.3	5.8	内丹赤褐色	灰黄色	粗砂多、褐色	良	
119	D-72	B30	南下層 試掘坑 910705	浅鉢			11.0		内 白で 外 沈殿3条、白で	灰黄色褐色	粗砂多、褐色	良	
120	D-39	B30	H-12 丸土坑 910805	鉢		30.0	16.9	2/36	内丹 白で	灰白-黄褐色	粗砂多、海綿骨針	良	
121	A-49	B30	F-296	浅鉢			14.7	6.7		灰白-褐色	粗砂多、海綿骨針	良	
122	D-103	B30	C-3 下層 910819	鉢			14.8	4/36	内 白で 外 白で、沈殿2条	灰白-灰白-黄褐色	粗砂多、塵少	良	
123	D-35	B30	D-1 堀内 901114	浅鉢		27.6	13.6	7.3	内丹 白で 外 ヘラトビ骨	灰黄色褐色	粗砂多	良	
124	A-41	B30	F-137	深鉢		22.2	14.1		褐色 穿孔孔	灰白-黄褐色	粗砂多	良	
125	A-51	B30	C-2 南下層 910820	深鉢	横鉢	19.4	14.0			灰白-黄褐色	粗砂多	良	
126	A-47	B30	F-274	浅鉢		22.4		2/9		粗白色、灰白色	粗砂多	良	
127	A-28	B30	F-214	浅鉢			16.3	6.4		灰白-黄褐色	粗砂多	良	
128	D-57	B30	F-205 91	深鉢			11.0		外 1ミヤギ、赤褐色、 平白磁2条	灰白-褐色	1-2mmの粗砂多、 海綿骨針多	良	
129	D-19	B30	E-2 78土坑 901205 E-1 試掘坑 F-1区下層	深鉢			10.0		内丹 赤褐色		粗砂多	良	
130	D-67	B30	C-2 南下層 910821	鉢			15.7		内丹 白で	灰白-黄褐色	粗砂多、シャーマット、石 瓦合	良	
131	D-14	B30	G-1 下層 910794	深鉢			16.0		内 ヘラトビ骨 外 白で、沈殿3条	灰褐色	粗砂多	良	
132	D-5	B30	F-262 91	深鉢			15.1		内 白で 外 沈殿、赤褐色	灰黄色、灰色	石灰、白色海綿	良	
133	D-27	B30	F-188 91	深鉢			11.0		内 白で 外 赤褐色	黄褐色	粗砂多、塵多	良	
134	D-2	B30	F-2	深鉢			15.3		内 白で、白で 外 白で、赤褐色	灰白-黄褐色	粗砂多	良	
135	D-71	B30	C-2 北下層 910819	鉢		16.5	17.3		内 白で 外 白で 沈殿1ミ ヤギ	灰白-黄褐色	粗砂多、2.5mm程度の、石灰合	良	
136	D-29	B30	F-136 G-2 下層 910706 G-2 堀内 901210	深鉢			12.3		内 赤褐色、白で 外 赤褐色	灰白-黄色	粗砂多	良	
137	D-90	B30	F-212 91	深鉢			17.0		内 白で 外 白で、赤褐色	灰白-黄褐色	粗砂多、海綿骨針合	良	
138	D-39	B30	F-254 91	深鉢			17.3		内 赤褐色のち 白で 外 赤褐色	灰黄色褐色	石灰、黒土層	良	
139	A-29	B30	F-118 910704	浅鉢	横鉢	17.6	9.0			灰黄色	粗砂多	良	
140	A-15	B30	F-3 仮倉跡	浅鉢		14.1	16.0		内丹 白で	灰白-褐色	粗砂多	良	
141	A-50	B30	C-1 南下層 910806	浅鉢	横鉢	14.1	5.2			灰白-褐色	粗砂多	良	
142	D-100	B30	B-1 南 下層 910807 中層 910807	鉢		15.4	9.0	12/36		浅黄色-灰白-黄褐色	粗砂多、褐色	良	
143	D-61	B30	D-2 南 下層 910822 G-1 下層 910711 H-1 下層 910730	陶形土器		14.4	15.0	7.2		内 白で 外 白で、陶土	明赤褐色	粗砂多、海綿骨針	良
144	D-95	B30	C-1 南下層 910806	陶形土器		7.7	14.0		内 白で 外 沈殿3条、 施文	灰白-褐色-褐色	粗砂多、褐色	良	
145	D-42	B30	D-2 北東下層 濁貫坑シフト 91081	鉢			11.5		内 白で 外 丹	灰黄色褐色	粗砂多、褐色	良	
146	A-53	B30	C-2 南下層 910820	陶形土器	横鉢	15.2	5.0			褐色	粗砂多、褐色	良	
147	D-105	B30	D-1 北下層 910807	陶形土器			13.3	3.4		内 白で、1層赤 外 沈殿1ミ、1ミ、赤、 ヘラトビ骨、施文	灰白-褐色	粗砂多、塵多	良
148	A-66	B30	E-2 198 901127	陶形土器	横鉢	14.0	6.0		内丹 白で	灰白-褐色	粗砂多シャーマット合	良	
149	A-20	B30	F-11 120土坑	陶形土器	横鉢	12.0	4.3		内 白で、赤褐色	灰白-黄褐色	粗砂多	良	
150	D-94	B30	D-2 北東下層 濁貫坑シフト	陶形土器		12.0	16.5	5/36		内 白で 外 沈殿2条	粗白色-赤褐色	粗砂多、褐色	良
151	A-65	B30	F-1 (濁貫坑) 下層	陶形土器	横鉢	9.4	5.4	3/4		内丹 白で 外 赤褐色	赤褐色	粗砂多	良
152	D-106	B30	D-1 北下層 910807	陶形土器			15.3	2.4		内 白で 外 沈殿2条	灰白-黄褐色	粗砂多	良



第5表 B区下層石器観察表

MIDN°	元層No	層相	調査年次	調査区	遺構	大小(2/10)			遺留品	備考
						最大長	最大幅	最大厚		
1	35	礫層石片	91	B2	3上土	8.75	4.60	1.9	103	刃部欠失
2	36	礫層石片	91	B2	南東部包含層	12.1	5.4	3.1	319	
3	62	礫層石片	91	D2	66上土	10.9	5.2	3.2	250.4	
4	58	礫層石片	91	F.4	沢部F4下層	8.55	6.50	3.3	200.7	刃部欠失、明子石利用
5	55	礫層石片	91	C-3	北西包含層	6.60	5.74	2.9	169.3	刃部面欠失
6	59	礫層石片	91	B-1	北西層	6.29	7.9	3.7	275.3	刃部欠失
7	47	打製石片	91	a-000		15	9.03	4.97	742.8	
8	54	打製石片	91	F-4-3	33層	17.45	12.18	4.02	860.2	刃部欠失
9	24	打製石片	90	C-1	包含層	15.65	9.5	2.41	384.8	
10	104	打製石片	91	a-132		11.42	7.43	3.06	27.44	刃部欠失
11	80	打製石片	91	a-201		20.1	10.8	7.36	1872.5	刃部一部欠失
12	17	打製石片	90	C-2	20上土	15.97	8.2	3.38	552.4	
13	6	打製石片	90	F-3	66上土	16.65	8.36	2.9	324.7	
14	31	打製石片	91	a-184		17.95	6.6	3.16	309.8	
15	13	打製石片	91	a-119		16.2	8.86	2.81	477.6	
16	20	打製石片	90	D-1	69上土	15.24	8.7	3.43	430.3	
17	73	打製石片	91	a-017		15.24	6.66	2.59	287.1	
18	15	打製石片	91	a-120		14.72	7.84	2.42	301.1	
19	27	打製石片	91	C-2	南東部包含層	13.16	7.58	2.52	253.4	
20	21	打製石片	90	F-11	包含層	18.35	8.89	2.89	690.4	
21	45	打製石片	91	a-209		16.6	8.46	3.36	423.8	
22	41	打製石片	91	C-1	106上土	16.9	9.7	1.75	263.8	
23	52	打製石片	91	a-183		12.2	10.5	2.05	303.5	刃部欠失
24	43	打製石片	91	a-209		11.83	12.2	2.35	348.8	
25	25	打製石片	90	B-2	包含層	18.2	8.8	4.18	724.4	刃部一部欠失
26	22	打製石片	90	B-1	包含層	14.1	6.64	2.83	139.5	
27	49	打製石片	91	D-1	北西包含層	13.74	8.8	2.52	332.5	
28	38	打製石片	91	a-274		13	9.2	2.9	317.5	
29	30	打製石片	91	a-181		13.81	7.3	3.71	294.7	
30	9	打製石片	91	a-105		12.6	8.2	2.7	272.6	
31	4	打製石片	91	a-145		14.05	8.65	2.56	290.3	
32	7	打製石片	91	B-2	17上土	17.7	9.8	2.6	548.1	
33	14	打製石片	90	F-4	96上土	16.4	12.7	6.64	282	173
34	35	打製石片	91	A-2	64層	15.33	9.02	3.42	401	
35	19	打製石片	90	C-3	45上土	15.25	8.88	3.01	498.1	
36	32	打製石片	91	F-2	110上土	14.96	9.55	3.68	339.8	
37	36	打製石片	91	推-112	(1.4遺物)	14.8	9.6	3.1	330.3	
38	42	打製石片	91	a-220		13	8.6	2.05	267.1	刃部欠失
39	34	打製石片	91	推-11	138上土	15	7.82	2.8	276.4	
40	7	打製石片	91	a-195		13.4	8.9	2.56	347.5	
41	91	打製石片	91	a-206		13.1	8.7	2.03	360.9	
42	44	打製石片	91	a-300		13.9	8.4	2.5	294.8	
43	8	打製石片	91	a-191		12.5	8.1	3.1	336.4	
44	15	打製石片	90	F-1	84上土	11.75	9.14	2.71	389.1	
45	28	打製石片	91	a-303		13.03	9.6	2.49	298.5	
46	16	打製石片	90	B-2	包含層	15.2	8.79	2.38	418.8	
47	48	打製石片	91	C-1		13.9	9.5	2.5	341.6	
48	10	打製石片	91	a-199		12.3	8	2.6	242	
49	103	打製石片	91	a-121		8.59	7.83	3.29	243.1	刃部欠失
50	2	打製石片	91	B-2	15上土	15.05	10.5	2.45	362.6	
51	33	打製石片	91	G-1	105上土	16	8.68	3	469.7	
52	50	打製石片	91	F-4		16.3	9	2.4	291.7	刃部部分欠失
53	5	打製石片	91	a-147		17.35	10.35	3.19	668.6	
54	46	打製石片	91	a-040		17.8	9.9	3.06	538.8	刃部欠失
55	18	打製石片	90	D-2	66上土	18.1	9.42	3	662.2	刃部一部欠失
56	29	礫石	91	a-311		18.1	9.75	2.85	473.9	
57	16	打製石片	90	F-1	87上土	15.35	12.14	2.21	278.8	
58	23	打製石片	90	C-2	包含層	15.28	12.29	3.04	439.5	
59	100	打製石片	90	F-2	108上土	11.43	11.28	1.67	368.7	
60	37	打製石片	91	a-283		10.6	9.4	2.9	428.8	
61	39	打製石片	91	a-287		12.5	9.2	3.1	339.6	
62	53	打製石片	91	F-4-3	33層	12.74	9.26	2.52	316	
63	40	打製石片	91	a-277		15.1	11.1	2.6	402.5	
64	51	打製石片	91	a-225		13.53	9.9	2.7	377	
65	11	打製石片	91	a-119		12.76	9.68	1.72	209.1	刃部一部欠失
66	67	礫石	91	D-1	北下層包含層	9.13	7.04	2.81	254.8	
67	69	礫石	91	D-2	包含層	7.89	6	4.32	286.6	
68	101	礫石	91	a-289		7.9	7.4	3.35	286.3	
69	90	礫石	91	a-022		14.65	10.13	4.89	1235.5	
70	68	礫石	91	D-2	南東部包含層	13.9	8.35	4.45	734.7	
71	78	礫石・礫石	91	a-157		17.35	12.7	7	229.8	
72	93	礫石	91	a-125		14.25	10.78	7.68	177.6	
73	85	礫石	91	a-349		12.2	7.2	4.2	461.1	
74	76	礫石	91	a-365		11.1	8.5	4	366.2	
75	99	礫石	91	a-190		9.9	7.85	4.5	523	
76	74	礫石	91	a-051		13.32	10.82	6.6	302.1	
77	92	礫石	91	a-039		7.09	9.7	4.76	189.1	
78	97	礫石	91	a-114		34.1	10.8	4.9	856.1	
79	79	礫石	91	a-289		25.2	8.5	2.8	357.6	
80	77	礫石・礫石	91	a-123		11.7	9.8	5.25	824.4	
81	85	礫石	91	a-220		26.3	17	4.7	1967.1	
82	70	礫石	91	A-2	3層	11.89	6.5	3.91	270.1	
83	102	礫石	91	a-044		12.14	9.2	4.95	1019.9	
84	58	礫石	91	a-355		18.45	12.25	4.1	1148.2	
85	84	礫石	91	推-12	41層	13.54	6.71	6.29	856.4	一部欠失
86	96	石厚層石	91	a-107		28.5	38	7.35	670.6	
87	60	石厚層石	91	a-285		6.64	3.09	2.89	49.2	刃部欠失
88	41	石厚層石	91	a-320		13.16	5.4	3.8	377.8	刃部一部欠失
89	106	石厚層石	91	推-1	下層包含層	2.12	1.38	0.4	1.05	三角面むたくり看
90	105	石厚層石	91	推-1	下層包含層	2.49	1.56	0.38	0.97	三角面むたくり看
91	87	石厚層石	91	F-2	下層包含層	2.86	1.09	0.26	0.67	
92	66	石厚層石	91	C-2	包含層	2.75	1.48	0.42	1.37	
93	107	石厚層石	91	推-11	北下層包含層	2.7	1.82	0.48	2.14	北下層包含層部欠失
94	86	石厚層石	91	F-2	北西下層	3.79	2.42	0.73	#	
95	63	石厚層石	91	F-3	包含層	4.66	0.97	0.8	2.92	
96	64	石厚層石	91	F-1	139上土	4.86	2.48	1.42	8.62	

## 第6章 総括

### 第1節 B区上層

B区上層については第4章でも触れたように、土坑を主とした多くの遺構が切り合い、その中で中・近世の遺物が混在している。同じ施設の利用や近接地での度重なるつくり替えが主な原因と思われるが、ここでは出土遺物の全体傾向をみておきたい。なお、確認した遺構出土の土器・陶磁器破片数は土坑1,263点（168基中42基が無遺物）、溝282点（45条中14条が無遺物）である（第1・2表）。

中世での主要器種は食膳具の碗、皿類、貯蔵・調理具の甕、壺、播鉢があげられる。12～13世紀前半の製品が最も古く、白磁玉縁碗や青白磁梅瓶、珠洲焼播鉢等がみられるが数は少ない。続く13世紀後半～14世紀では青磁鎚蓮弁文碗、白磁口禿皿に加賀焼甕、珠洲焼甕、越前焼播鉢等が加わるがやはり少量である。次の14世紀後半～15世紀は無文の青磁碗や高台周辺を無軸とする軟質の白磁皿、瀬戸・美濃の鉦皿がやや目立つようになり、口唇部に波状文を巡らす珠洲焼播鉢も定量認められる。そして最終の15世紀後半～16世紀にかけては最も量比が充実する。中国製品は線描蓮弁文や見込に印花文をもつ青磁碗が多く、青磁後花皿、白磁端反皿、染付碗・皿が少量みられる。瀬戸・美濃では特に天目茶碗が目につき折縁皿等の皿類をともなう。貯蔵・調理具は越前焼の甕及び播鉢が圧倒的に多く、珠洲焼播鉢は多少残る程度であろう。また、全体をとおして土師器皿が少なく遺構内からまとまって出土した例はない。なお、近世陶磁器類がみられずに中国、瀬戸・美濃製品が出土した土坑は8・24・40・42・55・56・67・68・75・80・81・85・86・88・93・94・96・100・107・138・146号土坑の21基、溝は1・5・6・11・12・17・32、34号溝の8条である。全体図に落としてみると抽出遺構が3区に集まる傾向はみられるが、明確なものではない。

近世では主要器種の産地組成に大きな変化が現れる。出土品の時期幅は小さく、大半の製品は17世紀中頃までに収まるようである。碗は肥前陶器で全面施釉あるいは高台周辺を無軸とし高台内を兜巾状に削り出す資料が一般的であり、17世紀後半以降の京焼風陶器碗は少ない。肥前磁器は丸碗が主体で高台内を無軸とする掛分け碗も定量みられる。越中瀬戸では体部下半を露胎とする天目茶碗及び丸碗が加わる。皿類は肥前陶器が大半を占める。胎目、砂目ともに豊富で絵唐津も含めて供伴する。肥前磁器は高台の小さな初期伊万里タイプが出土するが碗に比べ量は少ない。肥前陶器に次ぐのは越中瀬戸である。見込を内壳とし高台周辺を無軸とする鉄軸皿が多いが、105号土坑からは口縁部に鉄軸と灰釉を交互に掛けつけた掛分け皿が定量出土し注目される。貯蔵具では小振りの甕は内面に同心円状の叩き当て具痕を残す肥前産、大甕は引き続き越前焼が使われる。調理具の播鉢についても口縁部を肥厚させ鉄軸を掛ける肥前産が目立ち、越前焼は少数である。土師器皿はほとんどみられない。なお、こうした肥前、越中瀬戸、越前焼を主要産地とする比較的単純な陶磁器組成については、当地の17世紀前半～中頃にかけての一般的な出土様相として理解しておきたい。

さて、近世陶磁器類が出土した土坑は75基であるが、その内の51基には中世の遺物が伴う。同じく溝は22条中13条であり、位置的には用水西側調査区の多くの遺構が含まれる。それに対して東側調査区では遺構、遺物ともに減少傾向が認められ、遺跡の縁辺部と判断される。第1図に示したのは実測陶磁器片の接合が確認された遺構である（アミカケ部分）。個々の資料における接合遺構の内訳は第4章の土器・陶磁器観察表に譲るが、かなり広範囲に遺物が拡散していた状況がうかがえる。中世では瀬戸・美濃天目茶碗2、白磁皿1、珠洲焼甕2・壺2、越前焼甕9・播鉢3の計19個体で特に66号



土坑出土の越前焼甕は13箇所の遺構で確認されている。また、大型遺物の少ない近世でも肥前陶器碗2・皿11・甕2・播鉢1・染付碗6・染付皿1・白磁皿1、越中瀬戸天目茶碗2・皿1・瓶1の計28個体が接合資料となっており、隣接した切り合いのある遺構同士で接合した例も幾つか認められる。ただし、第1図をみると接合関係の認められる遺構はおおよそ調査区の南半分と東側の大型土坑列に集中しており、そこからはずれる土坑列の西側は比較的土砂等の移動の少ない安定した区域であったと考えられる。遺構が多く切り合うのはそうした限られた空間に施設を設ける必要があったためであり、ここでは建物跡や井戸等がみられず土坑群が集中する状況等から溝と大型土坑に区画された墓域としての可能性を示唆しておきたい。当然その周辺にも多くの土坑群が存在するが、区画等の規則性は明らかではない。66号土坑からは北宋銭等が数枚みつかっているが、寛永通宝はみられない。埋葬形態についても定かではないが、15世紀後半以降の遺物も定量出土し特に17世紀代にかけての大きな断絶も認められないことから、中世後半の土葬墓が近世へと続き17世紀中頃で終焉を迎えたものと想定しておきたい。



第1図 B区上層接合資料出土遺構（アミカケ部）（1/600）





## 第2節 下層の遺構

下層の遺構は、縄文時代晩期～弥生時代初頭の配石遺構がその中心である。焼土遺構や埋設土器、土器溜りなどの関連遺構もあるが、本遺跡の配石遺構はその内容及び数において県内の過去の調査事例の中でも群を抜いている。これらの遺構については、すでに先に刊行した調査報告書において説明がなされているが、記述が個別事例の報告に重点が置かれていることと、調査区域全体の配置図が無いために、その分布について分かりにくい部分があった。さらに配石遺構はその形態において類型化が可能であり、その作業成果も参考となるので整理のうえ、改めてまとめることとした次第である。

報告書によれば、配石遺構は39基、集石遺構は9基のほか、埋設土器4箇所が確認された。主に配石遺構や集石遺構が確認される範囲は、AⅠ区の全域とAⅡ区の北西側過半までで、おおよそ延長で100m、調査区幅の約30mの範囲に分布が認められた。調査区外の部分は未調査であるがこのような配石遺構が、東北地方などの縄文時代の遺跡に見られる円形に配置されたとなると、直径100m程度の同心円配置をとっている可能性もある。また、C区とAⅡ区の南東側では、これの外側に焼土遺構が分布しているように見える。また、配石遺構は幾つかのブロックに固まって存在しているように見え、AⅠ区西側のB1～D1グリッド（以下グリッドはGと略称する）、B2～E2G、AⅠ区北側のD3・E3・D4・E4・E5G、AⅡ区I6・H6・J7Gの範囲で集中的に位置しているようである（第3図～第9図参照）。

以下、調査報告書から配石遺構について略述するが各配石遺構の位置は、第2図のA・C区全体図と第3図から第6図に示したAⅠ区配石遺構実測図と第7・8図のAⅡ区配石遺構実測図を参照願いたい。

**1号配石**（第3図）位置はB1・2G。径20～40cmの石を約3mにわたり、ほぼ一直線に並べている。しかし、中央部の約50cm間の石は置いていない。

**2号配石**（第3図）位置はC1G。長辺約80cmの人頭大の石を菱形に配する。

**3号配石**（第3図）位置はC1G。径30cmの石を長径約1.1mの楕円形に組み、中に小石を充填している。

**4号配石**（第3図）位置はB2G。5号配石の西に並んで配置。径20～30cmの石を長径約1.3mのやや四角い楕円形に組み、中に扁平な蓋石を2個置いている。囲み石の三方には突起状の配石を置く。

**5号配石**（第3図）位置はB2G。4号配石の東に並んで配置。径20～30cmの石を長径約1.1mの楕円形に組み、中央に扁平な石を3個置く。

**6号配石**（第3図）位置はB2G。径20～30cmの石を長径約1.1mの楕円形に組み、中にまばらに小石も置く。配石の内面は熱を受けた跡がある。

**7・14配石**（第3図）位置はB2G。径30cm前後の石を方形に配する。報告書では二基の配石遺構が共有すると報告されている。

**8号配石**（第3図）位置はC2G。径30cm前後の扁平な石を縦方向に5個、横に2個揃えて並べている。

**9号配石**（第3図）B1とC1Gにまたがる位置にある。径20cm前後の石を約1.3mにわたり「へ」の字形に並べている。

**10号配石**（第3図）C2G西端にある。径30cm前後の石を長径約1.2mの楕円形に置き、二隅に突起状の配石を置いている。

11号配石（第3図）C1とC2Gにまたがって位置する。配石遺構中最大級の遺構で、使われている石も径が20～60cmと大きい。約3mの半円形に石を配しており、中央部破線内からは焼土とともにまとまった骨片が検出されている。

12号配石（第3図）C2Gのはほぼ中央に位置。径20cm前後の石を長径約1.6mの楕円形に置く。一部の石の配置が崩れており、後世の攪乱を受けた可能性がある。

13号配石（第3図）C2G北東に位置する。径20cm前後の石を径約0.7mの略円形に配したもので、配石の内面は熱を受けている。

15号配石（第3図）D2Gの西、2号集石に近い。径30～40cmの石4個を直線的に並べる。

16号配石（第3図）C2Gの8と12号配石の中間に位置。径20～30cmの石を6個程度、平坦面を上にも不規則に並べている。石を選んでいることから配石遺構と考えられている。

17・18号配石（第4図）D2G。検出当初は別々の配石と考えられたが、その後ひとつの遺構であると考えられるようになった。径20cm前後の石を一辺約2m、もう一辺は約1.7mの「ハ」の字状に配したものである。

19号配石（第4図）E3G西、法仏期河道の近くに位置。径10～30cmの石を径約0.7mの略円形に組んだもので、配石の内部には炭化物や焼土は検出されなかったが、石の内面はかなりの熱を受けた痕をとどめていた。

20号配石（第4図）E3G、26配石の北西に位置。径20～30cmの石を3個並べている。配石遺構に含めてよいか判断としない。

21号配石（第6図）C3・D3G。径20～40cmの石を長径約1.2mの楕円形に組み、中に長めの石を縦方向に並べ、その周りに小石を置く。また、四隅に突起状の礫を置く。

22号配石（第6図）位置はD4G。径10～20cmの石6個を四角くなるように配したものであるが形は崩れている。配石には内面に熱を受けた痕跡を残すものがあり、炉跡とは考えられず、配石遺構とした。

23号配石（第6図）位置はD4G。径20cm前後の石を「コ」の字形に配し、小石を充填する。埋土内からは細かな骨片を検出した。

24号配石・32号配石（第6図）位置はD4G。23号配石に接して位置し、径20～40cmの石を二つの塊になるように無造作に積み上げたもので、一方から落ちた石の塊を32号配石とした。

25号配石（第4図）位置はE3G。径20～40cmの石を長径約1.2mの楕円形に配しており、北側の大きな石と南側の径30cm前後の石5個程度を固めた石の塊が付属するかも知れない。また、配石の中央部で二つに仕切られているようにも考えられる。

26号配石（第4図）位置はE3G。25号配石の近くにあり径15～20cmの石を半月状に配したもので規模は小さい。石も小さく配石遺構ではないかもしれない。

27号配石（第4図）位置はE3G。径20～40cmの石を長径約2mの楕円形に配しており、配石の長軸に直交する方向に石を置いて二分割している。それぞれに蓋石状の石や小石を伴っている。

28号配石（第4図）位置はE3G。長径約2mの楕円形をした27号配石の近くにあり、その楕円に沿うように30cm前後の石を配する。

29号配石（第6図）位置はE4G。径15～20cmの石を「ハ」の字形に配する。一方は直線的に並び長さ約1.1m、もう一方の石は配置に乱れがあるがほぼ同じ1.1mを計る。

30号配石（第6図）位置はE5G。径20～30cmの石を長径約1.5mの楕円形に配置し、中に小石を充填するが、中央部に弥生時代後期の竅穴SX01の柱穴で攪乱を受けている。

**31号配石** (第6図) 位置はE 4・5 G。横位置に置いた完形の深鉢の周りに石を長径30cm程度の石を円形に5個並べている。

**33号配石** (第4図) F 3 G。長径50cmを測る大型の石で、基層となっている扇状地氾濫原には、これだけ大きな石は殆ど無く、シンボリックな配石と考えている。

**34号配石** (第4図) F 3 G。28号と33号配石の間にあり、径10~30cmの石を5個程度並べたものである。

**35号配石** (第4図) F 3 G。33号配石の近くにあり、径20~30cmの石を4個四角く並べたものである。

**36号配石** (第7図) 位置はH 6 G。30cm前後の石を長辺1.8mの四角形に配しており、粗製の条痕調整のある大形の土器片が出土した。

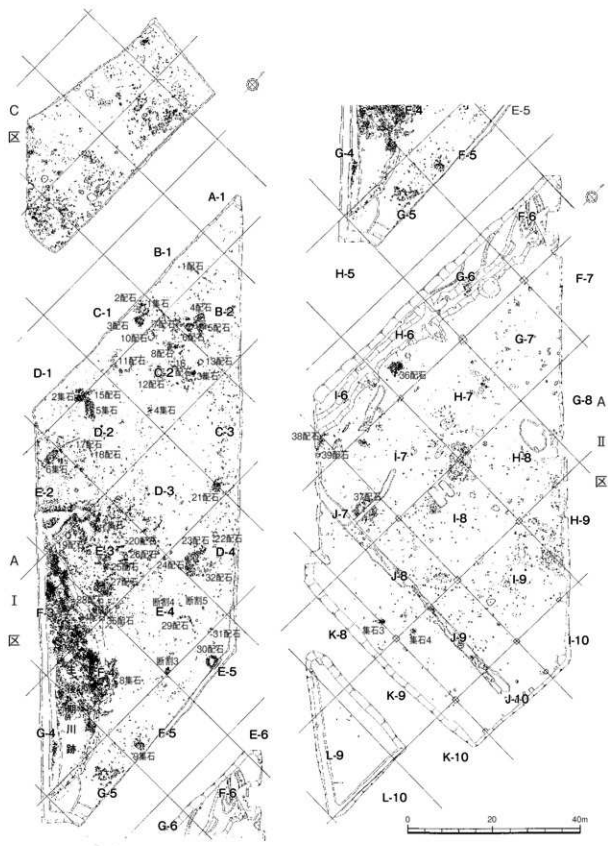
**37号配石** (第8図) 位置はJ 7 G。長径15~20cmの石を直径約2.2mの円形に綺麗に並べている。本遺跡の配石遺構の中で大きさは11号配石に次いで二番目に大きい。配石の中には小石の分布しており、配石には3箇所以上の突起状配石が認められる。中央部は弥生時代後期の溝で切られている。

**38号配石** (第7図) J 6 G。調査区の壁際で検出されたため一部の形状しか分からないが、長径約1.2mのやや四角い楕円形をした配石遺構である。おそらく四隅の角に当たる所に突起状配石が存在するタイプとみられる。

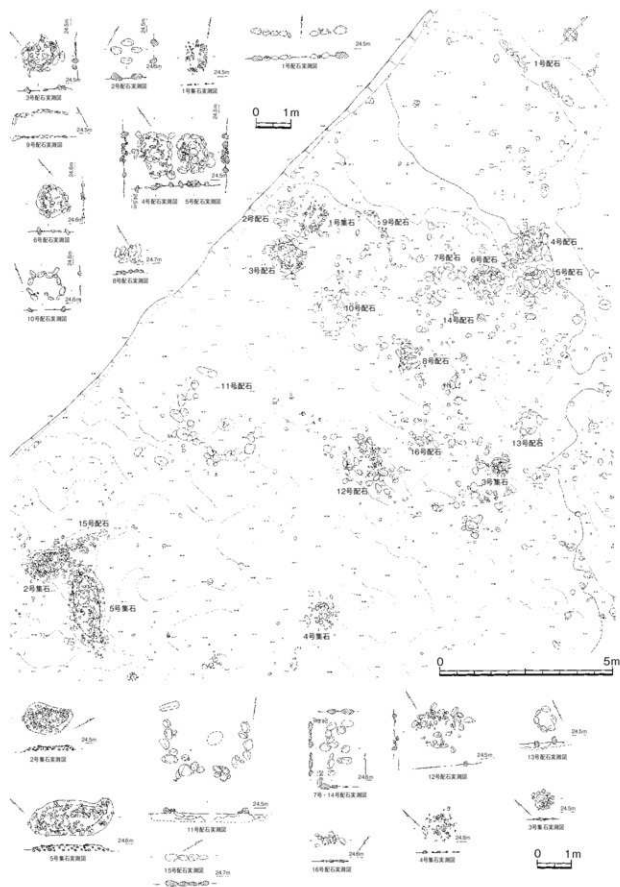
**39号配石** (第7図) J 6 G。本例も調査区の壁際で検出されたため、一部しか分からないが、四角い楕円形をした配石遺構とみられ、おそらく隅の角にあたる所に突起状配石が存在する配石遺構の一部と考えられる。

以上、乾遺跡の配石遺構について先に刊行された報告書にしたがって紹介したが、配石の並べ方には幾つかのタイプがあることが指摘できる。

- ①石を円形に配したタイプ 13号配石、19号配石
- ②石を円形に配したタイプで突起状の配石を持つタイプ 37号配石
- ③石を楕円形に配し、区画内に扁平な蓋石を置くタイプ 5号配石、6号配石、21号配石
- ④石を半月形に配したタイプ 11号配石
- ⑤石をやや四角い楕円形に配し、突起状の配石を持つタイプ 4号配石、10号配石、38号配石、39号配石
- ⑥石を円形又は楕円形に配し、中を小石で充填するタイプ 3号配石、12号配石、23号配石、30号配石
- ⑦石を楕円形に配し、更にその中央部を配石で区切るタイプ 24号配石・32号配石、25号配石、27号配石
- ⑧石を方形に配置したタイプ 7・14配石、36号配石
- ⑨石を「コ」の字形に配し、小石を充填するタイプ 23号配石
- ⑩数個(4~6個程度)の石を四角や菱形に配置したり、石を数個固めて置くタイプ 16号配石、34号配石、35号配石
- ⑪径約50cmの大きな石をシンボルとして置いたとみられるタイプ 33号配石
- ⑫石の長軸を縦にして直線的に一列に並べるタイプ 1号配石、15号配石、28号配石
- ⑬石の長軸を縦に直線的に並べるが、へ字形の一列又は、ハ字形の二列に並べるタイプ 9号配石、17・18号配石、29号配石
- ⑭石の長軸を横に数個並べるタイプ 8号配石

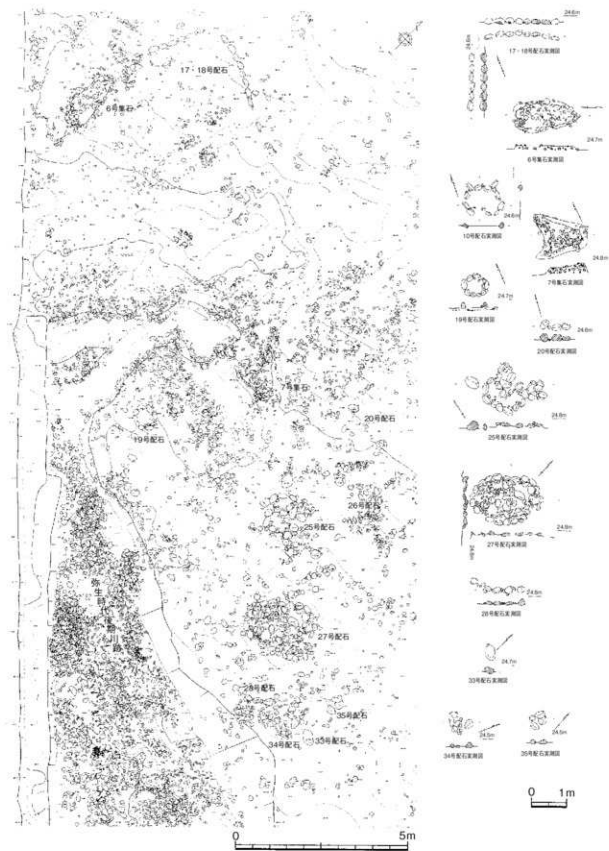


第2図 A・C区下層全体図

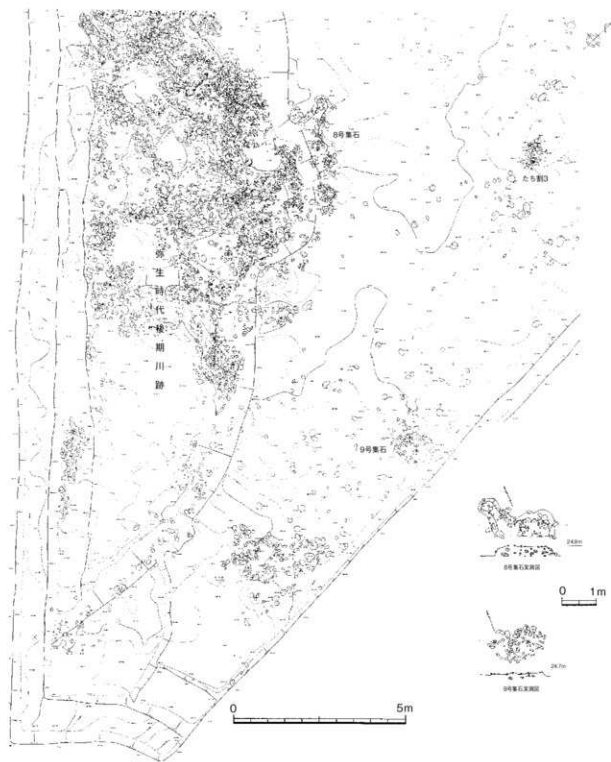


第3图 A1区下层配石遗构位置图 1

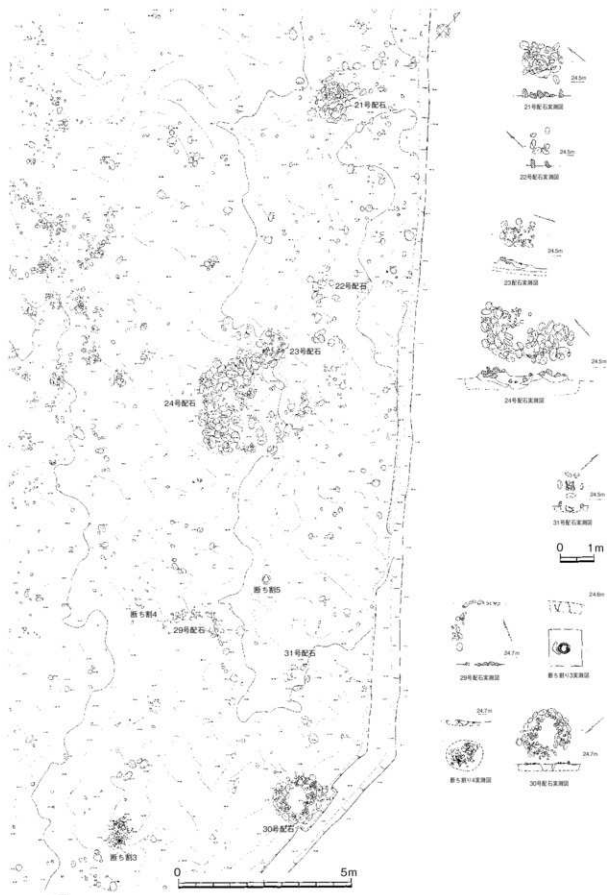




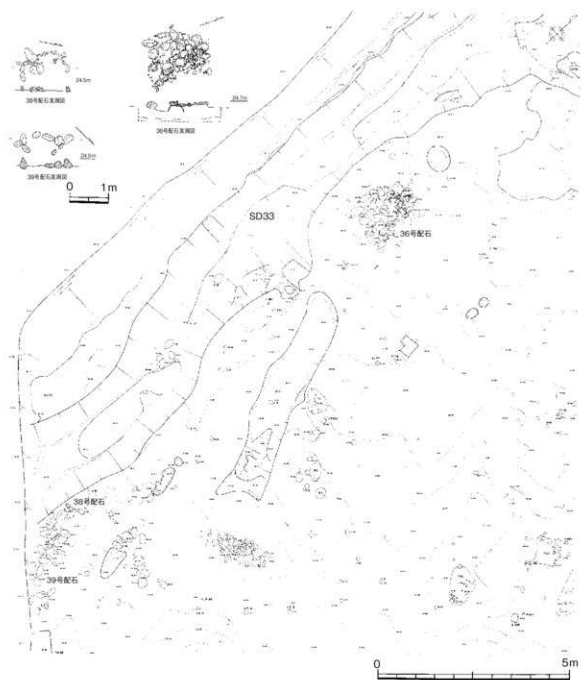
第4図 A1区下層配石遺構位置図2



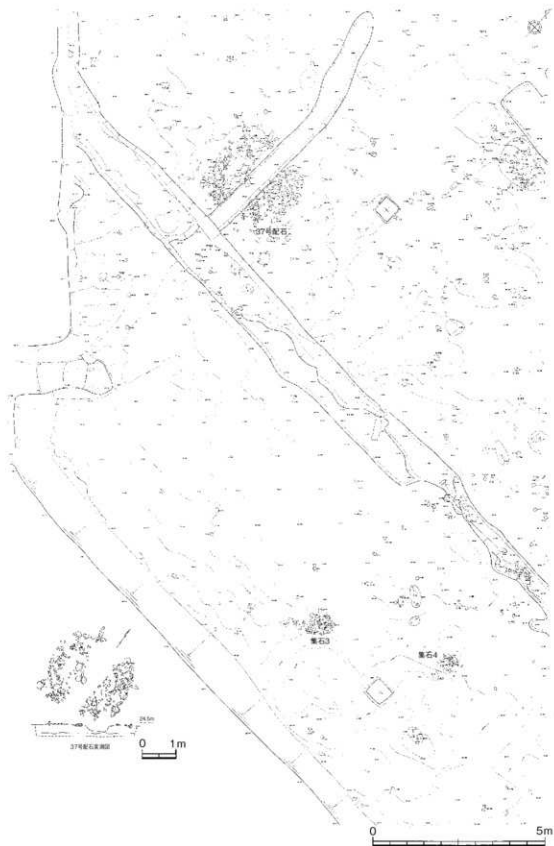
第5図 A1区下層配石遺構位置図3



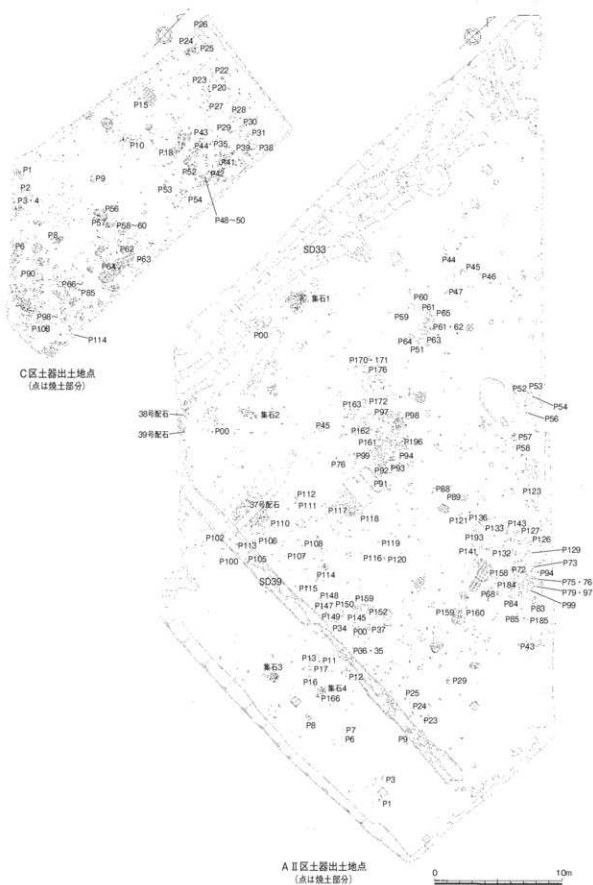
第6図 A I区下層配石遺構位置図4



第7图 A II区下层配石遺構位置图 1



第6図 A II区下層配石遺構位置図2



第9图 A II·C区下層土器出土位置图

⑮土器を横にして埋め、上に数個の石を並べて置くタイプ 31号配石

⑯配石遺構の可能性を有するが、確定的でないもの 2号配石、20号配石、26号配石

十分とはいえないが、今後の配石遺構の比較の為に、主に形態的な特長から以上の16タイプに分類しておく事とした。

11号配石ではかなりの骨片の出土があり、骨片の出土がその他にも複数の配石遺構で見られたことは、遺跡の性格を考えるうえで最も注目すべきことといえよう。また配石の内側に熱を受けた痕跡を留めた事例が幾つか認められることは、すでに報告書で指摘されたように埋葬あるいはそれに関係した儀礼を行うことに関係した目的で作られた遺構であると考えて良いだろう。しかしながら乾遺跡の配石遺構の殆どで土坑など遺体を埋めるような墓坑の存在を確認することができないことは、多くの場合、土器棺や土坑が配石に伴って再葬のための遺構であると判断できることから、なお検討と類似遺構の検討が必要であろう。

また、調査区内のC区やA-II区で多く検出された焼土遺構との関連でも配石遺構を理解する必要があるだろう。さらに次節で紹介する土器には他の遺跡の例と比較して壺や鉢が多く、しかも赤く塗られていたり、細かく装飾された壺や鉢が見られ、乾遺跡のこの場所が縄文時代晩期～弥生時代前期の人々にとってとても大切な場所であったような気がしている。

### 第3節 下層の遺物

乾遺跡の発掘調査の結果、出土遺物では、縄文時代晩期～弥生時代前期の大量の土器、土偶、打製石斧、磨製石斧、石鏃、石錐、環状石斧、石剣、岩偶、石冠、石皿、石器未製品・剥片などがあり、県内では資料の少ない当該期の貴重な資料ということができよう。特に縄文時代晩期～弥生時代前期の大量の土器は、資料的にも充実した内容を持っており、先の報告書ではその観察表が掲載できなかったこともあり、今回のB区の資料とあわせてA・C区出土時のその殆どを縮小のうえ再度収録することとし、観察表などとの対比が可能となるように努力をした。しかしながら時間的な制約もあり、不備の多い報告となってしまった事をまずもって断っておきたい。

土器の観察表は 頁以下に掲載したが、利用にあたって説明を加えておく。図版番号は今回初めて報告したB区の土器と前報告書で紙数等などの関係から掲載できなかった土器の中で必要だと考えて選択したA・C区の土器である。遠賀川系と思われる壺や福井県の糞置遺跡出土時に類似する資料が含まれている。今回の報告をまとめるにあたり、前回報告された資料の実測図を整理し、また遺構図や平面図に記載されている土器出土地点の情報を出来る限り網羅することとした。そして前報告書に掲載された土器を出土ポイント順に表示し、改めて乾遺跡の土器をまとめて把握できるように注意した。乾遺跡の2箇年の調査では土器・石器ともにポイント表示により取り上げて、その表示に努力したが、担当者が図面資料を持ちながら現場で図の整理を進めなければならない事態が続いていた。平成3年度当時は開発部からの発掘調査要望量が極めて多く、現場と調査資料の整理を平行して進めざるを得ない事態が続いていたからである。平成3年の秋、当時鹿島町で調査を担当していた調査員が現場で写真測量による測図校正をしていたが、能登半島沖を通過した台風19号によって現場のプレハブが舞い上がってと飛ぶという予期しないハプニングが発生し、乾遺跡の測図データが一部失われてしまった。それはA I区配石遺構以外の遺物出土のポイント及びA II区とB・C区の一部の遺物出土のポイントについてであった。土器はP、石器はSを付けた番号で取り上げており、観察表でPやSの表示があっても出土場所が決定できない資料がかなり上っている。しかしながら前報告では834

点の土器を紹介しており、今回報告分とあわせると千点以上の実測図を公表できたことになる。

A・C区の観察表でPと記したのは出土位置を示しており、報告Noは前報告書の掲載頁と図番号を二段書きにしている。以上のようにして作成した土器実測図は、とても小さく見づらい資料となっているが、今回報告したB区の資料とあわせて本遺跡の土器の特長を何う目的であり、詳細については前報告の原典を参照していただきたい。

乾遺跡は縄文時代晩期～弥生時代にかけての墓跡と考えられるが、配石遺構を中心とした出土土器の特長としては、さまざまな壺の出土があげられる。壺には多くのバラエティがあり、本来なら細かく分類してその分布や影響について検討すべきであるが、今回はその時間を持っていない。形態的には大きく有頸の壺と無頸の壺に二分され、また精製土器が非常に多く見受けられることが分かっている。正確な量比数値を持っていないが、かなりの頻度でベンガラによる赤色顔料を塗布した精製土器が多く見られる。また、遠賀川系の壺が少なく見ても10個体以上は存在しており、縄文土器と弥生土器の共存の可能性を示している。壺は東北系の壺や遠賀川系の影響で変容したような壺もみられる。また、渦巻文のある長野県や愛知県に見られる無頸壺も数個体は存在している。

鉢は大小取り混ぜて器形にとてもバラエティがある。そして眼鏡状突帯文のある古い段階のものから浮線文でも崩れてしまった新しい段階の鉢のまで種類は多様である。広口鉢とも言うべき大形のものや、手のひらに乗りそうな小さな鉢までさまざまで、壺と同様、精製された赤塗り土器も多い。器表に半円形の陽刻文を刻んだ東北地方南部に見られる施文を取り入れた鉢や粘土による三角形突起のある無頸壺や鉢など一般に見られない器種も多く存在している。浮線文も石川氏によると、浮線文の古いところから施文が細く文様体が小さくなる新しい4段階まで存在していて、個別の伴同関係が成立したとしても、乾遺跡の場合は土器の形式学的な分類から時期を区分することは難しいと教示を受けている。

小形の筒型土器も個体数が多く、平行する沈線や弧線文、刺突文などで飾る精製土器で赤彩個体も多い。筒型土器は富山県下老子笹川遺跡に多く、本遺跡が笹川Ⅳ期に並行する可能性が高い。

深鉢は底部からゆるく湾曲して立ち上がる通有のタイプに加えて底部から直線的に斜め方向に広がりながら立ち上がるタイプや体部下半が急速にすぼまり、小さな底部を持つものなど、やはりバラエティがある。底部が急に小さくなる深鉢は近畿地方の長原式に認められるという。

今回の報告でA区の配石遺構やその付近から出土したと記名の土器を配石ごとに分類して図面に配置したが、余りまとまりのある資料のようには見えなかった。配石遺構の下に明瞭な土坑などを持つ例が数箇所しか認められず、大きな土器が少ないことと配石遺構の全てを墓と見るには説得性に欠ける気がしている。しかしながら、すでに鈴木正博氏が乾遺跡の出土資料は比較まとまった資料であると認定して、乾式の設定を提唱している。そして乾遺跡の場合は、配石遺構が埋葬に関係する特殊な遺構であることが、多くの精製された壺や鉢を含む要因となっていると考えるのが良いのかもしれない。さらに弥生時代の前期に比定した柴山出村式に特徴的な沈線文で施文のある精製壺が乾遺跡で見られないことは、この資料が柴山出村に先行する縄文最後の土器群あるいは弥生時代の初めに伴同する土器を含む土器群が主流であると見るべきなのかもしれない。浮線文土器の新しい段階の鉢と遠賀川系の壺が小松市八日市地方遺跡で伴同して出土した報告があり、現段階ではこの資料が最も近いのだろう。

乾遺跡の土器にはすでに紹介したように幾つか東北系の土器であると判断可能な資料が存在している。しかしながら、新潟県地方との資料とも浮線文系土器群の施文あり方が異なるようにも見え更に今後の検討課題とした。

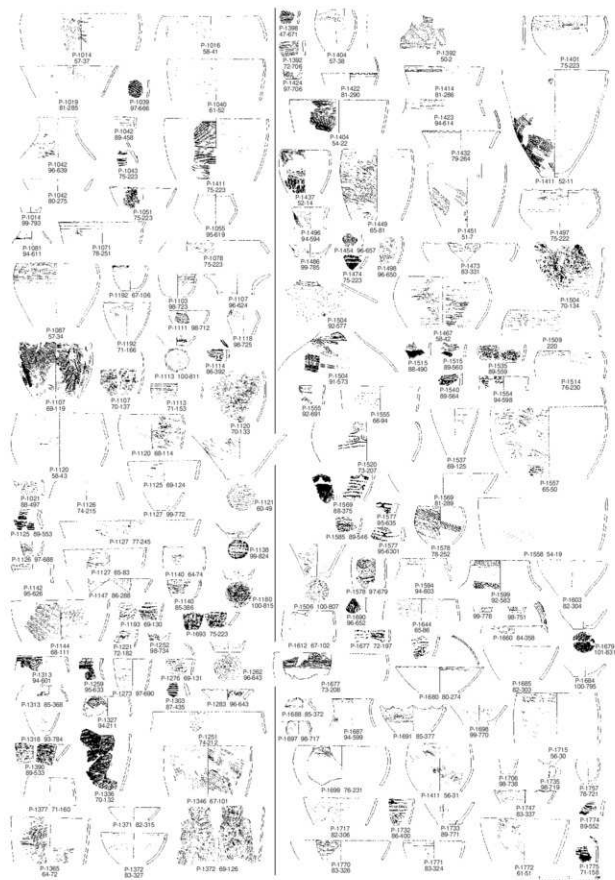


去る1月17日、石川日出志、石黒立人、永井邦宏、藤田英樹、酒井重洋、赤澤徳明氏ら多くの方々に遠方からお集まりをいただき、乾遺跡土器の検討会を行った。東北地方との関係を指摘されたことをはじめ、乾遺跡資料が他地域との関係も指摘されたが、浮線文など北陸独自で発展してきたあり方が強く見られることや、墓資料でもあり器種、器形に特殊な精製土器が多いこともあって、岐阜県や長野県、福井県など隣県の既存資料との直接比較においても細部で検討が難しい資料も多い、という印象を受けた。

前報告に掲載されている5点の土偶と1点の岩偶は、詳細な位置を特定できないが、配石遺構の集中区で発掘されており、岩偶は新潟県以北の東北地方に多く例があり、乾遺跡では埋葬儀礼と関係した遺物であると見られた。打製石斧や磨石など大量の食料加工に関係したと考えられる石器の有り方は北陸の縄文時代晩期の集落遺跡では、比較的一般的であり、このような集落遺跡でどのようにして遠賀川系の壺が受け入れられていったのか、課題は尽きないように考えている。

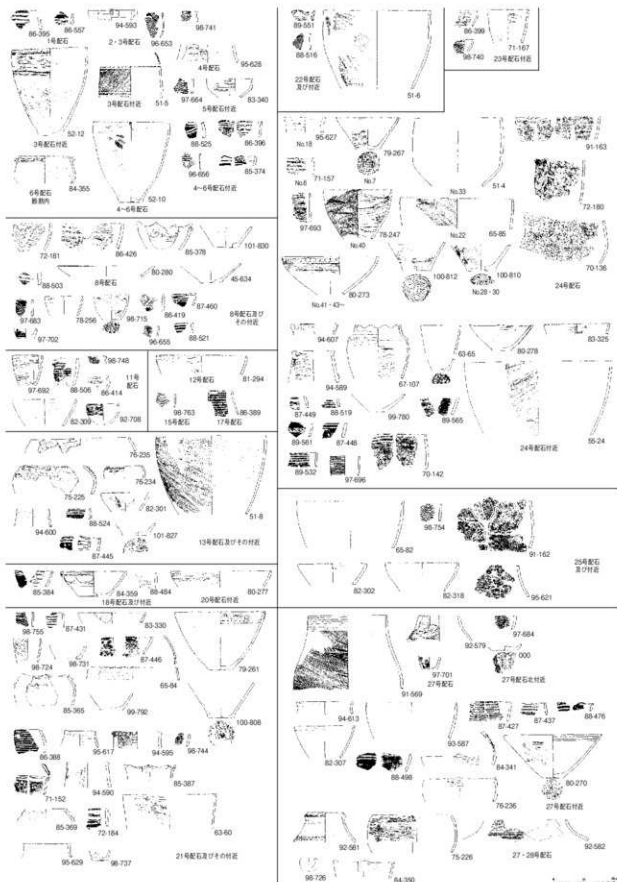


第10图 A1·II区下层出土土器

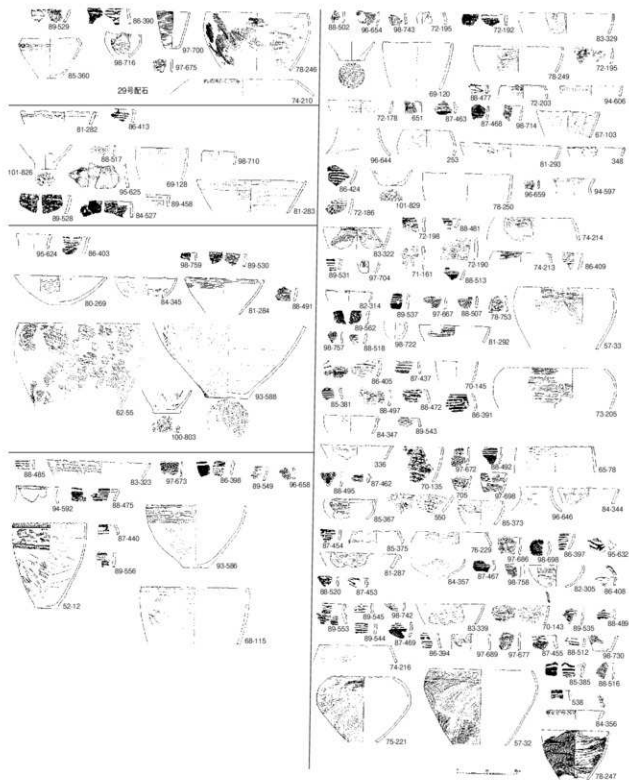


第11図 A1区下層出土土器1





第14図 A I 区下層出土土器 3



第15图 A I区下层出土土器4

第4表 A区下層土器観察表1

実測 No	10図No	調査 区	調査区出土地点	器種	形状	備考	調整	法		現存	外面色調	胎土	構成
								口径	高さ				
117	99 775	A I	P-1 901207	深鉢状器	粗製			6.0	10.12		にぶい黄褐色一部褐色	砂粒S中、M・L・L少	良
96	99 763	A I	P-10 1区下層 901220	碗				8.5		底部欠割	にぶい黄褐色、灰黄褐色	砂粒S・M・L多	良
183	66 903	A I	P-11 1区下層 901220	鉢	赤面				(19.2)		にぶい黄褐色	砂粒S・M・L多	良
181		A I	P-13 901207	深鉢状器				6.2	2.3	底部欠割	浅黄褐色	砂粒S・L多	良
98	63 61	A I	P-15 1区下層 901220	鉢				27.8	9.1		黒褐色、黒褐色	砂粒S・M多、L中	良
191	100 804	A I	P-18 1区下層 901220	鉢				(11.2)	9.2	底部欠割	浅黄褐色	砂粒多量	良
90	99 800	A I	P-19 901207	浅鉢				(3.5)	5.2	6/12	にぶい褐色	砂粒S・M・L多	良
201	91 270	A I	P-19 1区下層 901220	碗	赤面			(24.3)	1/12		灰白色	砂粒M・L多 海面骨片多	良
117	86 421	A I	P-20 901207	皿・浅鉢				6.0			褐色	砂粒S・M多、L・L少	良
202	78 95	A I	P-21 1区下層 901220	鉢			外面赤面	(11.5)	4.0	底部欠割	にぶい赤褐色	砂粒多量	良
100	64 73	A I	P-25 1区下層 901220	深鉢				36.8	28.6	2/12	にぶい黄褐色、灰黄褐色	砂粒S・M・L多	良
101	66 92	A I	P-27 1区下層 901220 A-2 下層 90120	深鉢				(15.4)	9.8	底部欠割	浅黄褐色	砂粒S・M・L中 海面骨片多 赤色粒少	良
102	64 75	A I	P-27 1区下層 901220	深鉢				17.4	6.9	2/12	にぶい褐色	砂粒S中、M・L多	良
124	64 69	A I	P-27 1区下層 901220	深鉢				30.0	20.7	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L少	良
125	86 402	A I	P-29 1区下層 901226	深鉢				6.3			褐色、暗褐色	砂粒S少、M・L多	良
103	76 233	A I	P-29 901207	鉢				29.8	(12.3)	2/12	にぶい黄褐色、褐色	砂粒S・M・L多	良
71	99 787	A I	P-30 901207	深鉢				6.9	9.0	3/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M・L多	良
90	101 816	A I	P-31 1区下層 901220	深鉢				10.6	9.2		にぶい黄褐色	砂粒S・M・L多	良
84		A I	P-32 901207	深鉢				6.9	7.6	2/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M・L多	良
184	92 578	A I	P 8 埋没遺 901221	皿・浅鉢				17.8	8.9	1/12	赤褐色	砂粒S・L多	良
185	87 429	A I	P 8 埋没遺 901221	鉢				6.1			にぶい褐色	砂粒S多	良
86	76 238	A II	P-41 901207	鉢				19.4	8.7	1/12	黄褐色	砂粒S中、M・L多	良
86	39 44	A II	P-52 901207	深鉢				16.9	22.3		にぶい黄褐色、暗褐色	砂粒S・M・L多	良
630	100 805	A II	P-54	鉢				8.3		8.4 底部欠割	黄褐色	砂粒S・L多	良
83	76 238	A II	P-55 901207	深鉢				6.0			にぶい赤褐色	砂粒S多、M少	良
79	67 104	A II	P-57 901207 P 1 1 埋没 No 11 下層 901030	深鉢				32.0	8.3		褐色	砂粒S多、M中	良
179		A II	P-60 901210	鉢				2.6	6.4	6/12	灰白色	砂粒S・M・L多	良
119		A II	P-65 901207	深鉢				28.0	8.0	3/12	暗赤褐色	砂粒S・M多、L中	良
120	69 120	A II	P-65 901207	鉢				25.0	8.0		灰黄褐色、にぶい黄褐色、赤褐色	砂粒S・M多、L中	良
121	64 67	A II	P-65 901207	鉢				26.8	8.6	1/12	褐色、にぶい褐色	砂粒S・M多、L中	良
73	89 542	A II	P-67 901207	鉢				6.2			浅黄褐色	砂粒S中、L少	良
654	88 509	A II	P-67 901207	深鉢				6.9			にぶい褐色	砂粒S少量	良
85	101 828	A II	P-73 901207	深鉢				14.9	6.4	底部欠割	にぶい黄褐色	砂粒M・L中、M多	良
118		A II	P-74 901207	深鉢				17.2	6.1	1/12	黒褐色	砂粒S多、M多、L中	良
122	63 63	A II	P-77 901219	鉢				22.7	(15.7)	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S多、M中、L・L少	良
72	70 144	A II	P-78 901207	深鉢				20.0	7.0	2/12	にぶい褐色	砂粒少量	良
225	101 834	A II	P-83 901207	赤面土器							浅黄褐色一部褐色	砂粒S・M・L・L中	良
148		A II	P-85 901207	深鉢状器				42.6	7.2	1/12	褐色、にぶい褐色	砂粒S・M・L・L中	良
199	98 720	A II	P-88 901210	皿・浅鉢				8.4	6.5	3/12	褐色、にぶい褐色	砂粒S・M中	良
177	101 832	A II	P-90 901210	深鉢状器				8.6	3/12		にぶい褐色	砂粒S・M多	良
195	54 18	A II	P-94 901210	深鉢				44.0	(16.6)	5/12	浅黄褐色	砂粒中量	良
198	98 760	A II	P-96 901210	底部				42.6	3.5	底部欠割	にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L・L中	良
63	82 308	A II	P-98 901210 H-7 土器だまり No 5 901010 H-7 下層 901021	鉢				19.6	6.7	2/12	にぶい褐色、黒褐色	砂粒S中、M・L・L少	良
158	66 90	A II	P-98 901210	鉢				20.4	6.9	1/12	浅黄褐色	砂粒S・M多、L・L中	良
106	101 832	A II	P-100 901207	深鉢状器				4.9	9.8	6/12	浅黄褐色、褐色	砂粒S・M多、L中	良
189	99 789	A II	P-102 901207	深鉢状器				4.2	6.7	底部欠割	浅黄褐色	砂粒S・M・L多	良
80		A II	P-103 901207	深鉢状器				62.8	7.6	3/12	にぶい黄褐色、黒褐色	砂粒S・M多、L少	良
81	99 777	A II	P-103 901207	深鉢				8.6	7.3	3/12	にぶい黄褐色、にぶい褐色	砂粒S多、M少	良
78	70 148	A II	P-103 901207	深鉢				81.9			にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L少	良
87	77 242	A II	P-111 901207 P-112 901207 P-113 901207	深鉢				85.4	(18.3)		黄褐色、黒褐色	砂粒S少中、M中、L少 海面骨片多	良
123	64 68	A II	P-118 2区下層 901207	深鉢				27.6	8.3	1/12	黒色、灰黄褐色	砂粒S・M・L少 海面骨片多	良
180	64 66	A II	P-118 2区下層 901207	深鉢				32.4	(15.8)	1/12	にぶい黄褐色	砂粒M・L少 海面骨片多	良
198	79 781	A II	P-119 901207	深鉢状器				81.2	8.2	8/12	黄褐色	砂粒S・M・L・L多	良
82	69 121	A II	P-126 901207	深鉢				16.8			にぶい黄褐色、灰黄褐色、にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L少	良
77	98 766	A II	P-127 901207	深鉢状器				11.8	37	8/12	にぶい褐色、黒褐色	砂粒S中、M少	良
75	99 774	A II	P-128 901207	深鉢状器				4.0	10	10/12	明黄褐色	砂粒S・M・L多	良
106		A II	P-130 901207 J-2 5101 901036	皿				6.6			にぶい黄褐色、黒褐色	砂粒M・L少、L中	良
196	98 728	A II	P-132 901207	底部					3.0	底部欠割	灰黄褐色	砂粒S少、M・L中	良
195	100 814	A II	P-134 901207	深鉢状器				81.9	9.0	10/12	にぶい黄褐色一部にぶい褐色	砂粒S中、M・L中	良
76	71 168	A II	P-140 901207	深鉢				7.0			灰黄褐色	砂粒S・L中、M多	良
165		A II	P-143 901207	浅鉢状器				42.9	8.2	底部欠割	にぶい黄褐色	砂粒S・M・L・L多	良
164		A II	P-144 901207	浅鉢					(4.1)		浅黄褐色	砂粒S多、M・L中	良

第5表 A区下層土路観察表2

測線 No	100%No	調査区	調査区出土地点	図形	種類	備考	調整	法 量		現存	外面色調	粘土	構成	
								口径	高さ					
54	82-320	A	P-151 901207	球				28.0	69.3	2/12	にんい黄褐色	砂粒S・L少、M中、L.L 微	中々 小片	
104	69-222	A	P-153 901207	球	粗製			17.8	89	11/12	浅黄褐色	砂粒S多、M・L少	良	
89	A	P-156 901207	球					23.8	78	3/12	にんい黄褐色	砂粒S・M・L・L少	良	
74	A	P-157 901207	球					42.9	71	底部欠形	褐色、にんい黄褐色	砂粒S・M多、L中	良	
194	71-109	A	P-162 901210	球	1層				15.0		浅黄褐色	砂粒S・L.L多	良	
200	A	P-167 901210	球					1.7	3.3	底部欠形	にんい黄褐色	砂粒M・L多	良	
50	64-71	A	P-170 901211	球				29.4	69.6	1/12	にんい黄褐色、黒褐色	砂粒S中、M・L多	良	
47	54-20	A	P-171 901211	球				40.6	102.0	1/12	灰黄褐色、にんい黄 褐色	砂粒S・M多、L中	良	
51	84-342	A	P-173 901211 H-8土器部No.5 901211 H-8土器部 901211 H-7下層 901211	片				26.2	65.0	5/12	灰黄褐色、黒色	砂粒M・L少・中、L.L少	良	
48	72-187	A	P-175 901211	球	粗製				6.7		にんい黄褐色	砂粒多量	良	
52	99-801	A	P-176 901211	球					3.6	8.6	底部欠形	明赤褐色	砂粒S・L中、M多	良
53	82-300	A	P-176 901211	球				23.3	7.3	6/12	にんい褐色、灰褐色	砂粒S多、M中、L少	良	
55	72-177	A	P-176 901211	球				20.7	6.2	1/12	にんい黄褐色	砂粒S中、M多、L少	良	
57	71-164	A	P-177 901211	球					7.3		灰白色一部明黄褐色	砂粒M・L少、L.L微 海 綿骨針少	良	
58	86-41	A	P-178 901211	球					4.3		灰黄褐色、黒色	砂粒M・L少、L.L微 赤 色粒微	良	
143	66-91	A	P-183 901219	球				24.0	144.6	1/12	褐色	砂粒多量	良	
182	88-504	A	J-71号呪石付瓦 901101						44.8		褐色	砂粒S・L.L多	良	
39	86-420	A	I-7土器部No.1 901030	球					3.8		暗赤褐色、にんい黄 褐色	砂粒S中、M・L少 赤色 粒微	良	
60	86-412	A	I-7土器部No.1 901030	球					6.8		にんい黄褐色	砂粒S・M中、L少、L.L 微 海綿骨針少	中々 小片	
61	83-298	A	I-7土器部No.1 901029	球				18.6	64.9	2/12	にんい黄褐色、灰黄 褐色	砂粒S・M少、L微	良	
49	103-817	A	H-7土器部No.4 901101 H-8土器部No.5 901211 H-8土器部 12 901019 P-76 901211	球					65.7	91	10/12	黄褐色、黒褐色	砂粒S・M・L少、L.L微	良
66	A	H-7土器部No.4 901101	球						6.8		灰黄褐色、黒色	砂粒S・M少、L微 海綿 骨針少	良	
67	70-147	A	H-7土器部No.4 901101	球					7.1		にんい褐色、黒色	砂粒S・M少、L中、L.L 微	良	
69	83-291	A	H-7土器部No.4 901101	球				36.4	42.2	1/12	灰黄褐色	砂粒S中、M・L少、L.L 微	良	
70	99-799	A	H-7土器部No.4 901101	球					7.4	5/12	にんい褐色	砂粒S・L少、L.L微	良	
64	A	H-7土器部No.5 901101	球						3.8		暗赤褐色、黒色	砂粒S・M中、L少、L.L 微	良	
65	71-171	A	H-7土器部No.5 901101	球					6.3		暗灰色	砂粒M中、L少、L.L微	良	
677	63-64	A	I-7土器部No.5 901106	球	1層			37.8	111.8	3/12	浅黄褐色	砂粒S・L.L多	良	
689	87-457	A	I-7土器部No.5 901106	球					3.3		浅黄褐色	砂粒微量	良	
170	85-362	A	I-7土器部No.5 901106 J-8下層 901122 P-48 901207 P-84 901207	球				19.2	67.7	2/12	にんい黄褐色、黒褐色	砂粒S・M・L多	良	
178	A	I-7土器部No.5 901101 P-48 901210 P-84 901211	球	1層					17.8	6.2	6/12	にんい褐色	砂粒S多、L.L微	良
176	99-730	A	H-8土器部No.5 901211 P-96 901210	球	底部				33.9	9.5	底部欠形	にんい黄、褐色	砂粒S中、M・L多	良
62	A	H-8土器部No.5 901101	球						44.9		灰黄褐色、黒色	砂粒M少、L.L.L微	良	
981	76-232	A	H-9土器部No.7 901108 H-9土器部No.7 901108 H-8下層 901110 P-80 901201	小球		1号牛		17.4	7.2		暗褐色	砂粒少量	良	
116	A	H-9土器部No.7 901122	片						44.1	10.8	黄褐色一部黄灰色 褐色一部浅黄褐色	砂粒M・L中量	良	
174	97-687	A	I-9土器部No.7 901108	球				8.0	3.8	1/12	褐色	砂粒M中、L・L.L少	良	
161	A	G-7下層 901024	球					14.0	6.0	2/12	にんい黄褐色	砂粒S・M多	良	
961	94-602	A	G-7下層 901022	球				17.6	6.9	1/12	浅黄褐色	砂粒S少、M・L中 赤色 粒少	良	
1005	99-788	A	G-7下層 901020 G-7下層 901022	球	底部			44.3	97	4/12	浅黄褐色一部にんい 黄褐色	砂粒S中、M・L多、L.L 微 海綿骨針少	良	
948	A	G-7下層 901022	球					18.2	44.3	1/12	暗灰褐色一部灰白色	砂粒S多、M・L・L.L少	良	
155	98-761	A	G-8土器部No.9 901029	小球					25.5		底部欠形	にんい黄褐色	砂粒M中、L・L.L少	良
180	88-471	A	H-7下層 901011	球					44.0		にんい黄褐色	砂粒S・L.L多	良	
982	65-76	A	H-8下層 901116	球		赤形		31.8	6.9	1/12	黄褐色	砂粒中量	良	
983	82-196	A	H-8下層 901011	球					6.2		にんい褐色	砂粒S多、L少、L.L微	良	
984	72-176	A	H-8下層 901011	球					4.8		黄灰色	砂粒S中、L・L.L少 海 綿骨針少	良	
1002	88-406	A	H-8下層 901101	片							にんい黄褐色	砂粒微量	良	
997	101-823	A	H-8下層 901011	球	底部			69.8	82	3/12	浅黄褐色一部にんい 褐色、灰褐色	砂粒S・M多、L中、L.L 少	良	
998	73-199	A	H-8下層 901011	球	粗製			103.5			浅黄褐色一部にんい 褐色	砂粒S多、M・L中、L.L少 海綿骨針少	良	
999	65-77	A	H-8下層 901029	球				29.2	6.6	1/12	暗灰色一部褐色	砂粒S・M・L多	良	
992	72-174	A	H-8下層 901029	球	1層				7.7		褐色、にんい褐色	砂粒S・M多	良	
993	72-202	A	H-8下層 901029	球	1層				3.5		小片	黄褐色	砂粒S・M多	良
994	A	H-8下層 901029	球						44.0		浅黄褐色一部黒褐色	砂粒S多、M・L少	良	
25	99-779	A	I-6下層西方向P73 900910	球	底部	粗製		44.0	8.0	底部欠形	浅黄褐色、褐色	砂粒S中、M・L多	良	
207	86-410	A	I-8下層 901112	球	1層				6.3		褐色	砂粒微量	良	
139	A	I-9下層 901114	球	底部					6.8		にんい褐色、褐色	砂粒S・M・L少	良	



第6表 A区下層土器観察表3

実測 No	1000N	調査 区	調査区出土地点	器種	経緯	備考	調整	法		現存	外面色調	胎土	構成	
								目録	高					底径
187		A II	J-9下層 901114	胴部					7.0		にぶい黄褐色	砂粒S多、M中	良	
188	82-316	A II	J-9下層 901114	浅鉢				16.0	45.0	1/12	黄褐色	砂粒M中、L少	良	
115		A II	P-5 S L-13 900823	甗					6.7	6.0	灰褐色	砂粒S・L中、M多	良	
137	88-403	A II	I-9下層 910317	胴1層					6.7		褐色一部にぶい褐色	砂粒S中、L少	良	
138	89-554	A II	I-9下層 910818	浅鉢1層					6.6		黄褐色	砂粒S多、M中、L少	良	
186	81-297	A II	J-8下層 911011	浅鉢1層		内面1才 半?		23.6	41.0	1/12	灰褐色	砂粒S中、M・L少	良	
95-32	96-648	A II	I区下層 P-22 901220	深鉢				12.0	24.7	5.5	(1層部) 2/12 底面 4/12	灰青褐色、一部にぶい 黄褐色	砂粒S少	良
95-52	96-649	A II	I-7土器だまりNo5 901105 C-2北東部下層 P-1108 910518	鉢				7.5	13.0	30/12	黄褐色	砂粒S・M少	良	
95-16	96-647	A II	P-184 901219	甗				10.0	24.0	2/12	灰青褐色	砂粒S少、M・L多	今中 良	
627	80-275	A I	P-1042 910517	浅鉢				24.0	44.0	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S多、M中、L少	良	
674	64-74	A I	P-1140 910518	鉢				14.4	65.3	1/12	灰青褐色一部にぶい 赤褐色	砂粒S少	良	
640	64-72	A I	P-1365 910607	深鉢				27.0	115.7	1/12	淡黄色	砂粒S・M多、L少 海綿 骨針少	良	
672	83-290	A I	P-1422 910621	深鉢				19.8	44.3	1/12	灰青褐色	砂粒S少、M・L多、L.L中	良	
639	58-42	A I	P-1467 910621	深鉢				20.0	47.8	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L少 海綿 骨針多	良	
883		A I	P-1013 910517	底面				6.6	7.2	6/12	浅黄褐色	砂粒S・M・L中	良	
872	57-37	A I	P-1014 910517 P-1015 910517 P-1016 910517	鉢				80.2	122.8	1/12	灰白色	砂粒S・M・L中	良	
41	58-41	A I	P-1016 910517 P-1017 910517 P-1018 910517	鉢	粗製			32.8	68.8	4/12	淡黄色	砂粒M・L中	良	
584	81-285	A I	P-1019 910517	深鉢				34.0	111.8	2/12	灰黄褐色	砂粒S・M多、L少 海綿 骨針中	良	
873	77-245	A I	P-1127 910518	鉢				48.5	66.0	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M中	良	
322	97-666	A I	P-1037 910517	小型土器 1層					6.1		にぶい黄褐色	砂粒S・M中	良	
868	61-52	A I	P-1040 910517	甗				32.8	141.1		にぶい黄褐色	砂粒S・多、L少 海綿骨 針少	良	
432	96-639	A I	P-1042 910517	甗							淡黄色	砂粒S多、M・L・L.L少	良	
436	87-458	A I	P-1042 910517	胴1層					6.0		にぶい黄褐色	砂粒S多、M少	良	
490	86-393	A I	P-1045 910517	胴1層							灰黄褐色、黄色	砂粒M・L・L.L少	良	
890	83-335	A I	P-1053 910518	深鉢1層				22.7	46.0	1/12	灰褐色一部黄褐色	砂粒S・M・L中	良	
836		A I	P-1052 910518	底面				14.8	6.0	11/12	浅黄褐色	砂粒S中	良	
642	67-97	A I	P-1053 910518	深鉢				35.8	21.5	1/12	黄褐色	砂粒S・M多、L・L.L少 海綿骨針少	良	
472	95-619	A I	P-1055 910518	甗1層				11.6	110.6	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M中、L・L.L少	良	
697		A I	P-1055 910518	1層					44.8		暗赤褐色	砂粒S・M少、L微	良	
817	99-793	A I	P-1064 910518	底面		内外面十 字		1.9	64.1	10/12	にぶい黄褐色	砂粒S少	良	
836		A I	P-1066 910518	深鉢底面				1.8	61.1	底面分相	黄褐色	砂粒S多、M中、L・L.L少	良	
247	78-251	A I	P-1071 910518 P-1076 910518 P-1077 910518 P-1078 910518 P-1127 910518	鉢				29.8	75.3	6/12	にぶい黄褐色	砂粒S多、M中、L・L.L少	良	
695	74-218	A I	P-1078 910518 P-1075 910518	胴1層				32.9	44.8	2/12	褐色	砂粒S・M中、L・L.L微	良	
249	94-611	A I	P-1081 910518	甗					41.7		黄褐色	砂粒M-L.L中	良	
422	57-34	A I	P-1087 910517	鉢				27.3	21.9	2/12	浅黄褐色	砂粒S中	良	
867	67-106	A I	P-1088 910518	底面	粗製			6.6	7.0	底面分相	にぶい黄褐色	砂粒S多、M・L・L.L中	良	
6		A I	P-1089 910518	底面				6.6	9.0	器表裏両 面	黄褐色	砂粒S少	良	
800		A I	P-1095 910606	深鉢底面				8.0	4.0	4/12	淡黄色	砂粒S-L多	良	
821	71-366	A I	P-1092 910518	深鉢				16.2	133.0	2/12	にぶい黄褐色一部黄褐色	砂粒S・M・L多 赤色粒 少	良	
824		A I	P-1092 910518	胴1層					6.1		にぶい黄褐色	砂粒S・M中	良	
825		A I	P-1092 910518	小型土器 破片					3.6		浅黄褐色	砂粒S・M少	良	
613	98-723	A I	P-1103 910518 P-1105 910518	鉢				12.8	8.0	9.2	5/12	浅黄褐色	砂粒S・M多、L・L.L少 海綿骨針多	良
283	69-119	A I	P-1107 910518 P-1108 910518 P-1112 910518 P-1379 9106 P-1607 910621 P-1629 910621	鉢1層				24.6	119.5	5/12	褐色	砂粒S・M多、L少	良	
623	96-642	A I	P-1107 910518	胴1層		透貫孔		23.0	71.8	6/12	浅黄褐色	砂粒S多量	良	
766	70-437	A I	P-1107 910518 P-1064 910730	深鉢1層					65.7		にぶい黄褐色	砂粒S・M少	良	
230	98-712	A I	P-1109 910518	鉢		縦斜紋		13.5	41.5	1/12	灰白色(黄赤)一部 赤褐色	砂粒S・M中、L少	良	
899	100-811	A I	P-1113 910518	深鉢底面				6.6	9.0	底面分相	灰白色	砂粒S・M中、L・L.L少 赤色粒少	今中 良	
900	71-533	A I	P-1113 910518	深鉢				6.5			淡黄色	砂粒S・M少、L・L.L中 海綿骨針少	不良	
514	86-392	A I	P-1114 910518	胴1層					41.1		灰白色	砂粒S中、L・L.L少	良	
494	98-725	A I	P-1118 910518	鉢					85.9		浅黄褐色	砂粒S・M中 海綿骨針多	良	
830	70-133	A I	P-1120 910518	甗					17.8		にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L中、L.L少	良	

第7表 A区下層土層觀察表4

測點 No	10BN	調査 区	調査区出土地点	図層	精粗	備考	調整	法 量		現存	外面色調	粘土	構成	
								口徑	高 底径					
627	58-43	A.1	P = 1129 910518 P = 1127 910518	泥状				29.4	(18.2)	1/12	灰白+黄褐色	砂粒 S・L・L中 海綿骨針中	良	
748	66-114	A.1	P = 1129 910518	砂				21.0	(12.0)	1/12	灰白+黄褐色	砂粒 S・M多、L少 海綿骨針中	良	
533	60-49	A.1	P = 1121 910518 P = 1174 910518 P = 1628 910621 P = 4 南東部 910519 P = 5 北西部 910501 P = 5 南西部 910511	砂				(15.3)	9.8		浅黄褐色	砂粒 S・M多 海綿骨針中	良	
426	88-807	A.1	P = 1121 910518	粗片							褐色一部浅黄褐色	砂粒 S・M多	良	
806	69-124	A.1	P = 1125 910518	泥状				24.4	6.9	2/12	灰白+黄褐色	砂粒 S・L多	良	
807	89-963	A.1	P = 1125 910518	泥状					6.3		灰黄色	砂粒 S・M多、L・L.L少	良	
809	69-130	A.1	P = 1193 910520	泥状					6.9		灰白+黄褐色	砂粒 S・M多、L微	良	
819	87-450	A.1	P = 1248 910605	泥状					(4.6)		灰白+黄褐色	砂粒 S・L多	良	
808		A.1	P = 1259 910605	砂状				3.9	5.8	10/12	淡黄色	砂粒 S・L.L多	良	
822		A.1	P = 1282 910606	砂状				62.8	8.3	7/12	灰白色	砂粒 S・L.L多	良	
449	97-688	A.1	P = 1138 910518	筒型土器				6.3	6.1	底部完形	褐色	砂粒 S・M中、L・L.L少	良	
453	74-215	A.1	P = 1138 910518	砂				21.4	6.3	1/12	灰白+黄褐色	砂粒 S・M中、L・L.L少 海綿骨針少 赤色粒少	良	
841	65-83	A.1	P = 1127 910518	泥状				36.8	6.9	1/12	浅黄褐色	砂粒 少量	良	
869	99-772	A.1	P = 1127 910518	泥状				6.1	7.2		黄褐色	砂粒 S・M少 赤色粒少	良	
419	101-824	A.1	P = 1138 910518	砂状				6.9	6.9	底部完形	浅黄褐色一部灰黄色	砂粒 精良	良	
214	85-386	A.1	P = 1149 910518	筒型土器				11.2	6.6	2/12	灰白+黄褐色	砂粒 中量	良	
312	95-636	A.1	P = 1142 910518 P = 1143 910518	泥状				14.4	6.9	口部完形	灰白+黄褐色	砂粒 中量	良	
632		A.1	P = 1142 910518	泥状				62.9	6.7	9/12	浅黄褐色	砂粒 少量	良	
646	68-111	A.1	P = 1144 910518	筒状				34.0	(14.4)	1/12	灰白+黄褐色	砂粒 S・M多、L・L.L少	良	
517	83-288	A.1	P = 1147 910518	筒状				30.0	(4.8)	1/12	褐色	砂粒 S・L.L少、M中	良	
888	100-815	A.1	P = 1180 910518	泥状砂状		参照		(3.7)	9.2	底部完形	粗灰色	砂粒 S・L.L少、M・L.L多 赤色粒少	良	
884		A.1	P = 1217 910604	砂				8.3			灰黄色	砂粒 M・L少	良	
43		A.1	P = 1217 910615	粗片壳类							淡黄色	砂粒 S・M中 海綿骨針中	良	
437	72-182	A.1	P = 1221 910604	泥状					6.9		灰白+黄褐色	砂粒 S・M多、L中、L.L微	良	
243	97-663	A.1	P = 1244 910604	筒型土器 口部				10.6	7.4		褐色	砂粒 S・M中、L少	良	
246	98-734	A.1	P = 1252 910605	筒型土器 口部				6.6	6.3	7/12	灰白+黄褐色	砂粒 S・L中、M多、L.L少	良	
767	95-633	A.1	P = 1259 910605	泥状					7.3		灰白+黄褐色	砂粒 S・M多 赤色粒多	良	
885	101-821	A.1	P = 1282 910605	泥状砂状				(4.0)	10.0	底部完形	灰色一部灰黄色	砂粒 S・L.L中、M・L.L中 海綿骨針少 赤色粒少	中不良	
887		A.1	P = 1282 910621	泥状砂状		参照		(3.3)	9.8	3/12	淡黄褐色一部灰色	砂粒 S・L.L中、M・L.L多 海綿骨針少 赤色粒中	中不良	
893		A.1	P = 1271 910615	泥状				(2.8)	8.3	底部 12/12完形	灰白+黄褐色	砂粒 少量	良	
580	97-600	A.1	P = 1273 910605 P 41001 910629 P 41003 910629	筒型土器				13.0	(10.9)		灰黄褐色	砂粒 S・M少	良	
244	69-131	A.1	P = 1276 910605	口部				13.0	(5.6)	2/12	浅黄褐色	砂粒 S中、M・L少、L.L微	良	
492		A.1	P = 1276 910605	口部					(4.3)		浅黄褐色	砂粒 S・L中、M・L.L少	良	
493		A.1	P = 1276 910605	口部					(5.3)		浅黄褐色一部粗灰色	砂粒 S・M・L.L少、L.L微	良	
495		A.1	P = 1280 910606	砂					6.9		灰白+黄褐色	砂粒 S・M中 海綿骨針微	中不良	
474	96-643	A.1	P = 1283 910606	泥状				17.4	(3.7)	2/12	浅黄褐色	砂粒 S・M少、L・L.L多	良	
346	94-401	A.1	P = 1253 910605 P = 1290 910606	泥		赤影		17.0	(5.4)	2/12	灰白色	砂粒 S多	良	
730	85-366	A.1	P = 1297 910606	砂				14.2	(5.7)	1/12	灰白色	砂粒 S多、M中、L・L.L少	良	
497		A.1	P = 1300 910606	筒型土器							灰白色	砂粒 M・L.L少、L.L微	中不良	
380	87-435	A.1	P = 1303 910616	砂					(4.9)		浅黄褐色	砂粒 S・M多 海綿骨針多	良	
387	85-368	A.1	P = 1313 910606	泥				12.7	6.9	1/12	粗灰黄色	砂粒 S・M多	良	
471	99-784	A.1	P = 1318 910606	泥状砂状				7.36	4.6	8/12	赤褐色	砂粒 S・M多	良	
493	74-211	A.1	P = 1327 910606	砂				(14.5)	6.9	1/12	灰白+黄褐色、黑褐色	砂粒 M・L 海綿骨針少	良	
811	89-533	A.1	P = 1330 910606	泥状					(5.9)		褐色	砂粒 S・M微	良	
291	70-132	A.1	P = 1336 910607	砂					(0.1)		灰白色	砂粒 S・M中	良	
837		A.1	P = 1339 910607	泥状					(4.9)	9.0	1/12	粗灰褐色	砂粒 S・M多 赤色粒少 海綿骨針中	良
280	67-101	A.1	P = 1346 910607	泥状				20.4	(17.5)	3/12	灰白色	砂粒 少量	良	
623	74-212	A.1	P = 1351 910607	泥				28.4	(7.6)	1/12	灰白色	砂粒 S・M・L.L多	良	
723		A.1	P = 1366 910731	泥状				26.2	(5.7)	2/12	灰白+黄褐色	砂粒 少量	良	
349	82-315	A.1	P = 1371 910607	泥状				18.0	(4.6)		灰白+黄褐色	砂粒 S・M中 海綿骨針多 赤色粒少	良	
235	83-327	A.1	P = 1372 910607 B = 2 南端 910902 C = 2 表 7	泥状				23.2	(10.9)	4/12	灰白+黄褐色	砂粒 精良	良	
861	69-126	A.1	P = 1372 910607 P = 1373 910607	泥状					(18.6)	1/12	粗褐色	砂粒 S・M多、L少 海綿骨針中	良	
473	71-160	A.1	P = 1377 910607	泥状				15.2	(9.5)	2/12	灰白色	砂粒 S・L.L多	良	
375	97-691	A.1	P = 1387 910608	筒型土器				8.6	6.8	2/12	灰色	砂粒 S・M中、L.L少 海綿骨針少	良	
253	P-6-50	A.1	P = 1392 910608	泥状					(11.8)		淡黄色	砂粒 S・M少	良	

第8表 A区下層土器観察表5

実測 No	1000N	調査 区	調査区出土地点	器種	経緯	備考	調整	法		現存	外面色調	粘土	構成
								口径	底径				
739	72.301	A.1	P-1392 910008	鉢				(5.1)			淡黄色	砂粒S・M少	良
462	75.223	A.1	P-1401 910021	鉢				25.0	0.369	3/12	灰白色	砂粒S多, M中, L・L.L少	良
468	57.38	A.1	P-1404 910008	深鉢				12.7	0.433	4/12	にんい黄褐色	砂粒S多, M少	良
469	54.22	A.1	P-1404 910008	深鉢				0.040	0.115	1/12	紫色	砂粒S多, M・L少	良
740		A.1	P-1408 910021	皿部				6.0	7.8	6/12	淡黄色	砂粒S・M多	良
277	Nov-52	A.1	P-1411 910021	深鉢				36.8	07.0	9/1	灰黄褐色	砂粒S多, M中, L・L.L少	良
731	81.286	A.1	P-1414 910021	鉢				07.6	6.6	1/12	褐色	砂粒微量	良
241	97.706	A.1	P-1424 910023	高型土器 1種				0.6	3.2	底部欠割	淡黄褐色	砂粒M・L.L少	
886	94.614	A.1	P-1428 910023	皿				(5.9)			灰色一部淡黄色	砂粒S・M少, L・L.L多 多色粒中	やや 不良
827	79.264	A.1	P-1432 910023	高1種		摩耗甚しい		27.1	6.3	1/12	灰白色	砂粒S多, M少, L・L.L少 多色粒中	良
258	52.14	A.1	P-1437 910023 D-3 東東部下層 910601	深鉢				36.2	05.0	6/12	にんい黄褐色	砂粒S少 海綿骨針中	良
278	63.81	A.1	P-1449 910023 D-3 北西部下層 910614 D-3 北西部下層 910607	深鉢				23.6	04.6	2/12	にんい褐色	砂粒S・M多, L・L.L少	
614	Jul-51	A.1	P-1451 910023	深鉢				26.8	02.9	3/12	淡黄色	砂粒S多, M中, L・L.L少 海綿骨針多	良
257	96.607	A.1	P-1454 910023	皿				(4.2)			黒褐色	砂粒S・M中	良
233	83.301	A.1	P-1473 910023	鉢				32.8	6.3	1/12	灰白色	砂粒中量	良
234	91.309	A.1	P-1473 910023 27号焼石下	皿				26.2	04.6	1/12	淡黄褐色	砂粒多量	良
593	89.555	A.1	P-1474 910022	浅鉢1種				(4.3)			淡黄褐色	砂粒S多, M・L・L.L少 海綿骨針少	良
603	53.16	A.1	P-1481 910022	浅鉢				42.8	02.6	2/12	淡黄褐色一部褐色	砂粒多量	良
839	99.785	A.1	P-1486 910022	皿部				(4.7)	10.4	5/12	淡黄色	砂粒S・M・L多, L.L.L少	良
313	94.904	A.1	P-1496 910022	高1種				12.6	7.3	1/12	淡黄褐色	砂粒少量	良
465	75.222	A.1	P-1497 910022	皿部				25.6	04.0	3/12	淡黄褐色	砂粒S多, M中, L・L.L少	良
209	96.650	A.1	P-1498 901102	碗片				(5.9)			暗灰黄色	砂粒S多	良
429	91.573	A.1	P-1504 910022 B-2 空堀前直下 910604	碗破片				(13.8)			褐色一部にんい褐色	砂粒多量	良
231	92.577	A.1	P-1504 910022	空堀前直下							褐色	砂粒多量	良
770	70.134	A.1	P-1504 910024	浅小体部 片				(07.3)			褐色	砂粒多量	良
464	75.220	A.1	P-1509 910720	鉢				29.0	6.0	2/12	淡黄褐色	砂粒S・M多, L.L.L少 海綿骨針少	良
336	76.230	A.1	P-1514 910720	鉢				21.4	6.2	2/12	淡黄褐色	砂粒S・M少	良
335	89.560	A.1	P-1515 910720	碗片							にんい黄褐色	砂粒M中, L.L.L多 多色粒少	良
494	88.490	A.1	P-1515 910720	碗片							にんい黄褐色	砂粒S・M中, L.L.L少	良
406	73.207	A.1	P-1520 910720 E-4 東東部 910704	鉢		赤彩		(13.6)		少片	にんい黄褐色	砂粒S・M少	良
260		A.1	P-1521 910720 P-1865 910720	鉢				(06.6)	8.4		淡黄褐色	砂粒S・M中	良
835		A.1	P-1533 910720	深鉢皿部				0.6	8.4	4/12	淡黄褐色	砂粒S少, M・L・L.L中 多色粒少	良
251	89.509	A.1	P-1535 910720	鉢				6.0			にんい褐色一部淡黄褐色	砂粒S多, M中, L.L.L少	良
631		A.1	P-1540 910720	碗片							褐色	砂粒精良	良
651	89.564	A.1	P-1540 910720	碗片							褐色	砂粒精良	良
373	94.908	A.1	P-1564 910720 E-5 北西部下層 910706	皿		赤彩		15.8	4.9	2/12	淡黄色	砂粒S・M少 海綿骨針少	良
261	66.94	A.1	P-1555 910720	深鉢				27.4	(6.5)	1/12	灰黄褐色	砂粒S・M中 海綿骨針中	良
262	92.671	A.1	P-1555 910720	高型土器 1種				(4.3)			灰黄褐色	砂粒S少	良
229	61.50	A.1	P-1557 910720 P-1812 910630 P-1813 910630 P-1815 910630	深鉢1種				39.4	(24.5)	3/12	にんい褐色, にんい赤褐色	砂粒S・M少量, L.L.L多	良
814	54.19	A.1	P-1563 910720	浅鉢				44.4	(18.0)	1/12	淡黄褐色	砂粒多量	良
190		A.1	P-1563 910720	皿部				46.0	8.1	底部欠割	にんい黄褐色	砂粒多量	良
318	85.375	A.1	P-1569 910720	鉢1種							褐色	砂粒精良	良
601	81.289	A.1	P-1569 910720 P-1992 910824 F-5 西西部 910801 D-4 北西部下層 910617 D-4 北西部下層 910824	浅鉢				08.0	(7.1)	2/12	淡黄褐色	砂粒S多, M少 海綿骨針少	良
892		A.1	P-1572 910720	皿部				(2.9)	7.5	底部欠割	淡黄褐色	砂粒多量	良
838	69.425	A.1	P-1573 910720	深鉢				36.6	(15.8)	2/12	1層層相褐色, 淡黄褐色	砂粒S中, M・L多 海綿骨針多	良
879		A.1	P-1574 910720	鉢				31.8	(9.5)	2/12	にんい黄褐色	砂粒S・M少	良
855		A.1	P-1575 910720	皿部				(1.9)	8.0	10/12	にんい黄褐色	砂粒S多, M中, L・L.L少 海綿骨針多 多色粒	良
310	95.601	A.1	P-1577 910720 D-4 東東部 910626 E-5 西西部 910710	碗片							淡黄褐色	砂粒S多	良
706	95.635	A.1	P-1577 910720	碗片							淡黄褐色	砂粒多量	良
846	78.252	A.1	P-1578 910720	小鉢				15.8	(13.1)	4/12	淡黄褐色	砂粒中量	良
722	89.546	A.1	P-1580 910720	鉢				6.9			にんい褐色	砂粒M多 海綿骨針中	良
284	95.807	A.1	P-1586 910720	深鉢皿部				(11.6)	8.2	底部欠割	褐色	砂粒S・M多	良
729	97.679	A.1	P-1598 910721 G-5 北西部 910725	高型土器				13.0	(10.7)	1/12	にんい黄褐色	砂粒多量	良

第9表 A区下層土路観察表6

測号	測区	調査区	調査区土質	図様	精製	備考	調整	法		現存	外面色調	粘土	構成	
								口径	高					
624	94-003	A1	P-1599 910731 P-1659 910812 G-5 北西部 910725	◎				16.2	65.0	4/12	褐色	砂粒M・L中 海綿骨針中	良	
626	92-003	A1	P-1599 910731	◎				19.8	103.5	2/12	にぶい褐色	砂粒M・L 赤色粒多	良	
36	82-304	A1	P-1603 910621 P-1715 910621	◎	精製			24.3	(12.5)	4/12	にぶい黄褐色、灰黄色 一部褐色	砂粒S・L中、M・L中	良	
582		A1	P-1608 910621	◎	調整土層 灰部				41.3		灰部交層	砂粒S多、M中、L・L少 海綿骨針多	良	
724	67-102	A1	P-1612 910621	◎	◎			16.8	100.0	2/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M・L多	良	
818		A1	P-1626 910621	◎	◎			13.6	7.5	6/12	浅黄褐色	砂粒中量	良	
534	96-602	A1	P-1630 910621	◎							暗褐色、にぶい黄褐色	砂粒M多、L少	良	
834		A1	P-1639 910621	◎	◎			12.0	8.8	2/12	浅黄褐色	砂粒中量	良	
620	65-86	A1	P-1644 910621	◎	◎			25.0	7.3	2/12	灰色一部灰黄色	砂粒S少、M中、L・L中	良	
336	84-358	A1	P-1660 910621	◎	◎			18.9	12.9		灰白色	砂粒L中	良	
823	99-728	A1	P-1668 910621	◎	◎			11.6	5.4	7/12	にぶい黄褐色	砂粒S・L中	良	
609	98-751	A1	P-1676 910621	◎	◎	赤形		12.1	4.4	◎	◎	砂粒S多、M中、L少 海綿骨針有、赤色粒有	良	
562	103-831	A1	P-1677 910621	◎	◎			65.7	7.3	◎	◎	砂粒S中	良	
665	72-308	A1	P-1677 910621	◎	◎			138.3	19.3		浅黄褐色一部明黄褐色	砂粒S多、M少	良	
666	72-183	A1	P-1677 910621	◎	◎			8.8			◎	砂粒S中、L・L少	良	
831		A1	P-1679 910621	◎	◎			11.8	6.8	◎	◎	砂粒S中、M・L多、L少 赤色粒少	良	
430	80-274	A1	P-1681 910621 P-1683 910621 P-1688 910621 C-3 中東部1層 910621	◎	◎			29.7	19.3	6/12	にぶい褐色、褐色	砂粒S・M多	良	
560	85-380	A1	P-1682 910621	◎	◎			17.9			にぶい褐色、褐色	砂粒L・L少	良	
828	99-795	A1	P-1684 910621	◎	◎			14.0	8.2		にぶい褐色	砂粒S多	良	
874	82-303	A1	P-1685 910621	◎	◎			25.6	11.7	3/12	◎	砂粒S・M中	良	
372	85-372	A1	P-1686 910621	◎	◎			11.1			淡黄色	砂粒M・L中	良	
208	94-599	A1	P-1687 910621	◎	◎			13.9	19.8	4/12	◎	砂粒L・L中	良	
664	85-377	A1	P-1689 910621	◎	◎			22.1	19.0		にぶい褐色一部灰褐色	砂粒S・L中、L中	良	
529	98-733	A1	P-1696 910621	◎	◎			13.2	7.6	3/12	にぶい黄褐色	砂粒S多、M中、L少 海綿骨針中	良	
536	98-717	A1	P-1697 910731 C-2 北東部下層包含層 910724 C-3 北西部 910607	◎				6.8	14.8	1/12	淡黄色	砂粒S中、L・L少 赤色粒少	良	
833	99-770	A1	P-1698 910621	◎	◎			16.9	11.0	2/12	浅黄褐色一部にぶい黄褐色	砂粒S中、M・L中、L少 赤色粒少	良	
211	76-231	A1	P-1699 910621	◎	◎			31.2	13.7	1/12	にぶい黄褐色、褐色	砂粒M・L中	良	
812		A1	P-1702 910621	◎	◎			12.8	6.7	2/12	◎	砂粒S多、M・L中	良	
228	56-31	A1	P-1705 910621 P-1707 910621	◎	◎			20.8	116.0	3/12	にぶい黄褐色	砂粒S・L中、L中	良	
214	98-738	A1	P-1706 910621	◎	◎	赤形		15.0	4.7	◎	◎	砂粒S多、M中、L少 赤色粒多	良	
608		A1	P-1707 910621	◎	◎			65.3	4.8	◎	◎	砂粒S多、M中、L・L少 海綿骨針多	良	
35	56-30	A1	P-1715 910621 C・D-3 中東部下層 910626	◎	◎			27.4	118.2		◎	砂粒S・M・L多、L中	良	
894	82-306	A1	P-1717 910621	◎	◎			25.6	19.0	1/12	にぶい黄褐色	砂粒少量	良	
877		A1	P-1726 910621	◎	◎	摩耗		13.8	6.8	7/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M多	良	
891	86-400	A1	P-1732 910621	◎	◎			19.1			にぶい褐色一部にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L・L少 赤色粒少	良	
878	99-771	A1	P-1733 910621	◎	◎			17.6	8.8		にぶい黄褐色	砂粒L中、M・L少	良	
376	98-719	A1	P-1735 910621	◎	◎			11.8	4.0	7/12	◎	砂粒S・M少	良	
829	83-337	A1	P-1747 910622	◎	◎			21.6	11.7	2/12	◎	砂粒少量	良	
576	98-721	A1	P-1757 910622	◎	◎			18.8	5.1	◎	◎	砂粒S多、M中 海綿骨針中	良	
880	83-326	A1	P-1779 910622	◎	◎			34.8	16.7	1/12	◎	砂粒S中、M中、L少	良	
3		A1	P-1771 910606	◎	◎			33.6	101.3		◎	砂粒S・M多、L・L少 海綿骨針少	良	
306	83-324	A1	P-1771 910622	◎	◎			20.6	16.3	2/12	◎	砂粒L中	良	
615	61-51	A1	P-1772 910622	◎	◎			30.6	61.2	2/12	◎	砂粒S多、M中、L・L少 海綿骨針中	良	
513	89-562	A1	P-1774 910622	◎	◎			30.6	11.2		◎	砂粒M中、L・L少	良	
804		A1	P-1775 910622	◎	◎			11.6	5.0	◎	◎	砂粒S・M多、L・L少	良	
895	71-156	A1	P-1775 910622	◎	◎			11.8			◎	砂粒S・M少	良	
565	69-127	A1	P-1776 910622 P-1780 910622	◎	◎						◎	砂粒S中、M・L・L少 赤色粒	良	
798		A1	P-1783 910621	◎	◎			14.9			◎	砂粒S・M少 海綿骨針多	良	
281		A1	P-1785 910622 P-1942 910622	◎	◎			28.4	12.7	8.5	6/12	◎	砂粒S・M多、L・L中	良
882		A1	P-1786 910622	◎	◎			13.1	7.0	4/12	◎	砂粒S・M・L少	良	
655	88-515	A1	P-1786 910622	◎	◎						◎	砂粒S・M多、L中	良	
813	76-240	A1	P-1803 910730	◎	◎			116.3	9.1	◎	◎	砂粒S・M多	良	
324	85-363	A1	P-1814 910730	◎	◎			18.0	18.0	2/12	◎	砂粒S・L中	良	
330	98-756	A1	P-1822 910730	◎	◎			13.3	5.7	3/12	◎	砂粒S・M多 海綿骨針多	良	
571	95-571	A1	P-1823 910730	◎	◎			11.8			◎	砂粒M・L少、L中	良	

第10表 A区下層土器観察表7

実測 No	H08N6	調査区	調査区出土地点	器種	経緯	備考	調整	法 量		現存	表面色調	粘土	構成	
								口径	高 底径					
694	68-486	A.1	P-1823 910730	破片					136		灰白	砂粒S-M中、L少	良	
778	67-98	A.1	P-1825 910730	鉢					121.7	2/12	にんい黄褐色	砂粒S多、M・L中 海綿骨針少	良	
889	82-317	A.1	P-1829 910730	浅鉢		摩耗		22.1	7.6	1/12	浅黄褐色、一部黒色	砂粒S多、M多、L中	良	
862		A.1	P-1834 910730	深鉢				115.8	6.8	6/12	にんい黄褐色	砂粒S多、M・L少 海綿骨針中	良	
308	58-40	A.1	P-1842 910730	鉢				13.0	8.5	1/12	褐色	砂粒S多	良	
325	97-609	A.1	P-1845 910730	筒型土器							赤色	砂粒S-M多、L.L微 海綿骨針少	良	
17	99-782	A.1	P-1849 910731	深鉢浅皿				6.6	8/12		にんい黄褐色	砂粒S-M少量	良	
498	98-729	A.1	P-1850 910730	小鉢				6.9	7.9	5/12	黄灰色、浅黄色	砂粒S中、M多、L・L.L少 海綿骨針少	良	
767	68-108	A.1	P-1854 910730	鉢1個				62.0	7.8	2/12	灰黄色	砂粒S-L.L多	良	
696	96-640	A.1	P-1859 910730	浅鉢					6.7		黄褐色	砂粒S-M多、L少	良	
697	98-732	A.1	P-1859 910730	筒型土器				6.6	4.4	底部欠削	にんい黄褐色	砂粒S-M多、L・L.L少	良	
595	85-361	A.1	P-1862 910730 E-4 正中央部 7919628 P-5 中央部 910723 E-5 西側部 910720 E-4 中央部 910701	鉢		赤彩		26.5	10.6	1/12	にんい黄褐色	砂粒S-M多、L少	良	
662	88-479	A.1	P-1863 910731	1個				168.8			浅黄褐色	砂粒微量	良	
779	75-219	A.1	P-1864 910730	深鉢1個				24.0	16.3	1/12	黄褐色	砂粒多量	良	
780	71-170	A.1	P-1865 910731	破片				1.8	10.9		にんい黄褐色	砂粒S-L.L多	良	
644	77-243	A.1	P-1865 910730 P-1873 of 1 910723	深鉢				26.5	10.8	2/12	にんい黄褐色	砂粒S-M多、L中、L.L少	良	
645	82-310	A.1	P-1865 910	鉢				20.0	6.5	2/12	にんい黄褐色	砂粒S-M中、L.L少	良	
298	83-321	A.1	P-1867 910731	鉢				25.2	6.7	1/12	浅黄褐色	砂粒少量	良	
299	83-328	A.1	P-1867 910731	鉢				33.2	14.1	1/12	浅黄褐色	砂粒少量	良	
338	87-439	A.1	P-1870 910731	鉢				6.9			浅黄褐色	砂粒S-M少	良	
838		A.1	P-1870 910731	鉢				15.8	10.8	4/12	褐色	砂粒S多、L・L.L中	良	
424	97-645	A.1	P-1868 910731 E-5 中央部 910720	筒型土器		内面十字		9.4	8.3	1/12	にんい黄褐色	砂粒少量	良	
425	77-244	A.1	P-1869 910731	鉢				25.6	12.6	2/12	にんい赤褐色	砂粒多量	良	
40	66-88	A.1	P-1873 - 1 910731	鉢				60.1			浅黄褐色	砂粒S-M・L多	良	
264	74-217	A.1	P-1873 - 2 910731	鉢				14.8	6.9		にんい黄褐色	砂粒S-M多、海綿骨針多	良	
427	89-536	A.1	P-1874 910730	鉢1個				14.3		1/12	黄灰色	砂粒S-M多、M中、L少 赤色粒	良	
815	75-236	A.1	P-1874 910730 E-3 27・28号配石付近 910730	鉢				25.9	12.6	3/12	褐色	砂粒M中、赤色粒少	良	
275	85-379	A.1	P-1875 910731	鉢				13.6	6.7	3/12	にんい黄褐色	砂粒S-M少 赤色粒少	良	
276	76-146	A.1	P-1875 910731	深鉢				6.0			灰白色	砂粒S-L少	良	
423	87-444	A.1	P-1875 910731	鉢				6.8			黄褐色	砂粒M多、海綿骨針多	良	
496	95-623	A.1	P-1877 910731	破片1個							黄褐色、灰黄色	砂粒S-L中、M・L.L少 海綿骨針少	良	
435	65-87	A.1	P-1877 910731 P-1903 910812 P-1942 910731 P-1943 910731 P-5 西側部 910722 P-5 西側部 910723	鉢				112.6	12.2		浅黄褐色	砂粒S-M多、L中	良	
806	82-312	A.1	P-1881 910731	深鉢				21.4	6.6	1/12	黄灰色一部にんい黄褐色	砂粒S-M中、L少 赤色粒少	良	
329		A.1	P-1883 910731	浅鉢				23.6	13.7		褐色	砂粒S-M多、L.L微	良	
546	84-343	A.1	P-1883 910622	鉢				17.0	13.6	2/12	にんい黄褐色、灰黄色	砂粒S中、M多、L少 赤色粒少	良	
829		A.1	P-1883 910731	底皿				42.1	7.4	5/12	褐色	砂粒M・L中 海綿骨針少	良	
801	99-776	A.1	P-1884 910731 P-1886 910731	鉢或基				65.3	10.1	4/12	黄褐色	砂粒S-M多	良	
871	98-749	A.1	P-1884 910731	1個		赤彩		65.2			にんい黄褐色	砂粒S-M少 海綿骨針多	良	
810	98-752	A.1	P-1889 910731	底皿		赤彩		42.1	4.4	6/12	黄褐色	砂粒S-M多	良	
881		A.1	P-1892 910731	底皿				6.6	9.0	底部 注12欠削	褐色	砂粒M・L中	良	
227	100-809	A.1	P-1893 910731	鉢 底皿				6.6	8.0	底部欠削	褐色	砂粒S-L.L多	良	
436	94-591	A.1	P-1901 910731 G-5 北側部 910724	逆1個				19.0	8.8	2/12	黄褐色	砂粒S-M多、L少	良	
712	86-807	A.1	P-1904 910731	1個				14.6			黄褐色	砂粒S-M多、L・L.L中	良	
754	87-442	A.1	P-1904 910731	1個				14.6			黄褐色	砂粒M・L多、S-L.L中	良	
756	88-888	A.1	P-1904 910731	破片							にんい黄褐色	砂粒S多、L・L.L少	良	
630	97-661	A.1	P-1905 910731 P-5 西側部 910801 P-5 北側部 910722 P-5 西側部 910723	底皿		赤彩		13.2	12.5	5.7	底部欠削	明黄褐色	砂粒S多、M・L少 海綿骨針中	良
629	87-470	A.1	P-1906 910	鉢							灰白色	砂粒S-M多	良	
479	75-224	A.1	P-1910 910731	鉢				21.9	6.6	2/12	にんい黄褐色、黄灰色	砂粒M・L.L.L少、M中	良	
396		A.1	P-1911 910731	底皿				13.7	8.4	2/12		砂粒少量	良	
839	79-266	A.1	P-1912 910731	浅鉢				27.3	10.6	2/12	浅黄褐色	砂粒M-L少 海綿骨針中 赤色粒少	良	
454	99-790	A.1	P-1915 910731	鉢或基				42.6	10.6	2/12	浅黄褐色	砂粒S-M多、L少 海綿骨針中	良	
518	89-518	A.1	P-1920 910730	逆							褐色	砂粒S-M多、L.L微	良	
309	95-631	A.1	P-1922 910731	破片							浅黄褐色一部赤褐色	砂粒M-L多 海綿骨針少	良	
623	97-669	A.1	P-1924 910731					6.1			黄褐色	砂粒M-L多 海綿骨針少	良	
726	97-682	A.1	P-1932 910731	筒型土器							褐色	砂粒中量	良	

第11表 A区下層土器観察表8

実測 No	H06No	調査区	調査区出土地点	器種	種類	備考	調整	法 量		現存	外面色調	胎土	構成	
								口径	高さ					
727	64.70	A.1	P-1932 910731	鉢				28.4	65.0	2/12	灰黄色	砂粒微量	良	
269	97.605	A.1	P-1942 910731	甕				12.4	62.0		にぶい黄褐色	砂粒S・M多	良	
270	97.607	A.1	P-1942 910731	甕				7.3	66.0		淡黄色	砂粒M・L少	良	
602	71.772	A.1	P-1949 910812	甕片					61.3		にぶい褐色	砂粒S-L少	良	
219	70.149	A.1	P-1952 910812	1.1脚					62.3		褐色	砂粒S-L多	良	
555	99.796	A.1	P-1952 910812	底部					61.3	5.8	灰部完石	にぶい黄褐色、褐色	砂粒M・L多	良
856	65.80	A.1	P-1953 910812	深鉢					67.2		にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L・L少 シャーベット、海綿骨針少	良	
556	87.441	A.1	P-1954 910812	鉢1.1脚					61.3		浅黄褐色一部褐色	砂粒M・L少、L中	良	
557	88.894	A.1	P-1954 910812	浅鉢					61.3		褐色	砂粒S・M中、L少	良	
558	89.508	A.1	P-1954 910812	甕片					61.3		灰黄色	砂粒M・L・L少	良	
721	98.713	A.1	P-1956 910923	鉢				13.0	61.9		淡黄色一部褐色	砂粒S多、M中、L少	良	
559	86.425	A.1	P-1960 910812	甕片					61.3		淡黄色一部褐色	砂粒S・M多、L・L少	良	
849	—	A.1	P-1961 910812	鉢				30.4	63.5	2/12	浅黄褐色	砂粒中量	良	
197	92.975	A.1	P-1965 910814	急須部					65.3		浅黄褐色	砂粒中量	良	
832	99.798	A.1	P-1965 910824	深鉢底部					63.8	7.4	灰部完石	砂粒S中、M・L・L多 赤色粒中	良	
236	82.319	A.1	P-1971 910812	鉢1.1脚				25.0	61.0		浅黄褐色	砂粒S少	良	
430	88.523	A.1	P-1973 910815	鉢1.1脚					61.3		にぶい黄褐色	砂粒S多、L少	良	
451	86.401	A.1	P-1973 910815 G-5 北東部910725	鉢					61.9		にぶい褐色	砂粒S多、M・L・L少	良	
227	84.853	A.1	P-1986 910824	鉢				33.2	103.0	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S多量	良	
842	70.128	A.1	P-1990 910824	鉢					61.3		一部にぶい黄褐色、 褐色	砂粒S・M多	良	
843	71.165	A.1	P-1990 910824	甕片					61.6		にぶい黄褐色	砂粒S・M・L多	良	
470	99.796	A.1	P-1996 910923	深鉢底部				65.3	9.6	灰部完石	にぶい黄褐色	砂粒S-L多	良	
830	—	A.1	P-2003 910830	底部				44.8	7.6		暗褐色	砂粒S・M多	良	
524	—	A.1	P-2001 910830	甕片					61.3		浅黄褐色	砂粒S-L少	良	
37	100.818	A.1	P-2003 最下層埋土 910920	鉢底部	粗製			64.6	8.8	6/12	にぶい黄褐色	砂粒S・L中、M・L多	良	
283	101.825	A.1	P-2004 最下層埋土 910903 P-2004 付込 910903	底部				65.3	9.6	灰部完石	浅黄褐色	砂粒S・M中 海綿骨針中	良	
736	73.193	A.1	P-2004 付込 910902	深鉢				65.3		1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L少	良	
641	36.29	A.1	P-2006 最下層埋土 910903 P-2004 付込 910902 P-2005 最下層埋土 910903 P-2005 最下層埋土 910902 P-2006 最下層埋土 910903	深鉢				29.4	69.0	3/12	にぶい黄褐色	砂粒S多、M中、L・L少	良	
39	53.17	A.1	P-2008 910903 P-1008 910920 P-2004 付込 910902	深鉢					61.4		小片	にぶい褐色	砂粒S・M多、L・L少	良
876	54.21	A.1	P-2009 D-4-5下層前 910828	鉢				43.2	62.0	1/12	にぶい褐色	砂粒M・L中	良	
68	67.100	A.1	P-2010 910903 Pa 1008 910902	甕				18.4	62.5	8.6	4/12	灰黄褐色、にぶい黄 褐色 一部浅黄褐色	砂粒S多、M・L中	良
39	93.585	A.1	P-2013 910903 P-2014 910903	甕					62.3		にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L・L少	良	
290	67.99	A.1	P-2121 910904 P-1612 910921	鉢				32.3	60.1		にぶい褐色	砂粒S・M・L少 海綿骨針少	良	
698	86.417	A.1	C-2-7号配石 910608						65.3		淡黄色	砂粒微量	良	
700	89.557	A.1	B-2-1号配石付込 910615	鉢底部					61.3		にぶい褐色	砂粒S多、M・L・L少	良	
485	—	A.1	B-2-1号配石付込 910615						61.3		赤色	砂粒M中	良	
548	96.653	A.1	910617 B-1下層 910530 P-11	甕							灰黄褐色	砂粒S少、M中	やや不 良	
255	94.903	A.1	C-1-2-3号配石付込 910515		赤部			15.4	63.7	2/12	淡黄色	砂粒S少、M・L中 海綿 骨針多	良	
709	96.741	A.1	C-1-2-3号配石付込 910515	陶製土器					63.7	1/12	浅黄褐色	砂粒S多、M少 海綿骨針 多	良	
710	—	A.1	C-1-2-3号配石付込 910515	陶製土器					61.0		浅黄褐色	砂粒S多、M少 赤色粒有	良	
711	—	A.1	C-1-2-3号配石付込 910515	陶製土器					63.5		浅黄褐色	砂粒S中、M・L少 海綿 骨針中	良	
712	—	A.1	C-1-2-3号配石付込 910515						63.0	1/12	黑色	砂粒S多、M・L少 海綿 骨針多	良	
713	—	A.1	C-1-2-3号配石付込 910515						64.3		浅黄褐色	砂粒S多、M-L少 海綿 骨針少	良	
297	May-51	A.1	C-2-3号配石付込 910523 C-2-7号 910608	鉢				19.8	60.0	1/12	灰黄褐色	砂粒少量	良	
154	—	A.1	C-2-3号、16号配石付込 910523								浅黄褐色	砂粒少量	良	
146	92.628	A.1	E-4号配石付込 910701	甕	赤部				65.3		浅黄褐色	砂粒S・M・L中	良	
436	—	A.1	E-2号石基中 910520 P-1129 910528	甕				12.6	65.9		にぶい黄褐色	砂粒S・M中、L小	良	
285	97.664	A.1	B-2-5号配石付込 910528	陶製土器					65.3		にぶい褐色	砂粒S・M中	良	
286	83.340	A.1	B-2-5号配石付込 910528	鉢	赤部			15.2	66.3	1/12	茶褐色	砂粒M・L中 海綿骨針中	良	
300	85.374	A.1	B-2-4-5-6号配石付込 910515	鉢					63.5	1/12	浅黄褐色	砂粒S-L少	良	
391	88.525	A.1	B-2-4-5-6号配石付込 910515	鉢					65.9		暗灰黄色	砂粒S・M少	良	
840	Oct-52	A.1	B-2-4-5-6号配石付込 910515 P-1129 910528	鉢				24.8	65.5	8.0	11.8/12 裏 10/12	灰黄色、灰黄褐色、 にぶい黄褐色	砂粒S・M中、L・L少	良

第12表 A区下層土器観察表9

実測 No	10BNc	調査区	調査区出土地点	器種	形状	備考	調整	法 量		現存	外面色調	胎土	構成	
								口径	高さ					
686	96-606	A1	B-24-5-6号配石付近 910515	甕							にぶい黄褐色、黒褐色	砂粒M中、L少	良	
455	86-389	A1	B-24-5-6号配石付近 910515 C-217号配石付近 910515 C-17-13号配石付近 910522 P-1109 910518 A-1 7号 910520	甕	赤形			8(8)			赤色	砂粒S・M多、L少 海綿骨片多	良	
427	76-228	A1	B-2配石集中付近 910520 P-1121 910518	甕				33.1	12(8)	1/12	褐色、にぶい褐色	砂粒S・M多	良	
683	96-745	A1	B-2配石集中付近 910520	甕							灰黄褐色、黄灰色	砂粒M中、L少、L.L微	やや不良	
702	71-158	A1	B-2配石集中付近 910520	甕					6.5(5)		灰黄褐色、黄褐色	砂粒S中、M・L少	良	
527	79-327	A1	B-2配石集中付近 910520	甕				22.0	6.9(5)	3/12	にぶい赤褐色、にぶい褐色、黒色	砂粒S・M中、L少、L.L微 海綿骨片多	良	
95-7	84-325	A1	B-2配石集中付近 910520 B-24-6号配石付近 910612 C-213号配石付近 910522 C-26号配石奥側面 910622 P-1124 910518 P-1125 P-1129 910518 A地区 P-1160 910518	甕				17.0	6(1)		浅黄褐色	砂粒S・M多、L少	良	
95-47	95-615	A1	B-2配石集中付近 910520 P-1012 910517	深鉢				8.8	18.3	7.4	1)脚部 7)足 底部分程	にぶい黄褐色、一部黒褐色	砂粒S多、M・L少	良
366	86-306	A1	B-C-26-9号配石 910515	甕					6.5(5)		にぶい黄褐色	砂粒S・M中	良	
226	65-278	A1	C-28号配石 910608	甕				17.0	6(2)	2/12	褐色一部黒褐色	砂粒M・L中量、L.L少	良	
128	94-634	A1	P-128号配石 910624	浅鉢					6(1)	6.8	4/12	浅黄褐色、灰褐色	砂粒S・M多	良
130	80-280	A1	P-18号配石 910624	浅鉢				27.0	4(3)		褐色、黒褐色	砂粒S・M・L中、L.L少	良	
137	72-181	A1	8号配石右下方 910624	深鉢胴部					6(2)		にぶい赤褐色、灰褐色	砂粒S・M多、L・L.L少	良	
140	101-320	A1	P-158号配石 910624	深鉢底					7(2)	7.2	2/12	明黄褐色	砂粒S多、M・L・L.L中	良
141	86-425	A1	P-58号配石 910624	深鉢					6(2)		黄褐色一部灰黄褐色	砂粒M多	良	
143	88-303	A1	8号配石 910623	深鉢破片					4(3)		にぶい褐色	砂粒S・M中、L・L.L少	良	
263	97-683	A1	C-27-8号配石付近 910515	陶片					6(6)		にぶい黄褐色	砂粒S・M少	良	
687	96-767	A1	C-27-8号配石付近 910515	陶片部					1(7)	5.5	3/12	にぶい黄褐色、灰褐色	砂粒M・L中、L.L微	良
690	A1	C-27-8号配石付近 910515	甕								灰白色	砂粒L.L中	良	
565	78-256	A1	C-27-8号配石付近 910515	甕				12.2	6(7)	2/12	にぶい褐色一部黒褐色	砂粒S・M中、L.L微	良	
566	97-702	A1	C-27-8号配石付近 910515	陶片					0.3	6.0	10/12	褐色	砂粒M・L多、L.L少	良
688	A1	C-27-8号配石付近 910515	甕							3/12	にぶい黄褐色一部黒褐色	砂粒S多、M中、L少	良	
689	A1	C-27-8号配石付近 910515	甕								灰黄褐色、にぶい褐色	砂粒M中、L少	良	
95-44	96-715	A1	C-27-8-9号配石付近 910521 P-1118 910518	陶片		観代板		11.5	8.3	5.8	6/12	暗褐色	砂粒M少	良
736	87-860	A1	C-28-10号配石付近 910522	浅鉢1脚						4(2)	褐色	砂粒S-L.L少	良	
737	A1	C-28-10号配石付近 910521 C-28-10号配石付近 910515	陶片							4(4)	にぶい褐色	砂粒M少、L中	良	
636	A1	C-28-10号配石付近 910515	甕								黒褐色	砂粒M中、L微	やや不良	
685	A1	C-28-10号配石付近 910515	甕								にぶい黄褐色	砂粒M中、L・L.L少量	良	
543	86-419	A1	C-28-10号配石付近 910515	甕						6(6)	にぶい褐色、黒色	砂粒M中、L少 海綿骨片多	良	
544	96-605	A1	C-28-10号配石付近 910515	甕							にぶい黄褐色、灰黄褐色	砂粒M中、L少、L.L微	良	
545	88-821	A1	C-28-10号配石付近 910515	甕							褐色	砂粒M中、L少	良	
643	61-63	A1	C-27-8-10号配石付近 910521 P-1209 910605 P-1865 910720	深鉢				40.0	13(8)	1/12	黒褐色	砂粒S・M多、L少 海綿骨片中	良	
438	72-194	A1	C-27-8-10号配石付近 910622 C-2北東部F層 910618 C-29-10号配石付近 910622 P-1263 910605	深鉢						6(6)	にぶい黄褐色、灰褐色	砂粒S・M少	良	
411	96-709	A1	C-29-10号配石付近 910622 P-1263 910605	甕				12.8	6.8(5)		浅黄褐色一部黒褐色	砂粒中量	良	
294	86-306	A1	11号配石内								浅黄褐色一部黒褐色	砂粒少量	良	
95-34	97-602	A1	11号配石(西半分) 910627 P-1789 910630	陶型土器				10.1	10.0	5.2	3/12	にぶい褐色	砂粒S少、泥母少	良
540	A1	C-211号配石 910516									にぶい黄褐色、灰色	砂粒S多、L中、L.L少 赤色粒少	良	
7	82-309	A1	11号配石 910603 P-2019	深鉢	横割			21.1	6.8(5)		黒褐色、灰褐色	砂粒S・L.L少、L中、	良	

第13表 A区下層土器觀察表10

実測 No	10図No	調査区	調査区出土地点	器種	精製	備考	調整	法 量		現存	備 考		
								口径	高さ		底径	外面色調	胎土
		A1	11号配石 910828										
758	86-414	A1	C-1-211号配石付瓦 910815	破片							灰白色(黄赤)一部 赭灰色	砂粒M・L多、L・L少	良
759	86-748	A1	C-1-211号配石付瓦 910815	1個				6.0			灰白色(黄赤)	砂粒S-L少	良
439	86-708	A1	C-1-211号配石付瓦 910815 11号配石(西半部) 910827 P-1211 910820	片			10.0	6.0	3.6	底部完整	灰白・黄褐色、赭灰色	砂粒S多	良
142	81-294	A1	P-112号配石 910823	深鉢			29.5	6.0			褐色、灰白・赤褐色	砂粒M中、L少	良
354	37-36	A1	C-212号配石付瓦				17.9	6.0	2.12		浅黄褐色	砂粒S-L少	良
361	97-676	A1	C-213号配石付瓦 910822	深鉢				41.9			浅黄褐色	砂粒S-L少	良
362	88-524	A1	C-213号配石付瓦	盆				6.0			黑褐色	砂粒S・M中 海綿骨針中	
428	75-225	A1	C-213号配石付瓦 910822 C-213号配石・3号集石 付瓦 910822	深鉢			19.5	9.0	4/12		淡黄褐色、浅黄褐色 一部褐色	砂粒多量	良
95-37	Aug-51	A1	C-213号配石付瓦 910822 P-1229 910804	深鉢			35.8	26.0	11/12	灰褐色		砂粒S・M多、L少	良
95-79		A1	C-213号配石付瓦 910822 C-21001 溝 910829 C-21002 溝 910804	盆			14.8	9.0	9/12	灰白		砂粒S中、M・L少	
751		A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822	破片				41.2			褐色	砂粒S・M中、L・L.L少	
245	101-427	A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822 C-2北西部下層 910824	底部				41.0	9.4	5/12	灰白・黄褐色	砂粒S-L多、L.L.L少	良
248	76-235	A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822 E-4中部部 910801 E-4北部 910825	片			32.7	14.0			褐色	砂粒S・M多、L少	良
479		A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822	陶製土器				6.0			灰白・黄褐色	砂粒S・M中	
680	82-300	A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822	片			15.2	6.3			灰黄色	砂粒S多、M・L少、海綿骨針少	良
516	76-214	A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822 P-1229 910805 C-2中央部下層 910815 C-3北西部下層 910811	片			11.7	14.3			灰白・褐色、黑褐色	砂粒S多、L・L.L少	良
363	87-445	A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822	片				14.0			灰白・黄褐色	砂粒S・M少	良
380	94-600	A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822	盆			30.3	6.0	1/12		赭灰色	砂粒M・L中 海綿骨針中	
365	86-305	A1	C-213号配石・3号集石 付瓦 910822 B-21号配石 910814 B-1東部下層 910813	片				6.0			灰白・褐色	砂粒M・L中	良
684	86-763	A1	C-213号配石付瓦 910822	盆							灰黄褐色	砂粒M中、L.L微	中々不良
681	86-418	A1	C-212-16号配石付瓦 910822 C-23号集石-16号配石 付瓦 910822	盆				6.0			浅黄褐色	砂粒S・M多	
307	88-609	A1	C-216号配石 C-23号集石								明褐色	砂粒少量	良
370	85-364	A1	D-218号配石 910828	鉢?				6.3			灰黄褐色	砂粒S・M多	良
271	84-359	A1	D-218号配石 910830 P-185 91073 P-1490 910623 P-5 東西部 910724 P-4 東西部 910719 G-5 中央部 910731	片	赤彩		21.8	8.3	13.4/12 或 3.12		浅黄褐色	砂粒S・M多	良
570	88-484	A1	D-218号配石北地土付瓦 910828	片(1個)							灰白・褐色	砂粒S・M中、L少	
350	80-277	A1	E-320号配石付瓦 910610	浅鉢			33.9	6.0			浅黄褐色	砂粒S-L少	
737	86-755	A1	D-321号配石 910617	破片	赤彩			6.0			浅黄褐色	砂粒S多、M少 海綿骨針少	
240	60-84	A1	D-321号配石 910617 D-4北東部下層 910611	深鉢底部			29.3	14.3	2/12		黄褐色	砂粒S・M中、L・L.L少	良
136	95-792	A1	P-121号配石 910813	深鉢底部			6.0	7.6	底部完整		赭灰色、黄褐色、 部分のL褐色	砂粒S中、M・L-L.L.L少 海綿骨針少	
587		A1	D-321号配石 910617 D-422号配石付瓦 910617	1個			6.0	1/12			灰白・褐色	砂粒S・M多 海綿骨針少	
589	86-731	A1	D-321号配石 910617	底部			41.9	8.1	1/12		灰白色	砂粒S多、M・L・L.L.L中	
590	87-431	A1	D-321号配石 910617	1個			41.9				灰白・黄褐色	砂粒S多、M中、L少	良
134	86-724	A1	P-221号配石 910813	陶製土器				8.2			灰白・黄褐色	砂粒S・L少、M中	中々不良
549	83-330	A1	D-321号配石 910617 D-422号配石付瓦 910616	片			22.4	6.3	2/12		褐色	砂粒S・M・L少	良
232	85-365	A1	D-321号配石	片			15.8	10.5	1/12		黄褐色一部暗灰黄色	砂粒多量	良
212	79-361	A1	D-321号配石 910617 D-321号配石付瓦 P-1712 910821 P-1713 910821	片			29.4		11/12 或 7/12		褐色、赭灰色、 灰白・黄褐色	砂粒S・M多、L・L.L.L少	良
10	87-446	A1	P-621号配石 910814	片	精製	内外工才 本		6.8			灰黄褐色	砂粒微量	良
34	100-808	A1	P-621号配石 910814 P-821号配石 910814	深鉢底部	精製			12.0	8.7	2/12	灰白・褐色、灰白・ 褐色一部褐色	砂粒M・L多	良
491	86-744	A1	C-D-321号配石付瓦 910826								褐色	砂粒S中、L少	良



第14表 A区下層土器観察表11

実測 No	10図No	調査 区	調査区出土地点	器種	種類	備考	調整	法 量		現存	外面色調	胎土	備考	
								(口径)	高 底径					
616	6360	A1	C-321号配石付瓦 930802 P-3209910722	漆鉢				(31.8)	(11.5)	2/12	褐色	砂粒S多、M中、L・LL少、海綿骨針多	良	
586	94305	A1	D-321号配石付瓦 930617 D-423号配石付瓦 930617	皿	赤胎			15.4	65.6	2/12	灰色	砂粒S多、M中、L少	良	
588	72484	A1	C-321号配石付瓦 930613	皿	赤胎				66.2		灰色	砂粒S多、M・L少	良	
343	87439	A1	C-321号配石付瓦 930624	鉢					65.5		浅黄褐色	砂粒S・M少	良	
344	86388	A1	C-321号配石付瓦 930624	鉢					72.5		浅黄褐色	砂粒S少 海綿骨針少	良	
379	85387	A1	D-321号配石付瓦 930612 P-1528910722 D-4中央下層 910607	鉢				17.0	65.3	2/12	灰白色	砂粒S多、M・L・LL少 赤色粒	良	
386	94300	A1	D-221号配石付瓦 930611 D-221号配石付瓦 930624 C-321号配石付瓦 930601 P-1744910722 P-1448910722 P-2119910606	皿				13.4	85.0	1/12	にんい黄褐色	砂粒M・L中	良	
397	95407	A1	D-321号配石付瓦 930624	皿				10.3	65.9	2/12	浅黄褐色	砂粒M・L少	良	
547	85369	A1	D-321号配石付瓦 930515 P-1761910622	皿				13.2	144.0		灰褐色、にんい褐色	砂粒S・M・L・LL少、L中	良	
708	71152	A1	D-321号配石付瓦 930611	皿					66.2		灰白色	砂粒S多、M・L・LL少	良	
135		A1	21号配石 910814 21号配石高橋配石内断面 910813	皿					(16.5)	2/12	褐色、褐色		良	
136	80280	A1	21号配石 横の配石内断面 910813 P-821号配石 910814 P-211号配石 910814 P-212号配石 910814	漆鉢				(22.0)	(3.7)	1/12	茶褐色、褐色	砂粒S・M少、L微	良	
32	98373	A1	21号配石 北西端 910814	陶製土器	精製				(5.5)	5/2	6/12	浅黄褐色	砂粒少量	良
33	95429	A1	21号配石 北西端 910814	皿	精製			15.8	44.0	2/12	浅黄褐色	砂粒少量	良	
782	51.6	A1	D-422号配石付瓦 90617 D-4中央下層 910607 D-321号配石付瓦 930612 C-D-3空堀裏下層 930826	鉢				34.4	(25.8)		褐色、灰褐色	砂粒S多、M・L・LL少	良	
341	89547	A1	D-422号配石付瓦 90617	陶器					65.6		褐色	砂粒S・M中 海綿骨針中	良	
294	88316	A1	D-422号配石付瓦 90617	陶器							にんい褐色	砂粒M・L中、L少	良	
28	86412	A1	23号配石 1内 910816	漆鉢	精製				(4.6)		にんい黄褐色	砂粒少量	良	
159		A1	P-523号配石 910816	灰部					(2.6)	5.8	灰部欠形	砂粒少量	良	
585	86399	A1	C-123号配石付瓦 910515	皿					(5.3)	1/12	浅黄褐色	砂粒S多、M・L少	良	
598	86747	A1	C-123号配石付瓦 910515	皿					(3.2)	1/12	浅黄褐色	砂粒S多、M・L少 海綿骨針少	良	
569	85370	A1	D-423号配石付瓦 90617	1脚					(4.5)		にんい褐色一部灰褐色	砂粒S中、M少、L・LL微	良	
744	71167	A1	D-423号配石付瓦 90617 D-4北西部下層 910624	漆鉢				13.6	(11.2)	2/12	にんい褐色	砂粒S・M少 海綿骨針少	良	
95-4	67107	A1	D-423・24配石付瓦 930813 D-424配石付瓦 910619 D-424配石付瓦 910628 D-424配石付瓦 910801 D-4中央下層 910607 P-184910730 P-184910730 P-1555910730	漆鉢				14.8	(17.8)	11/12	浅黄褐色	砂粒S・M中、L多	良	
991	6545	A1	24号配石 No.22 910815	鉢				36.8	(10.8)		浅黄褐色	砂粒少量	良	
22	79267	A1	24号配石No.7 910813	鉢	粗製			21.3	10.8	8.0	灰部欠形	灰黄褐色	砂粒S・M多、L少	良
172	97603	A1	24号配石No.9 910815	陶製土器					(9.8)		浅黄褐色	砂粒S・M・L多	良	
171	95427	A1	24号配石No.18 910815	皿				13.0	(5.2)	1/12	淡黄色	砂粒S・M・L微	小中少良	
944	1003010	A1	24号配石 No.28・30 910816	鉢				(8.7)	9.6	3/12	にんい黄褐色	砂粒S・M多、L少	良	
943	70436	A1	24号配石 No.28・30 910816	鉢					(14.2)		にんい黄褐色、灰黄褐色	砂粒S・M多、L少	良	
180	51.4	A1	24号配石 No.33 910816 24号配石 No.35 910816	漆鉢				29.0	(23.2)	1/12	にんい褐色、褐色	砂粒S・M中、L多	良	
192	91363	A1	24号配石 No.37 910816	鉢					(7.8)		淡黄色	砂粒S・M多	良	
114	78247	A1	24号配石 No.40 910820	鉢	粗製			22.2	(16.0)	1/12	にんい黄褐色	3	良	
95-54	80273	A1	24号配石 No.41、43・48、 50 910820	漆鉢破片	粗製	他牛橋 50		32.0	(12.8)	4/12	黄褐色	砂粒S多	良	
29	72480	A1	24号配石土坑内 No.59 910821	漆鉢破片	粗製						浅黄褐色	砂粒少量	良	
132	1004812	A1	24号配石土坑内 No.60 910821	漆鉢				8.6	9.4	灰部欠形	にんい黄褐色	砂粒S・M・L多 赤色粒	良	
131	71157	A1	24号配石土坑内 No.64 910821	1脚					(5.9)		褐色一部灰褐色	砂粒S・L中、L少	良	
26		A1	24号配石断面0 重坑 910823	破片					(8.6)		灰黄褐色	砂粒少量	良	
635		A1	24号配石断面0 重坑 910823	破片					(8.6)		灰黄褐色	砂粒微量	良	
27	89365	A1	24号配石 土坑北端 910819	1脚破片	粗製				(5.6)		にんい黄褐色	砂粒微量	良	
95-35	80278	A1	D-424号配石付瓦 930624 D-424号配石付瓦 930715	鉢				21.5	8.8	5	1脚部 2/12 灰部欠形	明赤胎	砂粒S・L中、M多	良
606	88319	A1	D-424号配石付瓦 930617	鉢	赤胎				(2.5)		赤褐色	砂粒S多、M少	良	
607		A1	D-424号配石付瓦 930619 D-424号配石付瓦 930624 D-424号配石付瓦 930601	灰部				65.3	63.3	灰部欠形	にんい黄褐色	砂粒S多、M・L少	良	
625	87448	A1	E-433号配石付瓦 910792 P-1538910732	鉢					(4.8)		褐色	砂粒精良	良	
492	89361	A1	D-424号配石付瓦 910801 D-4東端部 930805 D-4北西部下層 910624	漆鉢?							茶褐色	砂粒S中、L少	良	
351	87449	A1	E-434号配石付瓦 910790 E-4中央部 930701	鉢?							浅黄褐色	砂粒S多	良	

第15表 A区下層土器観察表12

実測 No.	10図No.	調査 区	調査区出土地点	器種	精製	備考	調整	法 量		現存	土 質		備 考	
								口径	高		底径	外面色調		粘土
353	94.007	A.1	E-4 24号配石付瓦 93070	瓦				14.8	0.60	2/12	褐色	砂砂S・M多	良	
395	94.89	A.1	D-4 24号配石付瓦 930628 C-3 西側壁 930621 P-1541 910730	瓦				13.4	(10.7)		にんい・褐色	砂砂M・L中	良	
279	55.24	A.1	D-4 24号配石付瓦 930619 D-4 22号配石付瓦 930617 P-1541 910730	深鉢				46.6	0.60	1/12	灰黄色	砂砂S・M多、L少	良	
741	63.65	A.1	D-4 24号配石付瓦 930619 P-1066 910815	深鉢				13.0	(14.9)	6/12	褐色	砂砂S多、M・L少	良	
13	97.980	A.1	24号配石 P-3 西側 930619	鉢				6.1	6.1		褐色	砂砂多量	良	
1003	83.325	A.1	24号配石西側 930619	深鉢		巻痕		21.7	0.75	1/12	褐色	砂砂S多、M・L少	良	
340	89.532	A.1	D-4 22-24号配石付瓦 930612	破片					(4.7)		浅黄褐色	砂砂M・L少	良	
342	97.406	A.1	D-4 22-24号配石付瓦 930612	高型土器		赤彩			65.9		浅黄褐色	砂砂S・M多	良	
11	97.474	A.1	P-6 23-24号配石西側の配 石 930619	高型土器		精製		9.0	0.38	2/12	浅黄褐色	砂砂多量	良	
745	70.142	A.1	D-4 23-24号配石付瓦 930613 E-3 27-28号配石付瓦 930602	深鉢					(11.7)		にんい・黄褐色	砂砂S中	良	
250	92.979	A.1	27号配石付 930628 P-1025 910731 P-1022 910731 P-5 西側壁 930723 P-5 西側壁 930722	瓦				13.2	0.53		浅黄褐色、にんい・褐色	砂砂S多、M少	良	
617	71.162	A.1	25号配石内 930626 E-3 25号配石付瓦 930615 E-3 25号配石付瓦 930617 E-4 西側壁付 930624 P-1405 910623	深鉢					(16.2)		にんい・褐色	砂砂S多、M中、L・L.L少 海綿骨針少	良	
242	97.701	A.1	27号配石内 930626	煎餅				14.8	5.0	4/12	浅黄褐色一部にんい・黄褐色	砂砂S多、M・L中、L.L少量	良	
12	95.621	A.1	E-3 25号配石付瓦 930615 E-3 土調付瓦 930617	深鉢		粗製	外面赤彩		(10.9)		明褐色	砂砂S・M中 海綿骨針中	良	
775		A.1	E-3 25号配石付瓦 930618	鉢		赤彩			14.0		黄褐色	砂砂S多、M少 海綿骨針少	良	
133	65.82	A.1	25号配石 西側土 930626	鉢				05.1	(15.7)	2/12	にんい・黄褐色一部褐色	砂砂M・L・L.L少量	良	
129	96.754	A.1	25号配石 西側西 930626	煎餅					6.0		褐色	砂砂L中、M・L.L少	良	
622	82.318	A.1	E-3 25号配石付瓦 930624 E-3 25号配石付瓦 930618 P-1025 910731	深鉢				24.1	0.6	3/12	褐色	砂砂S・M少 海綿骨針中	良	
145	88.302	A.1	E-3 25号配石付瓦 930617 E-3 土調付瓦 930617	深鉢				22.6	0.7		浅黄褐色	砂砂S・M少 海綿骨針少	良	
628	88.476	A.1	27号配石付瓦 930626	煎餅					2.0		黄褐色	砂砂S多、L中	中々 不良	
581	82.307	A.1	E-3 27号配石付瓦 930628 E-3 27号配石付瓦 930602 P-1025 910731	浅鉢				19.6	(10.7)	4/12	にんい・褐色	砂砂S多、M・L少	良	
592	93.367	A.1	E-3 27号配石付瓦 930602	鉢					(12.3)		にんい・褐色	砂砂S多、M・L少 海綿骨針少	良	
594	87.427	A.1	E-3 27号配石付瓦 930602 E-3 27-28号配石付瓦 930624 E-4 西側壁下層 930628	鉢		赤彩			6.0	1/12	にんい・黄褐色	砂砂S多、M・L少 海綿骨針中	良	
515	88.437	A.1	E-3 27号配石付瓦 930609	鉢					(5.0)		浅黄色、黄褐色、黄褐色	砂砂M・L.L少、L中	良	
95-2	80.270	A.1	E-3 27号配石付瓦 930609 P-1025 910731 P-1023 910731	鉢		精製	赤彩	32.4	14.3	7.2	11/12文面	にんい・褐色	砂砂S少、M中	良
478	88.498	A.1	E-3 27号配石付瓦 930624	鉢?							にんい・黄褐色、黄褐色	砂砂M少、L・L.L少量	良	
405	76.236	A.1	E-3 27号配石付瓦 930624	鉢				23.1	0.3	1/12	浅黄褐色	砂砂S・M少	良	
406	84.341	A.1	E-3 27号配石付瓦 930602	鉢				24.2	0.38	1/12	にんい・黄褐色	砂砂S・M中	良	
407	94.613	A.1	E-3 27号配石付瓦 930619	深鉢				18.3	(4.4)	2/12	浅黄褐色	砂砂S多	良	
315	101.822	A.1	27号配石底付瓦 930822	鉢				(1.9)	8.1		浅黄褐色	砂砂S少量	良	
336	97.684	A.1	27号配石底付瓦 930822	鉢					(4.8)		浅黄褐色	砂砂精良	良	
728	84.350	A.1	E-3 27-28号配石付瓦 930624	鉢				20.0	6.0	1/12	にんい・褐色	砂砂S多、M中	良	
476	96.726	A.1	E-3 F-3 27-28号配石付 瓦 930626	小型土器				(4.6)	24		底面文彩	にんい・褐色	砂砂S・M少、L・L.L中	良
703		A.1	E-3 F-3 27-28号配石付 瓦 930626						(3.2)			にんい・黄褐色	砂砂少量	良
95-39	92.961	A.1	E-27-28号配石付瓦 930624 P-1025 910731	深鉢				12.0	0.9	2/12	にんい・黄褐色	砂砂S・L少	良	
734	92.982	A.1	28号配石底付瓦 930822 P-1066 910730 P-1045 910730 P-5 中側壁 930723 P-5 西側壁 930723 P-5 西側壁 930724	瓦					(7.1)		小片	灰白色	砂砂S・M多、L少	良
611	89.529	A.1	E-4 29号配石付瓦 930702	鉢					(4.1)	1/12	にんい・黄褐色	砂砂S多、M・L中、L.L少	良	
602	85.360	A.1	E-4 29号配石付瓦 930702	鉢				19.0	(13.7)	8.1	底面文彩	灰白色	砂砂S多、M・L.L少、L中	良
323	88.716	A.1	E-4 29号配石付瓦 930704 E-4 北側部 930703	鉢				12.0	0.3	1/12	にんい・褐色	砂砂S・M少 海綿骨針少	良	
273	86.390	A.1	F-4 29号配石付瓦 930702	鉢					(5.2)		浅黄褐色	砂砂S・M少	良	
287	78.426	A.1	E-4 29号配石付瓦 930702 E-4 29号配石付瓦 930730 E-4 空欄表 930815	深鉢				34.3	(19.5)		黄褐色	砂砂S・L.L少	良	
735	74.210	A.1	E-4 29号配石付瓦 930702	鉢		赤彩		06.2	(5.5)	1/12	黄褐色	砂砂S・M多、L少 海綿骨針少	良	

第16表 A区下層土器観察表13

実測 No	H08No	調査区	調査区出土地点	器種	精製	備考	調整	法 量		現存	外面色調	胎土	構成		
								口径	高 底径						
408	97475	A1	E-329号配石付瓦 910024	陶型土器					45.0		黄褐色	砂粒S・M少 赤色粒少	良		
311		A1	E-429号配石付瓦 910070 P-1540								褐色	砂粒S・M少	良		
95-43	97700	A1	D-429号配石付瓦 910001 P-1928 910731 P-1927 910731	陶型土器	赤彩			10.8	12.3	4	1) 腹部 3/12 底面 5/12	赤	砂粒S	良	
574	81282	A1	E-520号配石付瓦 910706					25.0	46.0		1/12	にぶい黄褐色	砂粒S多、M少 海綿骨針多	良	
31	86413	A1	F-520号配石付瓦 910814		精製							浅黄褐色	砂粒少	良	
130	101426	A1	P-23号配石 910823 P-33号配石 910823 P-43号配石 910823 3号配石 910823	深鉢				8.0	7.4			褐色	砂粒S少、M・L多	良	
564	88517	A1	D-24号配石付瓦 910525 D-25号配石付瓦 910528						63.0		63.0	浅黄褐色	砂粒S中	良	
189	95425	A1	惣土7 910630 P-1319 910606	皿	赤彩				65.0		65.0	浅黄褐色	砂粒S-L少 海綿骨針中	良	
309	89528	A1	C-25号配石付瓦 910528	深鉢					65.0		65.0	浅黄褐色	砂粒M・L中 海綿骨針少	良	
274	89527	A1	C-25号配石付瓦 910621	深鉢					65.0		65.0	灰黄褐色	砂粒S・M中 海綿骨針多	良	
286	69128	A1	E-24号配石付瓦 910530 E-4 飯蓋 910706 P-1447 910007	鉢				17.2	103.5		3/12	灰白色	砂粒S-L・L少	良	
719	87458	A1	F-59号配石付瓦 910725 F-59号配石付瓦 910724						63.0		63.0	1/12	淡黄色	砂粒S・M多、L少 海綿骨針多	良
408	98762	A1	F-59号配石付瓦 910717	陶型土器				14.0	36		3/12	淡黄色	砂粒S中	良	
305	98710	A1	F-59号配石付瓦 910717	陶型土器				10.0	41.9		2/12	浅黄褐色	砂粒S少量	良	
95-30	81283	A1	B-1中央集石7脚蓋台箱 910515 P-1055 910518	鉢			27.1	111.0			3/12	灰黄褐色	砂粒S・M・L・L・L多	良	
436		A1	B-2土器群№1 910515	小鉢				44.0			地器 群群 3/4 口径 4.5	8/12	浅黄褐色	砂粒少量	良
417	86403	A1	B-2土器群№1 910515	鉢					65.0		65.0		褐色	砂粒少量	良
732	95424	A1	B-2土器群№1 910515	皿				12.0	65.0		65.0	1/12	灰白色	砂粒S少	良
333		A1	1001土瓦 910830	陶型土器					41.3				にぶい黄褐色	砂粒S少	良
95-38	80209	A1	1001土瓦 910829 C-27・4・10号配石付瓦 910521 P-1118 910518 P-120 910518	鉢				30.7	9.6	7.4	腹部1/12 口径 黄褐色、一部にぶい 赤彩		砂粒S多、M・L中	良	
433	84345	A1	1002土瓦 910830	深鉢				30.5	66.0		3/12	にぶい黄褐色、灰黄 褐色	砂粒S多	良	
603	83284	A1	1002土瓦 910830 F-59号配石付瓦 910725 P-1879 910731	鉢				25.6	111.0		3/12	褐色	砂粒S多、M少、L・L 中	良	
288	6255	A1	1004土瓦 910830 P-2015 910903	深鉢			40.3	28.0			3/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M少、L腹	良	
95-84	93588	A1	1004土瓦 910830 1006土瓦 910902 P-2015 910903 P-2015 910905	深鉢	粗	副代板		25.1	14.4	8/12		にぶい赤、一部にぶい 赤彩		良	
285	100403	A1	1005土瓦 910830 D-24号配石付瓦 910526 C-3 岩脚付瓦 910606 C-3 9号 910605	深鉢残部				67.0	7.8	6/12		浅黄褐色	砂粒S・M多	良	
345	98759	A1	1006土瓦 910902	皿形					42.0				褐色	砂粒S少	良
785	89530	A1	1006土瓦 910902	鉢					41.0				淡黄色	砂粒S・M少	良
331	88491	A1	1001 飯蓋 910730						44.0				にぶい赤褐色	砂粒M・L中	良
599	88485	A1	C-3 岩脚付瓦 910606										浅黄褐色	砂粒S多、M・L少	良
252		A1	C-3 岩脚付瓦 910606 D-3 北西部7脚 910607 D-3 南西部7脚 910601 C-3 南西部7脚 910614										灰白色	砂粒S多	良
591	83323	A1	C-3 石脚付瓦 910613 C-3 南西部7脚 910613 P-1671 910621	鉢	赤彩			34.4	65.1		1/12	浅黄褐色	砂粒S多、M中、L少	良	
383	97673	A1	C-3 石脚付瓦 910613	陶型土器	赤彩								赤褐色	砂粒S多、M少	良
394	86398	A1	C-3 石脚付瓦 910613	鉢					44.0				にぶい褐色	砂粒S・M少	良
219	89549	A1	C-3 糠状石片付瓦 910608						47.0				灰白色	砂粒L・L多	良
329	96468	A1	C-3 糠状石片付瓦 910608										細灰黄色	砂粒微量	良
321		A1	C-3 糠状石片付瓦 910608 C-2 北東部塊付付瓦 910601 C-2 北西部7脚 910601 D-2 2脚蓋台箱 910530	皿					13.6	6.0			褐色一部灰褐色	砂粒S・M多、L少、L・L 腹	良
132	88475	A1	惣土2 910603	鉢					41.0				にぶい褐色	砂粒S・M少	良
95-86	5212	A1	断面1 3号配石 P-1542 91	深鉢				24.3	20.3	7.7	1) 腹部 6/12 底面 3/12	にぶい黄褐色	砂粒S少、M・L中	良	
359	87440	A1	断面3 910810						43.0				浅黄褐色	砂粒M中	良
667	89506	A1	断面3 910810	鉢									浅黄褐色	砂粒S・M少	良
763	93586	A1	断面3 910810 P-1519 910730 E-4 南西部7脚 910815 E-5 南西部 910801 E-4 南東部 910710	深鉢	赤彩			20.0	8.2	6/12		にぶい褐色一部灰 褐色	砂粒S中、M・L多、L・L 少	良	
634	68115	A1	断面4 910809	深鉢				38.6	138.0		5/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M・L中 赤色粒 少	良	

第17表 A区下層土器観察表14

実測 No	H06No	調査区	調査区出土地点	器種	精製	備考	調整	法 量		現存	断面色調	粘土	構成	
								口径	高さ					
568	86302	A1	A-1下層上層 900904	鉢					(4.1)		褐色	砂粒少量	良	
859		A1	A-1下層上層 900904	鉢					(4.5)		褐色	砂粒少量	良	
781		A1	A-1下層上層 900904	鉢					(4.0)		褐色	砂粒少量	良	
1		A1	A-1下層上層 900904	鉢	精製				(2.0)		褐色	砂粒少量	良	
2		A1	A-1下層上層 900904	鉢	精製				(4.2)		褐色	砂粒少量	良	
4		A1	A-1下層上層 900904	鉢	精製				(4.2)		褐色	砂粒少量	良	
5	96454	A1	A-1下層上層 900904	鉢	精製				(4.5)		黒褐色	砂粒少量	良	
18	98743	A1	A-1下層上層 900904	鉢	精製				(3.9)		灰青褐色	砂粒少量	良	
19	98718	A1	A-1下層上層 900904	鉢	精製			8.8	(4.1)	1/12	灰褐色、にぶい褐色	砂粒少量	良	
20		A1	A-1下層 901009						(2.6)		褐色	砂粒少量	良	
989	72192	A1	A-1下層 901120	鉢		赤彩			(0.7)			砂粒M中、L中、L.L少 海綿骨針少	良	
990		A1	A-1下層 901120						(2.9)			砂粒M中、L.L少 海綿骨針少	良	
15	78329	A1	A-2下層 900911	灰鉢	精製			32.4	(7.1)		にぶい褐色、灰褐色	砂粒S中	良	
16		A1	A-2下層 900911	灰鉢	精製						にぶい褐色	砂粒S・M多、L・L.L少	良	
23	300406	A1	A-2下層 900911	灰鉢灰部	精製			66.0	8.6	灰部欠割	にぶい褐色、 浅黄色一部黄褐色	砂粒S・M多、L・L.L少	良	
24	69120	A1	A-2下層 900911	灰鉢	粗製			23.4	(5.9)	3/12	にぶい褐色、 にぶい黄褐色、黒褐色	砂粒S少、M・L中	良	
988	98462	A1	B-1下層 900906			赤彩		11.5	(3.5)	2/12	赤色	砂粒M中	良	
995		A1	B-1下層 901120						(6.3)		灰白色	砂粒少量	良	
996		A1	B-1下層 901120	灰部					(2.3)	8.1	11/12	灰褐色、 赤褐色	砂粒S中	良
985	72195	A1	B-1下層 900906	鉢							浅黄褐色	砂粒少量	良	
986	78249	A1	B-1下層 上・中 900906	鉢		赤彩		30.4	(8.5)	2/12	黒褐色	砂粒少量	良	
987	72178	A1	B-1下層 900906	鉢		赤彩		21.8	(4.3)	1/12	黄褐色	砂粒中	良	
203		A1	B-1下層上層 900904						(4.1)		にぶい黄褐色	砂粒S・L多	良	
204	96451	A1	B-1下層上層 900904						(5.1)		浅黄褐色	砂粒S多	良	
205		A1	B-1下層上層 900904						(4.9)		赤褐色	砂粒S・M多	良	
701	87403	A1	B-1中央部 910515	鉢							にぶい褐色	砂粒S多、M・L・L.L少	良	
699	88477	A1	B-1中央部 910515	鉢					(2.8)	1/12	にぶい褐色	砂粒S多、M・L・L.L少	良	
639	87468	A1	B-1中央部 910515	鉢		赤彩					赤色	砂粒S多、M中	良	
628	72303	A1	B-1下層 910518 F-4北東部 910703 D-1下層 910610			赤彩		15.1	(4.3)	2/12	赤褐色	砂粒S・M多 海綿骨針多	良	
619	98714	A1	B-1下層 910309	鉢					(5.2)		浅黄褐色	砂粒M中	良	
254	91406	A1	B-2西込み 910902 B-2西込み 910903	壺				20.8	(3.0)	2/12	にぶい褐色	砂粒S・M多	中 良	
761	67103	A1	B-2空堀南直下 910828	鉢				21.4	(9.0)	2/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M多	良	
298	96444	A1	B-2下層 910523	壺					(9.0)		にぶい褐色	砂粒M・L多	良	
399	78253	A1	B-2下層 910523	灰鉢				156.8	(5.1)	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S・M多 海綿骨針多	良	
388	81293	A1	B-2 910523 C-2東海溝下層 910523	灰鉢				34.0	(4.6)	1/12	灰黄褐色	砂粒M・L中 海綿骨針中	良	
420	84348	A1	B-2下層					196	(3.8)	1/12	にぶい黄褐色	砂粒微量	良	
292	86424	A1	B-2空堀南直下 910822	灰鉢					(6.0)		黄褐色	砂粒S・M少	良	
280	72186	A1	B-2空堀南直下 910822	灰鉢					(5.6)		にぶい赤褐色	砂粒S・M多	良	
762	78250	A1	B-2空堀南直下 910902	鉢				30.2	(9.5)	2/12	にぶい黄褐色一部 灰褐色	砂粒中	良	
764	101829	A1	B-2空堀南直下西込み 910903	灰部					(5.3)	8.1	6/12	浅黄褐色	砂粒S・M中	良
459	89351	A1	B-2北東部下層 910515	壺					(2.4)		にぶい褐色	砂粒S・M多、L・L.L少	良	
499	96369	A1	B-3下層 910534	壺							灰黄褐色	砂粒中、L少	良	
421	94397	A1	C-1下層	壺				14.2	(5.4)	4/12	浅黄褐色	砂粒中	良	
413	83322	A1	C-2北東部下層 910524 C-3北西部 910815	壺				22.8	(7.6)	1/12	にぶい黄褐色	砂粒少量	良	
418	89351	A1	C-2北東部下層 910524	壺					(3.7)		にぶい赤褐色	砂粒精良	良	
352		A1	C-2北西部下層 910617	陶製土器					(3.7)		灰黄褐色	砂粒M・L少	良	
342	97704	A1	C-2北東部下層 910524	陶製土器					(4.3)		黄褐色、灰黄褐色	砂粒S・L多、L.L微 海綿骨針少	良	
532	72198	A1	C-2空堀南直下 910811	灰鉢					(5.0)		にぶい黄褐色、灰黄褐色	砂粒S・L少、L.L微 海綿骨針微	中 不良	
725	88481	A1	C-2北東部下層 910524	壺					(3.8)		褐色	砂粒中	良	
844	71351	A1	C-2空堀南直下 910830	壺					(7.8)		浅黄褐色	砂粒S中、L・L.L多	良	
845	72190	A1	C-2空堀南直下 910830	壺					(8.8)		浅黄褐色	砂粒S・M多、L少	良	
500	88513	A1	C-2中央部下層 910515	壺							灰黄褐色	砂粒M中、L・L.L少	良	
783	74214	A1	C-3下層 910815	壺				26.1	(7.8)	2/12	浅黄色	砂粒S・L多	良	
691		A1	C-3北西部下層 910601	壺							灰褐色	砂粒中、L微	良	
653	74213	A1	C-3中央部 910607	壺		赤彩		19.4	(3.0)	1/12	浅黄色	砂粒S・M少	良	
506	86409	A1	C-3南西部下層 910607	鉢							浅黄褐色	砂粒S多、L少、L.L微 海綿骨針少	良	
507	82314	A1	C-3南西部下層 910607	鉢				15.8	(3.0)	1/12	灰黄褐色、黒褐色	砂粒S・L.L少、M中 海綿骨針少	良	
508	89562	A1	C-3南西部下層 910607	壺								砂粒M少、L中、L.L微	良	
509		A1	C-3南西部下層 910607	壺							明赤褐色	砂粒S・L少、M中、L.L微	良	
510	98737	A1	C-3南西部下層 910607	壺							にぶい褐色	砂粒S・L少、M中 赤色 粒少	良	
511	88518	A1	C-3南西部下層 910607	鉢							褐色	砂粒S・M多、L・L.L少	良	
512		A1	C-3南西部下層 910607	鉢							にぶい黄褐色	砂粒S・L少、M中 赤色粒少	良	
490	89337	A1	C-3下層 910701	壺							にぶい褐色	砂粒M・L中 海綿骨針少	良	
475	98722	A1	C-3空堀南直下 910810	手づくし 灰部					(5.8)	3.6	灰部欠割	にぶい褐色	砂粒S・L.L多	良
537	97467	A1	C-3北西部下層 910611	壺					(4.2)		褐色、にぶい黄褐色	砂粒M少、L.L微	中	

第18表 A区下層土器観察表15

実測 No	10図No	調査区	調査区出土地点	器種	種類	備考	調整	法		現存	土質		備成	
								口径	高さ		内径	底径		
538	86-307	A1	C-3北西部下層 910611	鉢							灰褐色、にぶい褐色	砂粒M・L・L.L少	良	
266	81-292	A1	C-3北西部下層 910611 C-3北西部下層 910607	鉢				23.5	6.9	3/12	にぶい褐色	砂粒S-L	良	
402	96-753	A1	C-3中央部 910597	筒型土器							淡黄色	砂粒S-M少	良	
618	57-33	A1	C-3	深鉢				32.4	20.6	2/12	褐色	砂粒S-M中	良	
466	86-805	A1	C-3中央 910607	鉢					6.2		にぶい褐色	砂粒S多、M・L・L.L少	良	
334	85-381	A1	C-3北西部下層 910618	皿					3.9		浅黄褐色	砂粒S-M中	良	
347	84-347	A1	C-3中央部下層 910617	鉢				18.0	6.0		黄褐色	砂粒M・L少	良	
348	88-497	A1	C-3中央部下層 910617	鉢					4.3		黄褐色	砂粒S-M少	良	
378	87-437	A1	C-3中央部下層 910624	鉢					4.1		黄褐色	砂粒S-M少	良	
379	88-472	A1	C-3中央部下層 910624	鉢					4.3		にぶい黄褐色	砂粒S・M多、L少	良	
371	89-643	A1	C-3北西部下層 910617	鉢					3.3		浅黄褐色	砂粒S-L中	良	
875	70-145	A1	C-1 空堀南直下 910826	鉢				14.2	7.8	1/12	灰褐色	砂粒S少	良	
383	86-301	A1	C・D-4空堀南直下 910828	鉢	赤部				6.8		浅黄褐色	砂粒S-M中	良	
384	73-205	A1	C・D-4空堀南直下 910828	鉢	赤部			34.2	13.6	1/12	浅黄褐色	砂粒S-M中	良	
384		A1	C・D-4空堀南直下 910828								褐色	砂粒S-M中 海綿骨封多	良	
539	83-336	A1	D-1下層 910520	甕				29.6	14.8	1/12	淡黄色	砂粒S中、M・L少、L.L 微 海綿骨封少	良	
531	88-485	A1	D-1下層 910521								褐色	砂粒M・L少	良	
539	87-402	A1	D-1下層 910521	皿							灰白色	砂粒M・L少、L.L中	中平 不良	
730		A1	D-2下層 910525	深鉢					7.2		浅黄褐色一部黒褐色	砂粒S・M多、L少	良	
413	70-135	A1	D-2下層 910525 D-1下層 910521	深鉢					11.9		浅黄褐色一部黒褐色	砂粒S・M多、L少	良	
486		A1	D-3北西部下層	鉢					3.9		にぶい褐色	砂粒M中、L少、L.L微	良	
238	85-367	A1	D-3空堀南直下	鉢				16.6	6.6	2/12	淡黄色、灰黄色	砂粒S-L中、L.L微	良	
612	89-550	A1	D-3	鉢					5.8	1/12	にぶい黄褐色	砂粒S多、M中、L・L.L少	良	
604	97-672	A1	D-4東東部 910619 D-4中央部下層 910607	筒型土器					6.3		浅黄褐色	砂粒S多、M・L少	良	
605		A1	D-4東東部 910619		赤部				4.3		浅黄褐色	砂粒S多、M少	良	
577	88-492	A1	D-4中央部下層 910617	深鉢							褐色	砂粒S多、M・L・L.L少	良	
578		A1	D-4中央部下層 910617	筒型土器							にぶい褐色	砂粒S多、M中、L少 赤部微	良	
572	97-705	A1	D-4北西部下層	筒型土器					4.7	3.0	黄褐色	砂粒S-M中、L少 海綿骨封多	良	
287	97-698	A1	D-4東東部下層 910828	筒型土器	赤部			8.4	6.8		暗赤褐色	砂粒S-M少 海綿骨封少	良	
268	65-78	A1	D-4東東部 910805 D-4東東部下層 910828	深鉢				25.4	8.7	1/12	淡黄色	砂粒M・L中	良	
265		A1	D-4東東部下層 910828 D-4東東部下層 910805 E-3空堀南直下 910822	鉢					8.8		淡黄色	砂粒S-M少	良	
296	85-373	A1	D-4東東部下層 910828	鉢				15.4	8.3	1/12	褐色一部明褐色	砂粒微量	良	
282	96-646	A1	D-4北西部下層 910617	皿				10.6	6.0	3/12	褐色	砂粒S-M少	良	
414	79-344	A1	D-4北西部下層 910617	鉢				20.0	5.3	1/12	浅黄褐色	砂粒S-M少	良	
415	87-454	A1	D-4北西部下層 910617	鉢					3.6		浅黄褐色	砂粒少量	良	
356	80-371	A1	D-4東東部下層 910828	鉢				16.0	4.9	4/12	灰黄色	砂粒M・L中	良	
357	83-287	A1	D-4東東部下層 910805 D-4東東部下層 910828	鉢				26.2	4.9	1/12	にぶい褐色	砂粒S-M少	良	
339	87-467	A1	D-4中央部下層	鉢					3.5		浅黄褐色	砂粒S-M中	良	
382	76-229	A1	D-4空堀南直下 910828	鉢				23.4	4.7	2/12	浅黄褐色	砂粒S-M少	良	
477	84-357	A1	D-4東東部 910619	鉢					6.0	6.2	灰部欠部	褐色	砂粒S・M多、L少	良
463	97-686	A1	D-4東東部 910619	筒型土器					6.0		褐色	砂粒S-M多、L少	良	
501	86-750	A1	D-4中央部下層 910611	鉢							にぶい褐色、褐色	砂粒S-M中、L少	良	
502	86-397	A1	D-4中央部下層 910611	鉢					6.4		にぶい褐色	砂粒M・L少、L.L微	良	
742		A1	D-4東東部下層 910828	筒型土器					4.3		褐色	砂粒S-M少	良	
743		A1	D-4北西部下層 910624	鉢	赤部			20.8	6.8	1/12	浅黄褐色	砂粒S-M少	良	
707	95-432	A1	D-4東東部下層 910828								浅黄褐色	砂粒S多	良	
676	86-758	A1	D-4東東部 910619	筒型土器	赤部						赤部	砂粒S多、M中	良	
884	82-305	A1	D-5中央部下層 910611 F-5中央部 910723					(18.9)	7.8	1/12	灰白色、灰黄褐色	砂粒S多、M・L少、L.L 中	不良	
487	88-520	A1	D-8中央部下層 910610								明褐色	砂粒M・L・L.L少	良	
488	87-453	A1	D-8中央部下層 910610								にぶい褐色、黒褐色	砂粒M・L少、L.L微	良	
489	86-808	A1	D-8中央部下層 910610								にぶい褐色	砂粒M中 海綿骨封少	良	
265	89-553	A1	E-2南北溝付区 910523						6.7		浅黄褐色一部暗黄褐色	砂粒少量	良	
300		A1	E-3空堀南直下 910822	土製品				内径 1.3	外径 3.4		浅黄褐色	砂粒微量	良	
301	89-545	A1	E-3空堀南直下 910822						3.3		浅黄褐色	砂粒少量	良	
567	98-742	A1	E-3北東部 910619						2.8		褐色	砂粒S多、M・L少	良	
663		A1	E-3空堀南直下 910822						07.8	3.1	浅黄褐色	砂粒中量	良	
774		A1	E-3北東部付区 910610 E-3空堀南直下 910828 E-F-4空堀南直下 910822	皿	赤部				2.8		淡黄色	砂粒S多、M少	良	
519	83-339	A1	E-3空堀南直下 910828 F-5北東部 910715	鉢				23.2	7.8	1/12	灰褐色、暗赤褐色	砂粒S・L中、M少	良	
504		A1	E-3空堀南直下 910828								淡黄色	砂粒S多、L中 海綿骨封微	良	
230	70-143	A1	E-4北西部下層 910710	鉢					6.9		灰白色	砂粒S-M微	良	
274	74-216	A1	E-4北東部 910701	鉢				24.2	6.8	1/12	にぶい褐色	砂粒S少	良	
483	89-535	A1	E-4空堀南直下 910824						6.6		浅黄褐色	砂粒M中、L少	良	

第19表 A区下層土器観察表 16

実測 No.	10BNo.	調査区	調査区出土地点	器種	形状	備考	調整	法 量		現存	外面色調	粘土	構成
								口径	高さ				
777	88-489	A.1	E-4 南西部下層 910628	鉢	赤彩				6.0		灰白色	砂粒S多、M少 海綿骨針少	良
289	89-544	A.1	E-4 南西部 910712	鉢	灰				14.0		黄褐色	砂粒中、海綿骨針中	良
333	87-409	A.1	E-4 南西部 910701	鉢	灰				6.3		にじみ・褐色	砂粒S・M中、海綿骨針中	良
367	86-304	A.1	E-4 南西部下層 910701	鉢					6.3		黄褐色	砂粒S多	良
264	97-689	A.1	E-4 南西部下層 910628 E-5 南西部下層 910701	陶製土器				13.0	6.5	3/12	浅黄褐色	砂粒S・M少	良
255	97-677	A.1	E-4 南西部 910701	陶製土器					8.2		褐色	砂粒S・M中、L少	良
400	67-455	A.1	E-4 東北部 910728	鉢					4.9		黄褐色	砂粒S・M中	良
401	88-512	A.1	E-4 東北部 910728	鉢							黄褐色	砂粒M中	良
377	96-730	A.1	E-5 西部 910720	磁器	磁器時代			6.0	6.8	4/12	にじみ・黄褐色	砂粒M・L少	良
705		A.1	E-5 西部 910710								灰色	砂粒多量	良
637	57-32	A.1	E-5 下層 910607	鉢				26.0	25.5	3/12	にじみ・黄褐色	砂粒少量	良
638	75-221	A.1	E-5 下層 910607	鉢				20.4	22.3	3/12	浅黄褐色上部黄褐色	砂粒少量	良
325		A.1	E-5 南西部 910710	鉢				19.5	13.2	2/12	浅黄褐色	砂粒S・L少	良
326		A.1	E-5 南西部 910710	陶製土器					13.1		褐色	砂粒S・M中	良
327	85-285	A.1	E-5 北西部 910710	鉢					4.8		にじみ・褐色	砂粒S・M少	良
328	88-516	A.1	E-5 北西部 910710	陶製土器					4.0		にじみ・黄褐色	砂粒S・M少	良
329	89-528	A.1	E-5 北西部 910710	陶製土器					13.8		灰褐色	砂粒S・M少	良
175	78-247	A.1	E-5 下層 910607	磁鉢				33.8	26.3	2/12	灰黄褐色、にじみ・黄褐色	砂粒S多、L中	良
88	84-356	A.1	E-4・5 下層 910621					17.8	13.0	2/12	にじみ・赤褐色	砂粒S・M・L中	良
503		A.1	F-3 空室直下下層 910628	陶製土器							赤褐色、にじみ・黄褐色	砂粒S・M・L少、L.L.微	良
403	97-662	A.1	F-3 中央部 910701 C-3 中央部 910701	鉢				10.0	3.2	9/12	黄褐色	砂粒S多、M中、海綿骨針多	良
302		A.1	F-4 東北部 910718					21.5	7.2	1/12	浅黄褐色	砂粒多量	良
303	81-295	A.1	F-4 東北部 910717	鉢				26.8	14.7		にじみ・褐色	砂粒少量	良
272	76-217	A.1	F-4 北西部 910701	鉢					6.7		浅黄褐色	砂粒S・M・L中、海綿骨針少、赤色粒少	良
660	81-299	A.1	F-4 東北部 910719	鉢				15.0	13.3	1/12	灰黄褐色	砂粒少量	良
661	97-668	A.1	F-4 東北部 910720	陶製土器				12.0	14.3		暗赤褐色	砂粒少量	良
773	88-501	A.1	F-4 南西部 910719	鉢	赤彩				6.3		黄褐色	砂粒S多、M少、海綿骨針少	良
720	98-740	A.1	F-4 中央部 910628	鉢					14.1		黄褐色	砂粒M中、L.微	良
373	85-283	A.1	F-4 東部下層 910700	鉢					6.3		浅黄褐色	砂粒S・M少	良
280	84-36	A.1	F-5 南西部 910721	鉢	赤彩			20.7	7.2	2/12	浅黄褐色	砂粒S・L多、海綿骨針多	良
597	96-620	A.1	F-5 南西部 910722 F-5 南西部 910723	鉢	赤彩				10.0		黄褐色	砂粒S多、M少、海綿骨針少	良
600	79-263	A.1	F-5 南西部 910722	磁鉢				26.0	8.3	1/12	黄褐色	砂粒S多、M中、L・L.L.少	良
630	94-609	A.1	F-5 北西部 910722 F-5 南西部 910722	鉢				6.8	高径 径7.9		浅黄褐色	砂粒S・M・L多	良
573	88-511	A.1	F-5 中央部 910718	鉢					13.7		浅黄褐色	砂粒S・M中	良
746		A.1	F-5 中央部 910719 F-5 中央部 910723	鉢					7.8		黄褐色	砂粒M・L少	良
747	101-833	A.1	F-5 中央部 910723	陶製土器					12.7		鈍い黄褐色	砂粒S・L・L中	良
857		A.1	F-5 西部 910801	鉢				11.6	6.3	1/12	灰黄褐色	砂粒少量	良
850	82-59	A.1	F-5 西部 910801	鉢				34.8	24.4	1/12	にじみ・黄色	砂粒少量	良
851		A.1	F-5 西部 910801	鉢					14.7		浅黄褐色	砂粒微量	良
852	96-622	A.1	F-5 西部 910801 G-5 北西部 910725	鉢				17.8	8.0	1/12	浅黄褐色	砂粒微量	良
784	97-670	A.1	F-5 中央部 910719	鉢					7.1		褐色	砂粒S・M多	良
776	88-305	A.1	F-5 南西部 910723	鉢	赤彩				14.2		黄褐色	砂粒S多、M少 海綿骨針少	良
771	72-200	A.1	F-5 南西部 910723	鉢	赤彩				17.1		黄褐色	砂粒S多、M・L少 海綿骨針少	良
772	87-464	A.1	F-5 中央部 910720	鉢	赤彩				14.1		黄褐色	砂粒S多、M少 海綿骨針少	良
760	97-665	A.1	F-5 南西部 910723	陶製土器					6.0	1/12	にじみ・褐色	砂粒S多、M・L少	良
113		A.1	F-5 910719	鉢				16.3	11.1	2/12	灰黄褐色、黒褐色	砂粒S・L少、M中	良
461		A.1	F-5 中央部 910731	鉢	赤彩						黄褐色	砂粒S・M多、L少	良
368	87-436	A.1	F-5 中央部 910731	鉢					6.5		浅黄褐色	砂粒S・L中	良
317	98-739	A.1	F-5 北西部 910717	陶製土器					13.0		浅黄褐色	砂粒S多	良
322	98-746	A.1	F-5 南西部 910720	鉢					12.8		赤色	砂粒S中、M多 海綿骨針微	良
523		A.1	F-5 南西部 910720	鉢					14.0		赤色	砂粒S・M多、L少	中々 不良
326	87-466	A.1	F-5 南西部 910720 F-5 南西部 910724	鉢							灰白色、暗赤褐色	砂粒S多、M中 海綿骨針少	中々 不良
332	89-541	A.1	F-5 北西部 910809	鉢					13.7		浅黄褐色	砂粒S・L多、海綿骨針多	良
434	78-255	A.1	F-5 北西部 910715 G-5 北西部 910725 G-5 中央部 910610	鉢				11.8	112.4		黄褐色、灰黄褐色	砂粒S・M中	良
410	97-678	A.1	F-5 南西部	陶製土器					12.4	1/12	灰黄褐色	砂粒少量	良
239		A.1	F-5 中央部 910718	鉢					6.0		褐色	砂粒S・M少、海綿骨針少	良
290	86-404	A.1	F-5 中央部 910719	鉢					14.0		灰黄褐色	砂粒S中、海綿骨針多	良
714		A.1	F-5 南西部 910723	鉢					14.3		灰色	砂粒S多、M・L・L.L.少	良
715		A.1	F-5 南西部 910723	鉢					13.0	1/12	にじみ・黄褐色	砂粒S多、M中、L少	良
716		A.1	F-5 南西部 910721	鉢					14.9	1/12	にじみ・褐色	砂粒S多、M少	良
717		A.1	F-5 南西部 910721	鉢					14.0		にじみ・褐色	砂粒S多、M・L少、海綿骨針多	良
718		A.1	F-5 南西部 910721	鉢					12.7		にじみ・褐色	砂粒S多、M中	良
441	101-819	A.1	F-5 北西部 910715	鉢				6.8	9.8	10/12	浅黄褐色	砂粒少量	良
142	67-105	A.1	G-5 空室層 910607	鉢				114.4	86.0	2/12	にじみ・褐色	砂粒微量	良

## 第3節 下層の遺物

第20表 A区下層土器観察表17

実測 No	10図No	調査区	調査区出土地点	器種	種類	備考	調整	法 量		現存	外面色調	胎土	構成	
								口径	高さ					
853	A 1	G - 5中央部 910731	甕					12.2	13.6	2/12	浅黄褐色	砂粒微量	良	
481	87-428	A 1	G - 5中央部 910801	深鉢					6.6		褐色	砂粒S・L少, M中, L.L少	良	
1	A 1	P - 75 910817	鉢					17.6	7.8	9/12	明黄釉	砂粒M多		
95-14	66-90	A 1	P - 1084 910518	深鉢		ナテ		21.3	17.6	11/12部 完形	に濃い黄釉	砂粒S・M多, L・L.L少		
95-28	84-254	A 1	P - 1085 910518 P - 1086 910518 P - 1087 910518	鉢				29.3	12.7	4/12	に濃い赤釉	砂粒S・L中, M多	やや 不真	
95-25	65-79	A 1	P - 1088 910518 P - 1170 910518	深鉢				26.6	15.6	4/12	に濃い黄釉	砂粒M少, L中		
95-10	50-25	A 1	P - 1121 910518 P - 1120 910518	深鉢		外面全面		41.6	23.6	4/12	に濃い黄釉	砂粒S多, M・L少	良	
95-19	Jan-50	A 1	新淵 3 910810	深鉢		外面全面		46.4	24.9	3/12	に濃い黄釉	砂粒微量	良	
95-18	76-229	A 1	P - 1545 新淵 5 91	深鉢		外面全面		22.9	21.5	7.2	11/12 に濃い黄釉, 一部 明黄	砂粒S少, M中		
95-21	73-306	A 1	P - 1371 910607 B - 2 東山 910902 C - 3 北西部下層 910811	鉢						3/12	に濃い黄釉	砂粒S多, M・L少	良	
95-33	97-680	A 1	P - 1506 910731	陶製土器				11.3	6.9	2/12	に濃い黄	砂粒S中, M多, L少 赤色粒	良	
95-3	79-257	A 1	P - 1547 910730 P - 1827 910730 E - 4 北部 910828 E - 4 北部 910733	鉢				22.8	14.1	7.5	11/12完形 11/12部 胎部 暗赤 胎部 浅黄	砂粒S少, M少		
95-26	63-58	A 1	P - 1532 910730	深鉢				40.8	17.3	1/12	に濃い赤釉	砂粒S多, M・L中	良	
95-11	79-382	A 1	P - 1662 910621	鉢				22.3	10.7	5/12	黄	砂粒S中, M多, L少	良	
95-29	73-204	A 1	P - 1671 910621 P - 1830 910730 P - 1832 910730 P - 1939 910731 P - 1995 910824 E - 3 27・28号配石付瓦 910624 E - 3 4 28号配石付瓦 910822 F - 5 中央部 910719	深鉢				34.3	17.2	3/12	に濃い黄釉	砂粒S中, M多, L少	やや 良	
95-21	79-258	A 1	P - 1678 910621	鉢		表面のち ナテ 副代瓦		22.9	12.1	7.3	2/12	に濃い黄釉	砂粒S・M多, L・L.L少	良
95-28	92-584	A 1	P - 1720 910621 P - 1227 910604 C - 3 南側付瓦 910606 E - 4 中央部付瓦 910732 E - 5 北西部 910731	深鉢		赤彩		21.5	17.9	5/12		砂粒S・L中, M多		
95-8	79-360	A 1	P - 1725 910621	鉢				23.6	14.3	3/12	暗灰黄釉, 一部灰白	砂粒S多, M・L・L.L少		
95-17	97-660	A 1	P - 1871 910731	陶製土器				9.7	13.7	3.9	に濃い黄 胎部完形	砂粒S少, M・L多	やや 不真	
95-5	80-271	A 1	P - 1778 910622 P - 1782 910622 P - 1975	鉢		表面のち ナテ		32.9	15.5	8	1/12	に濃い黄釉	砂粒S・L少, M多	良
95-23	90-567	A 1	P - 1834 910730 D - 4 北西部下層 910828 E - 4 北部 910828 E - 4 南東部 910730	甕				16.7	27.4	7/12	に濃い黄釉, 一部灰 黄釉	砂粒多量	良	
95-24	39-45	A 1	P - 1846 910730	深鉢				23.2	25.3	4/12	に濃い黄釉	砂粒M・L・L.L多	良	
95-36	56-28	A 1	P - 1911 付瓦 F - 4 南 東部 910721	深鉢				27.4	27.3		11/12部 胎部胎 胎部胎	砂粒中量	良	
95-15	97-681	A 1	P - 1921 910731	筒形				10.9	5.8		胎部完形	砂粒S少, M多, L中	良	
95-22	90-568	A 1	P - 1946 910731 P - 1983 910824	甕				11.4	16.9	1/12	浅黄釉	砂粒多量		
95-27	79-265	A 1	P - 2016 910603 B - 2 南側付瓦 910802 B - 2 東山 910902	鉢		内外面とも ミナ生		27.6	11.6	4.6	黄	砂粒S・M多, L・L.L少		
95-28	56-27	A 1	P - 1525 910730	深鉢				26.5	17.9	7.3	11/12部 4/12 胎部完形	砂粒S・L多, M少	良	
95-49	96-711	A 1	P - 1261 910605	小型鉢		赤彩		7.2	5.5	4.2	11/12部 3/12 胎部完形	砂粒M少	良	
95-41	75-227	A 1	P - 1561 910730 D - 3 4 空欄南付瓦 910828 E - 4 北西部 910624	深鉢				18.4	12.3	10/12	灰白色	砂粒L多	良	
95-42	90-566	A 1	P - 1336 910807 E - 2 南側付瓦 910830 E - 2 東山 910515	甕				17.8	18.1	2/12	に濃い黄釉	砂粒S・L少, M多 海綠片		
95-53	95-618	A 1	P - 1089 910518	筒形				6.0	15.4	3.8	11/12部 胎部胎 胎部胎	浅黄釉	砂粒多量	良
95-45	98-707	A 1	P - 1551 910730	鉢				10.8	6.3	2.7	11/12部 6/12 胎部完形	に濃い黄釉	砂粒S少	良
95-55	92-576	A 1	P - 1276 9116 B - 2 東山 下層包合層	深鉢				24.4	12.3	5/12	暗赤釉	砂粒S・L少, M多	良	
95-68	52-13	A 1	P - 1824 910730	深鉢		粗		22.8	25.5	6.6	11/12部 4/12 胎部完形	黄, 一部黄	砂粒中量	良
95-69	59-46	A 1	P - 1716 910621 P - 2007 910603 P - 2011 910603 P - 3008 910802	深鉢		副代瓦		34.4	28.0	8.4	胎部完形	浅黄釉	砂粒多量	良
95-70	62-56	A 1	P - 2011 910603 P - 3008 910802	深鉢		粗		34.4	28.0	3/12	に濃い黄釉	砂粒M中	良	
95-73	A 1	S - 1909 910621	土鍋	重 64.3g				最大 長 8.2	最大 幅 7.7	最大 厚 2.2	灰白	砂粒S多, M・L少	不真	

第21表 A区下層土器観察表15

実測 No	図面 No	調査 区	調査区出土地点	器種	精粗	備考	調整	法 量			残存	外面色調	胎土	備考	
								口径	高	底径					
95-74	102-839	A1	P-1849 910730	土鍋	重 150g			最大 径3.8	最大 径1.1	最大 厚1.8		灰白・赤褐色	砂状S・L少、M中	中々	
95-75	102-838	A1	P-1602 B-2 910617	土鍋	重 566g			最大 径5.8	最大 径7.1	最大 厚2.4			砂状S・M・L少	良	
95-76	102-835	A1	P-1800 E-3 910615	土鍋	重 175.5g			最大 径9.0	最大 径12.0	最大 厚2.1		浅黄褐色	砂状S・M・L多	良	
95-80	96-638	A1	P-1647 910821	甗	粗			15.7	66.6		4/12	浅黄褐色	砂状S多、M・L少	良	
95-81	60-47	A1	P-1250 910723 P-1532 910730	深鉢	粗	調整代		(25.1)			10	6/12	浅黄褐色	砂状S多	良
95-82	96-645	A1	P-1803 910731 E・F-4 空堀南段下 F-4 南西部 910722 F-4 北部 930703	甗	粗			6.8	(16.3)			5/12	灰白	砂状S多、M・L少	良
95-83	60-48	A1	P-1986 910624	深鉢	粗	調整代		(28.6)	7.8	底部欠け		11/12	灰白・黄褐色	砂状S多、M中、L少	良
95-71	102-836	A1	D-4 911207	土鍋	重 133.2g	赤形		最大 径4.6	最大 径4.0	最大 厚4.3			淡黄	砂状S・L中、M多	中々
95-72	102-837	A1	D-4 910619	土鍋	重 131.7g			最大 径9.0	最大 径7.3	最大 厚2.1			灰白・黄	砂状S・L中、M多	良
95-9	Mar.50	A1	E・F-5 東原南側 910822	深鉢		外面欠損		47.8	(27.6)			2/12	灰白・黄褐色	砂状S・L少、M多	良
95-6	66-89	A1	E-4 南西部 910702 E-4 南部 910703	深鉢				24.4	(21.0)			1/12	灰白・黄、一部赤褐色	砂状S多、M・L中	良

第22表 C区下層土器観察表1

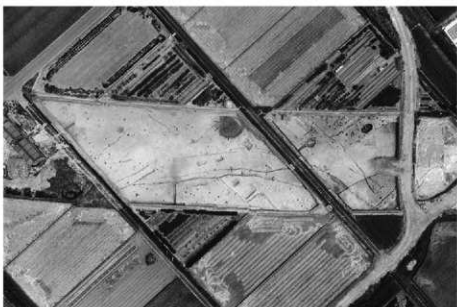
実測 No	図面 No	調査 区	調査区出土地点	器種	精粗	備考	調整	法 量			残存	外面色調	胎土	備考		
								口径	高	底径						
217	79-309	C	P-1 910817	鉢				1.7	15.2	66.6		2/12	灰白色	砂状少量	良	
341	95-382	C	P-2 北東部機土付石 910901	甗										灰白色、褐色色	砂状S・L中、L・L少	良
551	86-415	C	P-4 910817 5X 包含層 910720	甗										オレンジ黄色	砂状S中	良
328	58-39	C	P-5 910817	鉢				24.2	(32.6)			1/12	褐色	砂状中量	良	
671		C	P-5 910817	陶製土器				(4.5)			10	1/12	灰黄褐色	砂状少量	良	
753	80-540	C	P-5 南西部 910723	甗					(3.7)					淡黄褐色	砂状S・L中	良
221	91-372	C	P-6 F-6X 910817 5X 包含層 910825 6X 包含層 910820 7層 910812	甗				29	(12.3)					浅黄褐色	砂状中量	良
668	80-281	C	P-7 6X 包含層 910720	鉢				21.6	(9.1)			1/12	灰白・黄褐色	砂状少量	良	
797	86-423	C	P-8 910817	深鉢底部					65.3					灰白・黄褐色	砂状S・M多、L微量	良
895		C	P-9 910817	深鉢底部				14.0		7	底部欠け			褐色	砂状S・M・L中、L・L少	良
898	100-813	C	P-13 910817	深鉢底部				67.2		9	底部欠け			褐色	砂状S・M多、L中、L・L少 赤色粒中 海綿骨付多	中々
151		C	P-14 910824	甗				14.0						灰白・褐色	砂状S・M・L中、L・L少	良
794	87-439	C	P-15 910817	鉢				14.0						灰白・褐色	砂状S・M微量、L・L・L少	良
440		C	P-17 910817	鉢		赤形		22	68.0			1/12	灰色	砂状S多、M中、L・L・L少 海綿骨付多	良	
648	66-118	C	P-17 910817 P-36 910817 P-37 910817 P-42 910817 包含層 910801	鉢				28.6	(20.6)			3/12	灰白・黄褐色	砂状S-L多	良	
550	83-338	C	P-26 910817 15X 7層 910810	鉢				24	(3.6)			1/12	淡黄色	砂状少量	良	
867	72-189	C	P-26 910817	鉢					(5.2)					灰白・褐色	砂状S多、M微量	良
860	66-113	C	P-28 910807 25X 7層 910817	深鉢				35	67.0			1/12	灰褐色一部褐色	砂状S中、M・L多、L・L少	良	
796	87-432	C	P-29 910817	鉢					(5.6)					灰白・褐色	砂状S-L・L少	良
649	66-117	C	P-29 910819 P-30 910817 4X 7層 910805 4X 7層 910816	深鉢				(3.0)	(18.3)			1/12	灰白色	砂状S-L・L多	良	
866	72-197	C	P-32 910817	鉢					(5.3)					褐色	砂状S・M多	良
749	77-241	C	P-36 910817 P-37 910817 P-38 910817 P-41 910817 25X 7層 910806 4X 包含層 910808 4X 7層包含層 910805	深鉢				54	(21.0)			1/12	灰黄褐色	砂状S・M多、L・L・L少 海綿骨付多	良	
196	85-364	C	P-36 15X 7層 910604	鉢				11	(3.6)			2/12	灰白・赤褐色	砂状微量	良	
897		C	P-38 910817	深鉢底部					(3.3)		8	8/12	浅黄褐色一部褐色	砂状S少、M・L・L・L多	良	
647	70-141	C	P-44 910810	鉢				17	(14.2)			3/12	灰白・褐色	砂状S-L多、L・L微量	良	
21		C	P-45 910819 4X 包含層 910801	甗				19	(4.6)			1/12	褐色	砂状S多、M・L中 海綿骨付多	良	
9	71-151	C	P-67 910819	深鉢	粗製			23	(7.6)			1/12	灰黄褐色	砂状少量	良	
863	80-276	C	P-67 910819	鉢				(26)	(6.1)			1/12	浅黄褐色	砂状S・M多	良	
629	91-371	C	P-71 910731 6X 包含層 910720	甗		赤形		21	(14.1)					灰白色	砂状M・L多 海綿骨付多	良
444		C	P-78 910819	深鉢					65.3			7		淡黄褐色一部灰黄褐色	砂状中量	良



## 第3節 下層の遺物

第23表 C区下層土器観察表2

実測 No.	図例No.	調査 区	調査区出土地点	図形	種類	備考	調整	法 量		現存	外面色調	胎土	焼成		
								口径	高 底径						
682		C	P-80 910817 55X 包含層 910725 65X 7層 910812	底蓋					(5.1)	6	5/12	にぶい褐色	砂粒S・M多	良	
216	78-254	C	P-81 910817 B区 包含層 910720	鉢				17	(12.8)		2/12	灰褐色	砂粒少量	良	
563	87-401	C	P-83 910807									浅黄褐色	砂粒S・M少, L中	良	
361	70-139	C	P-83 910807	深鉢					(9.5)			にぶい黄褐色一部灰 黄褐色	砂粒S・M多, L少	良	
213	92-580	C	P-83 910819 P-99 910819 P-100 910819 85X 包含層 910720	壺					(9.8)			浅黄褐色	砂粒少量	良	
222	94-004	C	P-84 910817	壺				13	(4.5)		3/12	浅黄褐色	砂粒L中	良	
675	80-272	C	P-97 910819	鉢				33	(10.8)		1/12	にぶい黄褐色一部 灰色	砂粒中量	良	
864	72-173	C	P-104 910817	鉢					(6.9)			灰黄色	砂粒S・M多	良	
769	69-129	C	P-111 910819	鉢				23	(11.6)		2/12	灰白色	砂粒S多, M・L・L少	良	
552	88-322	C	P-111 910819	壺								褐色	砂粒少量	良	
219	94-610	C	P-113 910819	壺				7	(7.3)		1/12	灰黄色一部褐色 灰色	砂粒少量	良	
218	86-416	C	P-114 910819	壺								灰色	砂粒少量	良	
8		C	P-115 910819	鉢	根製			14	(6.9)		1/12	褐色	砂粒少量	良	
95-12	92-374	C	P-5 910817 55X 包含層 910720 55X 包含層 910725 85X 7層 910812 C地区 包含層 9107 C地区 包含層 9107	壺			外面表裏		(14.3)			灰黄	砂粒S多, M中, L中	良	
95-13	55-26	C	P-42 910817 45X 包含層 910801	深鉢			内外面表裏	35	(22.7)		5/12	暗褐色	砂粒S・M多, L少 海綿骨針多	良	
95-40	74-309	C	P-24 910817 P-25 910817 P-25 910817	深鉢			木の葉面	33	(8.7)		9	11層部 4/12 底部欠損	にぶい黄褐色	砂粒少量	良
521	62-57	C	15X 包含層-1層 910720	深鉢				28	(21.4)			灰黄褐色	砂粒S多, M・L中, L.L少	良	
798		C	15X 7層 910806	鉢					(1.9)	9		にぶい黄褐色	砂粒S多, M少	良	
799		C	25X 7層 910806	鉢					(3.8)			にぶい黄褐色	砂粒S・M少	良	
795	87-430	C	25X 7層 910806	鉢					(5.7)			にぶい赤褐色	砂粒S-L少	良	
789	87-434	C	25X 7層 910805	鉢					(4.6)			にぶい褐色	砂粒少量	良	
790	87-443	C	25X 7層 910805	鉢					(3.8)			にぶい褐色	砂粒S・M少	良	
173	71-150	C	35X 包含層 910721	壺					(8.1)			淡黄色	砂粒M・L中 海綿骨針多	良	
791		C	3・4X 包含層 910721 45X 包含層 910801	鉢					(4.8)			灰黄褐色	砂粒S-L.L微	良	
792	87-451	C	3・4X 包含層 910721	鉢					(4.6)			浅黄褐色	砂粒S・M多	良	
793	96-783	C	3・4X 包含層 910721	鉢					(4.9)	7	4/12	浅黄褐色	砂粒S・M多	良	
786	72-188	C	45X 包含層 910720	深鉢					(6.6)			浅黄褐色	砂粒M多	良	
787	70-140	C	45X 包含層 910720	鉢					(6.4)			褐色	砂粒S・M少	良	
788	72-185	C	45X 包含層 910720	深鉢					(3.7)			にぶい黄褐色	砂粒S・M多	良	
447	96-735	C	45X 包含層 910721	高杯				89	(10.2)		4		暗灰黄色	砂粒少量	良
865		C	45X 7層 910821	深鉢部					(2.7)	89	1/12	浅黄色	砂粒S・M・L少	良	
679	86-514	C	55X 包含層 910720									にぶい黄褐色	砂粒S多	良	
30	96-794	C	65X 7層 910821	深鉢底部 根製				8.6		9	2/12	浅黄褐色	砂粒M・L多量	良	
728		C	65X 包含層 910720						(4.5)			にぶい赤褐色	砂粒少量	良	
673	88-308	C	85X 7層 910813	壺						31	14/6	1/12	浅黄褐色	砂粒少量	良
412	81-286	C	85X 7層 910813	鉢								浅黄褐色	砂粒少量	良	
215	94-306	C	85X 7層 910812 85X 包含層 910720	壺					13	(8.3)	2/12	明赤褐色	砂粒少量	良	
220	82-313	C	85X 包含層 910720	鉢				20	(7.2)		2/12	黒褐色	砂粒少量	良	
223		C	85X 910720	1層部				25	(4.7)		2/12	淡黄色一部褐色 灰色	砂粒少量	良	
704	86-422	C	O-4 東部部 910619	1層部					(4.9)			にぶい黄褐色	砂粒少量	良	
256	71-155	C	7-6IX 910720	壺					(6.6)			淡黄色	砂粒S・M中 海綿骨針多	良	
553	96-797	C	包含層(養生施設)	底蓋					(5.3)	8	6/12	褐色	砂粒L.L中	良	
554	95-616	C	包含層(養生施設)	底蓋				10	17.4	5	3/12	にぶい黄褐色	砂粒微量	良	
448		C	埋配2(土層)	壺					16	(5.8)		暗褐色	砂粒M・L中	良	
632	SeP-52	C	不明	深鉢			内外表裏	38	(29.8)	7	9/12	明黄褐色	砂粒M・L中 赤色粒中	良	
636	41-54	C	不明	深鉢			内外表裏	36	(23.8)		11層部欠	浅黄褐色	砂粒少量	良	
862	52-11	C	不明	壺					(2.9)			褐色	砂粒S中, M・L・L.L少	良	
95-09	80-368	C	30X 7層 910806	鉢				35	10.6	6	2/12	にぶい赤褐色	砂粒S多, L中	良	



A区上层全景



A区上层~中层全景



D·B·C·A I区下层全景

図版 2 (B区上層)



4号土坑



3・15・16・17号土坑、3号溝



28号土坑肥前磁器出土状況



1~5区(西側調査区)全景



11~12区(東側調査区)全景



46・49・29・51号土坑



52・53号土坑



C-3区土坑集中域



66号土坑



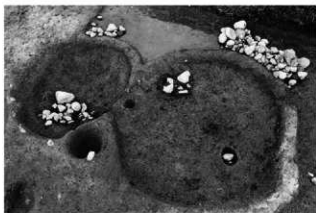
80·83·141号土坑



86号土坑



106·107号土坑



97·98号土坑



104号土坑



102·103号土坑



15号土坑烧埴臺出土状况



3・15号土坑断面



136号土坑



76・78号土坑



77号土坑越前壁出土状況



66号土坑亀形石製品出土状況



66号土坑椗塔婆出土状況



66号土坑掘り下げ状況



11号溝

图版 5 (A区上・中層、B区中・下層)



A I区全景



B区全景



A I区調査状況



A I・II区調査状況



A II区上層遺構検出状況



基本土層



S E 01



S D 33

図版 6 (A区上・中層、B区中・下層)



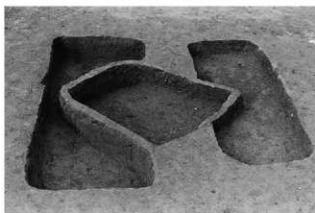
SD21



SD21須恵器出土状況



SK 8



SK 18・19・20



SK 13発掘作業風景



SK 13



SK 3



SK 12

图版 7 (A区上·中層、B区中·下層)



S X01檢出狀況



S X01



S X01



S X01土器出土狀況



A II区上層遺構及び下層遺構全景



B区下層全景



B区中層1号型穴



B区下層配石遺構

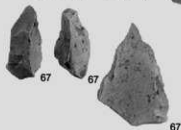


**SX01出土**

(形削工程)



(調整工程)



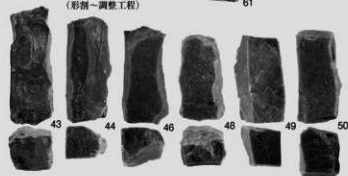
(穿孔工程)



**SX01内**

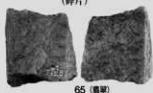
**管玉未製品集中区出土**

(形削～調整工程)



**SD33出土**

(碎片)



**SP50出土**

(形削～調整工程)



(研削工程)

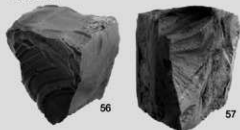


**包含層出土**

(覚測工程)

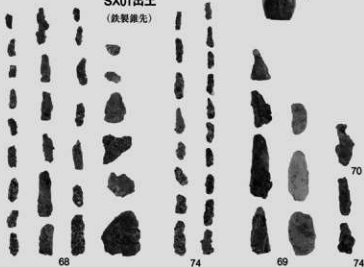


(素材石核)



**SX01出土**

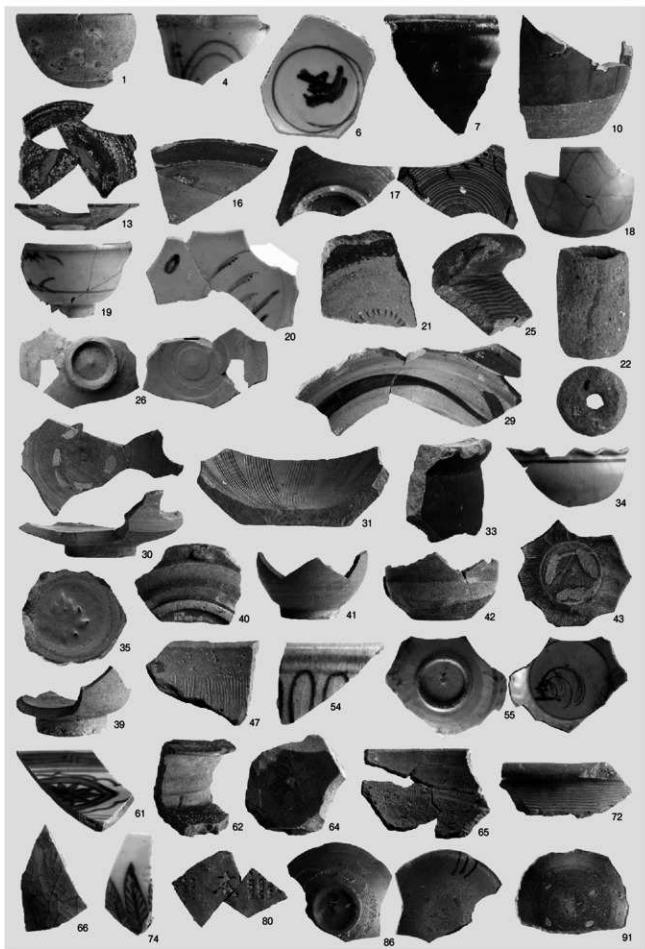
(鉄製鏝先)

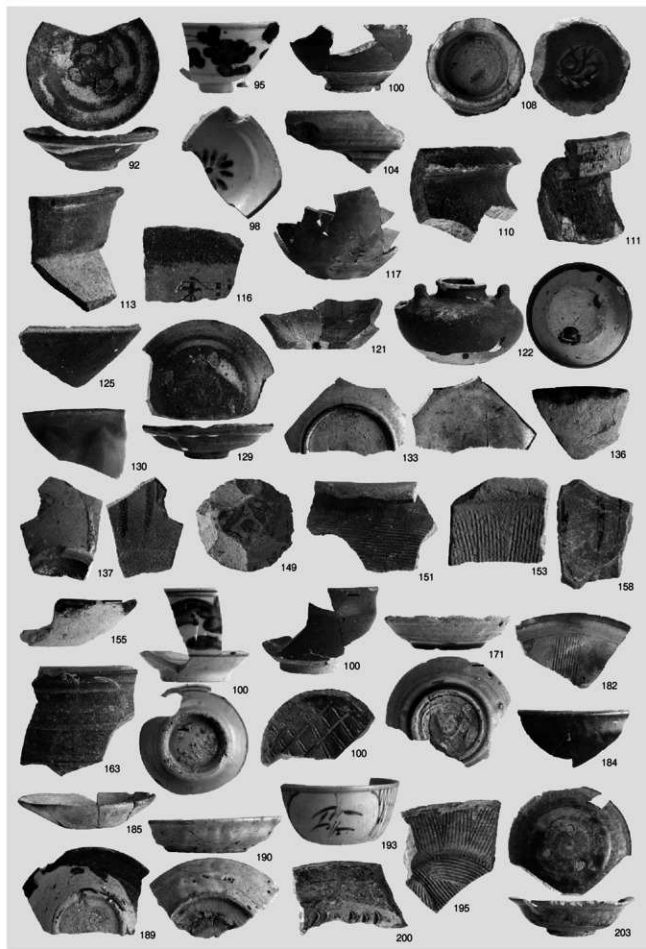


(調整工程)

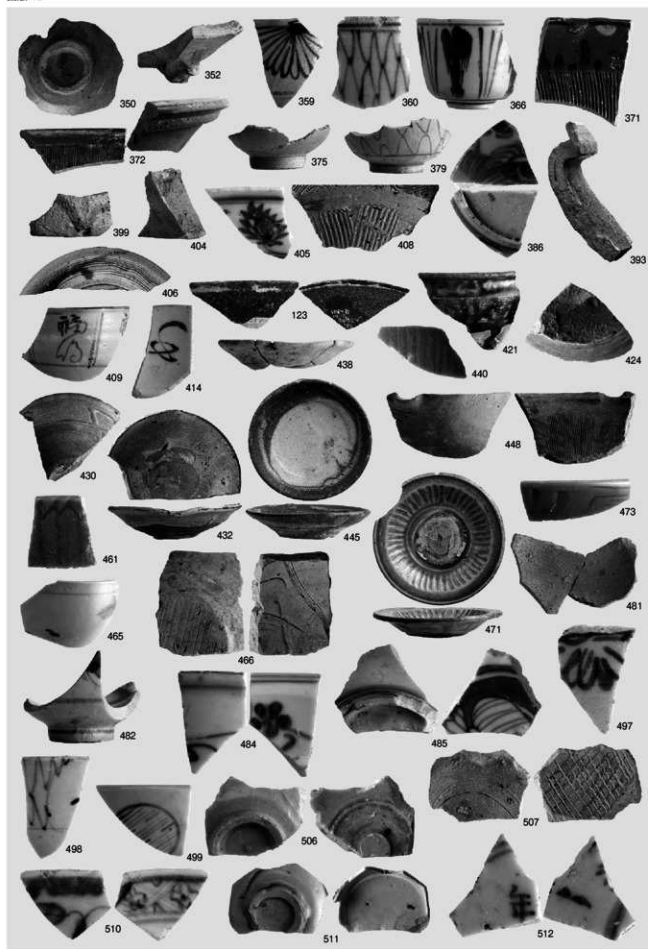


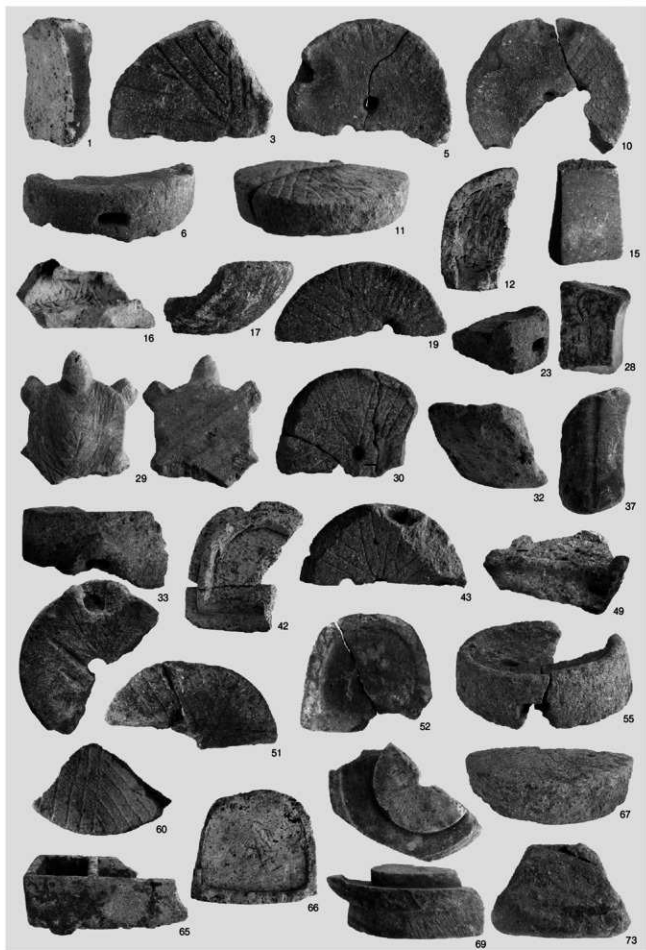
(遺物Noは保管Noに同じ)

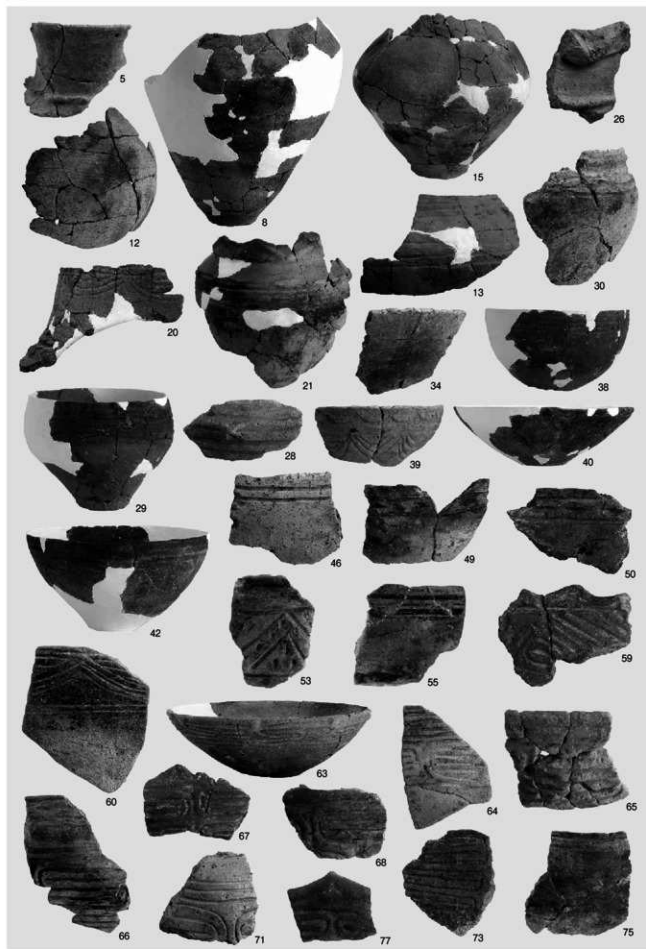


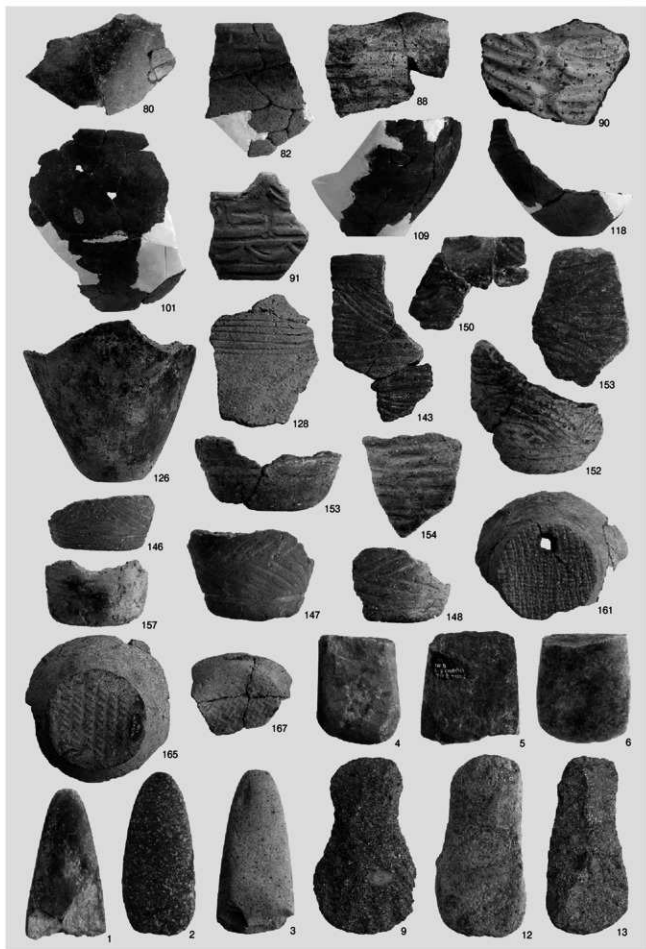






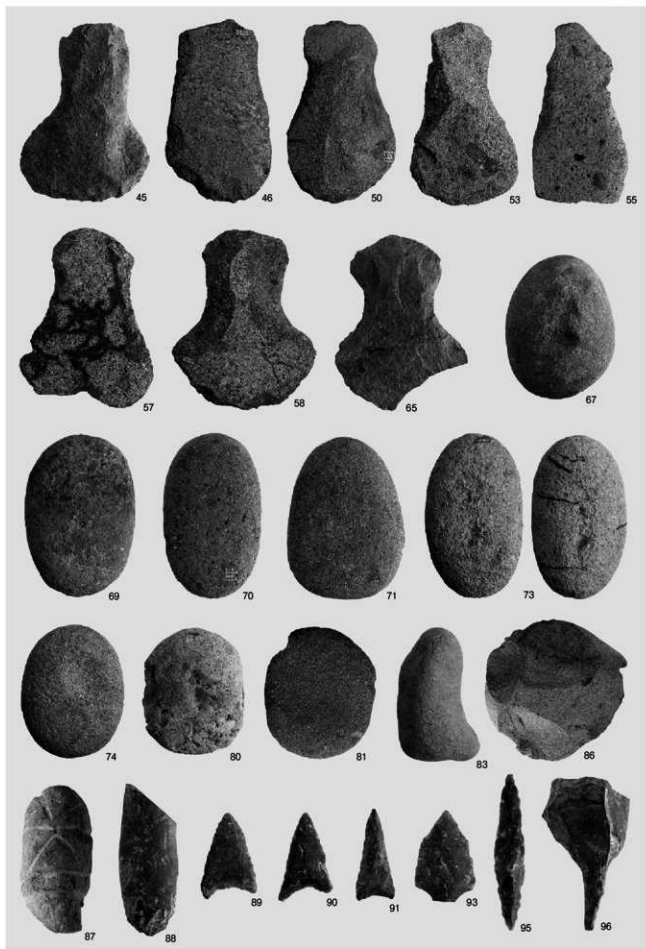












## 報告書抄録

ふりがな	はくさんし いぬいせき							
書名	白山市 乾遺跡							
副書名	一般国道157号改築（鶴来バイパス）に係る埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	湯尻修平、藤田邦雄、山川史子、澤辺利明							
編集機関	財団法人石川県埋蔵文化財センター							
所在地	〒920-1336 石川県金沢市中戸町18番地1 TEL076-229-4477							
発行機関	石川県教育委員会・財団法人石川県埋蔵文化財センター							
発行年月日	平成22年3月31日							
所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
乾遺跡	石川県 白山市 いぬいせき町 乾	17028	08035	36度 31分 13秒	136度 35分 15秒	19900521 19901229 19910422 19910910	7,900㎡ 9,350㎡	一般国道 157号改築
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
乾遺跡	墓跡 集落跡	縄文・弥生 中世・近世	配石墓、竪穴建 物、土坑、溝	土器、石器、陶磁器、 金属製品				
要約	調査区をA～D区に4区分して実施した。A～C区上層は平安時代～中世の集落跡、中層では弥生時代後期の竪穴建物を検出した。B区上層では大小の土坑群を確認した。遺物は中世からみられるが主体は17世紀前半～中頃であり、当時の墓域と想定した。B～D区下層はA区に続く縄文時代晩期～弥生時代前期の集落跡で、多くの配石遺構を確認した。							

### 白山市 乾遺跡

発行日 平成22（2010）年3月31日

発行者 石川県教育委員会  
〒920-8575 石川県金沢市糠井1丁目1番地  
電話 076-225-1842（文化財課）  
財団法人石川県埋蔵文化財センター  
〒920-1336 石川県金沢市中戸町18番地1  
電話 076-229-4477  
E-mail address mail@ishikawa-muibunor.jp

印刷 前田印刷株式会社